# 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）特記仕様書

Ⅰ.工事概要

１．工事場所　青森県弘前市大字宮園二丁目8番地1ほか

２．敷地面積　6,159.82㎡

３．工事種目

１）社会福祉センター棟・渡り廊下Ａ棟　改修一式
鉄筋コンクリート造一部鉄骨造　2階建　延べ面積　1,456.04㎡
鉄骨造　1階建　延べ面積　18.85㎡

２）増築 EV・EVホール、風除室A・B、倉庫1・2・3・4、設備用PS　増築一式
鉄骨造　2階建　延べ面積　150.62㎡

３）屋外環境整備
①　消火栓ポンプ室・設備架台基礎・フェンス　新設一式
②　身障者用駐車場上家　新設一式
③　スロープ・スロープ上家　新設一式
④　工作物　解体一式

４）託児室　解体　鉄筋コンクリート造 小屋鉄骨造　1階建
延べ面積　48.38㎡　解体一式

４．工事内容

１）社会福祉センター棟・渡り廊下Ａ棟
－１．屋根改修を行う。
－２．外壁改修を行う。
－３．内・外装改修を行う。
－４．建具改修を行う。
－５．塗装改修を行う。
－６．環境配慮改修を行う。
－７．屋外付帯改修を行う。
ポーチ・ピロティ・側溝・スロープ

２）増築 EV・EVホール、風除室A・B、倉庫1・2・3・4、設備用PS
－１．増築工事を行う。

３）屋外環境整備
①　消火栓ポンプ室・設備架台基礎・フェンス
②　身障者用駐車場上家
③　スロープ・スロープ上家
－１．新設工事を行う。
④　工作物
－１．解体工事を行う。

４）託児室　解体
－１ 解体工事を行う。

５.指定部分　・有　対象部分（　　）
指定部分工期　　年　月　日
・無

６.工事範囲　※「３.工事種目」すべてを工事範囲とする。
・「３.工事種目」のうち＿＿＿＿＿＿＿＿の工事範囲は下記のとおりとする。

Ⅱ.建築改修工事仕様

(1) 図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和７年版」（以下「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和７年版（以下「標準仕様書」という。）によるほか、下記仕様書等のうち、○を付けたものを適用する。
⊙建築工事標準詳細図（令和４年版）（以下「標準詳細図」という。）
・公共木造建築工事標準仕様書（令和７年版）
⊙建築物解体工事共通仕様書（令和４年版）

(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。
なお、電気設備工事の特記仕様書は（　／　）図、機械設備工事の特記仕様書は（　／　）図による。

(3) 本特記仕様書の表記
1)項目は、⊙印の付いたものを適用する。
2)特記事項は、⊙印の付いたものを適用する。
⊙印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙印と ※ 印の付いた場合は、共に適用する。
3)特記事項に記載の［　．　．　］内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
4)特記事項に記載の（　．　．　）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
5) Ⓖ 印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和8年2月3日変更閣議決定）」に定める特定調達物品における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表１中の品目ごとの判断の基準）を満たすものを示す。

| 章 | 項　目 | 特　記　事　項 |
|---|---|---|
| 1 各章共通事項 | ⊙適用区分 | 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。<br>・風圧力<br>風速（Vo= 34 m/s）<br>地表面粗度区分　（・Ⅰ　・Ⅱ　⊙Ⅲ　・Ⅳ）<br>・積雪荷重<br>平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域<br>別表（ 12 ） |
| | ・施工条件 | ・施工順序　(1.3.5)[1.3.5]<br>（※現場説明書による　・図示　）<br>・工事用車両の駐車場及び資機材の置き場所<br>（・図示　） |
| | ⊙環境への配慮 | (1.4.1)[1.4.1]<br>1)建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から④を満たすものとする。<br>① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。<br>② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。<br>③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジブチル及びフタル酸ジエチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。<br>④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 |
| | ⊙材料の品質等 | (1.4.2)[1.4.2]<br>1)本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。<br>2)備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。<br>3)標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。<br>4)本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。<br>①品質及び性能に関する試験データを整備していること。<br>②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。<br>③安定的な供給が可能であること。<br>④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。<br>⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。<br>⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。<br>5)製造業者等に関する資料の提出を求める材料<br>床型枠用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材、乾式保護材、既調合モルタル（タイル工事用）、既調合目地材、ルーフドレン、吸水調整材、錠前類、クローザ類、自動ドア機構、自閉式上吊り引戸（手動開き式）、重量シャッター、軽量シャッター、オーバーヘッドドア、防水剤、現場発泡断熱材、フリーアクセスフロア、可動間仕切、移動間仕切、トイレブース、天井点検口、床点検口、グレーチング、屋上緑化システム、トップライト、ポリマーセメントモルタル、鋳鉄製ふた |
| | ⊙石綿含有建材の調査 | 調査　[1.5.1]<br>※石綿含有建材の事前調査<br>工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。<br>貸与資料<br>（⊙アスベスト関係材料調査票　⊙既存図面　・　）<br>⊙分析による石綿含有建材の調査<br>分析対象<br>アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト<br>分析方法 |

| 材料名 | 定性分析方法 | 定量分析方法 |
|---|---|---|
| | JIS A 1481-1または JIS A 1481-2 | JIS A 1481-3、JIS A 1481-4またはJIS A 1481-5 |
| | ⊙ 3 箇所 | ・ 箇所 |
| | ・ 箇所 | ・ 箇所 |
| | ・ 箇所 | ・ 箇所 |

サンプル数　1箇所あたり3サンプル
採取箇所　⊙図示による　・

| | |
|---|---|
| ⊙化学物質の濃度測定 | [1.7.9]<br>1) 施工完了後、引渡前に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、 エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、測定結果を監督職員に報告する。<br>2) 測定対象室：ホール、1階事務室A、2階事務室1・2、2階大会議室、中会議室、小会議室<br>3) 測定方法は、現場説明書による。<br>4) 測定結果の報告は、現場説明書による。 |
| ⊙埋設配管・配線及び鉄筋調査 | あと施工アンカー工事<br>6章及び8章による<br>コア抜き、はつり工事等<br>※既存資料調査<br>・探査機（電磁波ﾚｰﾀﾞｰ法又は電磁波誘導法）による探査<br>配管　・配線等の位置の墨出を行う<br>範囲<br>※図示による　・<br>・放射線透過試験<br>労働安全衛生法、「電離放射線障害防止規制」（昭和47年労働省令第41号）等に定めるところによるほか、次による。<br>1)作業主任者は、エックス線作業主任者の資格を有するものとし、資格を証明するものとし、資格を証明する資料を監督職員に提出する。<br>2)放射線照射量は最小限のものとし、照射中は人体に影響のない程度まで照射器より離れる。また、作業者以外の立入禁止措置を講ずる。<br>3)露出時間は、コンクリートの厚さ等により、適宜調整する。<br>4)付近にフィルム、磁気ディスク等放射線の影響を受けるものの有無を確認する。<br>5)躯体の墨出しは、表裏でズレがないように措置を講ずる。<br>撮影枚数　枚<br>フィルムサイズ<br>コンクリート厚さ　cm |


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版　1/100　A3版　1/200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　改修工事 特記仕様書（その１）

## ② 仮設工事

⊙騒音・粉じん等の対策
・防音パネル [2.1.3]
⊙防音シート

防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲
・図示による ⊙ 託児室解体部

⊙足場等 [2.2.1][表 2.2.1]
「「手すり先行工法等に関するガイドライン」について」（厚生労働省 令和5年12月26日）の「（別紙）手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等の作業に関する基準」における２の（１）手すり据置き方式又は（２）手すり先行専用足場方式により行う。

外部足場
⊙設置する
（設置範囲
⊙工事に必要な範囲 ・図示による ・ ）
・設置しない

防護シート
⊙設置する
（設置範囲
⊙工事に必要な範囲 ・図示による ・ ）
・設置しない

内部足場
⊙設置する
（⊗脚立、足場板等 ⊙ 枠組棚足場 ）
・設置しない

⊙材料、撤去材等の運搬方法
種別（・A種 ⊙B種 ・C種 ⊙D種 ・E種 ）
C種：利用可能なエレベーター
（・図示による ・ ）
D種：利用可能な階段
（・図示による ・ ）

⊙既存部分の養生 養生方法等 [2.3.1]
⊙既存部分
養生方法（※ビニルシート、合板 ・ ）
・既存家具、既存設備等
養生方法（※ビニルシート等 ・ ）
・既存ブラインド、カーテン等
養生方法（・ビニルシート等 ・ ）
保管場所（・図示による ・ ）
・固定された備品、机、ロッカー等の移動
・図示による ・
既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。

・仮設間仕切り 仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 [2.3.2][表2.3.1]
・図示による ・

仮設間仕切りの種別と材質等

| 種別 | 仕上げ(厚さmm) | 塗装 | 充填材 |
|---|---|---|---|
| ・A種 | ・せっこうボード 種類（・ ） 厚さ（・ mm ※9.5mm）<br>・合板 材種（・ ） 厚さ（・ mm ※9mm ）<br>・ | ・無し<br>・片面<br>・ | グラスウール 厚さ mm |
| ・B種 | | | |
| ※C種 | 防煙シート | | |

仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

| 材質 | 仕上げ | 塗装 | 設置箇所 |
|---|---|---|---|
| ※木製 | ※合板張り程度 | ・無し | ・ か所 |
| ・ | ・ | ・片面 | ・図示による |

## ③ 防水改修工事

・施工数量調査 調査範囲 [1.6.2、3]
・図示による ・
調査方法
・図示による ・
既存部分の破壊を行った場合の補修方法
・図示による ・
調査報告書（提出部数 ・2部 ・ ）

・降雨等に対する養生方法（とい共） ※改修標準仕様書3.1.3(5)(ｱ)～(ｳ)による [3.1.3]
・

・既存防水の処理 既存保護層の撤去 [3.1.4] [3.2.3、4、6]
・行う（範囲 ・図示による ・ ）
・行わない
既存防水層の撤去
・行う（範囲 ・図示による ・ ）
・行わない
既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去
・行う（・M4AS ・M4ASI ・M4C ・M4DI ・L4X ）
・行わない

・既存下地の処理 既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 [3.2.6]
・図示による ・
POS工法及びPOSI工法（機械的固定方法）の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処理
※改修標準仕様書3.2.6(4)(ｳ)(g)①～③による
・
設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理
※監督職員と協議する
・図示による

・アスファルト防水 [3.3.2～5]
新設防水層（屋根保護絶縁工法）の種別

| 改修工法 | 新設種別 | 施工箇所 | 断熱材G | 絶縁用シート |
|---|---|---|---|---|
| ・P2A | ・A-1 | | | ※ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ厚さ0.15mm以上又はﾌﾗｯﾄﾔｰﾝｸﾛｽ70g/㎡程度 ・ |
| | ・A-2 | | | |
| | ・A-3 | | | |
| ・P1B | ・B-1 | | | |
| | ・B-2 | | | |
| ・P2AI | ・AI-1 | | (種類) ※JIS A 9521に基づく押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材3種bA（ｽｷﾝ層付き） (厚さ)(mm) ・ | ※ﾌﾗｯﾄﾔｰﾝｸﾛｽ70g/㎡程度 ・ |
| | ・AI-2 | | | |
| | ・AI-3 | | | |
| ・P1BI | ・BI-1 | | | |
| | ・BI-2 | | | |

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書 表3.3.3～表3.3.6による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ・
材料による区分 ※R種
厚さ （ ）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書 表3.3.3及び表3.3.4による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ・
材料による区分 ※R種
厚さ （ ）mm以上
平場の保護コンクリートの厚さ
こて仕上げ ※水下 80mm以上 ・
床タイル張り ※水下 60mm以上 ・
立上り部の保護方法
・乾式保護材（品質・性能、試験方法は別表による）
窯業系パネルⅠ類（厚さ (mm) 幅 (mm)）
・れんが押え（※JIS R 1250 ・ ）
・コンクリート押え
・モルタル押え（屋内）

新設防水層（屋根露出工法）の種別

| 改修工法 | 新設種別 | 施工箇所 | 断熱材G | 仕上塗料 種類 | 仕上塗料 使用量 | 高日射反射率防水G | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ・M4C | ・C-1<br>・C-2<br>・C-3<br>・C-4 | | | ・ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・ | ※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・ | ・適用する | |
| ・M3D<br>・POD | ・D-1<br>・D-2 | | | | | ・適用する | 脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない |
| ・PODI<br>・M3DI<br>・M4DI | ・DI-1<br>・DI-2 | | 改修標準仕様書3.3.2(9) (種類) ・ (厚さ)(mm) ・ | | | ・適用する | 脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない |

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書 表3.3.7～表3.3.9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ・
材料による区分 ※R種
厚さ （ ）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書 表3.3.8及び表3.3.9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ・
材料による区分 ※R種
厚さ （ ）mm以上
絶縁断熱工法のルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示による ・
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・
設置数量
※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・ （個）

屋内防水
防水層の種別

| 改修工法 | 種別 | 施工箇所 |
|---|---|---|
| ・P1E | ・E-1 | |
| ・P2E | ・E-2 | |

保護層 ・設ける（※図示による ・ ）
・設けない
・E-1の工程3を行う部位
※貯水槽、浴室等常時水に接する部位
・
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度
・

・屋上排水溝
・図示による ・

・改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ防水 [3.4.2、3]
新設防水層（屋根露出防水）の種別

| 改修工法 | 新設種別 | 施工箇所 | 断熱材G | 仕上塗料 種類 | 仕上塗料 使用量 | 高日射反射率防水G | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ・M4AS | ・AS-T1<br>・AS-T2<br>・AS-J2 | | | ・改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ類の製造所の仕様 ・ | ※改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ類の製造所の仕様 ・ | ・適用する | |
| ・M3AS | ・AS-T3<br>・AS-T4<br>・AS-J1 | | | | | ・適用する | 脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない |
| ・POAS | ・AS-T3<br>・AS-T4<br>・AS-J1<br>・AS-J3 | | | | | ・適用する | 脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない |
| ・M3ASI<br>・M4ASI<br>・POASI | ・ASI-T1<br>・ASI-J1 | | 改修標準仕様書3.4.2(3)(ｳ) (種類) ・ (厚さ)(mm) ・ | | | ・適用する | 脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない |

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書 表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ・
材料による区分 ※R種
厚さ （ ）mm以上
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書 表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ・
材料による区分 ※R種
厚さ （ ）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書 表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ・
材料による区分 ※R種
厚さ （ ）mm以上
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※改質アスファルトシート類の製造所の指定
・
設置数量
※改質アスファルトシート類の製造所の指定
・ （個）
絶縁断熱工法の防湿用シート
・設置する
・設置しない

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 一 A3版 一
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修工事 特記仕様書（その２）

## ③ 防水改修工事

・合成高分子系ルーフィング シート防水

新設防水層の種別 [3.5.2～4] [表3.5.1～3]

| 改修工法 | 新設種別 | 施工箇所 | 断熱材G | 仕上塗料 種類 | 仕上塗料 使用量 | 高日射反射率防水G | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ・POS<br>・S4S | ・S-F1 | | | ・ルーフィングシートの製造所の仕様<br>・ | ※ルーフィングシートの製造所の仕様<br>・ | ・適用する | 脱気装置<br>・設ける<br>・設けない<br>改修用ドレン<br>・設ける<br>・設けない |
| | ・S-F2 | | | | | ・適用する | |
| | ・S-M1 | | | ・ルーフィングシートの製造所の仕様<br>・ | ※ルーフィングシートの製造所の仕様<br>・ | ・適用する | |
| | ・S-M2 | | | | | ・適用する | |
| ・S3S | ・S-F1 | ・プレキャストコンクリート下地<br>・ | | ・ルーフィングシートの製造所の仕様<br>・ | ※ルーフィングシートの製造所の仕様<br>・ | ・適用する | 脱気装置<br>・設ける<br>・設けない |
| | ・S-F2 | ・プレキャストコンクリート下地<br>・ | | | | ・適用する | |
| ・M4S | ・S-M1 | | | ・ルーフィングシートの製造所の仕様<br>・ | ※ルーフィングシートの製造所の仕様<br>・ | ・適用する | 脱気装置<br>・設ける<br>・設けない |
| | ・S-M2 | | | | | ・適用する | |
| ・POSI<br>・P3SI<br>・P4SI<br>・M4SI | ・SI-F1 | ・プレキャストコンクリート下地<br>・ | 改修標準仕様書3.5.2(3)(エ)(b)(種類)<br>・<br>(厚さ)(mm)<br>・<br>・25<br>・50 | ・ルーフィングシートの製造所の仕様<br>・ | ※ルーフィングシートの製造所の仕様<br>・ | ・適用する | 脱気装置<br>・設ける<br>・設けない<br>改修用ドレン<br>・設ける<br>・設けない<br>防湿層<br>・設ける<br>・設けない |
| | ・SI-F2 | ・プレキャストコンクリート下地<br>・ | | | | ・適用する | |
| | ・SI-M1 | | 改修標準仕様書3.5.2(3)(エ)(a)(種類)<br>・<br>(厚さ)(mm)<br>・<br>・25<br>・50 | ・ルーフィングシートの製造所の仕様<br>・ | ※ルーフィングシートの製造所の仕様<br>・ | ・適用する | |
| | ・SI-M2 | | | | | ・適用する | |

S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様
※非歩行仕様
・軽歩行仕様

SI-M1及びSI-M2における防湿用フィルム
・設置する
・設置しない

・塗膜防水

屋内防水
防水層の種別

| 改修工法 | 新設種別 | 施工箇所 | 保護層 平場の保護モルタル塗厚 | 保護層 立上り部の保護モルタル塗厚 |
|---|---|---|---|---|
| ・P1S | ・S-C1 | | ・ | ※7mm以下<br>・ |

平場の保護モルタル床塗りにおける目地の目地割及び種類
目地割
※目地割2㎡程度、最大目地間隔3m程度
・
目地の種類
※押し目地
・

合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書 表3.5.1から表3.5.3による
・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ
種類 ・
厚さ ・ mm以上

絶縁用シート及び可塑剤移行防止用シートの材質
※発泡ポリエチレンシート
・

固定金具の材質、形状及び寸法
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの
・

接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・
設置数量
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・（ ）個

接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理
・行う（・図示による ・ ）
プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り（種別S-F1、SI-F1の場合）
・行う（・図示による ・ ）
・行わない

機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
1章 適用区分による風圧力の
（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法

新設防水層（ウレタンゴム系塗膜防水）の種別 [3.6.2、3]

| 改修工法 | 新設種別 | 施工箇所 | 仕上塗料 種類 | 仕上塗料 使用量 | 高日射反射率防水G | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ・P0X | ※X-1<br>・X-2<br>・X-1H<br>・X-2H<br>・ | | ・主材料の製造所の仕様<br>・ | ※主材料の製造所の仕様<br>・ | ・適用する | 脱気装置<br>・設ける<br>・設けない<br>改修用ドレン<br>・設ける<br>・設けない |
| ・L4X | ・X-1<br>※X-2<br>・X-1H<br>・X-2H<br>・ | | ・主材料の製造所の仕様<br>・ | ※主材料の製造所の仕様<br>・ | ・適用する | 脱気装置<br>・設ける<br>・設けない |

ウレタンゴム系塗膜防水工法X-1の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※主材料の製造所の仕様
・
設置数量 ※主材料の製造所の仕様
・ （個）

新設防水層（ゴムアスファルト系塗膜防水）の種別

| 改修工法 | 新設種別 | 施工箇所 | 工程数及び各工程の使用量 | 保護層 |
|---|---|---|---|---|
| ・P1Y | ※Y-2<br>・ | | ※主材料の製造所の仕様による<br>・ | ・保護モルタル<br>・保護コンクリート 厚さ（ mm） |
| ・P2Y | ※Y-2<br>・ | | ※主材料の製造所の仕様による<br>・ | ・保護モルタル<br>・保護コンクリート 厚さ（ mm） |

⊙シーリング

シーリング改修工法の種類 [3.1.4] [3.7.2、3、7、8]
⊙シーリング充填工法
⊙シーリング再充填工法
・拡幅シーリング再充填工法
・ブリッジ工法
ボンドブレーカー張り
・適用する ・適用しない
エッジング材張り
・適用する ・適用しない

シーリング材の種類、施工箇所
下表以外は、改修標準仕様書 表3.7.1による。

| 施工箇所 | シーリング材の種類（記号） |
|---|---|
| 打継ぎ目地・竪目地 | PU-2 ポリウレタン |
| サッシ廻り・取合い部 | MS-2 変成シリコーン |
| 水回り取合い部 | SR-1 シリコーン |

仕上げを行わない施工箇所
・図示による ・
シーリング材の目地寸法
※改修標準仕様書3.7.3(1)による
⊙図示による
・
接着性試験
※簡易接着性試験 ・引張接着性試験

⊙とい

といその他の材種 [3.8.2、3]
・配管用鋼管
・硬質ポリ塩化ビニル管
・ルーフドレン
・表面処理鋼板
・
とい受金物
材種
※改修標準仕様書3.8.2による
（溶融亜鉛めっきを行ったもの）
・
形状
※市販品（とい径100以下）
※25×4.5以上（とい径100を超えるもの）
・
取付け間隔
※改修標準仕様書3.8.2による
・
足金物
材種
※改修標準仕様書3.8.2による
（溶融亜鉛めっきを行ったもの）
・
形状
※市販品
・
取付け間隔
※改修標準仕様書3.8.2による
・
多雪地域
・適用する ・適用しない

防露材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・
既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法
・図示による ・
鋼管製といの防露巻き
※改修標準仕様書 表3.8.4による
・

ルーフドレンの種類及び呼び

| 種別 | | 呼び | 施工箇所 |
|---|---|---|---|
| ⊙ろく屋根用たて形Ⅰ型 | ※ねじ込み式 | ・ 80 ⊙100 ・125 ・150 | EV棟 |
| ⊙ろく屋根用横形Ⅰ型 | ※ねじ込み式 | ⊙ 50 ・80 ・100 ・125 | 風除室A |
| ・バルコニー中継用 | ※ねじ込み式 | ・ 50 ・ 80 ・100 | |
| | ・差し込み式 | ・ 50 ・ 75 ・100 | |
| ・バルコニー用 | ※ねじ込み式 | ・ 50 ・ 80 ・100 | |
| | ・差し込み式 | ・ 50 ・ 75 ・100 | |

たてどい受金物の取付け
※図示による ・
ルーフドレンの取付け
※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する
・

⊙アルミニウム製笠木

種類 [3.9.2、3]
⊙押出形材形
（⊙押出200形 ⊙押出250形 ・押出300形）
⊙板材折曲げ形（⊙オープン形式 ・シール形式）
本体幅（ ）mm
板厚 （※2.0mm ・ mm）
表面処理
種別（ BB-1 ）種
色合等 ・標準色（ ）
・特注色（ ）
既存笠木等の撤去
・行う（範囲 ・図示による ・ ）
・行わない
下地補修の工法
※図示による ・
板材折曲げ形の笠木の取付方法
※図示による ・
笠木の固定金具の工法等
1章 適用区分による風圧力の
（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168
門前 孝治 1級建築士登録第213201号

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 一 A3版 一
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修工事 特記仕様書（その３）

## 4 外壁改修工事（共通事項）

⊙ 施工数量調査

調査範囲 [1.6.2、3]

⊙外壁改修範囲

・図示による

調査内容

ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。

モルタル塗仕上げ及びタイル張り仕上げについては浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。

コンクリート表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示する塗り仕上げについては、コンクリートまたはモルタル表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示する。また、既存塗膜と新規上塗材との適合性を確認する。

既存部分の破壊を行った場合の補修方法

・図示による ・

調査報告書の部数（・2部 ・ ）

## 4-1 外壁改修工事 コンクリート打放し仕上げ外壁

⊙ひび割れ部改修工法

⊙樹脂注入工法 [4.1.4] [4.2.4、5、6、7]

| 工法の種類 | ひび割れ幅(mm) | 注入口間隔(mm) | 注入量(mL/m) | 延べ長さ(m) |
|---|---|---|---|---|
| ※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 | 0.2以上～1.0未満 | ※200～300・ | ・130・ | 68.6（外部）<br>97.8（内部） |
| ・手動式エポキシ樹脂注入工法 | 0.2以上～0.3未満 | ・50～100・ | ・40・ | |
| | 0.3以上～0.5未満 | ・100～200・ | ・70・ | |
| ・機械式エポキシ樹脂注入工法 | 0.5以上～1.0未満 | ・150～250・ | ・130・ | |

注入状況の確認方法

※コアの抜取りを行う

抜取り個数

※長さ500mごと及びその端数につき1個

・

抜取り部の補修方法

※図示による

・

・Uカットシール材充填工法

| 工法の種類 | ひび割れ幅(mm) | 延べ長さ(m) |
|---|---|---|
| ・可とう性エポキシ樹脂 | 0.2以上～0.3未満 | |
| | 0.3以上～0.5未満 | |
| | 0.5以上～1.0未満 | |
| | 1.0 超過 | |
| ・シーリング材 | 1.0超過～1.5未満 | |
| | 1.5以上～2.0未満 | |
| | | |

・シーリング材

充填材料の種類

※1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・

シーリング材のうえにポリマーセメントモルタル（性能、試験方法は別表による）の充填

・行う ・行わない

シーリング材の試験は改修標準仕様書 3章 防水改修工事による。

・可とう性エポキシ樹脂

⊙シール工法

| 工法の種類 | ひび割れ幅(mm) | 延べ長さ(m) |
|---|---|---|
| ⊙パテ状エポキシ樹脂 | 0.2未満 | 124 |
| ・可とう性エポキシ樹脂 | | |

⊙欠損部改修工法 ⊙充填工法 [4.1.4] [4.2.4,7]

| 材料 | 平均深さ(mm) | 平均広さ(㎡) | 延べ箇所数(-) |
|---|---|---|---|
| ・ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ | 5～10未満 | | |
| | 10～15未満 | | |
| | 15～20未満 | | |
| | 20～25未満 | | |
| | 25～30未満 | | |
| ⊙エポキシ樹脂モルタル | 30～35未満 | | 5 |
| | 35～40未満 | | |

ポリマーセメントモルタルの性能、試験方法は別表による

## 4-2 外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ外壁

・ひび割れ部改修工法

・樹脂注入工法 [4.1.4] [4.3.5、6、7、8]

| 工法の種類 | ひび割れ幅(mm) | 注入口間隔(mm) | 注入量(mL/m) | 延べ長さ(m) |
|---|---|---|---|---|
| ※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 | 0.2以上～1.0未満 | ※200～300・ | ・130・ | |
| ・手動式エポキシ樹脂注入工法 | 0.2以上～0.3未満 | ・50～100・ | ・40・ | |
| | 0.3以上～0.5未満 | ・100～200・ | ・70・ | |
| ・機械式エポキシ樹脂注入工法 | 0.5以上～1.0未満 | ・150～250・ | ・130・ | |

注入状況の確認方法

※コアの抜取りを行う

抜取り個数

※長さ500mごと及びその端数につき1個

・

抜取り部の補修方法

※図示による

・

・Uカットシール材充填工法

| 工法の種類 | ひび割れ幅(mm) | 延べ長さ(m) |
|---|---|---|
| ・可とう性エポキシ樹脂 | 0.2以上～0.3未満 | |
| | 0.3以上～0.5未満 | |
| | 0.5以上～1.0未満 | |
| | 1.0 超過 | |
| ・シーリング材 | 1.0超過～1.5未満 | |
| | 1.5以上～2.0未満 | |
| | | |

・シーリング材

充填材料の種類

※1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・

シーリング材のうえにポリマーセメントモルタル（性能、試験方法は別表による）の充填

・行う ・行わない

シーリング材の試験は改修標準仕様書 3章 防水改修工事による。

・可とう性エポキシ樹脂

・シール工法

| 工法の種類 | ひび割れ幅(mm) | 延べ長さ(m) |
|---|---|---|
| ・パテ状エポキシ樹脂 | 0.2未満 | |
| ・可とう性エポキシ樹脂 | | |

・欠損部改修工法 ・充填工法 [4.1.4] [4.2.9,10]

| 材料 | 平均深さ(mm) | 平均広さ(㎡) | 延べ箇所数(-) |
|---|---|---|---|
| ・ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ | 5～10未満 | | |
| | 10～15未満 | | |
| | 15～20未満 | | |
| | 20～25未満 | | |
| | 25～30未満 | | |
| ・エポキシ樹脂モルタル | 30～35未満 | | |
| | 35～40未満 | | |

ポリマーセメントモルタルの性能、試験方法は別表による

・モルタル塗替え工法

| 材料 | 平均深さ(mm) | 平均広さ(㎡) | 延べ箇所数(-) |
|---|---|---|---|
| ・現場調合材料 | | | |
| ・既調合材料 | | | |

・現場調合材料

（セメントは改修特記仕様書8-2 コンクリート工事による）

・既調合材料（ ）

既製目地材

・使用する（形状 ・図示による ・ ）

仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置

※図示による ・

・浮き部改修工法 [4.1.4][4.3.11～16]

| 工法の種類 | ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 一般部 | ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 指定部 | 注入口の箇所数(箇所/㎡) 一般部 | 注入口の箇所数(箇所/㎡) 指定部 | 注入量(mL/箇所) | 延べ広さ(㎡) 一般部 | 延べ広さ(㎡) 指定部 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ・ｱﾝｶｰﾋﾞﾝﾆﾝｸﾞ部分ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法 | ※16・ | ※25・ | | | ※25・ | | |
| ・ｱﾝｶｰﾋﾞﾝﾆﾝｸﾞ全面ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法 | ※13・ | ※20・ | ※12・ | ※20・ | ※25・ | | |
| ・ｱﾝｶｰﾋﾞﾝﾆﾝｸﾞ全面ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄｽﾗﾘｰ注入工法 | ※13・ | ※20・ | ※12・ | ※20・ | ※50・ | | |
| ・注入口付ｱﾝｶｰﾋﾞﾝﾆﾝｸﾞ部分ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法 | ※9・ | ※16・ | | | ※25・ | | |
| ・注入口付ｱﾝｶｰﾋﾞﾝﾆﾝｸﾞ全面ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法 | ※9・ | ※16・ | ※9・ | ※16・ | ※25・ | | |
| ・注入口付ｱﾝｶｰﾋﾞﾝﾆﾝｸﾞ全面ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄｽﾗﾘｰ注入工法 | ※9・ | ※16・ | ※9・ | ※16・ | ※50・ | | |
| ・充填工法 | | | | | | | |
| ・ﾓﾙﾀﾙ塗替え工法 | | | | | | | |

アンカーピンの材質

※ステンレス鋼（SUS304）呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの

・

注入口付アンカーピンの材質

※ステンレス鋼（SUS304）呼び径外径6mm程度

・

注入工法用材料

・ポリマーセメントスラリー

| 広がり速度 (cm/s) | 長さ変化量(収縮) (%) | 引張接着性(材齢28日) (N/?) | 曲げ性能(材齢28日) (N/?) | 吸水性(72時間) (%) | 耐久性(劣化曲げ強さ) (N/?) |
|---|---|---|---|---|---|
| 3以上 | 3以下 | 0.5以上 | 5.0以上 | 15以下 | 5.0以上 |

保水係数 0.35～0.55

粘調係数 0.50～1.00

充填工法用材料

・エポキシ樹脂モルタル

・ポリマーセメントモルタル

（性能、試験方法は別表による）

モルタル塗替え工法用材料

・現場調合材料

（セメントは改修特記仕様書 8章 8-2 コンクリート工事による）

・既調合材料（ ）

既製目地材

・使用する（形状 ・図示による ・ ）

仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置

※図示による ・

## 4-3 外壁改修工事 タイル張り仕上げ外壁

・タイルの形状、寸法等

タイルの形状、寸法等 [4.4.5、8]

| 施工箇所 | 種類 | 形状/形状(mm) | 再生材料の適用 C | 吸水率による区分 Ⅰ類 | 吸水率による区分 Ⅱ類 | 吸水率による区分 Ⅲ類 | うわぐすり 施ゆう | うわぐすり 無ゆう | 役物 有 | 役物 無 | 色 標準 | 色 特注 | 耐凍害性 有 | 耐凍害性 無 | 耐滑り性 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |
| | | | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |
| | | | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |

種類の略称

内外：内外装タイル

ユ ：ユニットタイル（内装タイル以外）

備考欄：参照タイルシリーズ

標準的な曲がりの役物は一体成形とする。

見本焼き

・行う（施工箇所： ） ・行わない

試験張り

・行う（範囲、仕様等は図示による） ・行わない

・ひび割れ部改修工法

・樹脂注入工法 [4.1.4] [4.4.5、6]

| 工法の種類 | ひび割れ幅(mm) | 注入口間隔(mm) | 注入量(mL/m) | 延べ長さ(m) |
|---|---|---|---|---|
| ※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 | 0.2以上～1.0未満 | ※200～300・ | ・130・ | |
| ・手動式エポキシ樹脂注入工法 | 0.2以上～0.3未満 | ・50～100・ | ・40・ | |
| | 0.3以上～0.5未満 | ・100～200・ | ・70・ | |
| ・機械式エポキシ樹脂注入工法 | 0.5以上～1.0未満 | ・150～250・ | ・130・ | |

注入状況の確認方法

※コアの抜取りを行う

抜取り個数

※長さ500mごと及びその端数につき1個

抜取り部の補修方法

※図示による ・

・欠損部改修工法

・タイル部分張替え工法 [4.1.4][4.4.5、7、8]

接着剤の種類

・ポリマーセメントモルタル

（性能、試験方法は別表による）

・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系

施工数量

平均広さ（ ）㎡ 延べ箇所数（ ）箇所

・タイル張替え工法

張替え用材料

・接着剤JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系

・張付けモルタル

（・現場調合材料 ・既調合モルタル）

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置

※改修標準仕様書 表4.4.2による

・図示による

外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整剤塗りの接着力試験

・行う ・行わない

施工数量

平均広さ（ ）㎡ 延べ箇所数（ ）箇所

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172－38－1900
FAX 0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 一 A3版 一

設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修工事 特記仕様書（その４）

AA-104

NO.

## 4-3 外壁改修工事 タイル張り仕上げ外壁

・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・目荒し工法（改修標準仕様書4.3.10(3)による）
・
タイル張りの工法
・外装タイル
・密着張り　・改良圧着張り
・ユニットタイル
・マスク張り　・モザイクタイル張り
シーリング
改修特記仕様書 3章 防水改修工事による。

・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り
モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・目荒し工法（改修標準仕様書4.3.10(3)による）
・
シーリング材の種類
打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地
※ポリウレタン系シーリング材
・
伸縮調整目地その他の目地
※変成シリコーン系シーリング材
・
シーリングのその他事項は、改修特記仕様書 3章
防水改修工事による。

目地詰め　※行う　・行わない

・浮き部改修工法　[4.1.4][4.4.5、9～15][4.5.9～15]

| 工法の種類 | ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数（本/㎡） 一般部 | ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数（本/㎡） 指定部 | 注入口の箇所数（箇所/㎡） 一般部 | 注入口の箇所数（箇所/㎡） 指定部 | 注入量（mL/箇所） | 延べ広さ（㎡） 一般部 | 延べ広さ（㎡） 指定部 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ 部分ｴﾎﾟｷｼ樹脂 注入工法 | ※16 ・ | ※25 ・ | | | ※25 ・ | | |
| ・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ 全面ｴﾎﾟｷｼ樹脂 注入工法 | ※13 ・ | ※20 ・ | ※12 ・ | ※20 ・ | ※25 ・ | | |
| ・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ 全面ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ ｽﾗﾘｰ注入工法 | ※13 ・ | ※20 ・ | ※12 ・ | ※20 ・ | ※50 ・ | | |
| ・注入口付 ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ 部分ｴﾎﾟｷｼ樹脂 注入工法 | ※9 ・ | ※16 ・ | | | ※25 ・ | | |
| ・注入口付 ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ 全面ｴﾎﾟｷｼ樹脂 注入工法 | ※9 ・ | ※16 ・ | ※9 ・ | ※16 ・ | ※25 ・ | | |
| ・注入口付 ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ 全面ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ ｽﾗﾘｰ注入工法 | ※9 ・ | ※16 ・ | ※9 ・ | ※16 ・ | ※50 ・ | | |
| ・注入口付 ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入 ﾀｲﾙ固定工法 | ・ | ・ | | | ※25 ・ | | |
| ・ﾀｲﾙ部分 張り替え工法 | | | | | | | |
| ・ﾀｲﾙ 張り替え工法 | | | | | | | |

アンカーピンの材質
※ステンレス鋼（SUS304）呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの
・
注入口付アンカーピンの材質
※ステンレス鋼（SUS304）呼び径外径6mm程度
・

・目地改修工法

・タイル部分張替え工法
接着剤の種類
・ポリマーセメントモルタル
（性能、試験方法は別表による）
・JIS A 5557に基づく
一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
施工数量
平均広さ（　　）㎡　延べ箇所数（　　）箇所

・タイル張替え工法
張替え用材料
・接着剤JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
・張付けモルタル
（・現場調合材料　・既調合モルタル）
伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置
※改修標準仕様書 表4.5.1による
・図示による
外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整剤塗りの接着力試験
・行う　・行わない
施工数量
平均広さ（　　）㎡　延べ箇所数（　　）箇所

・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
・目荒し工法（改修標準仕様書4.3.10(3)による）

タイル張りの工法
・外装タイル
・密着張り　・改良圧着張り
・ユニットタイル
・マスク張り　・モザイクタイル張り
シーリング
改修特記仕様書 3章 防水改修工事による。

・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り
モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
・目荒し工法（改修標準仕様書4.4.9(3)による）
・
シーリング材の種類
打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地
※ポリウレタン系シーリング材
・
伸縮調整目地その他の目地
※変成シリコーン系シーリング材
・
シーリングのその他事項は、改修特記仕様書 3章
防水改修工事による。

目地詰め　※行う　・行わない

・目地ひび割れ部改修工法　[4.1.4][4.4.5、16]
・伸縮調整目地改修工法
伸縮調整目地の位置及び寸法
・図示による　・
シーリングは、改修特記仕様書 3章 防水改修工事による。

## 4-4 外壁改修工事 塗り仕上げ外壁

⊙既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整　[4.5.4]

| 工法 | 処理範囲 | 下地面の補修 |
|---|---|---|
| ・サンダー工法 | ※既存仕上げ面全体<br>・図示による | ⊙ひび割れ部改修工法<br>・浮き部改修工法<br>・欠損部改修工法 |
| ・高圧水洗工法 | ※既存仕上げ面全体<br>・図示による | |
| ・塗膜はく離剤工法 | ※既存仕上げ面全体<br>・図示による | |
| ⊙水洗い工法 | ※サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離剤工法の処理範囲以外の既存仕上面全面<br>・図示による | |

⊙下地調整塗材　※下地調整塗材（C-2）　[4.5.2]
・ポリマーセメントモルタル
（性能、試験方法は別表による）

⊙仕上塗材仕上げ　新規仕上塗材の種類　[4.1.5][4.5.2][表4.5.1]
・薄付け仕上塗材

| 種類（呼び名） | 仕上げの形状 | 工法 | 防火材料 |
|---|---|---|---|
| ・外装薄塗材Si | ・砂壁状<br>・ゆず肌状 | ・吹付け | ・ |
| | ・ゆず肌状<br>・さざ波状 | ・ﾛｰﾗｰ塗り | |
| ・可とう形外装塗材Si | ・砂壁状<br>・ゆず肌状 | ・吹付け | ・ |
| | ・ゆず肌状<br>・さざ波状 | ・ﾛｰﾗｰ塗り | |
| ・外装薄塗材E | ・砂壁状<br>・ゆず肌状 | ・吹付け | ・ |
| | ・平たん状<br>・凹凸状 | ・こて塗り | |
| | ・ゆず肌状<br>・さざ波状 | ・ﾛｰﾗｰ塗り | |
| | ・着色骨材砂壁状 | ・吹付け<br>・こて塗り | |
| ・可とう形外装塗材E | ・砂壁状<br>・ゆず肌状 | ・吹付け | ・ |
| | ・平たん状<br>・凹凸状 | ・こて塗り | |
| | ・ゆず肌状<br>・さざ波状 | ・ﾛｰﾗｰ塗り | |
| | ・ゆず肌状<br>・さざ波状 | ・ﾛｰﾗｰ塗り | |
| ・防水形外装薄塗材E | ・凹凸状 | ・吹付け | ・ |
| ・外装薄塗材S | ・砂壁状 | ・吹付け | ・ |

・厚付け仕上塗材

| 種類（呼び名） | 仕上げの形状 | 工法 | 上塗り | 防火材料 |
|---|---|---|---|---|
| ・外装厚塗材C | ・吹放し<br>・凸部処理 | ・吹付け | ・適用する | ・ |
| | ・平たん状<br>・凹凸状<br>・ひき起こし<br>・かき落とし | ・こて塗り | | |
| ・外装厚塗材Si | ・吹放し<br>・凸部処理 | ・吹付け | ・適用する | ・ |
| ・外装厚塗材E | ・平たん状<br>・凹凸状<br>・ひき起こし | ・こて塗り<br>・ﾛｰﾗｰ塗り | | |

・マスチック塗材塗り　[4.1.5] [4.6.2] [表4.6.1]
改修標準仕様書4.6.2 による

・外壁用塗膜防水材塗り
仕上げの形状　[4.1.5][4.7.2、3][表4.7.1]
・
工法
・
仕上塗料の耐候性
・
下地挙動緩衝材の適用
・適用する
・適用しない
コンクリート面のひび割れ部及び欠損部の処理は、改修特記仕様書 4章 外壁改修工事（コンクリート打ち放し仕上げ外壁改修）による。
モルタル面のひび割れ部、欠損部及び浮き部の処理は、改修特記仕様書 4章 外壁改修工事（モルタル塗り仕上げ外壁改修）による。
吹付け工法の模様材の種類
・　（・所要量　（kg/㎡））
外壁用仕上塗料の種類
・　（・所要量　（kg/㎡））
既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整は、改修特記仕様書 4章 外壁改修工事（塗仕上げ外壁等改修）による。

・複層仕上塗材

| 種類（呼び名） | 仕上げの形状 | 工法 | 上塗材の種類 | 耐候性 | 防火材料 |
|---|---|---|---|---|---|
| ・複層塗材CE<br>・複層塗材RE<br>・複層塗材Si<br>・複層塗材E | ・凸部処理<br>・凹凸状 | ・吹付け | 樹脂<br>・<br>外観<br>・<br>溶媒<br>・ | ・耐候形1種<br>・耐候形2種<br>・耐候形3種 | ・ |
| | ・ゆず肌状 | ・ﾛｰﾗｰ塗り | | | |
| ・可とう形複層塗材CE | ・凸部処理<br>・凹凸状 | ・吹付け | 樹脂<br>・<br>外観<br>・<br>溶媒<br>・ | ・耐候形1種<br>・耐候形2種<br>・耐候形3種 | ・ |
| | ・ゆず肌状 | ・ﾛｰﾗｰ塗り | | | |
| ・防水形複層塗材CE<br>・防水形複層塗材RE<br>⊙防水形複層塗材E | ・凸部処理<br>・凹凸状 | ・吹付け | 樹脂<br>⊙ｱｸﾘﾙｼﾘｺｰﾝ系<br>外観<br>・<br>溶媒<br>・ | ⊙耐候形1種<br>・耐候形2種<br>・耐候形3種 | ・ |
| | ⊙ゆず肌状 | ⊙ﾛｰﾗｰ塗り | | | |

・可とう形改修用仕上塗材

| 種類（呼び名） | 仕上げの形状 | 工法 | 上塗材の種類 | 耐候性 | 防火材料 |
|---|---|---|---|---|---|
| ・可とう形改修塗材E<br>・可とう形改修塗材RE<br>・可とう形改修塗材CE | ・平たん状<br>・さざ波状 | ・吹付け<br>・ﾛｰﾗｰ塗り | 樹脂<br>・<br>外観<br>・<br>溶媒<br>・ | ・耐候形1種<br>・耐候形2種<br>・耐候形3種 | ・ |
| | ・ゆず肌状 | ・ﾛｰﾗｰ塗り | | | |

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版　1/100　A3版　1/200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　改修工事 特記仕様書（その５）

5 建具改修工事

⊙改修工法 [5.1.3] [5.1.6]

| 既存建具の種類 | | かぶせ工法 | 撤去工法 | 適用箇所 |
|---|---|---|---|---|
| ⊙アルミニウム製建具 | | ⊙ | ⊙ | ⊙建具表による |
| ・樹脂製建具 | | ＼ | ・ | ・建具表による |
| ⊙鋼製建具 | ⊙外部 | ⊙ | ・ | ⊙建具表による |
| | ・内部 | ・ | ・ | ・建具表による |
| ・鋼製軽量建具 | | ・ | ・ | ・建具表による |
| ・ステンレス製建具 | | ・ | ・ | ・建具表による |
| ⊙木製建具 | | ＼ | ⊙ | ⊙建具表による |

新規に建具を設ける場合
壁部分の開口の開け方
※図示による ・
新規建具周囲の補修工法及び範囲
※図示による ・
建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修工事による。
・再使用（・ブラインドボックス ・ ）

⊙防火戸 [5.1.4]
⊙指定する
適用箇所（⊙建具表による ・ ）
・指定しない
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動
⊙連動させる 適用箇所（⊙建具表による ・ ）
・連動させない

・見本の製作等 [5.1.5]
建具見本の製作 ・行う（建具符号： ）
・行わない
建具見本製作の目的等：（ ）
特殊な建具の仮組 ・行う（建具符号： ）
・行わない

・防犯建物部品 [5.1.7]
・適用する（・建具表による ・ ）
・適用しない

⊙アルミニウム製建具 [5.2.2～5][表 5.2.2]
性能値等
耐風圧性の等級（⊙ S-5 ）
（建具符号 ⊙建具表による ・ ）
気密性の等級（⊙ A-3 ）
（建具符号 ⊙建具表による ・ ）
水密性の等級（⊙ W-4 ）
（建具符号 ⊙建具表による ・ ）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号 ・建具表による ・ ）
⊙B種（建具符号 ⊙建具表による ・ ）
・C種（建具符号 ・建具表による ・ ）
枠の見込み寸法（⊙建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシG
断熱性の等級（ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL ・
形状及び仕上げ
表面処理
外部に面する建具
種別（改修標準仕様書 表5.2.2）
⊙BB-1種
・BB-2種（着色：・標準色 ・特注色）
屋内の建具
種別（開封標準仕様書 表5.2.2）
・BC-1種 ・BC-2種
・BC-2種（着色：・標準色 ・特注色）
結露水の処理方法
・水貯め式 ・排水式
工法
水切り板、ぜん板
※図示による ・

⊙網戸等 [5.2.3、5.3.3]

| 種類 | 材質 | 線径 | 網目 |
|---|---|---|---|
| ⊙防虫網 | ※合成樹脂製<br>・ガラス繊維入り合成樹脂製<br>・ステンレス（SUS316）製 | ※0.25mm以上<br>・ | ※16～18メッシュ<br>・ |
| ・防鳥網 | ステンレス（SUS304）線材 | 1.5mm | 網目寸法15mm |

・樹脂製建具 [5.2.2][5.3.2～5]
性能値等
耐風圧性の等級（ ）
気密性の等級 （ ）
水密性の等級 （ ）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・B種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・C種（建具符号 ・建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・T-1 ・T-2 ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシG
断熱性の等級（・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8 ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
外部に面する建具の日射熱取得性の等級
枠の見込み寸法 ・建具表による ・
材料
ガラス
※複層ガラス（組合せは建具表による）
・
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL ・
形状及び仕上げ
表面色 ・標準色 ・特注色
工法
水切り板、ぜん板
※図示による
・

⊙鋼製建具 [5.2.2][5.4.2～4][表5.4.2]
⊙鋼製建具
性能値等
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号 ・建具表による ・ ）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風性の等級 （⊙ S-6 ）
（建具符号 ⊙建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシG
断熱性の等級（ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL ・
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ（mm）
※改修標準仕様書 表5.4.2による
・ mm 使用箇所（ ）
標準型鋼製建具の形式及び寸法
※建具表による ・

⊙鋼製軽量建具 [5.2.2][5.5.2～4]
性能値等
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号 ・建具表による ・ ）
・適用しない
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシG
断熱性の等級（ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
材料
鋼板
・亜鉛めっき鋼板
・ビニル被覆鋼板
・カラー鋼板
・ステンレス鋼板
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
・
召合わせ、縦小口包み板の性質
※鋼板 ・
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL ・
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ（mm）
※改修標準仕様書 表5.5.1による
・ mm 使用箇所（ ）
・防音性能を求める戸（建具表による）
防音充填材 （グラスウール又はロックウール）
標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法
※建具表による ・

⊙ステンレス製建具 [5.2.2] [5.4.2] [5.6.2～5]
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
・
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL ・
形状及び仕上げ
表面仕上げ
※HL ・鏡面仕上げ ・
工法
ステンレス鋼板の曲げ加工
※普通曲げ
・角出し曲げ

⊙木製建具 [5.7.2～4]
建具材の加工、組立時の含水率
※A種 ・
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・

⊙フラッシュ戸
表面材のホルムアルデヒド放散量等
※改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)による
表面材の合板の種類

| 合板の種類 | 規格等 | 備考 |
|---|---|---|
| ・普通合板G | 表面の樹種<br>・<br>板面の品質（※広葉樹1等 ・ ）<br>接着の程度（・1類 ・2類 ） | |
| ・天然木化粧合板G | 樹種名（ ）<br>接着の程度（・1類 ・2類 ） | |
| ⊙特殊加工化粧合板G | 化粧加工の方法<br>※プリント<br>・ポリエステル化粧合板<br>⊙メラミン化粧合板<br>・<br>接着の程度（⊙1類 ・2類 ） | |
| ・MDFG | 表裏面の状態による区分（ ）<br>曲げ強さによる区分（ ）<br>耐水性による区分（ ）<br>難燃性による区分（ ） | |

表面板の厚さ
※改修標準仕様書 表5.7.6による ・
引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用
・適用しない ・適用する

・かまち戸
かまち樹種（ ） 鏡板樹種（ ）
見込み寸法 ※36mm ・建具表による ・

・ふすま
張りの種別（・Ⅰ型 ・Ⅱ型）
上張り（押入等の裏側以外）
・鳥の子
・新鳥の子又はビニル紙程度
縁仕上げ
・塗り縁
・生地縁（素地）
・生地縁（ウレタンクリヤー塗装）
見込み寸法 ※19.5mm ・建具表による ・

・戸ぶすま
表面板の仕上 ・建具表による
見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・

・紙張り障子
見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・

枠、くつずりの材料
・建具表による ・

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172－38－1900
FAX 0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 ― A3版 ―
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修工事 特記仕様書（その６）

AA-106
NO.

⊙建具用金物　金物の種類及び見え掛り部の材質等　[5.8.1～3]
※改修標準仕様書 表5.8.1により適用は建具表による
・
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※改修標準仕様書 表5.8.2による
・建具表による
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※改修標準仕様書 表5.8.3による
・建具表による
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※改修標準仕様書 表5.8.4による
・建具表による
木製建具に使用する戸車及びレール
※改修標準仕様書 表5.8.5による
・建具表による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置
・建具表による
・
・シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠
（品質・性能、試験方法は別表による）
・クローザ類
（品質・性能、試験方法は別表による）

⊙鍵　マスターキー　[5.8.4]
⊙製作する
・製作しない
・既存のマスターキーに合わせる
鍵の製作本数
※各室3本1組（室名札付き）　・
鍵箱
・なし　⊙あり

⊙自動ドア開閉装置　戸の開閉方式　[5.9.2、3]
⊙建具表による　・
⊙引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書 表5.9.1
（防錆　⊙適用する　・適用しない）
・以下による
種類・開閉方式　（　）
耐電圧　（　）
温度上昇　（　）
耐久性（サイクル）　（　）
防錆　（　）
電源　（　）
⊙車椅子使用者用便房出入り口引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書 表5.9.2
（防錆　⊙適用する　・適用しない）
・以下による
耐電圧　（　）
温度上昇　（　）
耐久性（サイクル）　（　）
防錆　（　）
電源　（　）
・引き戸用検出装置
性能値
※改修標準仕様書 表5.9.3
（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
耐電圧　（　）
防錆　（　）
防滴　（　）
電源　（　）
引き戸用検出装置の種類（改修標準仕様書 表5.9.4）
⊙建具表による　・
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ
・光線式タッチスイッチ
車椅子使用者用便房用操作スイッチの種類
・大形押しボタンスイッチ
・非接触スイッチ
凍結防止措置
⊙行う　・行わない

・自閉式上吊り引戸装置　性能値等　[5.10.3]
※改修標準仕様書 表5.10.1
・以下による
手動開き力　（　）
手動閉じ力　（　）
閉じ速度の調整　（　）
制動区間　（　）
開閉繰返し　（　）
耐衝撃性　（　）

⊙重量シャッター　シャッターの種類　[5.11.2、3]
・管理用シャッター
・外壁用防火シャッター
⊙屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度
（　）pa
開閉方式の種類
※電動式（手動併用）　・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置
（設置箇所　・建具表による　・　）
電動式シャッターの障害物感知装置
（設置箇所　・建具表による　・　）
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置
（設置箇所　・建具表による　・　）
管理用シャッターのシャッターケース
・設ける　・設けない
スラット及びシャッターケース用鋼板
鋼板の種類
⊙JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板鋼帯）
めっきの付着量
※Z12又はF12
・
ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
・

・軽量シャッター　開閉方式の種類　[5.12.2～4]
※手動式
・電動式（手動併用）
耐風圧強度（　）pa
安全装置（電動シャッター）
・急降下停止装置
（設置箇所　・建具表による　・　）
※障害物感知装置
（設置箇所　・建具表による　・　）
スラットの材質の種類
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量（※Z06又はF06　・　）
・JIS G 3322（塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量（※AZ90　・　）
スラットの形状
・インターロッキング形
・オーバーラッピング形

・オーバーヘッドドア　[5.13.2、3]

| ｾｸｼｮﾝ材料による区分 | 風圧力による強さの区分 | 開閉方式による区分 | 収納形式による区分 | ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙの材料 |
|---|---|---|---|---|
| ※ｽﾁｰﾙﾀｲﾌﾟ | ・ 50 | ※ﾊﾞﾗﾝｽ式 | ・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ形 | ※溶融亜鉛めっき鋼板 |
| ・ｱﾙﾐﾆｳﾑﾀｲﾌﾟ | ・ 75 | ・ﾁｪｰﾝ式 | ・ﾛｰﾍｯﾄﾞ形 | |
| ・ﾌｧｲﾊﾞｰｸﾞﾗｽﾀｲﾌﾟ | ・100 | ・電動式 | ・ﾊｲﾘﾌﾄ形 | ・ｽﾃﾝﾚｽ鋼板 |
| | ・125 | | ・ﾊﾟｰﾁｶﾙ形 | |

電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置
（設置箇所　・建具表による　・　）

⊙ガラス　[3.7][5.14.2～4]
⊙フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類
⊙建具表による　・

⊙型板ガラスの厚さによる種類
⊙建具表による　・

⊙網入板ガラス及び線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類
⊙建具表による　・

⊙合わせガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ及び特性による種類
⊙建具表による　・
落球衝撃はく離特性及びショットバック衝撃特性による種類
・Ⅰ類　・Ⅱ-1類　・Ⅱ-2類　・Ⅲ類

⊙強化ガラス
形状による種類、材料板ガラスの種類、厚さの呼びによる種類及び特性による種類
⊙建具表による　・
破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類
・Ⅰ類　⊙Ⅲ類

・熱線吸収板ガラス
板ガラスによる種類、厚さによる種類
・建具表による　・
性能による種類
・1種　・2種

⊙複層ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ
⊙建具表による　・
断熱性による区分
・T1　・T2　・T3　⊙T4　・T5　・T6
日射取得性及び日射遮蔽性による区分
・G　・S
封入気体の種類
⊙空気　・アルゴン　・

・熱線反射ガラス
材料板ガラスの種類、厚さによる種類
・建具表による　・
日射熱遮蔽性による区分
・1種　・2種　・3種
耐久性による区分
（日射熱遮蔽性による区分が2種の場合）
・A類　・B類

・倍強度ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの呼びによる種類
・建具表による　・

ガラスの留め材及び溝の大きさ

| 建具の種類 | ガラス留めの種類 | ガラス溝の大きさ(mm) |
|---|---|---|
| ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 | ⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ材 | ※建具製造所の仕様による |
| | ・ｸﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞﾁｬﾝﾈﾙ | ・図示による |
| | ・ | ・ |
| 鋼製及び鋼製軽量 | ⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ材 | ※建具製造所の仕様による |
| | ・ | ・図示による |
| | | ・ |
| ｽﾃﾝﾚｽ製 | ⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ材 | ※建具製造所の仕様による |
| | ・ | ・図示による |
| | | ・ |
| 樹脂製 | ・ｸﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞｶﾞｽｹｯﾄ | ※建具製造所の仕様による |
| | ・ | ・図示による |
| | | ・ |

・ガラスブロック積み
・ガラス端部の小口加工
対象箇所　・建具表による　・図示による
仕上げの程度（・　）

[5.14.5]

| 呼び寸法(mm) | 厚さ(mm) | 色調 | 目地幅(mm) | 伸縮調整目地位置(mm) | 防火性能 |
|---|---|---|---|---|---|
| ・160×160 | ・95 ・ | | | | |
| ・200×200 | ・95 ・ | | | | |
| | | | | | |

壁用金属枠及び補強材
※図示による　・
力骨
材質
※ステンレス鋼（SUS304）　・
寸法
※径5.5mm　・
形状
※はしご形状複筋及び単筋　・
化粧目地モルタルの色（・白　・グレー）
シーリングの種類　（・SR-1　・PS-1）
金属製化粧カバー
材質
・ステンレス製　・アルミニウム製　・
寸法
※図示による　・
形状
※図示による
目地部の横力骨の納まり
※ガラスブロック製造所の仕様による
・図示による
・
工法
1章 適用区分による風圧力の
（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

・ガラス用フィルム

| 種類 | 記号 内貼り用 | 記号 外貼り用 | その他性能等 |
|---|---|---|---|
| ・日射調整フィルム | ・SC-1 | ・SC-2 | |
| ・低放射フィルム | ・LE | | |
| ・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム | ・GI-1 | ・GI-2 | |
| ・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム | ・GD-1 | ・GD-1 | |
| ・ガラス貫通防止フィルム | ・SF | | |

品質は、JIS A 5759による。

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社エクラン　一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版　－　A3版　－
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　改修工事 特記仕様書（その７）

6 内装改修工事

⊙改修範囲 [6.1.3]

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
⊙図示による

天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲
※壁面より両側 600㎜程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
⊙図示による

既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※既存のまま
⊙図示による

⊙ 既存床の撤去及び下地補修 [6.2.2]

ビニル床シート等の除去
※仕上材のみ（接着剤とも）
⊙下地モルタルとも（⊙図示による ・除去範囲全て）

合成樹脂塗床材の除去工法
・機械的除去工法
・目荒し工法

既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、改修標準仕様書 4章 外壁改修工事による。

改修後の床の清掃範囲
※図示による ・

⊙既存壁の撤去及び下地補修 [6.3.2]

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
※改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り
（全塗厚が25㎜を超える場合の処置 ※図示による）
⊙ 図示

・木下地等の表面仕上げ [6.5.1]

見え掛り面の表面仕上げの程度
※プレーナー加工仕上げ
適用部材（部位）（ ）
・超自動機械かんな掛け仕上げ
適用部材（部位）（ ）
・サンダー掛け仕上げ
適用部材（部位）（ ）

⊙木材の施工一般 [6.5.2]

材料のホルムアルデヒド放散量
※改修標準仕様書6.5.2(1)(ｳ)による
・

⊙製材 [6.5.1] [6.5.6～9]

⊙JAS 1083-5 に基づく下地用製材 G

| 施工箇所 | 樹種名 | 等級（材面の品質） | 寸法（㎜） | 含水率 | 保存処理 |
|---|---|---|---|---|---|
| 床下地材 | 松 | ・<br>※2級 | 図示 | ※A種 ・B種 | ・ |
| | | ・<br>※2級 | | ※A種 ・B種 | ・ |

・JAS 1083-2 に基づく造作用製材 G

| 施工箇所 | 樹種名 | 等級（材面の品質） | 寸法（㎜） | 含水率 | 保存処理 |
|---|---|---|---|---|---|
| 見え掛り面 | | ※上小節<br>・ | | ※A種 ・B種 | ・ |
| 見え掛り面以外 | | ※小節以上<br>・ | | ※A種 ・B種 | ・ |

・JAS 1083-6 に基づく広葉樹製材 G

| 施工箇所 | 樹種名 | 等級（材面の品質） | 寸法（㎜） | 含水率 | 保存処理 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | ※1等<br>・ | | ※10%以下<br>・A種 ・B種 | ・ |
| | | ※1等<br>・ | | ※10%以下<br>・A種 ・B種 | ・ |

・JAS 1083（製材）以外の製材 G

| 施工箇所 | 寸法（㎜） | 材面の品質 | 防虫処理の適用 | 含水率 |
|---|---|---|---|---|
| | | （ ）<br>造作材の場合<br>（※A種 ・B種） | ・適用する<br>・適用しない | ※A種<br>・B種 |
| | | （ ）<br>造作材の場合<br>（※A種 ・B種） | ・適用する<br>・適用しない | ※A種<br>・B種 |

⊙造作用集成材 [6.5.2]

⊙JAS 1152 に基づく造作用集成材 G

| 施工箇所 | 品名 | 樹種名 | 見付け材面（面数） | 寸法（㎜） | 見付け材面の品質 |
|---|---|---|---|---|---|
| 額縁・開口枠 | | スプルース | | 図示 | ※1等<br>・2等 |
| | | | | | ※1等<br>・2等 |

・JAS 1152 に基づく化粧ばり造作用集成材 G

| 施工箇所 | 品名 | 材種名 | 化粧薄板の厚さ（㎜） | 見付け材面（面数） | 寸法（㎜） | 見付け材面の品質 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 化粧薄板<br>：<br>芯材<br>： | | | | ※1等<br>・2等 |
| | | 化粧薄板<br>：<br>芯材<br>： | | | | ※1等<br>・2等 |

・JAS 1152 以外の造作用集成材 G

| 施工箇所 | 材種名 | 寸法（㎜） | 見付け材面の品質 | 含水率 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | ※15%以下<br>・ |
| | | | | ※15%以下<br>・ |

・JAS 1152 以外の化粧ばり造作用集成材 G

| 施工箇所 | 材種名 | 寸法（㎜） | 化粧薄板の厚さ（㎜） | 見付け材面の品質 | 含水率 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 化粧薄板<br>：<br>芯材<br>： | | | | ※15%以下<br>・ |
| | 化粧薄板<br>：<br>芯材<br>： | | | | ※15%以下<br>・ |

・造作用単板積層材 [6.5.2]

・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材 G

| 施工箇所 | 品名 | 寸法（㎜） | 表面の品質 | 防虫処理 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ・無<br>（・1等 ・2等 ・3等）<br>・有<br>（・天然木化粧加工<br>・塗装加工 ） | ・適用する<br>（ ）<br>・適用しない |
| | | | ・無<br>（・1等 ・2等 ・3等）<br>・有<br>（・天然木化粧加工<br>・塗装加工 ） | ・適用する<br>（ ）<br>・適用しない |

・JAS 0701 以外の造作用単板積層材 G

| 施工箇所 | 寸法（㎜） | 表面の品質 | 含水率 | 防虫処理 |
|---|---|---|---|---|
| | | ・無<br>（ ）<br>・有<br>（・天然木<br>化粧加工<br>・塗装加工 ） | ※14%以下<br>・ | ・適用する<br>（ ）<br>・適用しない |
| | | ・無<br>（ ）<br>・有<br>（・天然木<br>化粧加工<br>・塗装加工 ） | ※14%以下<br>・ | ・適用する<br>（ ）<br>・適用しない |

⊙合板等

・JAS 3079 に基づく直交集成板 G

| 施工箇所 | 品名 | 樹種名 | 強度等級（曲げ性能） | 種別 | 接着性能（使用環境） | 寸法（㎜） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | ・異等級構成<br>直交集成板<br>・同一等級構成<br>直交集成板 | | | ・A種<br>構成<br>・B種<br>構成 | ・A<br>・B<br>・C | |

[6.5.2]

⊙JAS 0233 に基づく普通合板 G

| 施工箇所 | 厚さ（㎜） | 接着の程度 | 板面の品質 | 単板の樹種名 | 防虫処理 |
|---|---|---|---|---|---|
| 床下地 | ※5.5<br>・ | ※1類<br>・2類 | 広葉樹<br>※2等以上<br>・<br>針葉樹<br>※C-D以上<br>・ | | ・適用する<br>（ ）<br>・適用しない |
| | ※5.5<br>・ | ※1類<br>・2類 | 広葉樹<br>※2等以上<br>・<br>針葉樹<br>※C-D以上<br>・ | | ・適用する<br>（ ）<br>・適用しない |

・JAS 0233 に基づく構造用合板 G

| 施工箇所 | 厚さ（㎜） | 接着の程度 | 等級 | 板面の品質 | 曲げ強度（強度等級） | 防虫処理 | 単板の樹種名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ※12<br>・ | ※1類<br>・特類 | ・1級<br>※2級以上 | ※C-D以上<br>・ | | ・適用する<br>・適用しない | |
| | ※12<br>・ | ※1類<br>・特類 | ・1級<br>※2級以上 | ※C-D以上<br>・ | | ・適用する<br>・適用しない | |

屋外又は常時湿潤状態となる場所に使用する場合は、接着の程度を特類とする。

・JAS 0233 に基づく化粧ばり構造用合板 G

| 施工箇所 | 厚さ（㎜） | 単板の樹種名 | 接着の程度 | 防虫処理 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ・特類<br>・1類 | ・適用する<br>（ ）<br>・適用しない |
| | | | ・特類<br>・1類 | ・適用する<br>（ ）<br>・適用しない |

屋外又は常時湿潤状態となる場所に使用する場合は、接着の程度を特類とする。

・JAS 0233 に基づく天然木化粧合板 G

| 施工箇所 | 厚さ（㎜） | 接着の程度 | 化粧板に使用する単板の樹種名 | 防虫処理 |
|---|---|---|---|---|
| | | ・1類<br>・2類 | | ・適用する<br>（ ）<br>・適用しない |
| | | ・1類<br>・2類 | | ・適用する<br>（ ）<br>・適用しない |

・JAS 0233 に基づく特殊加工化粧合板 G

| 施工箇所 | 厚さ（㎜） | 接着の程度 | 表面性能 | 単板の樹種名 | 化粧加工の方法 | 防虫処理 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | ・1類<br>・2類 | ・F<br>・FW<br>・W<br>・SW | | ・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ<br>・ﾌﾟﾘﾝﾄ<br>・塗装<br>・ | ・適用する<br>（ ）<br>・適用しない |
| | | ・1類<br>・2類 | ・F<br>・FW<br>・W<br>・SW | | ・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ<br>・ﾌﾟﾘﾝﾄ<br>・塗装<br>・ | ・適用する<br>（ ）<br>・適用しない |

・JIS A 5908 に基づくパーティクルボード G

| 施工箇所 | 種類 | 表裏面の状態による区分 | 曲げ強さによる区分 | 耐水性による区分 | 厚さ（㎜） |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | ※13タイプ<br>・ | ・Mﾀｲﾌﾟ<br>・P<br>・ | ※15<br>・ |
| | | | ※13タイプ<br>・ | ・Mﾀｲﾌﾟ<br>・P<br>・ | ※15<br>・ |

・JAS 0360 に基づく構造用パネル

| 施工箇所 | 寸法（㎜） | 曲げ性能（等級）（・常態曲げ試験 ・湿潤曲げ試験） |
|---|---|---|
| | | ・1級 ・2級 ・3級 ・4級 |
| | | ・1級 ・2級 ・3級 ・4級 |

・JIS A 5905 に基づくMDF G

| 施工箇所 | 表裏面の状態による区分 | 曲げ強さによる区分 | 耐水性による区分 | 難燃性による区分 | 厚さ（㎜） |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | |
| | | | | | |

⊙接合具等 [6.5.3]

造作材の化粧面の釘打ち
※隠し釘打ち
・釘頭埋め木
・つぶし頭釘打ち
・釘頭現し

諸金物の形状、寸法及び材質
かすがい
※改修標準仕様書 表6.5.3に示す程度の市販品
・
座金
※改修標準仕様書 表6.5.4に示す程度の市販品
・
箱金物及び短冊金物
※改修標準仕様書 表6.5.5に示す程度の市販品
・

⊙接着剤 [6.5.3、4]

接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆ ・

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 一 A3版 一
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修工事 特記仕様書（その８）

6 内装改修工事

## ・防腐・防蟻防虫処理等

・工場における薬剤の加圧注入等 [6.5.5]
・改修標準仕様書 6.5.5(1)(a)①による加圧注入

| 適用部材 | 保存処理性能区分 |
|---|---|
| | ・K2 ・K3 ・K4 |
| | ・K2 ・K3 ・K4 |

・改修標準仕様書 6.5.5(1)(a)②による加圧式保存処理
保存処理の性能 （ ）
インサイジング ・適用する ・適用しない
・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理
薬剤の種類
※改修標準仕様書6.5.5(1)(b)①による
・附属書A(規定)に基づく表面処理用木材保存剤による
・
適用部材（部位） ・図示による
処理方法 ※改修標準仕様書 6.5.5(1)(b)②による
・薬剤の接着材への混入による防腐、防蟻処理
適用部材（部位） ・図示による
・合板、集成材、単板積層材の薬剤の加圧注入等による K3防腐・防蟻処理
適用部材（部位） ・図示による
・不燃処理木材等
不燃材料
適用部材（部位） ・図示による
準不燃材料
適用部材（部位） ・図示による
難燃材料
適用部材（部位） ・図示による

## ・内部間仕切軸組及び床組み

・間仕切軸組に用いる木材の樹種名 [6.5.6]
（製材を用いる場合）
※杉又は松 ・
・床組みに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）
※杉又は松 ・
・土間スラブの類の場合の土台、転ばし大引き及び転ばし根太
※ひのき又は保存処理木材 ・

## ・窓、出入口その他

・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名 [6.5.7]
（製材を用いる場合）
※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉

## ・床板張り

・縁甲板及び上がりかまちに用いる木材の樹種名 [6.5.8]
（製材を用いる場合）
※ひのき ・

## ・壁及び天井下地

・壁胴縁、野縁受桟、野縁及び吊木に用いる [6.5.9]
木材の樹種名（製材を用いる場合）
※杉又は松 ・

## ⊙軽量鉄骨天井下地

野縁等の種類 [6.6.2～4]
屋外
※25形 ・19形
屋内
※19形 ・25形
屋外の形式及び寸法
野縁受、つりボルト及びインサートの間隔
・図示による ・
周辺部の端からの間隔
・図示による ・
野縁の間隔
・図示による ・
既存の埋込みインサート
・使用する ・使用しない
あと施工アンカーの施工後の確認試験
・行う
試験箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所
・（ ）箇所
引張試験にて確認する強度
※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面構成部材等の単位面積当たりの重量が20kg/㎡以内の天井の場合は400N程度
・（ ）N
・行わない
・つりボルトの間隔が900mmを超える場合
（補強方法 ※図示による ・ ）

・天井のふところが3.0mを超える場合
（補強方法 ※図示による ・ ）
・天井下地材における耐震性を考慮した補強
（補強箇所 ※図示による ・ ）
（補強方法 ※図示による ・ ）
・屋外の天井における耐震性を考慮した補強
（補強箇所 ※図示による ・ ）
（補強方法 ※図示による ・ ）

## ⊙軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナの種類 [6.7.3、4][表6.7.1]
※改修標準仕様書 表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類
・図示による
・
スタッドの高さが5.0mを超える場合
※図示による
出入口及びこれに準ずる開口部の補強
※改修標準仕様書6.7.4.(5)による
・

## ⊙ビニル床シート G

[6.8.2、3]

| 種類の記号 | 色柄 | 厚さ(mm) | 備考 |
|---|---|---|---|
| ※FS(複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ)・ | ⊙無地 ・マーブル柄 ・柄物 | ※2.0 ・ | |

接合部の処理
熱溶接工法 ・

## ⊙ビニル床タイル G

[6.8.2]

| 種類の記号 | 色柄 | 寸法(mm) | 厚さ(mm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ※KT(ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) | ⊙無地 ・柄物 | ⊙300×300 ・450×450 ・ | ※2.0 ・2.5 ・3.0 | |
| ・TT(単層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) | ・無地 ・柄物 | ・300×300 ・450×450 ・ | ・2.0 ・ | |
| ・FT(複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) | ・無地 ・柄物 | ・300×300 ・450×450 ・ | ・2.0 ・2.5 ・3.0 | |
| ⊙FOA(置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) | ⊙無地 ・柄物 | ⊙500×500 | ・4.0 ⊙5.0 | |
| ・FOB(薄型置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) | ・無地 ・柄物 | ・ | ・ | |

## ⊙特殊機能床材

・帯電防止床シート [6.8.2]
種類 （ ）
性能 （ ）
厚さ(mm)（ ）

・帯電防止床タイル
種類 （ ）
性能 （ ）
寸法(mm)（ × ）
厚さ(mm)（ ）

⊙視覚障害者用床タイル
視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。
種類 （ 図示 ）
形状 （ 図示 ）

・耐動荷重性床シート
種類 （ ）
厚さ(mm)（ ）

・防滑性床タイル
種類 （ ）
寸法(mm)（ × ）
厚さ(mm)（ ）

## ⊙接着剤

[6.8.2]
ビニル床シート、ビニル床タイル、ゴム床タイル用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・
施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種別
・図示による ・

## ⊙ビニル幅木

材質の種類 [6.8.2]
⊙軟質 ・硬質
高さ(mm)
※60 ・75 ・100
厚さ(mm)
※1.5以上 ・

## ⊙ゴム床タイル

種類 [6.8.2]
⊙単層品 ・積層品
色柄（ ）
厚さ（ 3 mm）
寸法(mm)（ 500 × 500 ）

## ⊙下地の工法

[6.8.3]
改修標準仕様書6.8.3(1)(ｱ)～(ｳ) 以外の下地の工法
⊙図示による ・

## ⊙カーペット敷き G

・織じゅうたん [6.9.2、3][表6.9.1]

| 織り方 | パイル形状 | 備考(参考価格) |
|---|---|---|
| ・ｳｨﾙﾄﾝｶｰﾍﾟｯﾄ<br>・ﾌｪｲｽﾂｳﾌｪｲｽｶｰﾍﾟｯﾄ<br>・ｱｷｽﾐﾝｽﾀｰｶｰﾍﾟｯﾄ | ・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ<br>・ﾙｰﾌﾊﾟｲﾙ<br>・ｶｯﾄ/ﾙｰﾌﾊﾟｲﾙ | |

色柄
※模様のない無地
・
パイル糸の種類等
※無地の織りじゅうたんの種別（・A種 ・B種 ・C種）
・
帯電性
・適用する ・適用しない
織じゅうたんの接合方法
※ヒートボンド工法
・つづり縫い
下敷き材
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号 呼び厚さ 8mm
・

・タフテッドカーペット

| パイル形状 | ﾊﾟｲﾙ長さ(mm) | 工法 | 帯電性 | 備考(参考価格) |
|---|---|---|---|---|
| ・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ | ・5～7 ・ | ・全面接着工法 | ・適用する | |
| ・ﾙｰﾌﾊﾟｲﾙ | ・4～6 ・ | ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法 | ・適用しない | |
| ・ｶｯﾄ､ﾙｰﾌﾟ併用 | ・ | | | |

下敷き材(グリッパー工法の場合)
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号 呼び厚さ 8mm
・
タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・

## ・合成樹脂塗床

[6.10.2、3]

| 種別 | 施工箇所 | 工法 | 仕上げの種類 |
|---|---|---|---|
| ・厚膜型塗床材 弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗床 | | | ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ |
| ・厚膜型塗床材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床 | | ・薄膜流しのべ工法 ・厚膜流しのべ工法 ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法 | ・平滑仕上げ ・防滑仕上げ |
| ・薄膜型塗床材 | | | ※平滑仕上げ |

塗床材のホルムルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・

## ・フローリング張り G

[6.11.2～6]
フローリングのホルムアルデヒドの放散量等
※改修標準仕様書6.11.2(2)による
・
各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・

・単層フローリング（フローリングボード1等）
工法
・釘留め工法（・根太張り ・直張り ）
・接着工法
樹種
※なら ・
間伐材等の適用
・適用する ・適用しない

・単層フローリング（フローリングブロック1等）
樹種
・
厚さ（mm）
・
大きさ
・
間伐材等の適用
・適用する ・適用しない

・複合フローリング
工法
・釘留め工法（・根太張り ・直張り ）
・接着工法
樹種
※なら ・
種別
・A種 ・B種 ・C種
間伐材等の適用
・適用する ・適用しない

## ⊙タイルカーペット

| パイルの形状 | 種類 | 施工箇所 | 寸法(mm) | 総厚さ(mm) | 備考(参考価格) |
|---|---|---|---|---|---|
| ※ﾙｰﾌﾊﾟｲﾙ | ※第一種 ・第二種 | | ※500×500 ・ | ※6.5 ・ | |
| ・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ | ・第一種 ・第二種 | | ・500×500 ・ | ・6.5 ・ | |
| ・ｶｯﾄ･ﾙｰﾌﾟ併用 | ・第一種 ・第二種 | | ※500×500 ・ | ※6.5 ・ | |

タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・
タイルカーペットの敷き方
平場
※市松敷き ・模様流し ・
階段部分
※模様流し ・市松敷き ・
見切り、押え金物
材質（ ）
種類（ ）
形状等
※図示による ・

6 内装改修工事

・畳敷き

・接着工法の場合の不陸緩和材
※合成樹脂発泡シート
・
・現場塗装仕上げ
※ウレタン樹脂ワニス塗り
・オイルステインの上、ワックス塗り
・生地のままワックス塗り

種別 [6.12.2]
・A種（畳表：・JS（特等麻糸） ・J1（1等麻糸））
・B種
・C種（畳床：・PS-C20 ・PS-C25 ・PS-C30）
・D種（畳床：・KT-Ⅰ ・KT-Ⅱ ・KT-Ⅲ ・KT-K ・KT-N）
下地の種類
・標準仕様書 表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン G ）
・
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

衝撃緩和型畳 （畳表：・C1 ・C2）

⊙せっこうﾎﾞｰﾄﾞ、その他のﾎﾞｰﾄﾞ及び合板張り

[6.13.2、3]
MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・

合板のホルムアルデヒド放散量
※改修標準仕様書6.13.2(3)(ｲ)の(a)～(d)のいずれか
・

合板の防虫処理の適用
・行う ・行わない

接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・

| 種類等 | 厚さ(mm)、規格等 |
|---|---|
| 木質系セメント板 G | |
| ・木毛セメント板 | ※図示による |
| ・硬質(HW) | ・15 ・20 ・25 |
| ・中質(MW) | |
| ・普通(NW) | |
| ・木片セメント板 | ※図示による |
| ・硬質(HF) | ・12 ・15 ・18 |
| ・普通(NF) | ・21 ・30 |
| 繊維強化セメント板 | |
| ⊙けい酸カルシウム板(タイプ2) | ※図示による |
| 普通ボード 0.8FK | ⊙5 ⊙6 ・8 |
| 火山性ガラス質複層板（VSボード） | |
| ・火山性ガラス質複層板 | ※図示による |
| 種類 ※図示による | ・ |
| 繊維板 G | |
| ・ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ(MDF) | ※図示による |
| | ・3 ・7 ・9 ・12 |
| ・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ | ※図示による |
| ・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ(無処理) | ・2.5 ・3.5 ・5 ・7 |
| ・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ | ・ |
| ・未研磨板(RN) | |
| ・研磨板(RS) | |
| ・内装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ(DI) | |
| ・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ(処理) | |
| ・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ | |
| ・未研磨板(RN) | |
| ・研磨板(RS) | |
| ・外装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ(DE) | |
| ・ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ | ※図示による |
| ・A級ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ(A-IB) | ・9 ・12 ・15 ・18 |
| ・天井仕上げ材 | |
| ・内装仕上げ材 | |

⊙壁紙張り

[6.14.2、3][ 表6.14.1～表6.14.3]

| パｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ G | |
|---|---|
| ・単板張りﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ | ※図示による |
| ・無研磨板(VN) | ・10 ・12 ・15 ・18 |
| ・研磨板(VS) | ・ |
| ・化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ | ※図示による |
| ・単板ｵｰﾊﾞｰﾚｲ(DV) | ・10（難燃） |
| ・ﾌﾟﾗｽﾃｨｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ(DO) | ・12（難燃） |
| ・塗装(DC) | ・ |
| 吸音材料 | |
| ・ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板(DR) | |
| ・ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ | ・9（不燃） ・12（不燃） |
| ・凹凸ﾀｲﾌﾟ | ・12（不燃） ・15（不燃） |
| ・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ(1号) | ※図示による |
| | ・ 25 |
| ・ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ(32K) | ・25（ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包み） |
| | ・ |
| せっこうボード | |
| ⊙せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(GB-R) | ※12.5（不燃） |
| | ・15（不燃） |
| ⊙ｼｰｼﾞﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ(GB-S) | ⊙12.5（・不燃・準不燃） |
| ⊙強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(GB-F) | ⊙12.5（不燃） |
| | ⊙15（不燃） ⊙21（不燃） |
| ⊙化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(GB-D) | ⊙ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様 |
| | 9.5（準不燃） |
| ・せっこうﾗｽﾎﾞｰﾄﾞ(GB-L) | ・9.5 |
| ⊙不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(GB-NC) | ⊙9.5（不燃） |
| ・化粧なし（下地張り用） | |
| ⊙化粧あり（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様） | |
| 合板類 | |
| ⊙普通合板 G | ※5.5 |
| 単板の樹種名： | ・図示による |
| 板面品質： | ・ |
| ・天然木化粧合板 G | ※図示による |
| 化粧板の単板の樹種名： | ・ |
| ・特殊加工化粧合板 G | ※図示による |
| 品目： | ・ |
| 接着の程度： | |
| 単板の樹種名： | |
| 化粧加工の方法 | |
| ・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ ・ﾌﾟﾘﾝﾄ | |
| ・塗装 | |

天井のボード類（ロックウール吸音板を除く）の重ね張りを行う場合
※図示による ・
合板類の張付け
⊙A種 ・B種
せっこうボードの目地工法等
目地工法の種類
※仕上表による
突付け工法及び目透し工法のエッジの種類
⊙ベベルエッジ ・スクェアエッジ
化粧加工の方法
（・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・ ）

ホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

| 施工箇所 | 壁紙の種類 | | | | | | 防火性能 | 備考(参考価格) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 紙 | 繊維 | 塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂 | ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ | 無機質 | その他 | | |
| 利用者休憩室壁・天井 | ・ | ・ | ⊙ | ・ | ・ | ・ | ⊙不燃 ・準不燃 | |
| 清掃員室壁 | ・ | ・ | ⊙ | ・ | ・ | ・ | ⊙不燃 ・準不燃 | |
| | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・不燃 ・準不燃 | |

接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・
モルタル及びせっこうプラスター面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
コンクリート面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
せっこうボード面及びけい酸カルシウム板面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種

⊙モルタル塗り

モルタル [6.15.3、5、6]
・現場調合材料
・既調合材料
既製目地材
・設ける
施工箇所（ ）
形状（※図示による ・ ）
・設けない
床の目地
⊙設ける
目地割り
※2㎡程度（最大目地間隔3m程度）
・
目地の種類
※押し目地
・
・設けない
壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25㎜を超える場合の下地処理
・図示による ・

⊙タイル張り

伸縮目地の位置 [6.16.2～4]
床タイル
※縦、横とも4m以内ごと
・図示による
・
床タイル以外
・図示による
・
伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書3章による
見本焼き
・行う（施工箇所： ） ・行わない
試験張り
・行う（範囲、仕様等は図示による） ・行わない

・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り
タイルの形状、寸法等

| 施工箇所 | 種類 | 形状/形状(mm) | 再生材料の適用 G | 吸水率による区分 Ⅰ類 | Ⅱ類 | Ⅲ類 | うわぐすり 施ゆう | 無ゆう | 役物 有 | 無 | 色 標準 | 特注 | 耐凍害性 有 | 無 | 耐滑り性 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 段鼻タイル | | 150×60 | ・ | ⊙ | ・ | ・ | ・ | ⊙ | ⊙ | ・ | ⊙ | ・ | ⊙ | ・ | ⊙ |
| | | | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |
| | | | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |

種類の略称
外：外装タイル
内：内装タイル
ユ：ユニットタイル（内装タイル以外）

備考欄：参照タイルシリーズ

⊙ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材塗り

塗厚（mm） [6.17.2、3]
⊙ 5
⊙ 10

標準的な曲がりの役物は一体成形とする。

既調合モルタル（品質・性能、試験方法は別表による）
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。

既調合目地材（品質・性能、試験方法は別表による）

壁タイル張りの工法
内外装タイル
・密着張り ・改良圧着張り

内装タイル以外のユニットタイル
・マスク張り ・モザイクタイル張り

下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・

・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り
タイルの形状、寸法等

| 施工箇所 | 種類 | 形状/形状(mm) | 再生材料の適用 G | 吸水率による区分 Ⅰ類 | Ⅱ類 | Ⅲ類 | うわぐすり 施ゆう | 無ゆう | 役物 有 | 無 | 色 標準 | 特注 | 耐凍害性 有 | 無 | 耐滑り性 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |
| | | | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |
| | | | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |

種類の略称
外：外装タイル
内：内装タイル
ユ：ユニットタイル（内装タイル以外）

備考欄：参照タイルシリーズ

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・

下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172－38－1900
FAX 0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 一 A3版 一
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修工事 特記仕様書（その10）

AA-110
NO.

## 7 塗装改修工事

⊙材料

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 [7.1.3]
※F☆☆☆☆ ・
防火材料
※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・以下の箇所を除き防火材料とする。
（箇所： ）

⊙下地調整

塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1～7]
※劣化部分は除去し、活膜部分は残す
・図示による
・
既存錆止め塗料の鉛含有量調査
・行う（ 箇所）
・行わない

下地調整

| | 下地面の種類 | 下地調整の種別 塗替え | ひび割れ部の補修 |
|---|---|---|---|
| ○ | 木部 | ※不透明塗料塗りの場合はRB種<br>⊙RA種 | |
| ○ | 鉄鋼面 | ※RB種 | |
| | 亜鉛めっき鋼面 | ※RB種 | |
| ○ | 亜鉛めっき鋼面（鋼製建具等） | ※RB種 ・RA種 | |
| ○ | ﾓﾙﾀﾙ面及びせっこうﾌﾟﾗｽﾀｰ面 | ※RB種 ⊙RC種 | ・行う<br>・行わない |
| ○ | ｺﾝｸﾘｰﾄ面（DP以外）、ALCパネル面 | ※RB種 ⊙RC種 | ・行う<br>・行わない |
| | 押出成形ｾﾒﾝﾄ板面 | ・RA種 ・RB種<br>・RC種 | ・行う<br>・行わない |
| | ｺﾝｸﾘｰﾄ面（DP） | ・RB種 ・RC種 | ・行う<br>・行わない |
| ○ | せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面及びその他ﾎﾞｰﾄﾞ面 | ※RB種 ⊙RC種 | |

⊙素地ごしらえ [7.3.2～7]

| | 下地面等 | | 種別 |
|---|---|---|---|
| ○ | 木部 | 不透明塗料塗りの場合 | ※A種 ・B種 |
| | | 透明塗料塗りの場合 | ※B種 ・A種 |
| ○ | 鉄鋼面（DP以外 ） | | ※C種 ・A種 ・B種 |
| ○ | 鉄鋼面（DPのみ） | | ※B種 ・A種 ・C種 |
| ○ | 亜鉛めっき鋼面 | （鋼製建具等以外） | ・A種 ・B種 |
| | | （鋼製建具等） | ※B種 |
| ○ | モルタル面及びせっこうプラスター面 | | ※B種 ・A種 |
| ○ | コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面 | | ※B種 ・A種 |
| | 押出成形セメント板面及びコンクリート面（DPのみ） | | ・A種 ・B種 |
| | コンクリート面（DPのみ） | | ※A種 ・B種 |
| ○ | せっこうボード面及びその他ボード面 | | ※B種 ・A種 |

⊙錆止め塗料塗り

錆止め塗料塗りの種別 [7.4.2、3]

| 素地面 | 塗装の種類 | | 塗料の種別 | 工程の種別 |
|---|---|---|---|---|
| 鉄鋼面 | SOP錆止め塗装のまま（工程の種別は表7.4.3） | 塗替え | As種 | ※C種 ・ |
| | | 新規見え掛り | As種 | ※A種 ・ |
| | | 新規見え隠れ | As種 | ※B種 ・ |
| | EP-G（工程の種別は表7.4.3） | 塗替え | ※Bs種 ・As種 | ※C種 ・ |
| | | 新規見え掛り | ※Bs種 ・As種 | ※A種 ・ |
| | | 新規見え隠れ | ※Bs種 ・As種 | ※B種 ・ |
| | DP（工程の種別は表7.4.4） | 塗替え | 7.4.2(1)(イ)(b)による | ⊙B種（下地調整RB種）<br>・C種（下地調整RC種） |
| | | 新規 | 7.4.2(1)(イ)(a)による | ・A種 |
| 亜鉛めっき鋼面 | SOP（工程の種別は表7.4.5） | 塗替え | ※Az種 ・Bz種 | ※C種 ・ |
| | | 新規 鋼製建具等 | ※Az種 ・Bz種 | ※A種 ・ |
| | | 新規 その他 | ※Bz種 ・ | ※B種 ・ |
| | EP-G（工程の種別は表7.4.5） | 塗替え | Cz種 ・ | ※C種 ・ |
| | | 新規 鋼製建具等 | Cz種 ・ | ※A種 ・ |
| | | 新規 その他 | Cz種 ・ | ※B種 ・ |
| | DP（工程の種別は表7.4.6） | 塗替え | Bz種 ・ | |
| | | 新規 | Bz種 ・ | |

⊙塗装 [7.5.2～7.13.2]

| 塗装の種類 | 塗装面 | 工程 塗替え | 工程 新規 |
|---|---|---|---|
| ・合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)<br>塗装の種類 ※1種 ・2種 | 木部屋外 | ※B種 | ※A種 |
| | 木部屋内 | ※B種 | ※B種 |
| | 鉄鋼面 | ※B種 | ※B種 ・A種 |
| | 亜鉛めっき鋼面（鋼製建具） | ※A種 | ※B種 |
| | 亜鉛めっき鋼面（鋼製建具以外） | ※B種 | ※B種 |
| ・クリヤラッカー塗り(CL) | | ※B種 ・A種（着色顔料の種類： ） | ※B種 ・A種（着色顔料の種類： ） |
| ・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD) | | ※B種 ・A種 | ※B種 ・A種 |
| ⊙耐候性塗料塗り(DP) | 鉄鋼面 上塗り等級（ 2 ）級 | ・ | |
| | 亜鉛めっき鋼面 上塗り等級（ 2 ）級 | ・ | |
| | ｺﾝｸﾘｰﾄ面 押出成形ｾﾒﾝﾄ板面 | ・ | ・A-1種<br>⊙B-1種<br>・C-1種 |
| ⊙つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G) | ｺﾝｸﾘｰﾄ面等 | ※B種 | ※B種 ・A種 |
| | 屋内の木部 | ※B種 | ※A種 |
| | 屋内の鉄鋼面 | ※B種 | ※B種 ・A種 |
| | 屋内の亜鉛めっき面 | ※A種 | ※A種 ・B種 |
| ⊙合成樹脂エマルションペイント塗り(EP) | | ※B種 | ※B種 ・A種 |
| ・合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T) | | ※B種 | ・A種 ・B種 |
| ⊙ウレタン樹脂ワニス塗り(UC) | | ※B種 | ※B種 ・A種 |
| ・ピグメントステイン塗り | | | |
| ・木材保護塗料塗り(WP) | | ※B種 ・A種 | ※B種 ・A種 |

## 9 環境配慮改修工事

⊙石綿含有建材の除去工事

⊙石綿粉じん 濃度測定 [9.1.1、3～6]
測定時期、場所及び測定点

| 適用 | 測定名称 | 測定時期 | 測定場所 | 測定箇所数（各施工箇所ごと） |
|---|---|---|---|---|
| ・ | 測定1 | 処理作業前 | 処理作業室内 | ・計 点 |
| ・ | 測定2 | | 調査対象室外部の付近 | ・計 点 |
| ・ | 測定3 | 処理作業中 | 処理作業室内 | ・計 点 |
| ⊙ | 測定4 | | セキュリティゾーン入口 | ⊙計 2 点 |
| ⊙ | 測定5 | | 集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合） | 出口吹出し風速1m/sec以下の位置<br>⊙計 1 点 |
| ⊙ | 測定6 | | 処理作業室外<br>・施工区画周辺<br>⊙敷地境界 | ⊙計 4 点 |
| ⊙ | 測定7 | 処理作業後（シート養生中） | 処理作業室内 | ⊙計 2 点 |
| ・ | 測定8 | 処理作業後シート撤去後 | 処理作業室内 | ・計 点 |
| ・ | 測定9 | 1週間以降 | 調査対象室外部の付近 | ・計 点 |

測定方法
・自動測定器による測定

| 測定名称 | 測定方法 |
|---|---|
| ・測定4<br>・測定5 | 粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）<br>パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 |

つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（コンクリート面、モルタル面、せっこうプラスター面、せっこうボード面、その他ボード面）の塗替えの場合のしみ止め
※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書 表7.9.1の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする
・
合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしみ止め
※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書 表7.10.1の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする
・

・高日射反射率塗料塗りG
下地調整（改修標準仕様書 表7.2.2、3）
※RB種 ・RA種 ・RC種

| 工程 | 塗料その他 規格番号 | 規格名称 | 種類 | 等級 | 塗付け量 (kg/㎡) |
|---|---|---|---|---|---|
| 塗料塗り | JIS K 5675 | 屋根用高日射反射率塗料 | 2種 | ・1級<br>・2級<br>・3級 | 塗料製造所の仕様による |

クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用
・適用しない
・適用する
（着色剤：・溶剤系着色剤 ・油性染料着色剤）
ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用
・適用する
・適用しない

・JIS K 3850-1に基づいた測定

| 測定名称 | メンブレンフィルタ直径 (mm) | 試料の吸引流量 (L/min) | 試料の吸引時間 (min) |
|---|---|---|---|
| ・測定4<br>・測定5 | 25 | 5 | 30 |
| ・測定<br>・ | 25 | 10 | 120 |
| ・測定<br>・ | 47 | 10 | 240 |
| ・測定<br>・ | | | |

石綿含有建材の処理
・石綿含有吹付け材（石綿含有保温材等を切断又は破砕して除去する場合を含む）の除去
除去対象範囲
・図示による ・
除去工法
※改修標準仕様書9.1.3(2)(ｱ)による
・
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置
※湿潤化 ・固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

⊙石綿含有保温材等（石綿含有けい酸カルシウム板第二種含む）の除去
除去対象範囲
⊙図示による ・
除去工法
※手ばらし ⊙超高圧ウォータージェット工法
除去した石綿含有保温材等の飛散防止
※湿潤化 ⊙固形化
除去した石綿含有保温材等の処分
⊙埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

⊙石綿含有けい酸カルシウム板第一種の切断、破砕等による除去
除去対象範囲
⊙図示による ・
隔離養生（負圧不要）方法
・図示による ・
足場
・図示による ・
除去した石綿含有けい酸カルシウム板第一種の処分
⊙埋立処分（安定型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

⊙石綿含有成形板の除去（石綿含有けい酸カルシウム板第一種の手ばらしによる除去を含む。）
除去対象範囲
⊙図示による ・
除去した石綿含有成形板の処分
⊙石綿含有せっこうボード
※埋立処分(管理型最終処分場)
⊙石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板
⊙埋立処分（安定型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）
・

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 — A3版 —
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修工事 特記仕様書（その11）

⊙石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板（下地調整材）の除去
除去対象範囲
・図示による　・
除去工法
・
養生方法
・
除去した石綿含有仕上塗材の処分
⊙埋立処分（安定型最終処分場）
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

石綿含有建材除去後の仕上げ工事
⊙図示による　・

・外断熱改修工事 G

断熱材　[9.2.1～4]
断熱材の種類
・
断熱材の厚さ(mm)
・
施工箇所
・図示による　・
ホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・
外装材

| 種類 | 防火性能 | 備考 |
|---|---|---|
| ・ | | |

鋼材
改修特記仕様書 8章 8-3 鉄骨工事 鋼材 による。
笠木
改修特記仕様書 3章 アルミニウム製笠木 による。
既存外壁の処置
既存外壁仕上材の撤去
・行う　・行わない
下地面の清掃
・行う　・行わない
欠損部の改修工法
・改修特記仕様書 4章 外壁改修工事による
・
工法
1章 適用区分による風圧力の
（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
不陸等の下地調整
・
断熱材の施工
・断熱材製造所の仕様による
・
外装材の施工
・外装材製造所の仕様による
・
通気層の有無
・有（　　mm）　・無
外装材の外壁への取付け
・図示による　・
笠木の施工
・改修特記仕様書 3章 アルミニウム製笠木 による
・

⊙断熱・防露改修工事 G

[9.3.2～4]
フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・
開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・
工法
・断熱材打込み工法
断熱材　JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
種類　・
厚さ(mm)　・
施工場所　・
⊙断熱材現場発泡工法
断熱材の種類
・A種1　⊙A種1H　・
吹付け厚さ（mm）
⊙25　・30　⊙50　⊙100
施工箇所
⊙図示による　・
・断熱材後張り工法
断熱材　JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
種類　・
厚さ(mm)　・
・断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル
材質　・
厚さ(mm)・
・張り付け工法
断熱材の張り付け工法　・
断熱材へのボードの張付け工法　・

・屋上緑化改修工事 G

植栽基盤及び材料　[9.4.2～4]
・屋上緑化軽量システム
芝及び地被類の種類等
※図示による　・
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等
※図示による　・
（品質・性能、試験方法は別表による）
工法
1章 適用区分による
風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力対応した工法
かん水装置
・設置する（種類　・　　）
既存保護層の撤去
・行う　・行わない
新植した芝及び地被類の枯補償の期間
※引渡しの日から1年
・

・透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装改修工事

適用範囲：歩道　[9.5.2～5、9]
既存舗装の撤去及び再利用
※図示による　・
路床
路床の材料

| 種別 | 材料 | 厚さ(mm) |
|---|---|---|
| ・盛土 | ・A種　・B種　・C種　・D種<br>・建設汚泥から再生した処理土 G | ・図示による<br>・ |
| ・凍上抑制層 | ・再生クラッシャラン G<br>・クラッシャラン<br>・切込み砂利<br>・砂 | ・図示による<br>・ |
| ・ﾌｨﾙﾀｰ層 | ・砂<br>・ | ・図示による<br>・ |

（凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験）
・行う　・行わない
・路床安定処理
・適用する　・適用しない
安定処理の方法
・置き換え工法
・安定処理工法
路床安定処理用添加材料
種類
・普通ポルトランドセメント
・高炉セメントB種 G
・フライアッシュセメントB種
・生石灰（・特号　・1号）
・消石灰（・特号　・1号）
添加量
・　kg/?　（目標CBR　・3以上　・　）
目標CBRを満足する添加量の確認方法
・安定処理土のCBR試験
・
・ジオテキスタイル
単位面積質量
・60g/㎡以上　・
厚さ(mm)
・0.5～1.0　・
引張強さ
・98N/5cm（10kgf/5cm）以上　・
透水係数
・$1.5\times10^{-1}$ cm/sec以上　・
試験
路床土の支持力比（CBR）試験
・行う　・行わない
路床締固め度の試験
・行う　・行わない
現場CBR試験
・行う　・行わない
路盤
路盤の厚さ
・図示による　・
路盤材料（改修標準仕様書 表9.7.3による種別）
・クラッシャラン
・粒度調整砕石
・再生クラッシャラン G
・再生粒度調整砕石 G
・クラッシャラン鉄鋼スラグ G
・粒度調整鉄鋼スラグ G
・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ G
舗装の構成
・図示による　・
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験
・行う　・行わない
舗装の平たん性
※著しい不陸がないもの
・

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1/－　A3版 1/－
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　改修工事 特記仕様書（その12）

## 8 耐震改修工事 共通事項

⊙適用範囲

・改修標準仕様書 8章 耐震改修工事
⊙改修標準仕様書において 8章 耐震改修工事以外の
改修工事で8章を引用している部分
・

工事内容
・現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
・鉄骨ブレースの設置工事
・柱補強工事
（溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法）
・柱補強工事（鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法）
・連続繊維補強工事
・耐震スリット新設工事
・免震改修工事
・制振改修工事
・土工事及び地業工事
・

⊙既存部分の処理等 [8.21.2、3][8.22.2、3][8.23.2、3][8.24.4][8.25.2][8.28.2]

既存構造体の撤去
撤去範囲
⊙図示による（ ） ・
はつり出した鉄筋及び鉄骨の処置
・図示による（ ） ・
既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度
・既存柱、梁面
・打継ぎ面等の15～30%程度に、平均深さ 2～5mm
（最大7mm）程度の凹凸を、全体にわたってつける。
・
・既存壁
・打継ぎ面の10～15%程度に、平均深さ 2～5mm
（最大7mm）程度の凹凸を、全体にわたってつける。
・
既存杭の撤去等
・撤去範囲及び撤去方法
・図示による（ ） ・

## 8-1 鉄筋工事

⊙鉄筋 [8.2.1]

| 種類の記号 | 呼び径(mm) | 備考 |
|---|---|---|
| ⊙SD295 | D10・D13 | |
| ・SD345 | | |
| ・ | | |
| ・ | | |

・溶接金網 [8.2.2]

| 種類 | 種類の記号 | 鉄線の形状、網目寸法、鉄線の径（mm） | 使用部位 |
|---|---|---|---|
| ・溶接金網 | | | |
| ・ | | | |

⊙鉄筋の継手 [8.3.4][8.4.2、3]

| 部位 | 継手の方法 | 呼び径(mm) |
|---|---|---|
| 柱、梁の主筋 | ・ガス圧接 ・機械式継手<br>・溶接継手 ・重ね継手 | |
| 耐力壁の鉄筋 | ・重ね継手 | |
| その他の鉄筋（ ） | ⊙重ね継手 | |

継手位置
⊙図示による
（構造関係共通事項（配筋詳細図）5.1、6.1、7.1、7.3、8.1）
・
柱及び梁主筋の重ね継手の長さ
・図示による
（構造関係共通事項（配筋詳細図）3.1(a)(2)及び表3.1）
・
耐力壁の重ね継手の長さ
・図示による
（構造関係共通事項（配筋標準図）3.1(a)(2)及び表3.1）
・

⊙鉄筋の定着 [8.3.4]
⊙図示による（構造関係共通事項（配筋標準図）3.1(b)）
・

⊙鉄筋のかぶり厚さ及び間隔（溶接金網を含む）

機械式定着工法
・適用する
適用箇所
・図示による（ ） ・
種類
・摩擦圧接接合 ・螺合グラウト固定
・嵌合グラウト固定 ・
工法
※第三者機関の評定等を取得している工法とする
必要定着長さ
※評定等の評価内容による
補強筋形状
※評定等の評価内容による
かぶり厚さ
※評定等の評価内容による
品質確認
※評定等の評価内容による
検査
※評定等の評価内容による

最小かぶり厚さ [8.3.5]
⊙図示による（構造関係共通事項（配筋標準図）4.1表4.1）
・
軽量コンクリートを適用する場合
・あり 適用箇所（ ）
・最小かぶり厚さに加える厚さ （ ）mm ・
耐久性上不利な箇所がある場合
（塩害等を受けるおそれのある部分等）
・あり 適用箇所（ ）
・最小かぶり厚さに加える厚さ （ ）mm ・

・圧接完了後の試験 超音波探傷試験 [8.3.8]
※行う（全圧接部）

・機械式継手 適用箇所 [8.4.2]
・図示による（ ） ・
H12建告第1463号に適合する性能
・A級 ・
種類
・ねじ節鉄筋継手
充填方式
・無機グラウト方式 ・有機グラウト方式 ・
・端部ねじ加工継手
・モルタル充填継手 ・
工法
※第三者機関の評定等を取得している工法
鉄筋相互のあき
※評定等の評価内容による
品質の確認
※評定等の評価内容による
検査
※評定等の評価内容による
施工完了後の継手部の試験
・外観試験
試験対象
※全数
試験項目及び合否判定
※改修標準仕様書 表8.4.1～表8.4.3による
・評定等の評価内容による
・
不合格となった場合の措置
※改修標準仕様書8.4.2(5)(ｱ)(a)～(c)
・図示による（ ）
・
・超音波測定試験
試験対象
・抜取り
ロット
・1組の作業班が1日に行った継手箇所で、
最大200箇所程度とする。
・
試験の箇所数
1ロットに対して（ ）箇所
・全数
試験項目
※挿入長さ
不合格となった場合の措置
・図示による（ ） ・

・溶接継手 [8.4.3]
適用箇所
・図示による（ ） ・
H12建告第1463号に適合する性能
・A級
溶接継手の工法
・図示による（ ） ・
鉄筋相互のあき
・改修標準仕様書8.3.5(4)による
・評定等の評価内容による
・図示による（ ）
施工完了後の溶接部の試験
・外観試験
試験対象
※全数
試験項目
・評定等の評価内容による ・
試験方法
・評定等の評価内容による ・
・超音波探傷試験
試験対象
※全数

・割裂補強筋 [8.21.6][8.22.7]
形状
・スパイラル筋 ・
種類の記号
・SR235またはSWM-P ・
呼び径、曲げ直径、ピッチ
・図示による ・

## 8-2 コンクリート工事

⊙コンクリートの種類 [8.1.3]
※Ⅰ類（JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート）
・Ⅱ類（Ⅰ類以外でJIS A 5308に適合したコンクリート）

⊙コンクリートの気乾単位容積質量による種類及び強度等 [8.1.3][8.1.4][8.2.5][8.9.2]

・普通コンクリート

| 設計基準強度(N/mm2) | スランプ(cm) | 気乾単位容積質量(t/mm3) | 適用箇所 |
|---|---|---|---|
| ⊙21 | ⊙18 | ⊙2.3程度 | |
| ・ | ・ | ・ | |
| ・ | ・ | ・ | |

構造体強度補正値 ※改修標準仕様書 表8.2.4による

・軽量コンクリート

| 設計基準強度(N/mm2) | スランプ(cm) | 気乾単位容積質量(t/mm3) | 種類 | 適用箇所 |
|---|---|---|---|---|
| ・ | ※21 | ・ | ・1種 ・2種 | |
| ・ | ・ | ・ | | |
| | | | | |

構造体強度補正値 ※改修標準仕様書 表8.2.4による

⊙セメント [8.2.5]
種類
※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、
シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種
（普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に
示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ
28日目で402J/g以下のものとする）
適用箇所（ ）
・高炉セメントB種(G)
適用箇所（ ）
・フライアッシュセメントB種(G)
適用箇所（ ）

⊙骨材 [8.2.5]
アルカリシリカ反応性による区分
※A ・B

⊙混和材料
・混和剤 [8.2.5]
混和剤の種類
※改修標準仕様書8.2.5(4)(a)による ・
・混和材
混和材の種類
※改修標準仕様書8.2.5(4)(b)による ・

・構造体用ﾓﾙﾀﾙ 構造体用モルタル [8.2.6]
圧縮強度（ ）
フロー値（ ）

・暑中ｺﾝｸﾘｰﾄ スランプ [8.10.2]
※21m ・
構造体強度補正値
※改修標準仕様書 表8.10.1による

・ﾏｽｺﾝｸﾘｰﾄ 適用箇所 (6.13.1)(6.13.2)
・図示による（ ） ・
セメントの種類
・普通ポルトランドセメント
・中庸熱ポルトランドセメント
・低熱ポルトランドセメント
・高炉セメントB種(G)
・フライアッシュセメントB種(G)
・シリカセメント
・
混和材料
・混和剤
混和剤の種類
※標準仕様書6.13.2(2)(ｱ)による ・
・混和材
混和材の種類
※標準仕様書6.13.2(2)(ｲ)による ・
スランプ
※15cm
構造体強度補正値
※標準仕様書 表6.13.1による ・

⊙無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ コンクリートの種類 [8.11.1]
※普通コンクリート ・
設計基準強度
※18N/mm2 ・
スランプ
※15cm又は18cm ・
セメントの種類
※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、
シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種
・高炉セメントB種(G)
・フライアッシュセメントB種(G)
適用箇所
⊙図示による（ ） ・

・流動化ｺﾝｸﾘｰﾄ 適用箇所 (6.15.1)
・図示による（ ）
空気量
※4.5% ・

・高流動ｺﾝｸﾘｰﾄ 適用箇所 (6.16.1)
・図示による（ ）
材料及び調合
スランプフロー
・図示による ・
空気量
※4.5% ・
単位粗骨材かさ容積
※0.500mm3/mm3以上 ・

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172－38－1900
FAX 0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1/100 A3版 1/200
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修工事 特記仕様書（その13）

8-2 コンクリート工事

・打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地

打継ぎの位置 (6.6.4)(6.8.1)(9.7.3)[3.7.3]
・図示による( )
目地寸法
※標準仕様書9.7.3(1)(ｱ)による
・図示による( )
ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法
・図示による( )

⊙構造体ｺﾝｸﾘｰﾄの仕上り [8.1.4]

合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ

| 種別 | 適用箇所 |
|---|---|
| ・A種 | |
| ⊙B種 | |
| ⊙C種 | |

コンクリートの仕上りの平たんさ（柱・梁・壁）

| 種別 | 適用箇所 |
|---|---|
| ・a種 | 化粧打ち放しコンクリート、塗装仕上げ、壁紙張り、接着剤による陶磁器質タイル張り |
| ⊙b種 | 仕上塗材塗り |
| ・c種 | セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り、モルタル塗り、胴縁下地 |

コンクリートの仕上りの平たんさ（床）

| 種別 | 適用箇所 |
|---|---|
| ・a種 | 合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア（置敷式） |
| ・b種 | カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り |
| ⊙c種 | タイル張り、モルタル塗り、二重床 |

・打増し厚さ（打放し仕上げ部） [8.7.8]
・打放し仕上げの打増し厚さ（外部に面する部分に限る）
・20mm ・
・打放し仕上げの打増し厚さ（内部に面する部分に限る）
・10mm ・20mm ・

⊙ 型枠 せき板の材料及び厚さ [8.2.7]
・合板Ⓖ(※12mm ・ )
・
・断熱材を兼用した型枠材
使用箇所
・図示による( ) ・
スリーブの材種、規格等
・図示による( ) ・

・型枠の加工及び組立 シアコネクタをセパレーターとして使用 [8.7.8]
使用箇所
・図示による( ) ・

・コンクリートの打込み工法等 コンクリートの打設工法の種類 [8.21.8][8.23.5～7]

| 補強工法 | 打設工法 | 部位 |
|---|---|---|
| ・現場打ちコンクリート壁の増設工事 | ・工法指定なし | ・全ての増設壁<br>・図示による( ) |
| | ・流込み工法 8.21.8(1)(ｱ)、(2) | ・全ての増設壁<br>・図示による( ) |
| | ・圧入工法 8.21.8(1)(ｲ)、(3) | ・全ての増設壁<br>・図示による( ) |
| | ・ | ・図示による( ) |
| ・柱補強工事（溶接金網巻き及び溶接閉鎖フープ巻き工法） | ・工法指定なし | ・全ての柱補強部分<br>・図示による( ) |
| | ・流込み工法 8.21.8(1)(ｱ)、(2) | ・全ての柱補強部分<br>・図示による( ) |
| | ・圧入工法 8.21.8(1)(ｲ)、(3) | ・全ての柱補強部分<br>・図示による( ) |
| | ・ | ・図示による( ) |
| ・ | ・工法指定なし | |
| | ・流込み工法 8.21.8(1)(ｱ)、(2) | |
| | ・圧入工法 8.21.8(1)(ｲ)、(3) | |

鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法での型枠等
柱頭及び柱脚の隙間の寸法
・図示による( ) ・
柱頭及び柱脚の隙間部間の型枠
・発泡プラスチック保温材等を埋込む
・
既存柱外周部あと打ちコンクリート又は構造体用モルタルの厚さ
・図示による( ) ・
補強後の仕上げ
・図示による( ) ・

8-3 鉄骨工事

⊙鉄骨製作工場 鉄骨製作工場の加工能力 [8.1.5]
※建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場
( )グレード以上
⊙監督職員の承諾する工場

⊙鉄骨製作工場における施工管理技術者 ・配置する ・配置しない [8.1.6]

⊙鋼材 種類等 [8.2.8] [8.2.14]

| 種類の記号 | 適用箇所（主要な部分） | 規格 |
|---|---|---|
| SSC400 | 胴縁・母屋 | ⊙JISによる |
| SS400 | その他 | ⊙JISによる |
| | | ・JISによる |
| | | ・JISによる |
| | | ・JISによる |

「板厚方向に引張力を受ける鋼板の試験」
・行う 適用箇所：( ) ・行わない

⊙高力ボルト 高力ボルトの種類 [8.2.9][8.13.2][8.14.2]
⊙トルシア形高力ボルト
・JIS形高力ボルト
・
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
・図示による( ) ・
摩擦面の処理方法
・改修標準仕様書8.14.2(1)による
・
・すべり試験の実施
・すべり係数試験 ・すべり耐力試験
すべり試験を実施する場合、改修標準仕様書8.14.2(1)(ｲ)による摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと。

JIS形高力ボルトの締付け（本締め）
ナット回転法の場合で、ボルトの長さがねじの呼びの５倍を超える場合の回転量
・図示による ・

⊙普通ボルト ボルト及びナットの材料 [8.13.2](7.2.3)
※標準仕様書 表7.2.3による
・JIS B 1180（六角ボルト）及びJIS B 1181（六角ナット）による
・JIS B 1180（六角ボルト）附属書JA（規定）及びJIS B 1181（六角ナット）附属書JA（規定）による
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
・図示による( ) ・
母屋又は胴縁の取付けに使用するボルトの孔径
※ねじの呼び径+1.0mm ・

・溶融亜鉛めっき高力ボルト [8.13.2][8.14.2][8.20.5]
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
・図示による( ) ・
摩擦面の処理方法
・ブラスト処理（表面粗度50μmRz以上）
・りん酸塩処理
・
・すべり試験の実施
・すべり係数試験 ・すべり耐力試験
すべり試験を実施する場合、改修標準仕様書8.20.5(1)(ｱ)又は(ｲ)による摩擦面の確認は、同一の作業条件のもとで作成した対比試験片により行うこと。

・アンカーボルト ・構造用アンカーボルト (7.2.4)(7.3.2)
種類
・ABR400 ・ABR490 ・
・建方用アンカーボルト
種類
・SS400 ・
アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度
※標準仕様書 表7.2.3による ・
・標準仕様書7.2.4以外のアンカーボルト
適用箇所
・図示による( ) ・
種類
・SS400 ・
アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度
※標準仕様書 表7.2.3による ・
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
・図示による( ) ・

・溶接材料 溶接材料 [8.2.10]
※改修標準仕様書8.2.10(1)(2)による ・

・スタッド 種類等 [8.2.11]

| 呼び名 | 呼び長さ(mm) | 適用箇所 |
|---|---|---|
| ・16 | | |
| ・19 | | |
| ・22 | | |

・製作精度 [8.13.3]
鉄骨の製作精度は、JASS 6 付則 6 [鉄骨精度検査基準]に加えて、次による通しダイアフラムの突合せ継手の食い違いの寸法
※H12建告第1464号第二号ｲ(2)による ・
アンダーカットの寸法
※H12建告第1464号第二号ｲ(3)による ・
食い違い仕口のずれの検査方法及び補強方法
・「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による
・

・仮組 仮組を行う範囲 [8.13.10]
・図示による( ) ・

・溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験 試験の要領 [8.13.3]
・図示による( ) ・

・溶接接合 開先の形状 [8.15.4][8.15.7]
・図示による( ) ・
鋼製エンドタブを切断する部分
切断する箇所
・図示による( ) ・
切断範囲
・鋼製エンドタブ、裏当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。
・
切断面の仕上げ
・改修標準仕様書8.15.7(1)(ｶ)(b)②による ・

スカラップの形状
・図示による( ) ・

・入熱、パス間温度の溶接条件 鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件 [8.15.7][8.15.10]
・図示による( ) ・
適用箇所
・図示による( )
・柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶込み溶接部

⊙溶接部の試験 平12建告第1464号第二号に関する外観試験方法等 [8.15.12]
・「突合わせ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」3.5.2 受入検査による
※抜き取り検査② ・抜き取り検査①
JASS 6 付則 6 [鉄骨精度検査基準]の付表3「溶接」に関する試験方法等
・JASS 6 10.4[受入検査]e. 溶接部の外観検査(1)から(5)ただし、完全溶込み溶接部の外観検査の抜取箇所は、超音波探傷試験の試験箇所と同一とする。外観試験の不合格箇所は、すべて標準仕様書7.6.13による補修を行い、再試験する。
完全溶込み部の超音波探傷試験
・工場溶接の場合
※全数
・工事現場溶接の場合
※全数

⊙錆止め塗装 塗料の範囲 [7.4.3][8.17.2、4]
耐火被覆材の接着する面の塗装範囲
・図示による( ) ・
耐火被覆材の接着する面以外の塗装範囲
※改修標準仕様書8.17.2(1)(ｱ)～(ｵ) による部分以外
・図示による( )
塗料の種別
・下記以外の鉄鋼面は、7章[塗装改修工事]による
・鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブで鉄骨に溶接されたものの内側の錆止め塗料の種別
※As種 ・
・耐火被覆材が接着する面の塗料の種別
・

⊙耐火被覆 種類、材料、工法等 [8.18.2]～[8.18.8]

| 種類 | 材料・工法 | 性能(耐火時間) | 適用箇所(部位・部分) |
|---|---|---|---|
| ⊙耐火材吹付け | ・乾式吹付けﾛｯｸｳｰﾙ | | |
| | ⊙半乾式吹付けﾛｯｸｳｰﾙ | 1時間 | 渡り廊下A 梁 |
| | ・湿式ﾛｯｸｳｰﾙ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| ・耐火板張り | ・繊維混入けい酸ｶﾙｼｳﾑ板 | | |
| | ・ | | |
| ・耐火材巻付け | ・高断熱ﾛｯｸｳｰﾙ | | |
| | ・ | | |
| ・ﾗｽ張りﾓﾙﾀﾙ塗り | | | |
| ⊙耐火塗料 | ・ | 1時間 | 渡り廊下A 柱 |

・アンカーボルト等の設置等 構造用アンカーボルトの形状及び寸法 (7.10.3)
・図示による( ) ・
構造用アンカーボルトの保持及び埋込み
※適切な鋼製アンカーフレーム等を設置して固定する方法
・図示による( ) ・
建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法
種別 ・A種 ・B種
柱底均しモルタルの厚さ及び工法の種別
厚 さ
種別 ※A種 ・B種

・鉄骨ブレース設置後の仕上げ [8.22.9]
・図示による( ) ・

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172－38－1900
FAX 0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1/100 A3版 1/200
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修工事 特記仕様書（その14）

## 8-4 あと施工アンカー工事

### ⊙あと施工ｱﾝｶｰ

材料等 [8.2.4]
・金属系アンカー
・引張耐力　・　kN　・図示による（　）
・せん断耐力　・　kN　・図示による（　）
アンカー本体の径及び埋込み長さ
・図示による（　）　・
セット方式
※本体打込み式改良型
接合筋の種類、径、長さ
・図示による（　）　・
・性能確認試験
試験方法及び試験数
・図示による（　）　・
⊙接着系アンカー
・引張耐力　・　kN　・図示による（　）
・せん断耐力　・　kN　・図示による（　）
アンカーの種類
※カプセル方式回転打撃式　・
接着剤の品質
・有機系　・無機系
アンカー筋の径及び埋込み長さ
・図示による（　）　・
アンカー筋の種類
・
アンカー筋の新設壁内への定着の長さ
・図示による（　）　・
・性能確認試験
試験方法及び試験数
・図示による（　）　・

### ・穿孔

埋込み配管等の探査方法 [8.12.4]
・鉄筋探知器（金属探査器）により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う
・はつり出しによる
・

### ・施工確認試験

試験方法 [8.12.7]
※引張試験機による引張試験
確認強度
・図示による（耐震補強共通図）
・

### ・あと施工ｱﾝｶｰ穿孔工法

※改修標準仕様書8.12.1(2)による。 [8.12.1]
・耐震改修部位に使用するD13以上のあと施工アンカーは、ケーシング又はダイヤモンドビット等を用いた低騒音工法を採用する。

## 8-5 グラウト工事

### ・柱底均しﾓﾙﾀﾙ及びｸﾞﾗｳﾄ材

・柱底均しモルタル [8.2.12]
※無収縮モルタル
・
・グラウト材
無収縮グラウト材の材質等

| | |
|---|---|
| 混和材 | セメント系（酸化カルシウム及びカルシウムサルフォ・アルミネート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。 |
| セメント | JIS R 5210「ポルトランドセメント」に適合した普通または早強ポルトランドセメントとする。 |
| 砂 | 土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。ただし、現場調合形に使用される砂の乾燥状態については、規定しない。 |

無収縮グラウト材の品質及び試験方法

| | |
|---|---|
| ｺﾝｼｽﾃﾝｼｰ | Ｊロートによる流下時間<br>練混ぜ完了から3分以内の値：8±2秒 |
| ﾌﾞﾘｰｼﾞﾝｸﾞ | 練り混ぜ2時間後のブリージング率：2.0%以下 |
| 凝結時間 | 凝結開始時間：1時間以上<br>終結時間　：10時間以内 |
| 膨張収縮 | 材齢　7日　収縮しない |
| 圧縮強度 | 材齢　3日　20.0 N/mm2 以上<br>材齢　28日　40.0 N/mm2 以上 |
| 塩化物量 | 0.30kg/mm2 以下 |
| 試験方法 | 1)NEXCO試験方法 試験法 312-2024「無収縮モルタル品質管理試験方法」による。プレミックス形と現場調合形で混和材が同一の場合の試験はプレミックス形のみとする。<br>2)塩化物量の試験は、JIS A 1144「フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法」による。 |

## 8-6 連続繊維補強工事

### ・連続繊維ｼｰﾄ

連続繊維の材料 [8.2.13][8.24.6]
・炭素繊維
・アラミド繊維
・
引張強度（含浸硬化後）
・（　）N/mm2　・
ヤング係数（含浸硬化後）
・（　）N/mm2　・
・下地処理
・ひび割れ部改修
範囲
・図示による（　）　・
工法の種類
・
・柱及び梁の隅角部の面取りの大きさ
・図示による（　）　・
連続繊維補強材の強度試験
・引張強度試験
※JIS A 1191（コンクリート補強用FRPシートの引張試験方法）による
・
試験数量
・図示による（　）　・
・付着強度試験
※JIS A 6909（建築用仕上塗材）による
・
試験数量
・図示による（　）　・

### ・仕上げ

補強工事後の仕上げ [8.24.7]
・図示による（　）　・

## 8-7 耐震スリット新設工事

### ・耐震スリットの方式、幅及び深さ

方式 [8.25.2]
・完全スリット　・部分スリット
幅及び深さ
・図示による（　）　・
設置箇所
・図示による（　）　・

### ・耐震スリットの施工前の埋込み配管等の探査

既存撤去部の埋込み配管等の探査方法 [8.12.4]
・鉄筋探査機（金属探知機）により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う
・はつりだしによる

### ・耐震スリット充填材の挿入及び周囲補修等

・耐火材 [8.25.2]
使用箇所及び仕様
・図示による（　）　・
・遮音材
使用箇所及び仕様
・図示による（　）　・
撤去部の補修
※撤去材と同一材で補修
・

## 8-8 土工事及び地業工事

### ⊙埋戻し及び盛土

材料及び工法 [8.28.3]
・材料（　）
工法（　）
※改修標準仕様書 表8.28.1による
・A種　適用場所（　）
⊙B種　適用場所（　）
・C種　適用場所（　）
土　質（　）
受渡場所（　）
・D種　適用場所（　）
（品質 細粒分（75μm以下）の含有率
（重量百分率）の上限を50%　未満とする。）

### ・杭地業

[8.2.15][8.28.4](4.3.8)
支持層の位置及び土質（基礎ぐいの先端位置含む）
・図示による（　）　・
杭の材料、工法、寸法、施工方法等
・図示による（　）　・
・試験杭の位置、本数及び寸法並びに施工方法
・図示による（　）　・
・杭の継手の箇所数、材料、工法等
・図示による（　）　・
・杭の溶接継手
技能資格者の技量　・図示による（　）　・
溶接部の確認　・図示による（　）　・
・杭頭の処理
・処理しない
・処理する
処理方法（切断にともなう補強方法含む）
・図示による（　）　・
・杭頭の中詰め材料
・基礎のコンクリートと同調合のもの　・
杭の精度
水平方法の位置ずれ
・杭径の1/4かつ100mm以下
・評定等の評価内容による
・
建て込み時の杭の鉛直度
・1/100以内
・評定等の評価内容による
・
記録する施工状況等
・図示による（　）　・

### ⊙砂利地業

材料 [8.2.15][8.28.4]
⊙再生クラッシャラン G
・切込砂利又は切込砕石
砂利厚さ

| 厚さ | 適用箇所 |
|---|---|
| ※60mm | ・基礎下、基礎梁下、土間ｽﾗﾌﾞ下、土間ｺﾝｸﾘｰﾄ下 |
| ⊙図示 | ・ |
| ・ | |

### ⊙捨ｺﾝｸﾘｰﾄ地業

捨コンクリートの厚さ [8.2.15][8.28.4]

| 厚さ | 適用箇所 |
|---|---|
| ※50mm | ・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下 |
| ・ | |

コンクリートの類別
⊙Ⅰ類（JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート）
・Ⅱ類（Ⅰ類以外でJIS A 5308に適合したコンクリート）
・
コンクリートの種類
・　※普通コンクリート
設計基準強度
※18N/mm2　・
スランプ
※15cm又は18cm

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版　一　A3版　一
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　改修工事 特記仕様書（その15）

| 章 | 項　目 | 特　記　事　項 |
|---|---|---|
| 土工事 | ⊙ 建設発生土の処理 | ※ 場外搬出適正処理（参考標準運搬距離　　km）<br>・ 構内指示の場所に敷き均し<br>・ 構内指示の場所に堆積<br>⊙ 構外指示の場所に処分（受入れ施設名、受入れ場所、仮置場所、搬出調書等を提出する。） |
| 地業工事 | ・ 杭、地盤の載荷試験 | 杭、地盤の試験の方法及び報告書の記載事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部「敷地調査共通仕様書」を標準とする。 |
| | ・ 六価クロム溶出試験 | 地盤改良工事等でセメント及びセメント系固化材を使用する場合は、六価クロム溶出試験要領により、試験を実施し試験結果（計量証明書）を監督職員に提出すること。<br>・ 配合設計段階（　検体）<br>・ 施工段階（　検体） |
| コンクリート工事 | ・ 骨材 | 構造体に関する耐震安全性の分類がⅠ類以外の建築物で、地域等によって区分Bの骨材を使用せざるを得ない場合、監督職員と協議し、次のいずれかの方法により承諾を受けた場合に限り使用できる。<br>(1) アルカリ総量が3.0kg/m3以下であることを配合計画書により確認<br>(2) 抑制効果のある混合セメントを使用 |
| | ・ 品質管理 | 構造体に用いるコンクリート用骨材の品質試験を次により実施すること。<br>(1) アルカリシリカ反応性試験の方法は化学法(JIS A 1145)又は迅速法(JIS A 1804)による。<br>(2) コンクリート製造工場の選定後、速やかに品質試験実施計画書を作成し、監督職員に提出すること。<br>(3) 原則として受注者の立会いのもと試料の採取を行うこと。<br>(4) 計画調合書の作成前に、原則として試験機関に委託し実施すること。試験の実施後、6ヶ月を経過する都度及び産地が変わった場合には再試験を実施すること。<br>(5) 試験の結果は書面により速やかに報告すること。<br>(6) アルカリシリカ反応性試験の結果、区分Bと判定された場合は、監督職員と協議すること。 |
| 木工事 | ・ 材料 | 樹種<br>※ 標準仕様書の「ひのき」は「ひば」と読み替える。 |
| 塗装工事 | ⊙ 塗装業者 | (一社)日本塗装工業会の会員又は監督職員の承諾する者とする。 |
| 撤去工事 | ⊙ 一般事項 | (1) 建設廃棄物等の処分は、関係法令に従い安全かつ公害を発生させない方法で行うこと。<br>(2) 計画内容は工事施工関係者に広く周知徹底させる。<br>(3) 騒音、振動は使用機器の能力等により、事前に所要の手続きをして解体に伴う関係官庁の了解を得ること。 |
| | ⊙ 施工計画書 | (1) 使用機械器具、各工種の材料、工法、日程等の内容を記載すること。<br>(2) 重機械等を建築物等に載せる場合は、構造体の安全を確認する検討書を添付すること。 |
| | ⊙ 工法等 | 内装材の撤去は原則として火気を使用しないこと。やむを得ず使用する場合は、消火器具等を準備し監視人を配置するなど防火対策を入念に行う。 |
| | ⊙ 分別解体等に係る施工方法 | 内装仕上げ材、建築設備の撤去<br>※ ビニル床タイル、間仕切壁、天井材、建具類等の内装仕上げ材及び建築設備は、コンクリート類の再資源化を図るため、手作業による先行撤去とし、コンクリート類とは分別解体とすること。<br>・ 手作業、機械作業の併用による。<br><br>屋根ふき材<br>※ 手作業による。<br>・ 手作業、機械作業の併用による。 |
| | ⊙ 石膏ボードの処分方法 | 撤去は手作業を原則とし、管理型処分場で処分すること。<br>ひ素・カドミウム含有せっこうボードは、出来る限り製造業者に処分を依頼すること。 |

| 章 | 項　目 | 特　記　事　項 |
|---|---|---|
| 防水改修工事 | ・ 伸縮調整目地 | ※ 成形伸縮目地（天端EPTゴム、サイドブチルゴム製）は評価名簿による。 |
| 内装改修工事 | ・ 材料 | 樹種<br>※ 標準仕様書の「ひのき」は「ひば」と読み替える。 |
| | ⊙ 防虫処理 | ラワン材等を使用する場合<br>・ 保存処理の性能区分K1 |
| | ・ フローリング張り | 本特記事項は、体育館の床には適用しない。 |

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL　0172－38－1900
FAX　0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版　－　A3版　－
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　改修工事 特記仕様書（その16）

AA-116
NO.

工事区分表　（他工事との取合い等）

| 項目 | | A | E | M | EV | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 躯体関係 | | | | | | | |
| 1. RC造（梁･壁･床）の貫通孔開口部 | 貫通孔のスリーブ材及び取付け | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | 補強を要する型枠材及び取付け | ○ | | | | | |
| | 補強を要しない型枠材及び取付け | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | 貫通孔・開口部の墨出し | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | 貫通孔・開口部の補強 | ○ | | | | | |
| | スリーブ・型枠の穴埋め | ○ | ○ | ○ | ○ | | 防火区画、防煙区画 |
| 2. S・SRC造の梁貫通孔 | S･SRC造貫通鋼管スリーブ・補強 | ○ | | | | | |
| | 使用されたスリーブの穴埋め | ○ | ○ | ○ | ○ | | 防火区画、防煙区画 |
| | 予備スリーブの穴埋め | ○ | ○ | ○ | ○ | | 防火区画、防煙区画 |
| 3. 設備機器の基礎 | 屋内の基礎（建築設計図に記入のあるもの） | ○ | | | | | |
| | 屋内の基礎（設備設計図に記入のあるもの） | | ○ | ○ | | | |
| | 屋外・屋上の基礎 | ○ | | | | | |
| | 屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの | | ○ | ○ | | | |
| | 機器取付け用アンカー・架台 | | ○ | ○ | | | |
| | 屋内受水タンク用の基礎 | ○ | | | | | |
| | 太陽電池アレイ用架台（支持金物） | ○ | ○ | | | | ＡとＥの区分は図示 |
| 4. 昇降機関連 | 機械室・昇降路の躯体 | ○ | | | | | |
| | 機械室の床開口 | ○ | | | | | |
| | 機械室の床配管ピット・ふた | ○ | | | | | |
| | 機械室の上げ床コンクリート打設・仕上 | ○ | | | | | |
| | 機械室・昇降路内換気設備 | | | ○ | | | |
| | 巻上機周囲のチェッカープレート敷 | | | | ○ | | |
| | 昇降路内ピット防水・集水桝 | ○ | | | | | |
| | 点検用タラップ | | | | ○ | | |
| | 各階出入口穴あけ・同補強 | ○ | | | | | |
| | 三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補修 | | | | ○ | | |
| | 昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠及び幕板の固定用鋼材 | ○ | | | | | |
| | 出入口扉・三方枠及び幕板 | | | | ○ | | |
| | 出入口扉・三方枠及び幕板の各補強鉄骨 | ○ | | | | | |
| | 昇降路の中間ビーム、ブラケット、レールブラケット支持柱、他昇降路内の鋼製部材一式 | | | | ○ | | |
| | 昇降路がS造の時の中間ビーム及びブラケットの受けピース | ○ | | | | | |
| | 機械室大梁又は昇降路内にフックの取付（フックを含む） | ○ | | | | | |
| | ホール押釦・インジケータ・鋼索などの壁開口 | ○ | | | | | |
| | 点検用コンセント・煙感知器 | | ○ | | | | |
| | EV制御盤までの動力･照明用電源､アース､火災時管制運転用信号、非常用発電時管制運転信号、拡声設備(館内放送用)配管・配線工事 | | ○ | | | | |
| | EV警報盤又はEV監視盤からエレベーター内監視カメラ及びインターホンまでの配管・配線工事 | | | | ○ | | 監視カメラ及びインターホン含む |
| | 監視カメラ用の監視装置からEV警報盤又はEV監視装置までの配管・配線工事 | | ○ | | | | 電気設備のモニタ装置に映像を表示する場合 |
| | EV警報盤又はEV監視盤までの保守遠隔監視用（電話回線）の配管工事 | | ○ | | | | |
| | EV警報盤又はEV監視盤までの緊急地震速報受信用の配管工事 | | ○ | | | | |
| | EV制御盤からEV監視盤又は警報盤までの制御、監視カメラ及びインターホンの配管・配線工事 | | ○ | | | | 結線及び試験調整は、ＥＶ工事 |
| | 動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事 | | ○ | | | | |
| 5. その他 | トラフ・ピット類（湧水・汚水）・RC造各種水槽 | ○ | | | | | |
| | 同上用防水・ふた・マンホール・タラップ等 | ○ | | | | | |
| | 雷保護設備・同接地工事 | | ○ | | | | |
| | ALC板の壁開口・補強 | ○ | | | | | |
| | 厨房排水溝 | ○ | | | | | |
| | 厨房グリース阻集器 | | | ○ | | | |
| | オイルサービスタンクの防油堤 | ○ | | | | | |
| | フリーアクセスフロア内の防水堤 | ○ | | | | | |
| | 既設埋設配管配線調査（Ｘ線探査含む） | ○ | ○ | ○ | | | |

| 項目 | | A | E | M | EV | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 仕上げ関係 | | | | | | | |
| 1. 軽量鉄骨天井下地・壁下地 | 補強を要するボードの切り込み及び下地の補強 | ○ | | | | | |
| | 補強を要しないボードの切り込み | | ○ | ○ | | | |
| | 開口部の墨出し | | ○ | ○ | | | |
| | | | | | | | |
| 2. 可動間仕切り | 切込み及び補強 | ○ | | | | | |
| | 位置ボックス | ○ | | | | | |
| | | | | | | | |
| 3. つりボルト及びインサート | 設備機器・器具・配管・配線・ダクト用 | | ○ | ○ | | | |
| | | | | | | | |
| 4. 外壁まわり | 外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ | ○ | | | | | |
| | ウエザーカバー、ベントキャップ（シール共） | | | ○ | | | |
| | 換気扇（取付枠共） | | | ○ | | | |
| | サッシパネル開口 | ○ | | | | | |
| | | | | | | | |
| 5. 湯沸室まわり | 流し台・つり戸棚・水切り棚・コンロ台 | ○ | | | | | |
| | フード（標準詳細図のもの、シール共） | | | ○ | | | |
| | ミニキッチン（照明、水栓含む） | ○ | | | | | |
| | | | | | | | |
| 6. 浴室まわり | 浴室ユニット、複合浴室ユニット、シャワーユニット | | | ○ | | | |
| | 既製浴槽（ふたを含む） | | | ○ | | | |
| | 浴室及び便所の床排水金物 | | | ○ | | | |
| | | | | | | | |
| 7. 便所まわり | 洗面カウンター | ○ | | | | | 洗面器はM |
| | 鏡（規格寸法のみ） | | | ○ | | | 規格外はＡ |
| | 衛生器具ユニット | | | ○ | | | |
| | 手すり、背もたれ | | | ○ | | | |
| | | | | | | | |
| 8. 事務室まわり | ファンコイルカバー | ○ | | | | | |
| | 家具組み込みの洗面器 | | | ○ | | | 切り込みはＡ |
| | | | | | | | |
| 9. ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ | コンセント | | ○ | | | | |
| | 床パネルの切り込み加工 | ○ | | | | | |
| | | | | | | | |
| 10. 自動扉電動ｼｬｯﾀｰまわり | 防火戸の自動開閉装置 | | ○ | | | | |
| | 上部電動シャッター本体・制御盤・手動開閉装置・ヒューズ装置 | ○ | | | | | |
| | 排煙窓本体・自動開閉装置 | ○ | | | | | |
| | 防煙たれ壁本体・駆動装置 | ○ | | | | | |
| | 上部電動シャッター、排煙窓及び防煙たれ壁連動制御装置の感知器 | | ○ | | | | |
| | 自動扉の本体･駆動装置･検出装置(センサー) | ○ | | | | | |
| | 自動扉の手元電源スイッチ | | ○ | | | | |
| | 電気錠の本体，扉内配線 | ○ | | | | | |
| | 電気錠の扉までの配管及び配線 | | ○ | | | | |
| | 自動閉鎖装置を取りつける防火戸の切り込み補強及びドアクローザー、フロアヒンジ | ○ | | | | | |
| | 自動扉・電動シャッターからセンサー（附属スイッチ）への配管・配線工事 | ○ | | | | | |
| | 自動扉･電動シャッター本体までの配管･配線 | ○ | | | | | |
| 11. その他 | ２重ピット及びトレンチのマンホールふた | ○ | | | | | |
| | 機器搬入用フック、ビーム | ○ | | | | | EV用フック含む |
| | チェーンブロック | | ○ | ○ | | | |
| | 化粧マンホール上ふたの表面仕上げ | ○ | | | | | |
| | 点検口（天井・床下） | ○ | | | | | |

| 項目 | | A | E | M | EV | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 11. その他（続き） | 排煙口等の天井仕上材の取付け | ○ | | | | | 排煙口はM |
| | 消火器ボックス設置工事 | ○ | | | | | |
| | 誘導標識（誘導灯を除く） | | ○ | | | | |
| | 煙突底部排水目皿・排水管 | ○ | | | | | |
| | くつふきマット・玄関マット・自動扉マット部床排水金物（目皿共）・排水管 | ○ | | | | | |
| | くつ洗い流し部排水金物・排水管 | | | ○ | | | |
| | ルーフドレン | ○ | | | | | |
| | 雨水流入配管 | | | ○ | | | |
| | 雨水利用設備集水管 | | | ○ | | | 電動遮断弁以降はM |
| | 屋上緑化 | ○ | | | | | 屋上緑化用灌水装置までの配管はM |
| | ポンプ及びポンプアップ配管 | | | ○ | | | |
| | | | | | | | |
| 屋外排水設備・外構 | | | | | | | |
| 1. 雨水 | 屋外雨水排水設備 | | | ○ | | | |
| | 桝及び桝ふた | | | ○ | | | |
| | マンホールの化粧上ふたの表面仕上げ | | | ○ | | | |
| | 雨水公設桝 | ○ | | | | | 公共下水道が分流式の場合 |
| | | | | | | | |
| 2. 雑排水・汚水 電力・通信 | 屋外雑排水及び屋外汚水排水設備 | | | ○ | | | |
| | 桝及び桝ふた | | | ○ | | | |
| | ハンドホールの化粧用鉄ふたの表面仕上げ | | ○ | | | | |
| | マンホールの化粧用鉄ふたの表面仕上げ | | | ○ | | | |
| | 排水公設桝 | | | ○ | | | 公共下水道が合流式の場合 |
| | | | | | | | |
| 3. 植栽 | 植栽及び客土 | ○ | | | | | |
| | | | | | | | |
| 4. ユニット形浄化槽 | タンク室の躯体 | ○ | | | | | |
| | タンク室の砂充てん | | | ○ | | | |
| | 上記以外のユニット形浄化槽本体・配管及び据付等 | | | ○ | | | |
| | | | | | | | |
| 5. 屋外オイルタンク | タンク室の躯体 | ○ | | | | | |
| | タンク室の砂充てん | | ○ | | | | |
| | 上記以外のオイルタンク本体･配管及び据付等 | | ○ | | | | |
| | 配管トレンチ及び蓋 | ○ | | | | | |
| | | | | | | | |
| 6. その他 | 駐車場ガソリントラップ（RC造） | ○ | | | | | |
| | 屋外キュービクルフェンス（扉・錠共） | ○ | | | | | |
| | | | | | | | |
| 電気配線配管 | | | | | | | |
| | 機器附属の制御盤以降の２次側配管配線（接地線共） | | | ○ | ○ | | |
| | 機器附属の制御盤への１次側電源供給配管配線（接地線共） | | ○ | | | | |
| | 自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線（接地線共） | | ○ | | | | |
| | 機器と附属操作スイッチの渡り配管配線 | | | ○ | ○ | | |
| | 煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線 | | ○ | | | | |
| | 全熱交換ユニットから連動する電動ダンパーへの電源供給配管配線 | | ○ | | | | |
| | 注油口内アース端子よりのアース用配管配線 | | ○ | ○ | | | |
| | ACP屋外機と屋内機の渡り電源・信号・アース用配管配線 | | | ○ | | | |
| | ACPマルチ形屋内機の電源・アース用配管配線 | | ○ | | | | |
| | 機器・電極棒用の電源配管配線 | | ○ | | | | 電極棒はM |
| | 屋内消火栓ポンプ制御盤から消火栓ポンプ始動装置の電源、信号線の配管・配線 | | ○ | | | | |
| | | | | | | | |

凡例
- A ：建築工事
- E ：電気設備工事
- M ：機械設備工事
- EV：エレベーター設備工事
- ※区分は○印のついたものを適用する。
- ※複数に○印がある場合は、それぞれ必要とする工事で実施するものとする。

この工事区分表は、建築工事（A）、電気設備工事（E）、機械設備工事（M）、エレベーター設備工事（EV）といった施工上密接に関連する各工事において、材料や作業がどの工事に含まれているかを明確にするために共通事項として添付しているものである。よって、本工事の設計図書に記載されていない、工事範囲外の項目も含んでおり、本工事の具体の工事内容を示すものではないことに留意すること。

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社エクラン　一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版　―　A3版　―
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　工事区分表

AA-117
NO.

■ 外部仕上表　　※赤文字は、改修内容を表す。

| 部位 | | | 仕上 |
|---|---|---|---|
| 屋根 | 改修前 | 大屋根<br>下屋根 | 鉄骨母屋＋t25スタイロフォーム＋t18センチュリーボード＋アスファルトルーフィング940＋t0.4ガルバリウム鋼板立平葺き防水工法（ @395程度）<br>軒先アール唐草、谷納め、雨押え立上り、トップライト立上り:t0.4 ガルバリウム鋼板包み、雪止め、雪止めアングル |
| | | トップライト部 | トップライト：t10網入ガラス　アルミ押縁の上、アルミ角パイプ15×10下地t3ポリカーボネート板 アルミジョイナー押え |
| | 改修後 | 大屋根 | t0.4ガルバリウム鋼板瓦棒葺きカバー工法@395程度（絶縁テープ付きアルミ吊子、絶縁用裏張り共）葺き【新設】<br>既存軒先・下り棟・水上納め・小トップライト取合い・棟・煙突部分・トップライト立上り壁:【撤去】　既存雪止め【撤去】<br>軒先唐草水切・下り棟納め・水上納め・小トップライト取合い・谷納め・棟納め:屋根同材加工【新設】<br>鼻隠し軒折れ曲げ加工：屋根同材加工【新設】<br>トップライト立上り壁:t18硬質木片セメント板＋屋根同材加工、t1.0ゴムアスファルトルーフィング【新設】<br>煙突撤去部:既存鉄骨母屋下地＋t25押出法ポリスチレンフォーム3種bA+t18硬質木片セメント板+t1.0ゴムアスファルトルーフィング+t0.4ガルバリウム鋼板瓦棒葺き【新設】<br>雪止めアングル:50×50×4　ドブメッキ、取付け金具共【新設】 |
| | | トップライト部 | 既存ポリカーボネート板、ガラス、アルミ押縁共 撤去後、<br>下部:鉄骨母屋C-100×50×20×2.3@455、2C-100×50×20×2.3@1820＋t20高圧木毛セメント板＋金属垂木＋t25押出法ポリスチレンフォーム3種bA<br>＋t1.0ゴムアスファルトルーフィング+t0.4ガルバリウム鋼板横葺き【新設】<br>頂部:鉄骨母屋C-100×50×20×2.3@455、2C-100×50×20×2.3@1820+t20高圧木毛セメント板＋t25+t50押出法ポリスチレンフォーム3種bA<br>＋t1.0ゴムアスファルトルーフィング+t0.4ガルバリウム鋼板瓦棒葺き@455程度（絶縁テープ付きアルミ吊子、絶縁用裏張り共）【新設】<br>軒先唐草水切・ケラバ唐草水切・横葺き、瓦棒葺き切替え納め・幕板:屋根同材加工【新設】 |
| | | 下屋根 | レベル調整兼絶縁材用t30押出法ポリスチレンフォーム3種bA+t1.0ゴムアスファルトルーフィング<br>＋t0.4ガルバリウム鋼板立ハゼ葺きカバー工法@395程度（断熱材対応沈み込み防止吊子共）葺き【新設】<br>既存軒先【撤去】<br>軒先唐草水切・ケラバ唐草水切・谷納め・壁取合い捨て谷納め:屋根同材加工【新設】<br>幕板:屋根同材加工【新設】 |
| | 増築部 | ＰＳ | 鉄骨母屋下地＋t18硬質木片セメント板＋アスファルトルーフィング940＋t0.4ガルバリウム鋼板横葺き【新設】<br>鼻隠し・破風:30×40・30×240　屋根同材包み【新設】　雨押え:30×120　屋根同材包み【新設】<br>立上り:t18硬質木片セメント板＋アスファルトルーフィング940＋t0.4ガルバリウム鋼板平葺き【新設】<br>笠木:アルミ既製品 W=200【新設】 |
| | | ＥＶ | 平場:コンクリート直均しの上、t2シート防水【新設】　屋根軒先落雪部：防水保護板敷き（t6アスファルト成形板）【新設】<br>立上り:t18硬質木片セメント板下地 t2シート防水【新設】　ステンレス製タテ引きルーフドレインφ100　キャップ付き【新設】<br>笠木:アルミ既製品 W=250【新設】　捨て笠木:t0.8ガルバリウム鋼板【新設】 |
| | | 風除室Ａ | 平場:コンクリート直均しの上、t2シート防水【新設】<br>立上り:t18硬質木片セメント板下地 t2シート防水【新設】　ステンレス製ヨコ引きルーフドレインφ50【新設】<br>笠木:アルミ既製品 W=250【新設】　捨て笠木:t0.8ガルバリウム鋼板【新設】 |
| 軒天 | 改修前 | | LGS25下地t5フレキシブルボード VP　　小屋裏換気口:t0.3ステンレスパンチングメタル W45 |
| | 改修後 | | 既存ボード撤去後、t5ケイ酸カルシウム板目透し張り DP【新設】　小屋裏換気口:既存撤去後、t0.3ステンレスパンチングメタル W45【新設】 |
| | 増築部 | ＰＳ | LGS25下地 t6ケイ酸カルシウム板目透し張り DP【新設】 |
| 外壁 | 改修前 | | 外壁1:コンクリート打放しの上、合成アクリル樹脂吹付　　外部巾木1:モルタル下地モザイクタイル張り　　外部巾木2:コンクリート打放し<br>ふれあい相談所廻り 外壁2:コンクリート打放しの上、吹付タイル　　外壁3：コンクリート下地150角タイル張り<br>1階鉄骨現し柱：SOP　　2階柱：LGS+t6+t4 FGボード下地合成アクリル樹脂吹付 |
| | 改修後 | | 外壁1:水洗い工法・下地調整の上 防水形複層塗材E【新設】<br>外部巾木1:既存タイル・モルタル撤去後、下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】<br>外部巾木2:樹脂モルタル塗りの上、下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】<br>ひび割れ部補修:0.2mm以上～1.0mm未満、L=68.6m 自動式エポキシ樹脂工法、爆裂・鉄筋露出:L=0.1m×5ヶ所 エポキシ樹脂モルタル充填工法<br>外壁150φ穴明部300×300 1ヶ所、ひび割れ補修部 L=68.6m(W150程度)、解体EV設置部外壁、解体託児室外壁<br>:石綿含有部塗膜除去:集じん装置付き高圧水併用ディスクグラインダーケレン工法<br>ふれあい相談所廻り 外壁2:水洗い工法・下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】<br>外壁3:既存タイル・モルタル撤去後、下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】<br>1階鉄骨現し柱:下地調整（RB種）の上、DP塗替え、2階柱:LGS既存のまま、ボード撤去後、t6+t4 FGボード（不燃 NM-2967）DP【新設】<br>2階延焼ライン内小屋裏外壁：鉄骨胴縁（C-100×50×20×2.3@606＋t12強化PB（防水・防カビタイプ）（不燃 NM-1498）＋透湿防風シート<br>＋t16窯業系サイディング（通気金具施工）準不燃材 QM-0639 防火構造　PC030NE-3902（1） |
| | 増築部 | ＥＶ<br>風除室Ａ | 鉄骨胴縁＋t1.6ホーロー被覆鋼板【新設】不燃材　　外部巾木:コンクリート打放し補修の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】<br>目地:MS-2 変成シリコーン 15×10【新設】 |
| | | 風除室Ｂ | 鉄骨胴縁＋PL-1.6加工 DP【新設】不燃材<br>目地:MS-2 変成シリコーン 15×10【新設】 |
| | | 倉庫１・２<br>PS<br>A・8通り<br>新設壁 | 鉄骨胴縁＋透湿防風シート＋t16窯業系サイディング（通気金具施工）準不燃材 QM-0639【新設】<br>水切:アルミ既製品【新設】　外部巾木（倉庫1・2、PS）:コンクリート打放し補修【新設】 |
| | | 倉庫３・４ | 鉄骨胴縁＋t15強化PB二重張り＋透湿防風シート＋t16窯業系サイディング（通気金具施工）準不燃材 QM-0639【新設】1時間耐火構造　FP060NE-0251-1（1）<br>天井裏：鉄骨胴縁＋t21強化PB二重張り　不燃材 NM-8615【新設】1時間耐火構造　FP060NP-0007<br>水切:アルミ既製品【新設】　外部巾木:コンクリート打放し補修【新設】 |

| 部位 | | | 仕上 |
|---|---|---|---|
| シーリング | 改修前 | | 打継ぎ目地、竪目地、サッシ廻り、取合い |
| | 改修後 | | 打継ぎ目地、竪目地：既存撤去後、PU-2 ポリウレタン系 20×10【新設】<br>サッシ廻り・取合い部：既存撤去後、MS-2 変成シリコーン 15×10【新設】 |
| 外部建具 | 改修前 | | アルミ製ビル用サッシ |
| | 改修後 | | アルミ製ビル用サッシ【新設】<br>アルミ製ビル用サッシ【カバー工法新設】<br>アルミ製ビル用サッシ【既存のまま:クリーニング】 |
| EXP.J | 増築部 | ＥＶ | アルミ製クリアランス100:屋根+外壁用（W=370）、外壁用、床用、内壁用、天井用 |
| | | 風除室Ａ | アルミ製クリアランス100:屋根+外壁用（W=300）、外壁用、床用、内壁用、天井用 |
| | | 風除室Ｂ | アルミ製クリアランス100:外壁コーナー、外壁用、床用、内壁用、天井用 |
| | | 倉庫１・２ | アルミ製クリアランス100:外壁コーナー |
| | | 倉庫３・４ | アルミ製クリアランス100:外壁コーナー（t12.5耐火帯付） |
| | | ＰＳ | アルミ製クリアランス100:屋根+外壁用（W=270）、外壁コーナー |
| ピロティ | 改修前 | 床 | モルタル下地塗床、モルタル下地100角磁器質タイル、モルタル洗い出し、t50アスファルト舗装+t150砕石 |
| | 改修後 | 床 | 既存モルタル撤去後、モルタル金ごて下地塗床【新設】　100角磁器質タイル【既存のまま】 モルタル洗い出し【既存のまま】<br>既存アスファルト撤去後、t150コンクリート舗装（溶接金網φ6×150）【新設】<br>塗床部:伸縮目地W20【新設】 コンクリート舗装部:伸縮目地W20+目地板【新設】 取り合い部:注入目地材W20+目地板【新設】 |
| | 改修前 | 階段 | 踏面・蹴上:モルタル刷毛引き　　段鼻:モルタル下地磁器質タイル 150×60 |
| | 改修後 | 階段 | 既存モルタル撤去後、モルタル金ごて塗床【新設】 段鼻:既存モルタル・タイル撤去後、モルタル下地磁器質タイル 150×60【新設】 |
| | 改修前 | 外部階段 | 踏面・蹴上:モルタル刷毛引き |
| | 改修後 | 外部階段 | 既存モルタル撤去後、モルタル金ごて塗床【新設】　段鼻:モルタル下地磁器質タイル 150×60【新設】 |
| | 改修前 | 柱 | コンクリート打放しの上、合成アクリル樹脂吹付　　梁型:コンクリート打放しの上、合成アクリル樹脂吹付 |
| | 改修後 | 柱 | 梁型共、水洗い工法・下地調整の上 防水形複層塗材E【新設】 |
| | 改修前 | 天井 | 木ずり天井:ラワン20×30@40、受材 30×60＋20×30、吊ボルトφ9 |
| | 改修後 | 天井 | 既存天井撤去後、LGS25下地 t6ケイ酸カルシウム板目透し張り DP【新設】　廻り縁:アルミ製【新設】 |
| ピロティ階段 | 改修前 | | 床:モルタル下地塗床　　踏面・蹴上:モルタル下地塗床　　段鼻:モルタル下地磁器質タイル 150×60 |
| | 改修後 | | 床:既存モルタル撤去後、モルタル金ごて下地塗床【新設】　伸縮目地W20【新設】<br>段鼻:既存モルタル・タイル撤去後、モルタル下地磁器質タイル 150×60【新設】 |
| ポーチＡ | 改修前 | 床 | モルタル下地塗床 |
| | 改修後 | 床 | 既存モルタル撤去後、モルタル金ごて下地塗床【新設】　伸縮目地W20【新設】　取り合い部:注入目地材W20【新設】 |
| | 改修後 | 階段 | 踏面、蹴込:モルタル金ごて塗床【新設】 段鼻:モルタル下地磁器質タイル 150×60【新設】 |
| | 改修前 | 立上り壁 | コンクリート打放し |
| | 改修後 | 立上り壁 | 水洗い工法・下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】　新設壁:コンクリート打放し補修の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| | 改修前 | 側溝 | 現場打ち側溝W300、スチール製グレーチング蓋 995×400×h25 |
| | 改修後 | 側溝 | 現場打ち側溝W300【既存のまま】　既設撤去後、スチール製グレーチング蓋 995×400×h25【新設】 |
| 屋外スロープＡ | 改修前 | 床 | モルタル下地150角磁器質スロープタイル |
| | 改修後 | 床 | 既設撤去後、モルタル下地150角磁器質スロープタイル【新設】 |
| | 改修前 | 立上り壁 | コンクリート打放し |
| | 改修後 | 立上り壁 | 水洗い工法・下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| 犬走り | 改修前 | | 床:コンクリート直均し　　現場打ち側溝W300:砕石入り |
| | 改修後 | | 床:コンクリート直均し【既存のまま】 現場打ち側溝W300:砕石入り【既存のまま】 歩車道境界ブロックA【新設】 |
| 側溝 | 改修前 | 北西側 | 現場打ち側溝W300、スチール製グレーチング蓋 995×400×h44、現場打ち集水桝400・鋳鉄製集水桝蓋450×450 |
| | 改修後 | 北西側 | 既設撤去後、現場打ち側溝W300、スチール製グレーチング蓋 995×400×h44、現場打ち集水桝400・スチール製集水桝蓋450×450【新設】 |
| | 改修前 | 南西側 | 現場打ち側溝W300、スチール製グレーチング蓋 995×400×h25、鋳鉄製集水桝蓋450×450 |
| | 改修後 | 南西側 | 現場打ち側溝W300【既存のまま】 既設撤去後、スチール製グレーチング蓋 995×400×h25、スチール製集水桝蓋450×450【新設】 |
| | 改修前 | 南側 | 現場打ち側溝W300:砕石入り、 現場打ち側溝W300、スチール製グレーチング蓋 995×400×h25 |
| | 改修後 | 南側 | 既設撤去後、現場打ち側溝W300、スチール製グレーチング蓋 995×400×h25、現場打ち集水桝400・スチール製集水桝蓋450×450【新設】<br>現場打ち側溝W300【既存のまま】 既設撤去後、スチール製グレーチング蓋 995×400×h25【新設】 |
| 断熱材 | 改修前 | 床 | 1階:t50スタイロフォーム、2階:t50スタイロフォーム |
| | | 壁 | 1階:t25スタイロフォーム、2階:t50スタイロフォーム |
| | | 天井 | t100グラスウール 16kg |
| | 改修後 | 床 | 1階:【既存のまま】、一部 既存撤去の上、t50押出法ポリスチレンフォーム3種bA【新設】、2階:既存の上にt50現場発泡ウレタン吹付(A種1H)【新設】<br>2階EVホール取合い部:t100現場発泡ウレタン吹付（A種1H）【新設】 |
| | | 壁 | 1階・2階:既存の上にt50現場発泡ウレタン吹付（A種1H）【新設】　2階EVホール取合い部:t100現場発泡ウレタン吹付（A種1H）【新設】<br>1階風除室A・EVホール:t25現場発泡ウレタン吹付（A種1H）【新設】　1階事務室A・B増設壁:t100高性能グラスウール16kg【新設】 |
| | | 天井 | 既存撤去の上、t100高性能グラスウール16kg【新設】 2階EVホール取合い部・梁:t100現場発泡ウレタン吹付（A種1H）【新設】<br>1階風除室Aデッキ裏・梁:t25現場発泡ウレタン吹付（A種1H）【新設】 |
| | | EV<br>シャフト | 壁：外壁裏、胴縁、柱、梁：t25ロックウール吹付【新設】<br>天井：デッキ裏、梁：t25ロックウール吹付【新設】 |

■凡例　　－ 石綿含有建材を示す。　　－ 石綿含有みなし材を示す。　　－ 石綿含有建材除去（下地材共除去する部分も含む）を示す。：除去部分凡例表記については、仕上表のみとし、他の図面は仕上表参照の事。

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 －　A3版 －
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　外部仕上表

AA-201
NO.

■ 内部仕上表１　※ 赤文字は改修部分を表す。　※壁方向Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄは、平面詳細図展開キープランによる。

| 階 | | 室名 | | 床 下地 | 床 仕上 | 巾木 | 壁 方向 | 壁 下地 | 壁 仕上 | 天井 下地 | 天井 仕上 | 柱型 下地 | 柱型 仕上 | 廻り縁 | 天井高 | 備考 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1 | 改修後 | 風除室A | モルタル金ゴテ【新設】 | t3ゴムタイル張り【新設】 | ソフト巾木 H=60【新設】 | A | | | LGS19＋t12.5PB【新設】 | t9岩綿吸音板張り【新設】 | 鉄骨表し | EP-G【新設】 | 塩ビ製【新設】 | 2.250 | | 1 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 2 | 改修後 | EVホール | モルタル金ゴテ【新設】 | t3ゴムタイル張り【新設】 | ソフト巾木 H=60【新設】 | A | t12.5PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | LGS19＋t12.5PB【新設】 | t9岩綿吸音板張り【新設】 | 鉄骨表し | EP-G【新設】 | 塩ビ製【新設】 | 2.350 | | 2 |
| | | | | | | | B | t12.5PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | t12.5PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | 3 | 改修後 | 風除室B | モルタル金ゴテ【新設】 | t3ゴムタイル張り【新設】 | ソフト巾木 H=60【新設】 | A | PL-1.6加工【新設】 | DP【新設】 | LGS19＋t12.5PB【新設】 | t9岩綿吸音板張り【新設】 | 鉄骨表し | DP【新設】 | 塩ビ製【新設】 | 2.100 | | 3 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | PL-1.6加工【新設】 | DP【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 4 | 改修前 | 風除室 | モルタル金ゴテ | t3ゴムタイル張り | ソフト巾木 H=60 | A | t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 腰H=360 | | アルミサッシ t10網入ガラス | | | | | SUS玄関マット【マット既存撤去後、新設】【枠 既存のまま】 | 4 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t20樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 腰H=360 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 5 | 改修後 | 風除室 | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 | 既存撤去後、ソフト巾木 H=60【新設】 | A | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | | 【既存のまま】 | | | | | | 5 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | 【既存のまま】 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 6 | 改修前 | ロビー | モルタル金ゴテ | t3ゴムタイル張り | ソフト巾木 H=60 | A | t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | ・LGS19＋t9PB 一部梁型コンクリート打放し ・鉄骨材フレーム | ・ヒル石吹付け 合成アクリル樹脂吹付 ・t6.8線入ガラス アルミ押縁 | コンクリート打放し 鉄骨現し | 合成アクリル樹脂吹付 SOP | 塩ビ製 | 2.700 | SUS玄関マット【撤去】 ベンチ:木製D600×H410 PP【一部撤去】 | 6 |
| | | | | | | | B | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | t25スタイロフォーム | | | | | | | | | |
| | 7 | 改修後 | ロビー | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 | 既存撤去後、ソフト巾木 H=60【新設】 | A | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | ・既存下地撤去後、t9.5PB【新設】 ・【既存のまま】 | ・EP【新設】 ・下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 ・t4不燃軽量天井材 アルミジョイナー押え【新設】 | ・【既存のまま】 ・【既存のまま】 | ・下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 ・下地調整(RB種)の上、EP-G 塗替え | ・既存撤去後、塩ビ製【新設】 ・専用見切材【新設】 | 2.700 | ベンチ:木製D600×H410：下地調整(RA種) の上、2-UC 塗替え【一部撤去】 | 7 |
| | | | | | | | B | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | 既存スタイロフォームの上、t10樹脂モルタル【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | 8 | 改修前 | 廊下A | モルタル金ゴテ | t3ゴムタイル張り | ソフト巾木 H=60 | A | | | LGS19＋t9PB 一部梁型コンクリート打放し | ヒル石吹付け ヒル石吹付け | コンクリート打放し 鉄骨現し | 合成アクリル樹脂吹付 SOP | 塩ビ製 | 2.700 | SUS玄関マット【撤去】 | 8 |
| | | | | | | | B | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 9 | 改修後 | 廊下A | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 | 既存撤去後、ソフト巾木 H=60【新設】 | A | | | ・既存下地撤去後、t9.5PB【新設】 ・【既存のまま】 | ・EP【新設】 ・下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | ・【既存のまま】 ・【既存のまま】 | ・下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 ・下地調整(RB種)の上、EP-G 塗替え | 既存撤去後、塩ビ製【新設】 | 2.700 | | 9 |
| | | | | | | | B | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | 10 | 改修後 | 風除室C | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 | 既存撤去後、ソフト巾木 H=60【新設】 | A | | | ・既存下地撤去後、t9.5PB【新設】 ・【既存のまま】 | ・EP【新設】 ・下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | ・【既存のまま】 ・【既存のまま】 | ・下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 ・下地調整(RB種)の上、EP-G 塗替え | 既存撤去後、塩ビ製【新設】 | 2.700 | | 10 |
| | | | | | | | B | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | 11 | 改修前 | 廊下B | モルタル金ゴテ | t3ゴムタイル張り t8フェルト下地 t6パンチカーペット張り | ソフト巾木 H=60 木製 米松 H=60 SOP | A | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | | | 塩ビ製 | 2.440 2.365 2.100 | | 11 |
| | | | | | | | B | t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 12 | 改修後 | 廊下B | ・【既存のまま】 ・既存押えコン撤去後、モルタル金ゴテ【新設】 | ・既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 ・既存仕上撤去後、t3ゴムタイル張り【新設】 | 既存撤去後、ソフト巾木 H=60【新設】 | A | ・【既存のまま】 | ・下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去後、t9.5PB【新設】 | EP【新設】 | | | 既存撤去後、塩ビ製【新設】 | 2.440 | | 12 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | ・LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 13 | 改修前 | 受付 | モルタル金ゴテ | t2.5長尺塩ビシート張り | 木製 米松 H=60 CL | A | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | EP | | | 塩ビ製 | 2.700 | カーテンBOX:木製 SOP【撤去】 カウンター:集成材 PP | 13 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 14 | | 廊下 | 木床組 ＋t12ラワン合板 | t2.5長尺塩ビシート張り | 木製 米松 H=60 CL | A | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | EP | | | 塩ビ製 | 2.550 | カーテンBOX:既存撤去の上、木製 EP-G【新設】 カウンター：下地調整(RA種) の上、2-UC 塗替え | 14 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | EP | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t100CB＋t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12PB | EP | | | | | | | | |
| | 15 | 改修後 | 受付 | ・【既存のまま】 ・既存木床組撤去後、モルタル金ゴテ【新設】 | ・既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t2ビニル床シート張り【新設】 ・既存仕上撤去後、t2ビニル床シート張り【新設】 | 既存撤去後、ソフト巾木 H=60【新設】 | A | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、EP 塗替え | 既存下地撤去後、LGS19【新設】 | t9.5不燃化粧PB【新設】 | | | 既存撤去後、塩ビ製【新設】 | 2.700 | | 15 |
| | | | | | | | B | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、EP 塗替え | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | 既存下地の上、t12.5PB | EP【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、EP 塗替え | | | | | | | | |
| | 16 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 |

■凡例　□ － 石綿含有建材を示す。　□ － 石綿含有みなし材を示す。　□ － 石綿含有建材除去（下地材共除去する部分も含む）を示す。：除去部分凡例表記については、仕上表のみとし、他の図面は仕上表参照の事。


１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1−1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172−38−1900
ＦＡＸ　0172−39−6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1/100　A3版 1/200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　内部仕上表１

AA-202
NO.

■ 内部仕上表２　※ 赤文字は改修部分を表す。　※壁方向Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄは、平面詳細図展開キープランによる。

| 階 | 室名 | | | 床 下地 | 床 仕上 | 巾木 | 壁 方向 | 壁 下地 | 壁 仕上 | 天井 下地 | 天井 仕上 | 柱型 下地 | 柱型 仕上 | 廻り縁 | 天井高 | 備考 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 17 | 改修前 | 警備員室 | 木床組<br>＋t12ラワン合板 | t60畳敷き<br>t15桧縁甲板 | 畳寄せ 松 36×45 | A | LGS65＋ t12PB | EP | LGS19＋t9PB | EP | | | 塩ビ製 | 2.550 | | 17 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB<br>t100CB＋t20モルタル | EP<br>合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12PB<br>t10樹脂モルタル | EP<br>合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 18 | | 廊下 | 木床組<br>＋t12ラワン合板 | t2.5長尺塩ビシート張り | 木製 米松 H=60 CL | A | LGS65＋ t12PB | EP | LGS19＋t9PB | EP | | | 塩ビ製 | 2.550 | ミニキッチンL=900 【撤去】<br>洗面化粧台W=750 【撤去】 | 18 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | EP | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t100CB＋t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12PB | EP | | | | | | | | |
| | 19 | | 便所 | モルタル金ゴテ | t2.5長尺塩ビシート張り | 木製 米松 H=60 SOP | A | LGS65＋ t12PB<br>t100CB＋t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | EP | | | 塩ビ製 | 2.350 | ﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑｶｳﾝﾀｰ:W1500×H460×D520 【撤去】<br>鏡:W600×H1000 【撤去】 | 19 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | t150CB＋t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 20 | | 浴室 | | ポリバス:TOTO-PA22RC | | A | CB:t20モルタル | モザイクタイル | LGS19＋t9PB | t0.8塩ビ鋼板 | | | 塩ビ製 | 2.600 | 鏡:W450×H600 【撤去】 | 20 |
| | | | | | | | B | CB:t20モルタル | モザイクタイル | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t10樹脂モルタル | モザイクタイル | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | CB:t20モルタル | モザイクタイル | | | | | | | | |
| | 21 | 改修後 | 事務室・警備員室 | 【既存下地撤去】<br>・モルタル金ゴテ【新設】<br>・既存押えコン撤去後、モルタル金ゴテ【新設】 | 【既存仕上・接着剤撤去】<br>・t2ビニル床シート張り【新設】<br>・t2ビニル床シート張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | ・【既存のまま】<br>・LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・下地調整(RC種)の上、EP塗替え<br>・EP【新設】 | 既存下地撤去後、<br>LGS19【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t9.5不燃化粧PB【新設】 | | | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.700<br>2.400 | ミニキッチンL=900【新設】<br>※参考品番 AA-609図による。 | 21 |
| | 22 | 改修前 | 機械室 | シンダーコンクリート<br>H=150 | 防塵塗装 | | A | | コンクリート打放し | コンクリート打放し | t50グラスウール 40kg | | | | 5.375 | タラップ:スチール製 SOP 【撤去】<br>架台基礎 【撤去】<br>階段手摺:スチール製 SOP 【撤去】 | 22 |
| | | | | | | | B | コンクリート打放し | コンクリート打放し<br>一部t50グラスウール 40kg | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | 23 | 改修後 | 倉庫C | 【既存のまま】<br>一部モルタル金ゴテ【新設】 | 下地処理の上、<br>防塵塗装【新設】<br>防塵塗装【新設】 | | A<br>B<br>C<br>D | 【既存のまま】 | ・素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>・既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | 【既存のまま】 | 既存仕上撤去後、<br>素地ごしらえB種の上、<br>EP【新設】 | | | | | 鉄骨階段【新設】<br>階段手摺【新設】 | 23 |
| | 24 | 改修前 | 消火栓ポンプ室 | コンクリート金ゴテ | 防塵塗装 | | A | コンクリート打放し | t50グラスウール 40kg | コンクリート打放し | t50グラスウール 40kg | | | | | 架台基礎 【撤去】 | 24 |
| | | | | | | | B | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | 25 | 改修後 | 物置2 | 一部モルタル金ゴテ【新設】 | 下地処理の上、<br>防塵塗装【新設】<br>防塵塗装【新設】 | | A<br>B<br>C<br>D | 【既存のまま】 | ・素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>・既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | 【既存のまま】 | 既存仕上撤去後、<br>素地ごしらえB種の上、<br>EP【新設】 | | | | | | 25 |
| | 26 | 改修前 | オイルサービスタンク室 | コンクリート金ゴテ | 防塵塗装 | コンクリート打放し目地切<br>防塵塗装 H=50 | A | コンクリート打放し | t50グラスウール 40kg | コンクリート打放し | t50グラスウール 40kg | | | | | 架台基礎 【撤去】 | 26 |
| | | | | | | | B | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | 27 | 改修後 | 物置3 | 【既存のまま】<br>一部モルタル金ゴテ【新設】 | 下地処理の上、<br>防塵塗装【新設】<br>防塵塗装【新設】 | 下地処理の上、<br>防塵塗装 H=50【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | 【既存のまま】 | ・素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>・既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | 【既存のまま】 | 既存仕上撤去後、<br>素地ごしらえB種の上、<br>EP【新設】 | | | | | | 27 |
| | 28 | 改修前 | 電気室 | コンクリート金ゴテ | 防塵塗装 | コンクリート打放し目地切<br>防塵塗装 H=50 | A | コンクリート打放し | t50グラスウール 40kg | コンクリート打放し | t50グラスウール 40kg | | | | | | 28 |
| | | | | | | | B | コンクリート打放し | t50グラスウール 40kg | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | コンクリート打放し | t50グラスウール 40kg | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | 29 | 改修後 | 物置1 | 【既存のまま】<br>一部コンクリート直均し【新設】 | 下地処理の上、<br>防塵塗装【新設】<br>防塵塗装【新設】 | 下地処理の上、<br>防塵塗装 H=50【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | 【既存のまま】 | ・素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>・既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | 【既存のまま】 | 既存仕上撤去後、<br>素地ごしらえB種の上、<br>EP【新設】 | | | | | | 29 |
| | 30 | | | | | | | | | | | | | | | | 30 |
| | 31 | | | | | | | | | | | | | | | | 31 |
| | 32 | | | | | | | | | | | | | | | | 32 |

■凡例　□ － 石綿含有建材を示す。　□ － 石綿含有みなし材を示す。　□ － 石綿含有建材除去（下地材共除去する部分も含む）を示す。：除去部分凡例表記については、仕上表のみとし、他の図面は仕上表参照の事。

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1−1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172−38−1900
ＦＡＸ　0172−39−6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 −　A3版 −
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　内部仕上表２

AA−203
NO.

■ 内部仕上表３　※ 赤文字は改修部分を表す。　※壁方向Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄは、平面詳細図展開キープランによる。

| 階 | | 室名 | | 床 下地 | 床 仕上 | 巾木 | 壁 方向 | 壁 下地 | 壁 仕上 | 天井 下地 | 天井 仕上 | 柱型 下地 | 柱型 仕上 | 廻り縁 | 天井高 | 備考 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 33 | 改修前 | 前室 | モルタル金ゴテ | t3ゴムタイル張り | ソフト巾木 H=60 | A | コンクリート打放し<br>LGS65＋t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | 合成アクリル樹脂吹付 | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | 塩ビ製 | 2.700 | 戸棚 【撤去】 | 33 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 34 | 改修後 | 前室 | モルタル金ゴテ【新設】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>下地処理の上、<br>t3ゴムタイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | ・既存下地撤去後、<br>LGS65＋ t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去後、<br>t9.5PB【新設】 | EP【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.700 | 甲板:t25人造大理石W110【新設】 | 34 |
| | | | | | | | B | | ・内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | ・既存下地撤去後、<br>樹脂モルタル金ゴテ【新設】 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | ・【既存のまま】 | ・下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | 35 | 改修前 | 多目的WC | モルタル金ゴテ | t2.5長尺塩ビシート張り<br>（耐水工法） | t2.5ビニル床シート立上げ<br>（耐水工法） H=36<br>SUS目地棒 | A | t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t6ケイカル板目透し | EP | | | 塩ビ製 | 2.436 | フィッティングボード【新設】<br>ベビーチェア【新設】<br>ベビーシート【新設】 | 35 |
| | | | | | | | B | t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 36 | 改修後 | 多目的WC | モルタル金ゴテ【新設】 | 【既存仕上・接着剤撤去】<br>t2ビニル床シート張り<br>熱溶接工法【新設】 | 【既存仕上・接着剤撤去】<br>t2ビニル床シート立上げ<br>熱溶接工法 H=36【新設】 | A | 【既存のまま】 | 既存仕上・下地調整材撤去後、<br>下地調整の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5化粧PB【新設】 | | | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.436 | | 36 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 37 | 改修前 | 男子便所 | モルタル金ゴテ | t2.5長尺塩ビシート張り<br>（耐水工法）<br>汚垂:モザイクタイル | t2.5ビニル床シート立上げ<br>（耐水工法） H=36<br>SUS目地棒 | A | t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付<br>一部クロス張り | LGS19＋t6ケイカル板目透し | EP | | | 塩ビ製 | 2.436 | 手洗いカウンター:ポストフォームW1600×D520【撤去】<br>鏡:W1600×H1100 【撤去】<br>甲板:テラゾブロック:110×20 【撤去】<br>トイレブース:メラミン化粧合板 【撤去】 | 37 |
| | | | | | | | B | t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付<br>一部クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付<br>一部クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付<br>一部クロス張り | | | | | | | | |
| | 38 | 改修後 | 男子便所 | モルタル金ゴテ【新設】 | t2ビニル床シート張り<br>熱溶接工法【新設】<br>一部汚垂タイルW600【新設】 | 【既存仕上・接着剤撤去】<br>t2ビニル床シート立上げ<br>熱溶接工法 H=36【新設】 | A | 【既存のまま】 | ・既存クロス仕上撤去後、<br>下地処理の上、クロス張り<br>・既存仕上・下地調整材撤去後、<br>下地調整の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5化粧PB【新設】 | | | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.436 | 洗面カウンター、化粧鏡【新設】<br>甲板:t25人造大理石W110【新設】<br>隔て板【新設】 | 38 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | ・外壁側:LGS65＋ t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | 39 | 改修前 | 女子便所 | モルタル金ゴテ | t2.5長尺塩ビシート張り<br>（耐水工法） | t2.5ビニル床シート立上げ<br>（耐水工法） H=36<br>SUS目地棒 | A | t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付<br>一部クロス張り | LGS19＋t6ケイカル板目透し | EP | | | 塩ビ製 | 2.436 | 手洗いカウンター:ポストフォームW1600×D520【撤去】<br>鏡:W1600×H1100 【撤去】<br>トイレブース:メラミン化粧合板 【撤去】 | 39 |
| | | | | | | | B | t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付<br>一部クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付<br>一部クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | t20モルタル | 合成アクリル樹脂吹付<br>一部クロス張り | | | | | | | | |
| | 40 | 改修後 | 女子便所 | モルタル金ゴテ【新設】 | t2ビニル床シート張り<br>熱溶接工法【新設】 | 【既存仕上・接着剤撤去】<br>t2ビニル床シート立上げ<br>熱溶接工法 H=36【新設】 | A | 【既存のまま】 | ・既存クロス仕上撤去後、<br>下地処理の上、クロス張り<br>・既存仕上・下地調整材撤去後、<br>下地調整の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5化粧PB【新設】 | | | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.436 | 洗面カウンター、化粧鏡【新設】 | 40 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | ・外壁側:LGS65＋ t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | 41 | 改修前 | 廊下C | モルタル金ゴテ | t3ゴムタイル張り | ソフト巾木 H=60 | A | | | LGS19＋t9PB | 合成アクリル樹脂吹付 | コンクリート打放し<br>t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | 塩ビ製 | 2.700 | 流し台 L=1800、吊戸棚 L=1800【既存のまま】<br>t50勝パーテーションH=1500 【撤去】 | 41 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t9PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 42 | 改修後 | 廊下C | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>下地処理の上、<br>t3ゴムタイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | ・既存下地の上、<br>LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去後、<br>t9.5PB【新設】 | EP【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.700 | アルミパーティション【新設】 | 42 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | ・【既存のまま】 | ・下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 43 | 改修前 | 和室 | 木床組<br>＋t12ラワン合板 | t60畳敷き<br>踏込：t12.5縁甲板り | 畳寄せ 松 36×45 | A | LGS65＋ t9PB<br>コンクリート打放し | ジョリパット吹付<br>150角半磁器タイル張り | LGS19＋t9PB<br>LGS19＋t9PB | VP<br>クロス張り | t10樹脂モルタル | ジョリパット吹付 | | 2.700 | 掘り炬燵:900角×4、1800角×1【撤去】<br>炉:394角×4 【撤去】<br>床板:t30桧 【撤去】 | 43 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t9PB | ジョリパット吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t9PB | ジョリパット吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t9PB | ジョリパット吹付 | | | | | | | | |
| | 44 | | 広縁 | 木床組<br>＋t12ラワン合板 | t60畳敷き<br>t12.5縁甲板張り | | A | LGS65＋ t9PB | ジョリパット吹付 | LGS19＋t9PB | 合成アクリル樹脂吹付 | t12PB GL工法 | ジョリパット吹付 | | 2.550 | 物入 【撤去】 | 44 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t9PB | ジョリパット吹付 | | | | | | | | |
| | 45 | 改修後 | 事務室A | 既存木床組撤去後、<br>モルタル金ゴテ【新設】 | t2ビニル床タイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | 【既存下地・仕上撤去】<br>LGS65＋t12.5PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去後、<br>LGS19＋t12.5PB【新設】 | t9岩綿吸音板張り【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 塩ビ製<br>【新設】 | 2.700 | | 45 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 46 | | 事務室B | 既存木床組撤去後、<br>モルタル金ゴテ【新設】 | t2ビニル床タイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | 【既存下地・仕上撤去】<br>LGS65＋t12.5PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去後、<br>LGS19＋t12.5PB【新設】 | t9岩綿吸音板張り【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 塩ビ製<br>【新設】 | 2.700 | | 46 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 47 | 改修前 | 廊下D | モルタル金ゴテ | t3ゴムタイル張り | ソフト巾木 H=60 | A | t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | 塩ビ製 | 2.700 | | 47 |
| | | | | | | | B | t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 48 | 改修後 | 廊下D | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>下地処理の上、<br>t3ゴムタイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | LGS65＋t12.5PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去後、<br>LGS19＋t9.5PB【新設】 | EP【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.700 | | 48 |
| | | | | | | | B | LGS65＋t12.5PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | 既存下地撤去の上、<br>LGS65＋t12.5PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |

■凡例　□ － 石綿含有建材を示す。　□ － 石綿含有みなし材を示す。　□ － 石綿含有建材除去（下地材共除去する部分も含む）を示す。：除去部分凡例表記については、仕上表のみとし、他の図面は仕上表参照の事。


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1−1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036−8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172−38−1900
ＦＡＸ　0172−39−6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1/100　A3版 1/200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　内部仕上表３

AA−204
NO.

■ 内部仕上表４　※ 赤文字は改修部分を表す。　※壁方向Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄは、平面詳細図展開キープランによる。

| 階 | 室名 | | | 床 下地 | 床 仕上 | 巾木 | 壁 方向 | 壁 下地 | 壁 仕上 | 天井 下地 | 天井 仕上 | 柱型 下地 | 柱型 仕上 | 廻り縁 | 天井高 | 備考 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 49 | 改修前 | 相談室1 | コンクリート金ゴテ | t6パンチカーペット張り | 木製 米松　H=60 SOP | A | LGS65＋ t12PB | クロス張り | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | | | 塩ビ製 | 2.400 | | 49 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12PB | クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | コンクリート打放し | クロス張り | | | | | | | | |
| | 50 | 改修後 | 利用者休憩室 | 既存下地の上、t5セルフレベリング【新設】 | 既存仕上撤去後、t2ビニル床シート張り【新設】 | 既存撤去後、ソフト巾木 H=60【新設】 | A<br>B | ・【既存のまま】 | ・既存クロス撤去後、下地処理の上、クロス張り | 既存下地撤去後、t12.5PB【新設】 | クロス張り【新設】 | | | 既存撤去後、塩ビ製【新設】 | 2.400 | | 50 |
| | | | | | | | C<br>D | ・既存下地撤去の上、LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | 51 | 改修前 | 相談室2 | コンクリート金ゴテ | t6パンチカーペット張り | 木製 米松　H=60 SOP | A | LGS65＋ t12PB | クロス張り | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | | | 塩ビ製 | 2.400 | | 51 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | コンクリート打放し | クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | コンクリート打放し | クロス張り | | | | | | | | |
| | 52 | 改修後 | 清掃員室 | 既存下地の上、t5セルフレベリング【新設】 | 既存仕上撤去後、t2ビニル床シート張り【新設】 | 既存撤去後、ソフト巾木 H=60【新設】 | A<br>B | ・【既存のまま】 | ・既存クロス撤去後、下地処理の上、クロス張り | 既存下地撤去 | t9.5不燃化粧PB【新設】 | | | 既存撤去後、塩ビ製【新設】 | 2.400 | | 52 |
| | | | | | | | C<br>D | ・既存下地撤去の上、LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | 53 | 改修前 | 倉庫A | コンクリート | モルタル金ゴテ | | A | | コンクリート打放し | | コンクリート打放し | | | | | | 53 |
| | | | | | | | B | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | 54 | 改修後 | 倉庫A | 【既存のまま】 | 下地処理の上、防塵塗装【新設】 | | A | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | | | | | 54 |
| | | | | | | | B | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | | | | | | | |
| | 55 | 改修前 | 倉庫B | コンクリート金ゴテ | 防塵塗装 | コンクリート打放し目地切 H=100 | A | | コンクリート打放し | コンクリート | t50スタイロフォーム打込み | | | | 2.800 | | 55 |
| | | | | | | | B | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| 1 | 56 | 改修後 | 倉庫B | 【既存のまま】 | 下地処理の上、防塵塗装【新設】 | 下地調整(RC種)の上、EP　H=100【新設】 | A | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | 【既存のまま】 | t50吹付硬質ウレタンフォーム表し【新設】 | | | | 2.750 | | 56 |
| | | | | | | | B | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | | | | | | | |
| | 57 | 改修前 | SK | モルタル塗 | 防塵塗装<br>一部100角磁器質タイル張り | | A | | コンクリート打放し | | コンクリート打放し | | | | | | 57 |
| | | | | | | | B | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | コンクリート打放し | | | | | | | | |
| | 58 | 改修後 | SK | 【既存のまま】 | ・下地処理の上、防塵塗装【新設】<br>・既存仕上撤去後、モルタル金ゴテの上、防塵塗装【新設】 | | A | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | | | | | 58 |
| | | | | | | | B | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | 素地ごしらえB種の上、EP【新設】 | | | | | | | | |
| | 59 | 改修後 | 倉庫1 | コンクリート金ゴテ【新設】 | 防塵塗装【新設】 | コンクリート打放し補修 H=600 【新設】 | A | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | LGS19【新設】 | t9.5化粧PB【新設】 | 鉄骨現し | EP-G【新設】 | 塩ビ製【新設】 | 2.800 | | 59 |
| | | | | | | | B | LGS65【新設】 | t15強化PB【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | | | | | | | | |
| | 60 | 改修後 | 倉庫2 | コンクリート金ゴテ【新設】 | 防塵塗装【新設】 | コンクリート打放し補修 H=100 【新設】 | A | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | LGS19【新設】 | t9.5化粧PB【新設】 | 鉄骨現し | EP-G【新設】 | 塩ビ製【新設】 | 2.300 | | 60 |
| | | | | | | | B | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65【新設】 | t15強化PB【新設】 | | | | | | | | |
| | 61 | 改修後 | 倉庫3 | 既存下地撤去の上、モルタル金ゴテ【新設】 | 防塵塗装【新設】 | コンクリート打放し補修【新設】 | A | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | LGS19【新設】 | t9.5化粧PB【新設】 | 鉄骨現し | EP-G【新設】 | 塩ビ製【新設】 | 2.300 | | 61 |
| | | | | | | | B | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | | | | | | | | |
| | 62 | 改修後 | 倉庫4 | 既存下地撤去の上、モルタル金ゴテ【新設】 | 防塵塗装【新設】 | コンクリート打放し補修【新設】 | A | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | LGS19【新設】 | t9.5化粧PB【新設】 | 鉄骨現し | EP-G【新設】 | 塩ビ製【新設】 | 2.300 | | 62 |
| | | | | | | | B | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | 鉄骨胴縁【新設】 | t15強化PB【新設】 | | | | | | | | |
| 2 | 63 | 改修後 | EVホール | モルタル金ゴテ【新設】 | t2ビニル床タイル張り【新設】 | ソフト巾木 H=60【新設】 | A | LGS65＋t12.5PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | LGS19＋t9.5PB【新設】 | EP【新設】 | | | 塩ビ製【新設】 | 2.700 | | 63 |
| | | | | | | | B | LGS65＋t12.5PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋t12.5PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | 64 | | | | | | | | | | | | | | | | 64 |

■凡例　□ － 石綿含有建材を示す。　□ － 石綿含有みなし材を示す。　□ － 石綿含有建材除去（下地材共除去する部分も含む）を示す。：除去部分凡例表記については、仕上表のみとし、他の図面は仕上表参照の事。

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1−1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036−8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172−38−1900
ＦＡＸ　0172−39−6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 −　A3版 −
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　内部仕上表４

AA−205
NO.

■ 内部仕上表５　※ 赤文字は改修部分を表す。　※壁方向Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄは、平面詳細図展開キープランによる。

| 階 | 室名 | | | 床 下地 | 床 仕上 | 巾木 | 壁 方向 | 壁 下地 | 壁 仕上 | 天井 下地 | 天井 仕上 | 柱型 下地 | 柱型 仕上 | 廻り縁 | 天井高 | 備考 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2 | 65 | 改修前 | 通路 | コンクリート金ゴテ | t6パンチカーペット張り<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP | 木製 米松 H=60 CL | A | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.400～ | 飾り台:t45米松積層材 PP | 65 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 66 | 改修後 | 通路 | ・既存下地の上、<br>t5セルフレベリング<br>【新設】<br>・【既存のまま】 | ・既存仕上撤去後、<br>t2ビニル床タイル張り【新設】<br>・既存仕上撤去後、下地調整の上<br>OAフロアーH=50<br>t5ビニル床タイル張り<br>（置敷タイプ）【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | ・【既存のまま】 | ・下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去後、<br>t9.5PB【新設】 | EP【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.400～<br>2.340～ | スロープベース50【新設】<br>手摺φ50タモ集成材【新設】<br>飾り台：下地調整(RA種) の上、2-UC 塗替え<br>手摺ブラケット取付部：塗材（下地調整材）200ロ除去 | 66 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | ・既存下地撤去の上、<br>t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | ・LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | 67 | 改修前 | ロビー | コンクリート金ゴテ | t3ゴムタイル張り<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP | 木製 米松 H=60 CL | A | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.450～ | 木製ベンチ 【撤去】 | 67 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12.5PB | クロス張り | | | | | | | | |
| | 68 | 改修後 | ロビー | 既存下地の上、<br>t5セルフレベリング<br>【新設】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>t2ビニル床タイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | ・既存下地撤去の上、<br>LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去後、<br>t9.5PB【新設】 | EP【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.450～ | 避難はしご:miniSOS 151<br>（吊下げ伸縮式、自在フック型）<br>ステンレスBOX:750×280×H452、標識板共<br>日本消防検定協会　検定品（は 第28-9号）同等品 | 68 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | ・外壁面:既存下地撤去の上、<br>t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 69 | 改修前 | 弘前地区保護司会<br>コピー室 | コンクリート金ゴテ | t6パンチカーペット張り<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP | 木製 米松 H=60 CL | A | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.400 | 書棚 | 69 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12.5PB | クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 70 | 改修後 | 更生保護サポートセンター<br>事務室 | ・【既存のまま】<br>・既存下地の上、<br>t5セルフレベリング【新設】 | ・既存仕上撤去後、下地調整の上<br>OAフロアーH=50<br>＋t6.5タイルカーペット張り【新設】<br>・既存仕上撤去後、<br>t2ビニル床タイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | ・【既存のまま】 | ・下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5不燃化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.340 | 書棚【既存のまま・一部撤去】<br>スロープベース50【新設】 | 70 |
| | | | | | | | B | ・既存下地撤去の上、<br>LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | ・外壁面:既存下地撤去の上、<br>t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 71 | | 相談室 | 既存下地の上、<br>t5セルフレベリング<br>【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t2ビニル床タイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | ・既存下地撤去の上、<br>LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5不燃化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.400 | 書棚【一部撤去】 | 71 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | ・外壁面:既存下地撤去の上、<br>t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 72 | 改修前 | ホール | コンクリート金ゴテ | t6パンチカーペット張り<br>t3ゴムタイル張り<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP | 木製 米松 H=60 CL | A | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.700～ | スロープ 【既存のまま】<br>階段 【既存のまま】<br>ノンスリップ:アルミ製W45 【撤去】 | 72 |
| | | | | | | | B | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 73 | 改修後 | ホール | ・既存下地の上、<br>t5セルフレベリング<br>【新設】<br>・木床組+t12コンパネ<br>+5.5合板 【新設】 | ・既存仕上撤去後、<br>t2ビニル床タイル張り【新設】<br>・既存仕上・接着剤撤去後、<br>t2ビニル床タイル張り【新設】<br>スロープ:t3ゴムタイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | ・【既存のまま】 | ・下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去後、<br>t9.5PB【新設】 | EP【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.700～ | 樹脂製（木目調）手摺φ34【新設】<br>樹脂製（木目調）2段手摺φ34【新設】 | 73 |
| | | | | | | | B | ・既存下地撤去の上、<br>t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | ・既存下地撤去の上、<br>LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | 74 | 改修前 | 中会議室 | コンクリート金ゴテ | t6パンチカーペット張り<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP | 木製 米松 H=60 CL | A | LGS65＋ t12PB | クロス張り | LGS19＋t9PB<br>LGS19＋t4 FGボード | ヒル石吹付け<br>EP | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.700 | 収納棚 【撤去】<br>カーテンBOX:木製 SOP<br>ブラインド 【撤去】 | 74 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12PB | クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12PB | クロス張り | | | | | | | | |
| | 75 | 改修後 | 中会議室 | 既存下地の上、<br>t5セルフレベリング<br>【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t2ビニル床タイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | ・外壁面:既存下地撤去の上、<br>t12.5PB【新設】 | ・クロス張り【新設】 | 既存下地撤去後、<br>LGS19【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t9.5化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.700 | カーテンBOX:下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え | 75 |
| | | | | | | | B | ・既存下地撤去の上、t12.5PB【新設】 | ・クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | ・LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | ・【既存のまま】 | ・既存仕上撤去後、下地処理の上<br>クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | 76 | | 小会議室 | 既存下地の上、<br>t5セルフレベリング<br>【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t2ビニル床タイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | ・外壁面:既存下地撤去の上、<br>t12.5PB【新設】 | ・クロス張り【新設】 | 既存下地撤去後、<br>LGS19【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t9.5化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.700 | カーテンBOX:下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え | 76 |
| | | | | | | | B | ・既存下地撤去の上、t12.5PB【新設】 | ・クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | ・LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | ・【既存のまま】 | ・既存仕上撤去後、下地処理の上<br>クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | 77 | 改修前 | ふれあい相談所 | コンクリート金ゴテ | t6パンチカーペット張り<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP | 木製 米松 H=60 CL | A | t10樹脂モルタル | クロス張り | LGS19＋ t6FGボード | クロス張り | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.000<br>～2.450 | 階段 【既存のまま】<br>ノンスリップ:アルミ製W45 【撤去】<br>カーテン ダブル 【撤去】 | 77 |
| | | | | | | | B | コンクリート打放し | クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t10樹脂モルタル | クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | t10樹脂モルタル | クロス張り | | | | | | | | |
| | 78 | 改修後 | ふれあい相談所 | 既存下地の上、<br>t5セルフレベリング<br>【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t2ビニル床タイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | LGS65＋t12.5PB【新設】 | クロス張り【新設】 | 既存下地撤去後、<br>t6 FGボード【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>クロス張り【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.000<br>～2.400 | ノンスリップ:SUS304 W=40【新設】 | 78 |
| | | | | | | | B | 【既存のまま】 | 既存仕上撤去後、下地処理の上<br>クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋t12.5PB【新設】 | クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋t12.5PB【新設】 | クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | 79 | 改修前 | 大会議室 | コンクリート金ゴテ | t6パンチカーペット張り<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP | 木製 米松 H=60 CL | A | LGS65＋ t12PB | クロス張り | ・LGS19＋t9PB<br>・LGS19＋t9PB | ・ヒル石吹付け<br>・EP | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.700 | 収納棚、飾り棚 【撤去】<br>カーテンBOX:木製 SOP<br>スクリーン、BOX 【撤去】<br>ブラインド、暗幕 【撤去】 | 79 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12PB | クロス張り | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12PB | クロス張り | | | | | | | | |
| | 80 | 改修後 | 大会議室 | 既存下地の上、<br>t5セルフレベリング<br>【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t2ビニル床タイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A | ・外壁面:既存下地撤去の上、<br>t12.5PB【新設】 | ・クロス張り【新設】 | 既存下地撤去後、<br>LGS19【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t9.5化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.700 | カーテンBOX:下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え<br>スクリーンBOX:アルミ製 L=3900【新設】 | 80 |
| | | | | | | | B | ・既存下地撤去の上、t12.5PB【新設】 | ・クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | ・LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・クロス張り【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | ・【既存のまま】 | ・既存仕上撤去後、下地処理の上<br>クロス張り【新設】 | | | | | | | | |

■凡例　□ － 石綿含有建材を示す。　□ － 石綿含有みなし材を示す。　□ － 石綿含有建材除去（下地材共除去する部分も含む）を示す。：除去部分凡例表記については、仕上表のみとし、他の図面は仕上表参照の事。

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1−1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172−38−1900
ＦＡＸ　0172−39−6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1/50　A3版 1/100
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　内部仕上表５

AA-206
NO.

■ 内部仕上表６　※ 赤文字は改修部分を表す。　※壁方向Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄは、平面詳細図展開キープランによる。

| 階 | 室名 | | | 床 下地 | 床 仕上 | 巾木 | 壁 方向 | 壁 下地 | 壁 仕上 | 天井 下地 | 天井 仕上 | 柱型 下地 | 柱型 仕上 | 廻り縁 | 天井高 | 備考 | 室名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2 | 81 | 改修前 | 調整室 | コンクリート金ゴテ | t2.5長尺塩ビシート張り | 木製 米松 H=60 CL | A | LGS65＋ t12PB | EP | LGS19＋t9PB | EP | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.700 | | 81 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | EP | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12PB | EP | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12PB | EP | | | | | | | | |
| | 82 | 改修前 | 倉庫 | コンクリート金ゴテ | t2.5長尺塩ビシート張り | 木製 米松 H=60 CL | A | LGS65＋ t12PB | EP | LGS19＋t9PB | EP | | | 塩ビ製 | 2.700 | | 82 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | EP | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12PB | EP | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12PB | EP | | | | | | | | |
| | 83 | 改修後 | 倉庫 | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>下地処理の上、<br>t2ビニル床シート張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | ・【既存のまま】<br>・既存下地撤去の上、<br>t12.5PB【新設】<br>・LGS65＋t12.5PB【新設】 | ・下地調整(RC種)の上、EP 塗替え<br>・EP【新設】<br>・EP【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.700 | | 83 |
| | 84 | 改修前 | 調理実習室 | 木床組<br>＋t12コンパネ＋t5.5合板 | t3ゴムタイル張り | 木製 米松 H=60 CL | A | LGS65＋ t12防水PB | 100角半磁器質タイル | LGS19<br>LGS+フレーム スチールTバー | t6ケイカル板ラッカー塗装<br>t6透明フロート | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.400 | 調理・流し・ガス台、吊戸棚 【撤去】 | 84 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12防水PB | 100角半磁器質タイル | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12防水PB | 100角半磁器質タイル | | | | | | | | |
| | 85 | 改修後 | 調理実習室 | 既存木床組の上、<br>下地板撤去後、<br>t12コンパネ＋t5.5合板<br>【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t2ビニル床シート張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | ・既存下地撤去の上、<br>t12.5防水PB【新設】<br>・t12.5防水PB【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し<br>シーリング工法【新設】 | 既存下地撤去の上、<br>LGS19＋t12.5防水PB【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t6ケイ酸カルシウム板 目透し<br>EP シーリング工法【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.400 | 壁面調理台、生徒用調理台【新設】<br>収納戸棚、窓下台【新設】 | 85 |
| | 86 | | 湯沸室 | 既存木床組の上、<br>下地板撤去後、<br>t12コンパネ＋t5.5合板<br>【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t2ビニル床シート張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | 既存下地撤去の上、<br>LGS65＋t12.5防水PB【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し<br>シーリング工法【新設】 | 既存下地撤去の上、<br>LGS19＋t12.5防水PB【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t6ケイ酸カルシウム板 目透し<br>EP シーリング工法【新設】 | | | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.400 | 流し台L=1200【新設】<br>※参考品番 AA-659図による。 | 86 |
| | 87 | | ロッカー室 | 既存木床組の上、<br>下地板撤去後、<br>t12コンパネ＋t5.5合板<br>【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t2ビニル床シート張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | ・既存下地撤去の上、<br>t12.5PB【新設】<br>・t12.5PB【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>クロス張り【新設】 | 既存下地撤去の上、<br>LGS19【新設】 | 既存仕上撤去後、<br>t9.5化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.400 | | 87 |
| | 88 | 改修前 | 前室 | コンクリート金ゴテ | t3ゴムタイル張り<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP | 木製 米松 H=60 CL | A | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.400 | t50籐パーテーションH=1500 【撤去】 | 88 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 89 | 改修後 | 前室 | 既存下地の上、<br>t5セルフレベリング<br>【新設】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>t2ビニル床シート張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | ・【既存のまま】<br>・既存下地撤去の上、<br>t12.5PB【新設】 | ・下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】<br>・内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.400 | アルミパーティション【新設】 | 89 |
| | 90 | 改修前 | SK（掃除具庫） | モルタル金ゴテ | t2.5長尺塩ビシート張り<br>（耐水工法） | 木製 米松 H=60 SOP | A | LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋ t6ケイカル板目透し | EP | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.400 | 棚板:t25【既存のまま】 | 90 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 91 | 改修後 | SK（掃除具庫） | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>下地処理の上、<br>t2ビニル床シート張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.400 | | 91 |
| | 92 | 改修前 | 多目的WC | モルタル金ゴテ | t2.5長尺塩ビシート張り<br>（耐水工法） | t2.5長尺塩ビシート立上げ<br>H=36<br>ステンレス目地棒見切 | A | LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋ t6ケイカル板目透し | EP | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.400 | 自動扉 【撤去】<br>ライニング 【撤去】 | 92 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 93 | 改修後 | 多目的WC | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>下地処理の上、<br>t2ビニル床シート張り<br>熱溶接工法【新設】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>下地処理の上、<br>t2ビニル床シート立上げ<br>熱溶接工法 H=36【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | 既存下地撤去の上、<br>t12.5防水PB【新設】 | t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し<br>シーリング工法【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.400 | フィッティングボード【新設】<br>ベビーチェア【新設】<br>ベビーシート【新設】 | 93 |
| | 94 | 改修前 | 男子便所 | モルタル金ゴテ | t2.5長尺塩ビシート張り<br>（耐水工法）<br>汚垂:モザイクタイル | t2.5長尺塩ビシート立上げ<br>H=36<br>ステンレス目地棒見切 | A | LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋ t6ケイカル板目透し | EP | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.400 | 手洗いカウンター:ポストフォームW2300×D520【撤去】<br>鏡:W2300×H1100 【撤去】<br>甲板:テラゾブロック:110×20 【撤去】<br>トイレブース:メラミン化粧合板 【撤去】 | 94 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 95 | 改修後 | 男子便所 | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>下地処理の上、<br>t2ビニル床シート張り<br>熱溶接工法【新設】<br>一部汚垂タイルW600【新設】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>下地処理の上、<br>t2ビニル床シート立上げ<br>熱溶接工法 H=36【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | 既存下地撤去の上、<br>t12.5防水PB【新設】 | t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し<br>シーリング工法【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.400 | 洗面カウンター、化粧鏡【新設】<br>甲板:t25人造大理石W110【新設】<br>隔て板【新設】 | 95 |
| | 96 | | | | | | | | | | | | | | | | 96 |

■凡例　□ － 石綿含有建材を示す。　□ － 石綿含有みなし材を示す。　□ － 石綿含有建材除去（下地材共除去する部分も含む）を示す。：除去部分凡例表記については、仕上表のみとし、他の図面は仕上表参照の事。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ 0172－38－1900
ＦＡＸ 0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1/50 A3版 1/100
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 内部仕上表６
AA-207
NO.

■ 内部仕上表７　※ 赤文字は改修部分を表す。　※壁方向Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄは、平面詳細図展開キープランによる。

| 階 | 室名 | | | 床 下地 | 床 仕上 | 巾木 | 壁 方向 | 壁 下地 | 壁 仕上 | 天井 下地 | 天井 仕上 | 柱型 下地 | 柱型 仕上 | 廻り縁 | 天井高 | 備考 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2 | 96 | 改修前 | 女子便所 | モルタル金ゴテ下地 | t2.5長尺塩ビシート張り<br>（耐水工法） | t2.5長尺塩ビシート立上げ<br>H=36<br>ステンレス目地棒見切 | A<br>B<br>C<br>D | LGS65＋ t12防水PB<br>LGS65＋ t12防水PB<br>LGS65＋ t12防水PB<br>LGS65＋ t12防水PB | 合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋ t6ケイカル板目透し | EP | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.400 | 手洗いカウンター:ポストフォームW2300×D520【撤去】<br>鏡:W2300×H1100 【撤去】<br>トイレブース:メラミン化粧合板【撤去】 | 96 |
| | 97 | 改修後 | 女子便所 | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>下地処理の上、<br>t2ビニル床シート張り<br>熱溶接工法【新設】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>下地処理の上、<br>t2ビニル床シート立上げ<br>熱溶接工法　H=36【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | 既存下地撤去の上、<br>t12.5防水PB【新設】 | t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し<br>シーリング工法【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.400 | 洗面カウンター、化粧鏡【新設】 | 97 |
| | 98 | 改修前 | 社福協事務室 | コンクリート金ゴテ | t6パンチカーペット張り<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP | 木製 米松 H=60 CL | A<br>B<br>C<br>D | LGS65＋ t12PB<br>LGS65＋ t12PB<br>LGS65＋ t12PB<br>LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.400 | カーテンBOX:木製 SOP<br>ブラインド 【撤去】 | 98 |
| | 99 | | 会長室 | コンクリート金ゴテ | t6パンチカーペット張り<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP | 木製 米松 H=60 CL | A<br>B<br>C<br>D | LGS65＋ t12PB<br>LGS65＋ t12PB<br>LGS65＋ t12PB<br>LGS65＋ t12PB | クロス張り<br>クロス張り<br>クロス張り<br>クロス張り | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.400 | カーテンBOX:木製 SOP<br>ブラインド 【撤去】 | 99 |
| | 100 | | 団体事務室 | コンクリート金ゴテ | t6パンチカーペット張り<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP | 木製 米松 H=60 CL | A<br>B<br>C<br>D | LGS65＋ t12PB<br>LGS65＋ t12PB<br>LGS65＋ t12PB<br>LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | 鉄骨現し | SOP | 塩ビ製 | 2.400 | カーテンBOX:木製 SOP<br>ブラインド 【撤去】 | 100 |
| | 101 | 改修後 | 事務室1<br>事務室2 | 【既存のまま】 | 既存仕上撤去後、下地調整の上<br>OAフロアーH=50<br>＋t6.5タイルカーペット張り<br>【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | ・【既存のまま】<br>・既存下地撤去の上、t12.5PB【新設】<br>・LGS65＋ t12.5PB【新設】<br>一部LGS50＋ t12.5PB【新設】 | ・下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】<br>・内装薄塗材E【新設】<br>・内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.340 | カーテンBOX:下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え | 101 |
| | 102 | | 役員室 | 【既存のまま】 | 既存仕上撤去後、下地調整の上<br>OAフロアーH=50<br>＋t6.5タイルカーペット張り<br>【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | 既存下地撤去の上、<br>t12.5PB【新設】<br>一部LGS50＋ t12.5PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去 | t9.5化粧PB【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RB種)の上、<br>EP-G 塗替え | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | 2.340 | カーテンBOX:下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え | 102 |
| 共通 | 103 | 改修前 | スロープ | モルタル金ゴテ | t3ゴムタイル張り<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP | 木製 米松 H=60 CL | A<br>B<br>C<br>D | コンクリート打放し<br>コンクリート打放し<br>コンクリート打放し<br>コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | | | 塩ビ製 | | 手摺:木製50φPP【撤去】 | 103 |
| | 104 | 改修後 | スロープ | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、<br>下地処理の上、<br>t3ゴムタイル張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフト巾木 H=60【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去後、<br>t9.5PB【新設】 | EP【新設】 | | | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | | 樹脂製（木目調）2段手摺φ34【新設】<br>手摺ブラケット取付部：塗材（下地調整材）200□除去 | 104 |
| | 105 | 改修前 | 階段A | モルタル金ゴテ | t4パンチカーペット張り | 木製 米松 H=60 CL | A<br>B<br>C<br>D | コンクリート打放し<br>コンクリート打放し<br>・LGS65＋ t12PB<br>・LGS65＋ t12PB | 合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | | | 塩ビ製 | | ノンスリップ:アルミW45 【撤去】<br>手摺:木製50φPP | 105 |
| | 106 | 改修後 | 階段A | 【既存のまま】 | 既存仕上撤去後、下地処理の上<br>t2ビニル床シート張り【新設】 | 既存撤去後、<br>ソフトササラ巾木【新設】 | A<br>B<br>C<br>D | 【既存のまま】<br>一部LGS50＋ t12.5PB【新設】 | 下地調整(RC種)の上、<br>内装薄塗材E【新設】<br>内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去後、<br>t9.5PB【新設】 | EP【新設】 | | | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | | ノンスリップ:SUS304 W=40【新設】<br>手摺：下地調整(RA種）の上、2-UC 塗替え<br>手摺：φ50タモ集成材 2-UC【新設】 | 106 |
| | 107 | 改修前 | 階段B | | モルタル洗い出し | | A<br>B<br>C<br>D | コンクリート打放し<br>コンクリート打放し<br>コンクリート打放し<br>コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付<br>合成アクリル樹脂吹付 | ・LGS19＋ t6 FGボード | ・EP<br>・ラワン20×30@40<br>（木摺り天井） | | | 塩ビ製 | | | 107 |
| | 108 | 改修後 | 階段B | | 【既存のまま】 | | A<br>B<br>C<br>D | 【既存のまま】 | 仕上塗材・下地調整材撤去後、<br>水洗い工法・下地調整の上、<br>超低汚染・超耐候無機複合<br>ふっ素樹脂塗材【新設】 | ・既存下地撤去後、<br>t6 FGボード【新設】<br>・既存下地撤去後、LGS25<br>＋t6ケイ酸カルシウム板<br>目透し張り【新設】 | ・DP【新設】<br>・DP【新設】 | | | 既存撤去後、<br>塩ビ製<br>【新設】 | | 手摺：φ38 SUS304【新設】 | 108 |

■凡例　□ － 石綿含有建材を示す。　□ － 石綿含有みなし材を示す。　□ － 石綿含有建材除去（下地材共除去する部分も含む）を示す。：除去部分凡例表記については、仕上表のみとし、他の図面は仕上表参照の事。


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1−1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172−38−1900
ＦＡＸ　0172−39−6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版　1/100　A3版　1/200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　内部仕上表７

AA-208
NO.

■ 外部仕上表　渡り廊下Ａ

| 部　位 | | 仕　上 |
|---|---|---|
| 屋根 | 改修前 | 鉄骨母屋＋t18センチュリーボード＋アスファルトルーフィング940＋t0.4ガルバリウム鋼板立平葺き防水工法（ @395程度） |
| | | 軒先アール唐草、谷納め、雨押え立上り、:t0.4 ガルバリウム鋼板包み |
| | 改修後 | レベル調整兼絶縁材用t30押出発泡ポリスチレン板＋t1.0ゴムアスファルトルーフィング |
| | | ＋t0.4ガルバリウム鋼板立ハゼ葺きカバー工法@395程度（断熱材対応沈み込み防止吊子共）葺き【新設】　30分耐火構造　FP030RF-9082 |
| | | 既存軒先【撤去】 軒先唐草水切・谷納め・壁立上り:屋根同材加工【新設】 幕板:屋根同材加工【新設】 |
| 軒天 | 改修前 | LGS25＋t6FGボード VP |
| | 改修後 | 既存撤去後、LGS25＋t6FGボード DP【新設】 |
| 外壁 | 改修前 | 鉄骨胴縁＋t6FGボード下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| | | 巾木:コンクリート打放しの上、合成アクリル樹脂吹付 :モルタル下地モザイクタイル張り |
| | 改修後 | 既設ボード撤去の上、鉄骨胴縁＋t15強化PB二重張り＋透湿防風シート＋t16窯業系サイディング（通気金具施工）準不燃材 QM-0639【新設】 |
| | | 巾木:水洗い工法・下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】　1時間耐火構造　FP060NE-0251-1（1） |
| | | :既存タイル・モルタル撤去後、下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| シーリング | 改修前 | サッシ廻り、取合い |
| | 改修後 | 既存撤去後、MS-2 変成シリコーン 15×10【新設】 |
| 外部柱 | 改修前 | 鉄骨現し　φ216.3×8　SOP |
| | 改修後 | 既存下地調整（RB種）の上、t4.5耐火塗料塗【新設】　1時間耐火構造　FP060CN-0906 |

| 部　位 | | | 仕　上 |
|---|---|---|---|
| 外部建具 | 改修前 | | アルミ製ビル用サッシ |
| | 改修後 | | 既存撤去後、アルミ製ビル用サッシ、ステンレス製サッシ【新設】 |
| ポーチＢ<br>ポーチＣ | 改修前 | 床 | モルタル下地100角磁器質タイル、モルタル洗い出し |
| | 改修後 | 床 | 既存タイル・モルタル撤去後、モルタル金ごて下地塗床【新設】 |
| | 改修前 | 階段 | 踏面・蹴上：モルタル下地100角磁器質タイル、 モルタル洗い出し |
| | 改修後 | 階段 | 既存タイル・モルタル撤去後、モルタル金ごて下地塗床【新設】 |
| 屋外スロープＣ | 改修後 | | 床：コンクリート刷毛引き仕上、立上り:コンクリート打放【新設】 |
| 耐火仕様 | 改修後 | | 梁：t25ロックウール吹付【新設】　1時間耐火構造　FP060BM-9408 |
| | | | 柱：t30ロックウール吹付【新設】　1時間耐火構造　FP060CN-9460 |
| | | | 間仕切壁：LGS65+t21強化PB＋t21強化PB　1時間耐火構造　FP060NP-0007 |
| 断熱材 | 改修後 | | 天井：t100高性能グラスウール16kg【新設】 |

■ 内部仕上表　渡り廊下Ａ　※壁方向Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄは、平面詳細図展開キープランによる。

| 階 | 室名 | | | 床 下地 | 床 仕上 | 巾木 | 壁 方向 | 壁 下地 | 壁 仕上 | 天井 下地 | 天井 仕上 | 柱型 下地 | 柱型 仕上 | 廻り縁 | 天井高 | 備考 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1 | 改修前 | 渡り廊下Ａ | モルタル金ゴテ | t3ゴムタイル張り | ソフト巾木 H=60 | A | t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | LGS19＋ t6 FGボード | 合成アクリル樹脂吹付 | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | 塩ビ製 | 2.700～ | | 1 |
| | | | | | | | B | t12PB | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | | | | | | | | | | |
| | 2 | 改修後 | 渡り廊下Ａ | 【既存のまま】 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 | 既存撤去後、ソフト巾木 H=60【新設】 | A | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | 既存下地撤去後、LGS19＋t15＋t12.5 強化PB【新設】 | EP【新設】 | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | 既存撤去後、塩ビ製【新設】 | 2.700～ | | 2 |
| | | | | | | | B | LGS65+t21強化PB＋t21強化PB【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | 【既存のまま】 | 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65+t12.5PB 【新設】 | 内装薄塗材E【新設】 | | | | | | | | |

■ 外部仕上表　託児室　※解体・撤去

| 部　位 | | 仕　上 |
|---|---|---|
| 屋根 | 撤去 | 鉄骨母屋＋t18センチュリーボード＋アスファルトルーフィング940＋t0.4ガルバリウム鋼板立平葺き防水工法（ @395程度） |
| | | 軒先アール唐草、破風、雨押え立上り、:t0.4 ガルバリウム鋼板包み |
| 軒天 | 撤去 | LGS25下地t5フレキシブルボード VP |
| 外壁 | 撤去 | コンクリート打放しの上、合成アクリル樹脂吹付 |
| シーリング | 撤去 | サッシ廻り、取合い: MS-2 変成シリコーン 15×10 |
| 外部柱 | 撤去 | 鉄骨現し　φ114.3×5.6　SOP |

| 部　位 | | 仕　上 |
|---|---|---|
| 外部建具 | 撤去 | アルミ製ビル用サッシ |
| 外部階段 | 撤去 | コンクリート下地モルタル洗い出し |
| 側溝 | 撤去 | 現場打ちコンクリート側溝 W300×H400、砕石詰め |
| 断熱材 | 撤去 | 床:t50スタイロフォーム |
| | | 壁:t25スタイロフォーム |
| | | 天井:t100グラスウール 16kg |

■ 内部仕上表　託児室　※解体・撤去　※壁方向Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄは、平面詳細図展開キープランによる。

| 階 | 室名 | | | 床 下地 | 床 仕上 | 巾木 | 壁 方向 | 壁 下地 | 壁 仕上 | 天井 下地 | 天井 仕上 | 柱型 下地 | 柱型 仕上 | 廻り縁 | 天井高 | 備考 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1 | 撤去 | 廊下B | ・t75押えコンクリート<br>モルタル金ゴテ<br>・モルタル金ゴテ | ・t8フェルト下地<br>t6パンチカーペット張り<br>・t3ゴムタイル張り | 木製 米松 H=60 SOP | A | | | LGS19＋t9PB | ヒル石吹付け | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | 塩ビ製 | 2.100<br>2.175 | 下足入 | 1 |
| | | | | | | | B | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | コンクリート打放し | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | t10樹脂モルタル | 合成アクリル樹脂吹付 | | | | | | | | |
| | 2 | 撤去 | 託児室 | t75押えコンクリート<br>モルタル金ゴテ | t8フェルト下地<br>t6パンチカーペット張り | 木製 米松 H=60 SOP | A | t10樹脂モルタル | クロス | LGS19＋t9PB | クロス | | | 塩ビ製 | 2.100 | カーテンBOX:木製 SOP | 2 |
| | | | | | | | B | LGS65＋ t12PB | クロス | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t10樹脂モルタル | クロス | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | t10樹脂モルタル | クロス | | | | | | | | |
| | 3 | 撤去 | 寝室 | t75押えコンクリート<br>モルタル金ゴテ | t8フェルト下地<br>t6パンチカーペット張り | 木製 米松 H=60 SOP | A | コンクリート打放し | クロス | LGS19＋t9PB | クロス | | | 塩ビ製 | 2.100 | | 3 |
| | | | | | | | B | t10樹脂モルタル | クロス | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | LGS65＋ t12PB | クロス | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | LGS65＋ t12PB | クロス | | | | | | | | |
| | 4 | 撤去 | サンルーム | t75押えコンクリート<br>モルタル金ゴテ | t8フェルト下地<br>t6パンチカーペット張り | 木製 米松 H=60 SOP | A | コンクリート打放し | クロス | LGS19＋t9PB | クロス | | | 塩ビ製 | 2.100 | | 4 |
| | | | | | | | B | t10樹脂モルタル | クロス | | | | | | | | |
| | | | | | | | C | t10樹脂モルタル | クロス | | | | | | | | |
| | | | | | | | D | t10樹脂モルタル | クロス | | | | | | | | |

■凡例　□ － 石綿含有建材を示す。　□ － 石綿含有みなし材を示す。　□ － 石綿含有建材除去（下地材共除去する部分も含む）を示す。：除去部分凡例表記については、仕上表のみとし、他の図面は仕上表参照の事。

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1/100　A3版 1/200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　仕上表（渡り廊下Ａ・託児室：解体・撤去）

AA-209
NO.

■ 石綿含有建材・石綿含有みなし材除去 リスト　　※ 合成アクリル樹脂吹付→下地調整材、ゴムタイル・塩ビシート・タイル→接着剤、クロス→パテ　に石綿含有。

| 部位 | 石綿含有建材・石綿含有みなし材 | 除去方法 |
|---|---|---|
| 屋根 | アスファルトルーフィング22kg<br>アスファルトルーフィング940 | 粉塵飛散抑制剤吹付、アスファルトルーフィング除去、廃棄物袋詰め、清掃 |
| 軒天 | t5フレキシブルボード＋VP<br>t6FGボード＋VP | 粉塵飛散抑制剤吹付、石綿板除去、廃棄物袋詰め、清掃 |
| 外壁<br>（センター棟） | 合成アクリル樹脂吹付（下地調整材） | 床面養生、集じん装置付き高圧水併用ディスクグラインダーケレン工法で除去、<br>吸水性凝固樹脂処理後2重密封、清掃 |
| 外壁<br>（渡り廊下A棟） | t6FGボード＋ 合成アクリル樹脂吹付（下地調整材） | 粉塵飛散抑制剤吹付、石綿板除去、廃棄物袋詰め、清掃 |
| 外壁柱型<br>（センター棟2階丸柱） | t6＋t4FGボード＋合成アクリル樹脂吹付（下地調整材） | 粉塵飛散抑制剤吹付、石綿板除去、廃棄物袋詰め、清掃 |
| 床<br>巾木・壁 | t3ゴムタイル（接着剤）<br>t2.5長尺塩ビシート（接着剤） | 床材除去、接着剤:集じん装置付き高圧水併用ディスクグラインダーケレン工法で除去、<br>吸水性凝固樹脂処理後2重密封、清掃 |
| 床 | t12ラワン合板＋t2.5長尺塩ビシート（接着剤）<br>t5.5合板＋t3ゴムタイル（接着剤） | 粉塵飛散抑制剤吹付、合板毎除去、廃棄物袋詰め、清掃 |
| 壁 | 合成アクリル樹脂吹付（下地調整材） | 床面養生、集じん装置付き高圧水併用ディスクグラインダーケレン工法で除去、<br>吸水性凝固樹脂処理後2重密封、清掃 |
| | クロス（パテ） | 粉塵飛散抑制剤吹付、クロス除去、廃棄物袋詰め、清掃 |
| | クロス（パテ）　:託児室解体・撤去部分 | 床面養生、集じん装置付き高圧水併用ディスクグラインダーケレン工法で除去、<br>吸水性凝固樹脂処理後2重密封、清掃 |
| | 150角半磁器タイル（接着剤） | 粉塵飛散抑制剤吹付、タイル除去、廃棄物袋詰め、清掃 |
| | t9PB＋ 合成アクリル樹脂吹付（下地調整材）<br>t12PB＋ 合成アクリル樹脂吹付（下地調整材）<br>t12防水PB＋ 合成アクリル樹脂吹付（下地調整材）<br>t100・150CB＋t20モルタル＋ 合成アクリル樹脂吹付（下地調整材）<br>t12PB＋クロス（パテ）<br>t12防水PB＋150角半磁器タイル（接着剤） | 粉塵飛散抑制剤吹付、下地材毎除去、廃棄物袋詰め、清掃 |
| 天井 | t6ケイカル板<br>t4FGボード | 粉塵飛散抑制剤吹付、石綿板除去、廃棄物袋詰め、清掃 |
| | t6FGボード<br>t6FGボード＋ 合成アクリル樹脂吹付（下地調整材）<br>t6FGボード＋クロス（パテ） | 粉塵飛散抑制剤吹付、下地材毎除去、廃棄物袋詰め、清掃 |
| | t9PB＋ 合成アクリル樹脂吹付（下地調整材）<br>t9PB＋クロス（パテ） | 粉塵飛散抑制剤吹付、下地材毎除去、廃棄物袋詰め、清掃 |
| パッキン類<br>【別途 機械設備工事】 | 配管フランジパッキン　ダクトフランジパッキン<br>煙道フランジパッキン<br>機械設備分数量：1500×225×6、1250×500×1、1150×150×4、1000×125×22、800×175×8、650×300×1、450×400×12、450×300×1、450×250×2、450×200×5<br>350×250×50、350×200×6、300×300×8、300×200×2、250×250×2、250×200×6、250×150×3、250×100×11、φ400×2　計152ヶ所 | 粉塵飛散抑制剤吹付、タイル除去、廃棄物袋詰め、清掃 |
| 煙突 | カポスタック | レベル2、処理方法別紙による。 |

■ 凡例

- 石綿含有建材を示す。　　- 石綿含有みなし材を示す。
- 石綿含有建材除去（下地材共除去する部分も含む）を示す。：除去部分凡例表記については、仕上表のみとし、他の図面は仕上表参照の事。

■ 特記

・石綿含有みなし材（アスファルトルーフィング・フレキシブルボード・FGボード）撤去に先立ち、石綿含有分析調査を行うこと。
　なお、調査の結果、石綿が含有されていなかった場合は監督職員及び発注者と協議を行う。

■ 石綿その他物質の衛生上措置

・クロルピリホスを含有する材料は使用しない事。

・造作材を含むすべての仕上材(接着材類共)は、Ｆ☆☆☆☆のもの若しくは規制対象外のものを使用すること。

■ 内部ひびわれ等　補修リスト（1階ピロティ内側柱、梁、壁含む）

・ひび割れ部補修:0.2mm未満:シール工法　　L=124 m　（スラブ：13.5m、柱・梁型：85.3m、壁:25.2m）

・ひび割れ部補修:0.2mm以上～1.0mm未満:自動式エポキシ樹脂工法　　L=82.8 m　（スラブ：35.0m、柱・梁型：13.5m、壁:34.3m）、 L=15.0 m（階段B内部壁）

■ 凡例

| | |
|---|---|
| ・t0.4ガルバリウム鋼板 | - 耐摩カラーSGL鋼板　同等品以上 |
| ・屋根改修 | - 大屋根:瓦棒葺きカバー工法（スフィンクスルーフ3型　@395程度）、下屋根：立ハゼ葺きカバー工法（ラジアールーフ @395程度）<br>トップライト葺き替え部:横葺き（ダンツキルーフ182）、瓦棒葺き（スフィンクスルーフ2型 @455）元旦ビューティ工業㈱　同等品以上 |
| ・t1.0ゴムアスファルトルーフィング | - t1.0 改質ゴムアスファルトルーフィング |
| ・t2シート防水 | - 合成高分子系ルーフィングシート防水　平場：t2 機械固定工法、立上り：t2 接着工法 遮熱・高耐久仕様（種別　S-M2） |
| ・t18硬質木片セメント板 | - H12建告第1401号準不燃材料 適合品 |
| ・t20高圧木毛セメント板 | - 準不燃材 QM-9022 同等品 |
| ・t5ケイ酸カルシウム板 | - 不燃材 NM-3522 同等品 |
| ・t6ケイ酸カルシウム板 | - 不燃材 NM-3522 同等品 |
| ・防水形複層塗材E | - 耐候形1種 透湿形 :アクリルシリコン |
| ・超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材 | - エスケー化研　スーパーセラタイトF 同等品 |
| ・t4 FGボード | - 不燃材 NM-2967 同等品 |
| ・t6 FGボード | - 不燃材 NM-2967 同等品 |
| ・t1.6ホーロー被覆鋼板 | - タカラ　エマウォール同等品 |
| ・t16窯業系サイディング | - ニチハ　モエンエクセラード オベリア60シリーズプレミアム　ルビドフラットストラ同等品 |
| ・塗床 | - 水性型無機系遮熱床塗料 ストリートカラーNS遮熱タイプ　同等品以上 |
| ・誘導ブロックタイル | - t9+5 磁器質タイル300角、誘導表示型、位置表示型 |
| ・誘導ブロックシート | - t2+5+1(接着テープ）樹脂製300角、誘導表示型、位置表示型 |
| ・t5.5ラワン合板 | - 1類 |
| ・OAフロアーH=50 | - 樹脂製パネル置式タイプ |
| ・内装薄塗材E | - 不燃 NM-1442　同等品 |
| ・t12.5強化PB | - 不燃 NM-8615 |
| ・t12.5強化PB（防水・防カビタイプ） | - 不燃 NM-1498 |
| ・t15強化PB | - 不燃 NM-8615 |
| ・t21強化PB | - 不燃 NM-8615 |
| ・t9.5PB | - 準不燃 QM-9828 |
| ・t12.5PB | - 不燃 NM-8619 |
| ・t12.5防水PB | - 準不燃 QM-9826 |
| ・t9.5化粧PB | - 準不燃 QM-0524 |
| ・t9.5不燃化粧PB | - 不燃 NM-1864 |
| ・t9岩綿吸音板 | - 不燃 NM-8599 |
| ・t6化粧ケイ酸カルシウム板 | - 不燃 NM-4227　同等品 |
| ・t4不燃軽量天井材 | - パナソニック　エアリライト 化粧シート仕上不燃 NM-5073 同等品 |
| ・クロス | - 不燃 NM-3992 同等品 |
| ・外壁 下地調整 | - 下地調整材 C-2 |
| ・床 下地処理 | - 清掃、ケレン |
| ・クリーニング | - 洗浄、汚れ落し　程度とする。 |

■ 塗装凡例

| | |
|---|---|
| ・DP（ケイ酸カルシウム板面） | - 建築用耐候用性上塗り塗料 2級 |
| ・DP（コンクリート面） | - 建築用耐候用性上塗り塗料 2級 |
| ・DP（鉄部） | - 鋼構造物用耐候性 A種上塗り塗料 2級 |
| ・EP | - 合成樹脂エマルションペイント1種 B種　：不燃 NM-8585　：準不燃 QM-9816 |
| ・EP-G | - つや有合成樹脂エマルションペイント A種（塗替えB種）　：不燃 NM-8585　：準不燃 QM-9816 |
| ・2-UC | - ウレタン樹脂ワニス（2液形）B種 |
| ・PP | -既存：合成樹脂調合ペイント |
| ・SOP | -既存：ポリエステル樹脂塗料 |

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版　1/100　A3版　1/200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　仕上表凡例・石綿含有建材除去リスト

AA-210
NO.

## 煙突アスベスト除去処理フロー（参考図）

01　現地調査・事前準備

02　施工計画書届出

03　仮設足場の設置・表示板等の設置

04　セキュリティーゾーンの設置

05　作業区域の隔離養生

06　安全衛生設備・機器等の設置

・煙道口仮塞ぎ

07　超高圧ウォータージェットマシーン設置

08　粉塵飛散抑制剤散布

09　煙突石綿ライニング材除去処理

10　洗浄清掃

11　洗浄汚染水凝固処理

12　除去石綿材密封梱包処理

13　検　　査

14　粉塵飛散防止剤吹き付け

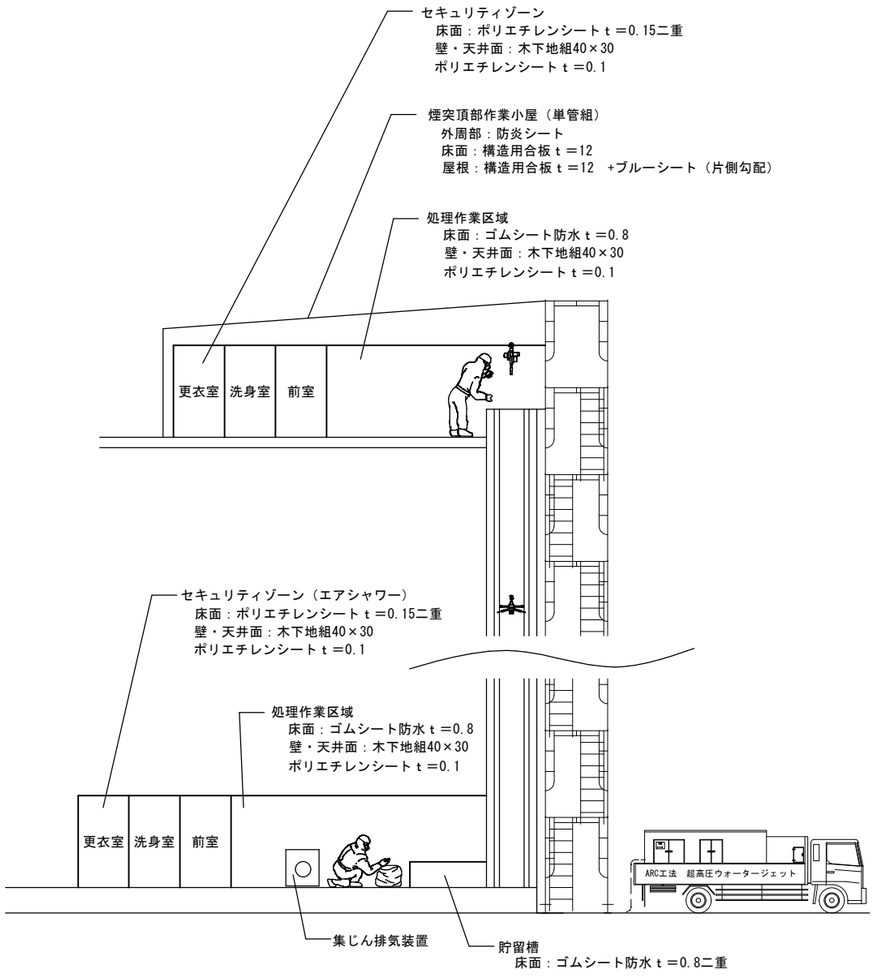
15　隔離養生材撤去

16　仮設足場の解体・搬出

17　清　　掃

18　完　　了

## 煙突アスベスト除去仮設計画図（参考図）





1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社エクラン一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版　－　A3版　－

設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　煙突石綿除去参考図

AA-211

NO.

真北
N

1 2 3 4 5 6 7 8

4,900 8,300 8,200 8,100 56,900 8,105
8,300 8,200 8,100 10,400 7,650 7,650 6,600
11,500 14,200
2,000 5,700 3,800 3,800 5,700 4,700
1,900 3,800

道路境界線

D C B A

18,600
5,900 7,700 5,000
200 1,150 3,300 1,150 1,900

花壇
屋外スロープA
スロープ
側溝+グレーチング
ピロティ
足洗場
※外壁4
※外壁2
倉庫B
PS
消火栓
スロープ
階段B
SK
ピロティ階段
駐車場
側溝
グレーチング
隣地境界線

ポーチA
誘導ブロックシート
ベンチ
風除室
ロビー
掲示板
グレーチング
※外部巾木1
ポーチB
渡り廊下A
ポーチC
廊下D
防煙垂れ壁
防火SS
階段A
相談室1
相談室2
倉庫A
廊下C
和室
広縁
※外部巾木2
犬走り

オイルサービスタンク室
スロープ勾配1/10
消火栓ポンプ室 FL-2000
電気室 FL-2000
機械室 FL-1850
物入
戸棚
消火栓
前室
多目的WC
女子便所
男子便所
廊下A
カウンター
受付
押入
収納
廊下
警備員室
便所
廊下B
煙突
下足箱
※外部巾木1

託児室
サンルーム
外部階段
キュービクル
冷却機置場
下部オイルタンク
スロープ

■ 凡例

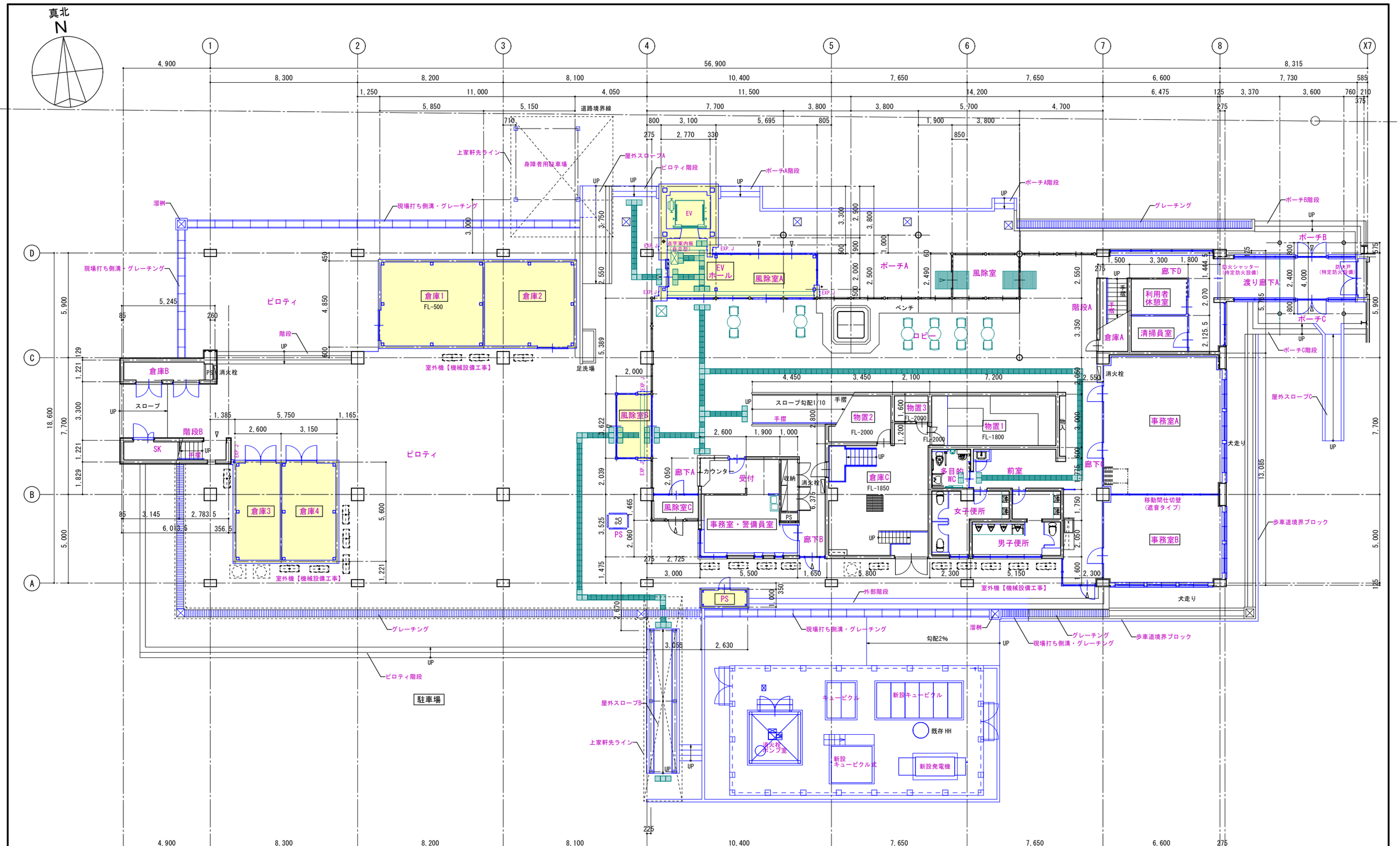
撤去部分（文字表記共）
建物解体・撤去部分
※外壁2・4、外部巾木1・2 → 仕上範囲を表す。

改修前 1階平面図 S=1:100（1:200）

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172—38—1900<br>FAX 0172—39—6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:100<br>A3版 1:200 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） |
| 図面名称 | 改修前 １階平面図 |

AA-301
NO.



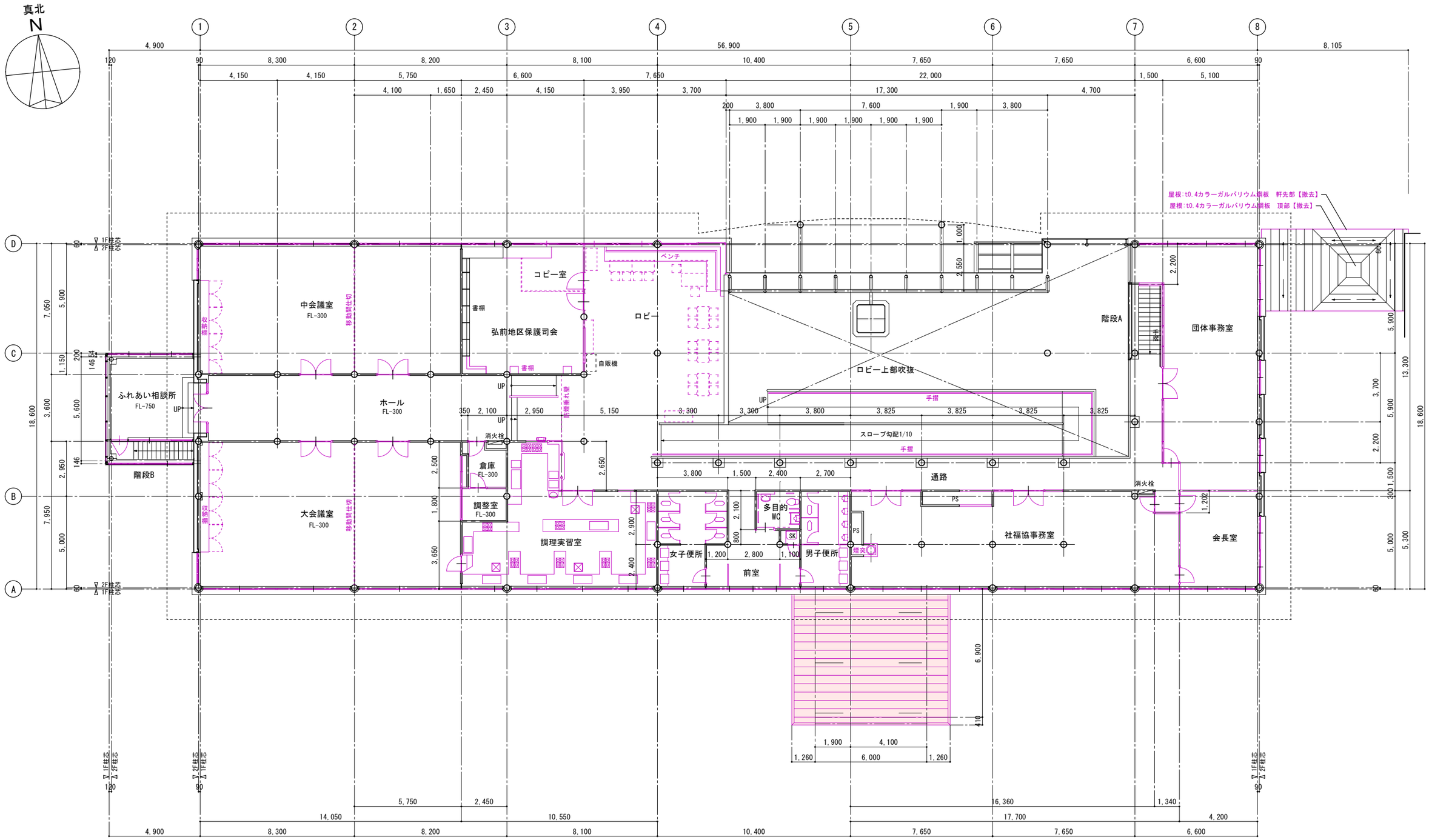

改修後　１階平面図　S=1:100（1:200）

■ 凡例

| | |
|---|---|
| 改修部分 | 増築部分 |
| 赤文字表記は、改修部分を表す。 | |
| 室名 | 転用室を表す。 |

※特記無き床レベルは、1FL±0とする。

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所　青森県知事登録第A1−1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前　孝治　1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>ＴＥＬ　0172−38−1900<br>ＦＡＸ　0172−39−6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:100<br>A3版 1:200 | 工事名称 | 令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） | AA-302 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 | 図面名称 | 改修後　１階平面図 | NO. |




改修前　２階平面図　S=1:100（1:200）

■ 凡例

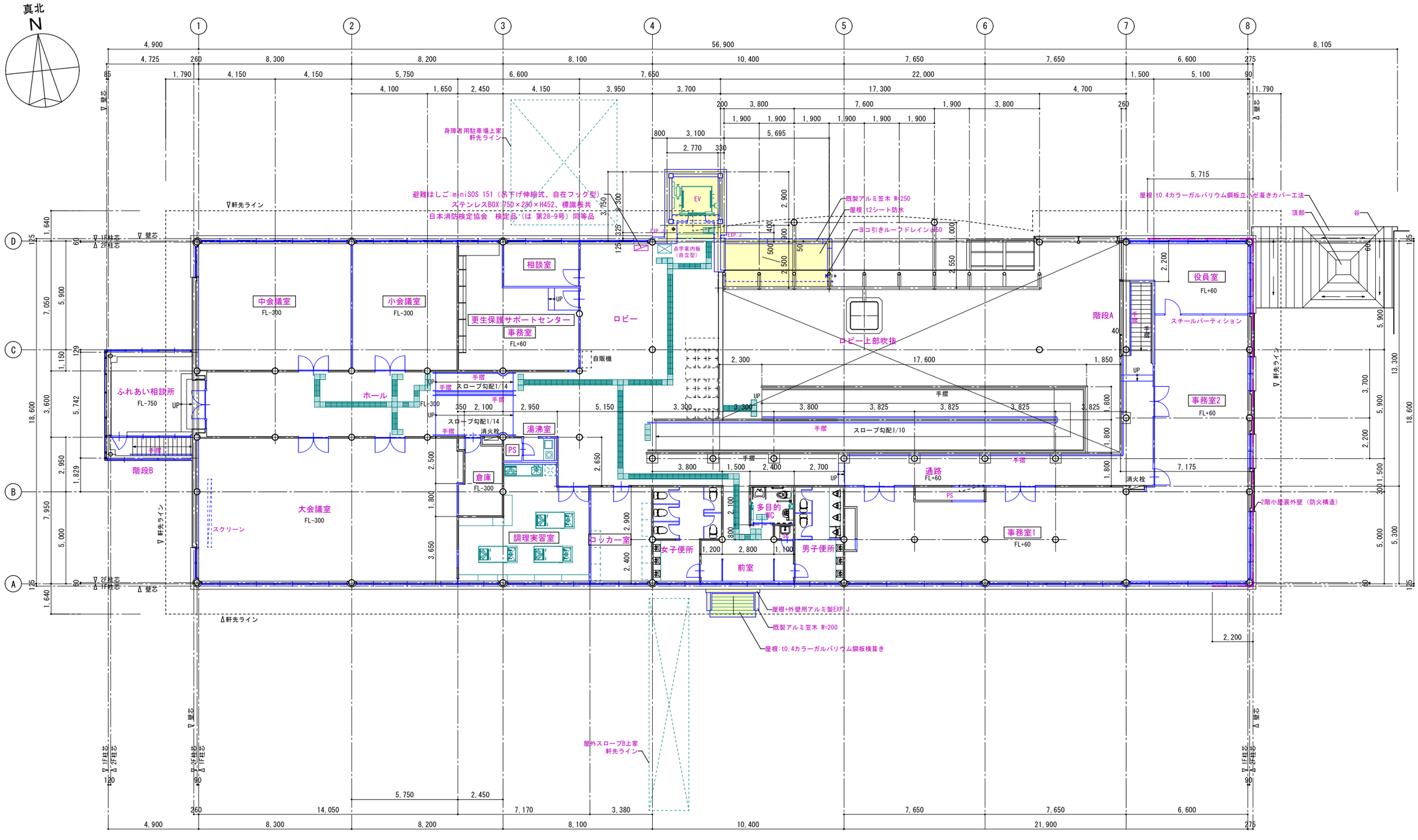
撤去部分（文字表記共）

建物解体・撤去部分

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前　孝治　1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>ＴＥＬ　0172―38―1900<br>ＦＡＸ　0172―39―6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:100<br>A3版 1:200 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） |
| 図面名称 | 改修前 2階平面図 |

AA-303
NO.




改修後　2階平面図　S=1:100（1:200）

■ 凡例

| | |
|---|---|
| 改修部分 | 増築部分 |
| 赤文字表記は、改修部分を表す。 | |
| 室名 | 転用室を表す。 |

※特記無き床レベルは、2FL±0とする。

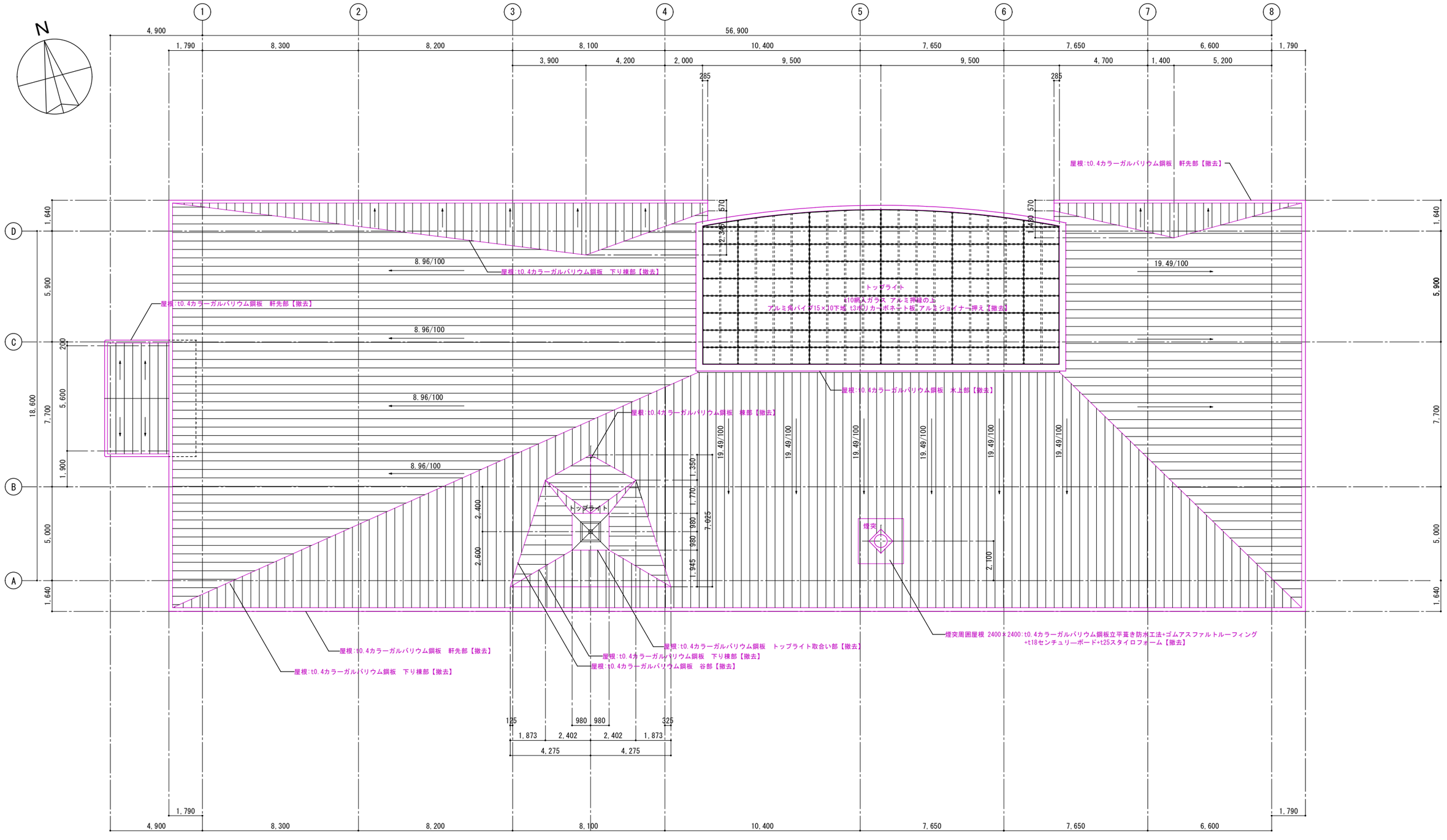

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:100　A3版 1:200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　改修後 2階平面図

AA-304
NO.




改修前 屋根伏図　S=1:100（1:200）

■ 凡例

撤去部分（文字表記共）

※既存雪止め【撤去】


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号

株式会社 エクラン 一級建築士事務所

門前　孝治　1級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:100　A3版 1:200

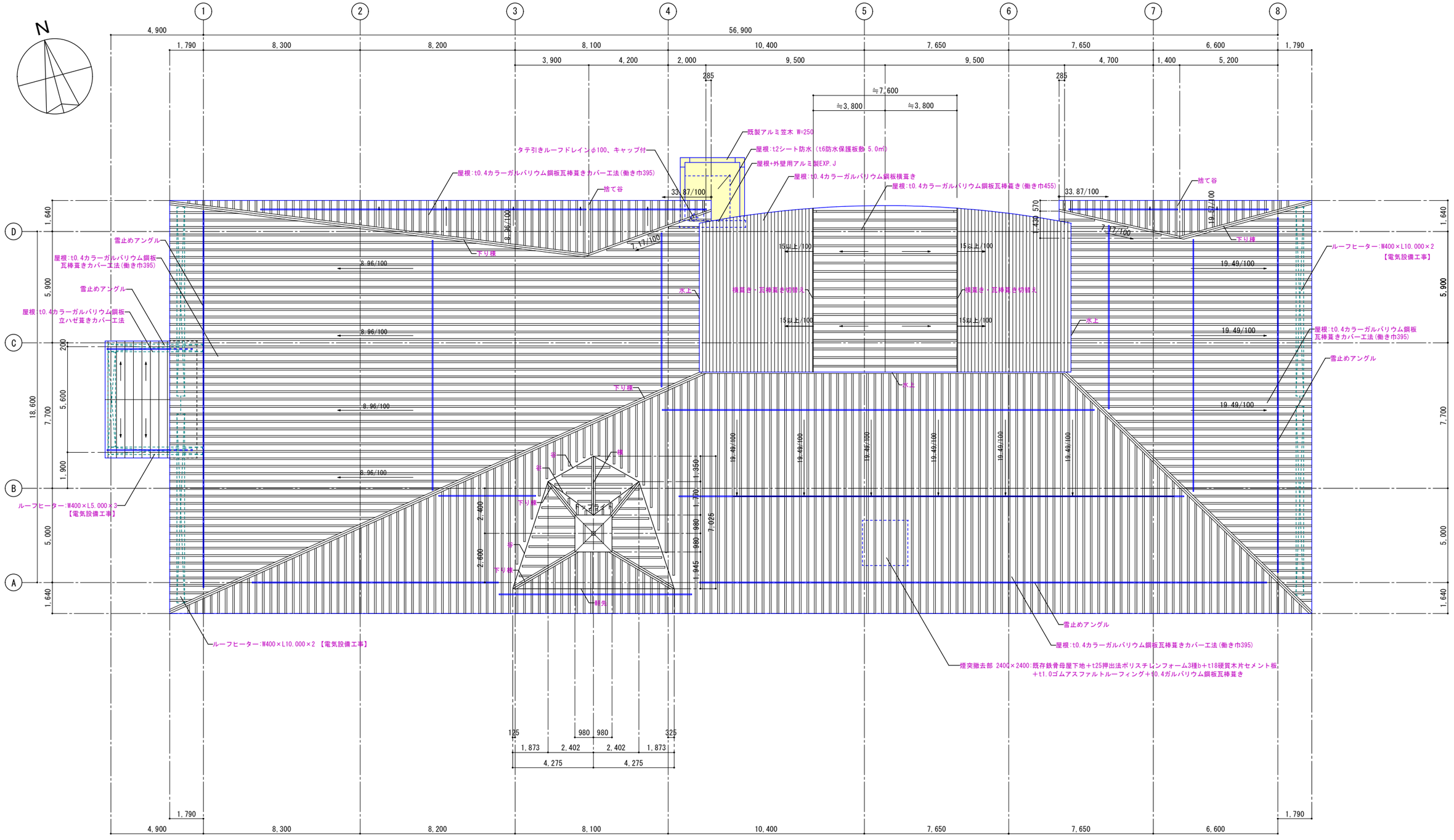
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修前 屋根伏図

AA-305

NO.




改修後 屋根伏図 S=1:100（1:200）

■ 凡例

改修部分　　増築部分

赤文字表記は、改修部分を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下白銀町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:100 / A3版 1:200

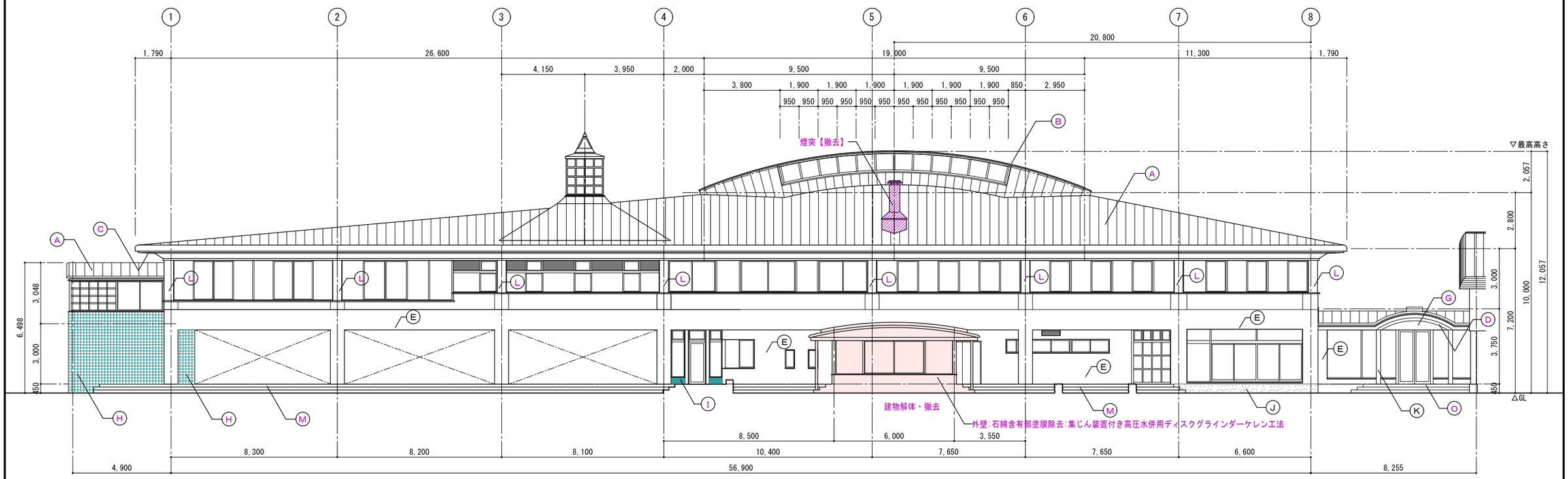
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

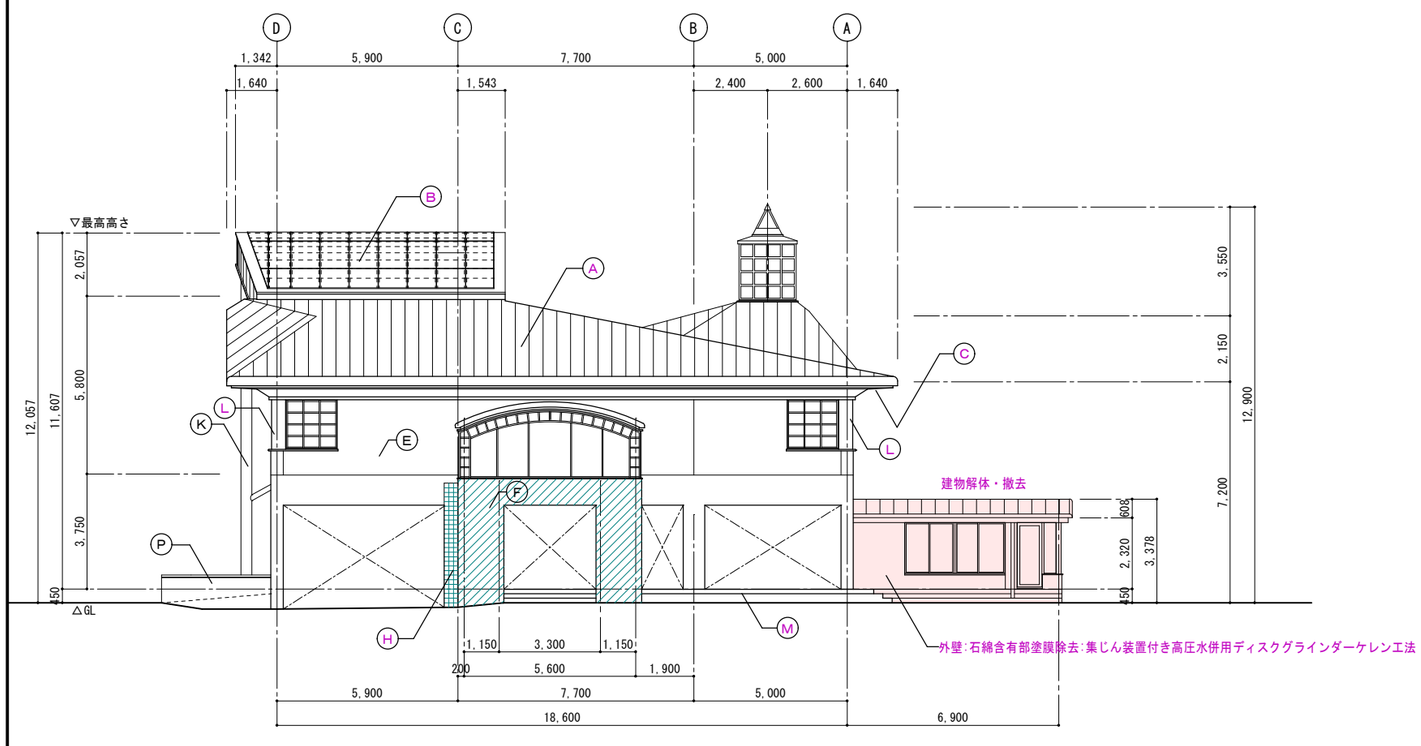
図面名称 改修後 屋根伏図

AA-306

NO.




南側立面図 S=1:100（1:200）




西側立面図 S=1:100（1:200）

■凡例　※赤書きは、撤去部分・内容を表す。

| 符号 | 下地・仕上 |
|---|---|
| A | 屋根:t0.4ガルバリウム鋼板立平葺き防水工法（ @395程度）＋アスファルトルーフィング940<br>＋t18センチュリーボード ＋t25スタイロフォーム<br>軒先・下り棟・水上納め・トップライト取合い・棟・煙突部分・トップライト立上り壁:【鉄板撤去】<br>既存雪止め【撤去】 |
| B | トップライト:　t10網入ガラス アルミ押縁の上、アルミ角パイプ15×10下地<br>t3ポリカーボネート板 アルミジョイナー押え【撤去】 |
| C | 軒天:LGS25＋t5フレキシブルボード VP【撤去】<br>小屋裏換気口:t0.3ステンレスパンチングメタル W45【撤去】 |
| D | 軒天: LGS25＋t6FGボード VP【撤去】 |
| E | 外壁1:コンクリート打放しの上、合成アクリル樹脂吹付 |
| F | 外壁2:コンクリート打放しの上、吹付タイル |
| G | 外壁3: t6FGボード下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| H | 外壁4:コンクリート下地 150角タイル張り【撤去】 |
| I | 外部巾木1:モルタル下地 モザイクタイル張り【撤去】 |
| J | 外部巾木2:コンクリート打放し |
| K | 1階柱:鉄骨現し柱：SOP |
| L | 2階柱：LGS＋ t6＋t4 FGボード下地合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| M | ピロティ:　床 モルタル下地塗床、モルタル下地100角磁器質タイル、モルタル洗い出し【撤去】<br>ピロティ階段:踏面・蹴上共 モルタル下地塗床【撤去】段鼻 モルタル下地磁器質タイル 150×60【撤去】 |
| N | ポーチA：床・階段共 モルタル下地塗床【撤去】 |
| O | ポーチB・C：床・階段共 モルタル下地100角磁器質タイル【撤去】 |
| P | 屋外スロープA：床 モルタル下地150角磁器質スロープタイル【撤去】<br>立上り壁 コンクリート打放し |

■ 特記

・ひび割れ部補修:0.2mm以上～1.0mm未満、L=68.6m 自動式エポキシ樹脂工法
・爆裂・鉄筋露出:L=0.1m×5ヶ所 エポキシ樹脂モルタル充填工法
・ひび割れ補修部分(L=68.6m×巾0.15m程度):集じん装置付き高圧水併用ディスクグラインダーケレン工法による石綿含有部塗膜除去とする。

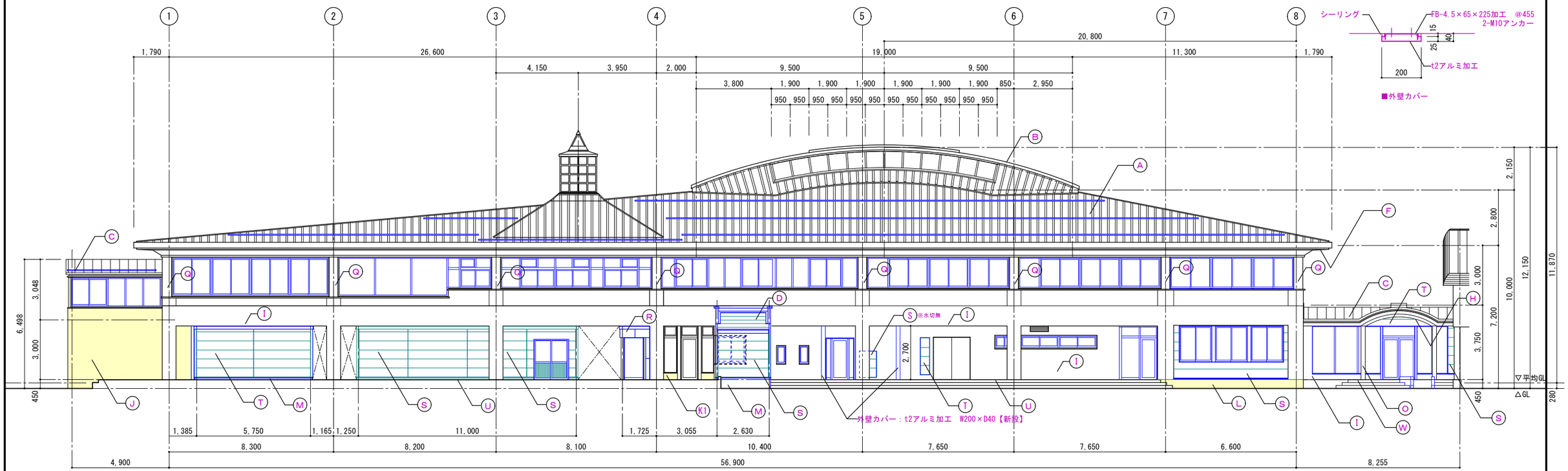
1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

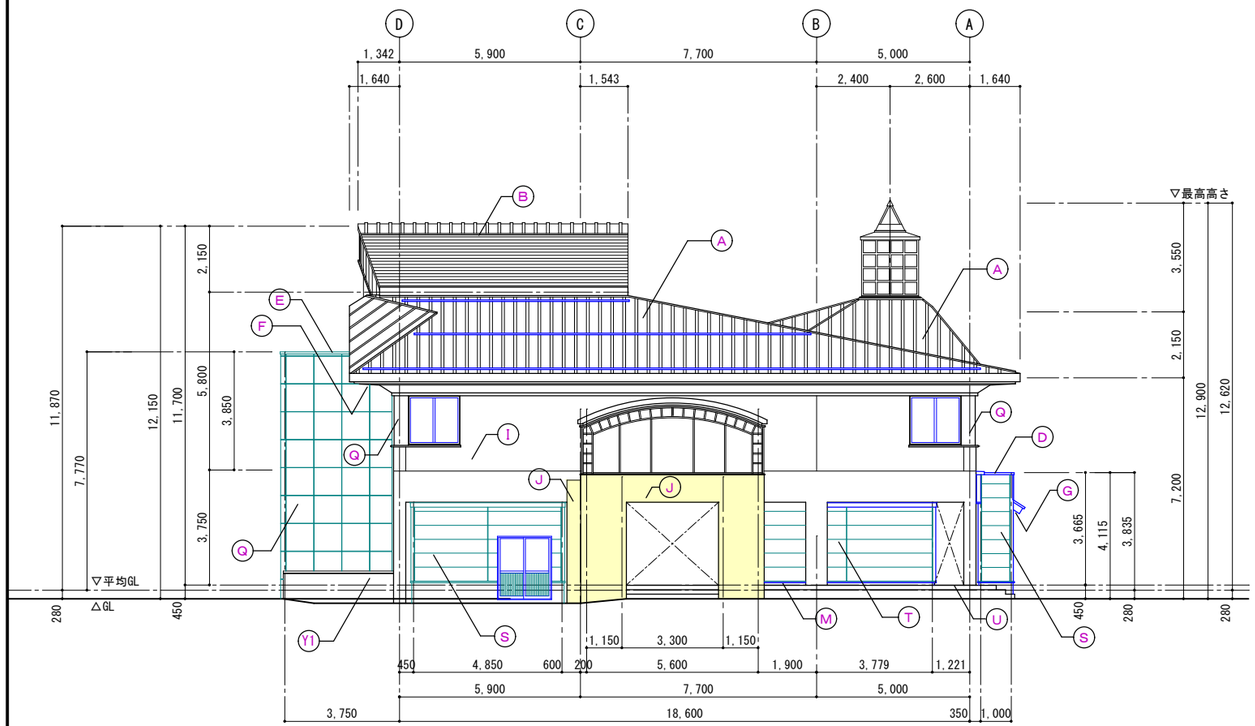
縮尺　A1版 1:100　A3版 1:200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　改修前 立面図１

AA-401
NO.




南側立面図 S=1:100（1:200）




西側立面図 S=1:100（1:200）

■凡例　※赤書きは、改修部分・内容を表す。

| 符号 | 下地・仕上 |
|---|---|
| A | 屋根:t0.4ガルバリウム鋼板瓦棒葺きカバー工法@395程度葺き【新設】<br>軒先唐草水切・下り棟納め・水上納め・トップライト取合い・谷納め・棟納め:屋根同材加工【新設】<br>鼻隠し軒折れ曲げ加工：屋根同材加工【新設】<br>トップライト立上り壁:t18硬質木片セメント板＋屋根同材加工、t1.0ゴムアスファルトルーフィング【新設】<br>煙突撤去部:既存鉄骨母屋下地＋t25押出法ポリスチレンフォーム3種bA＋t18硬質木片セメント板<br>＋1.0ゴムアスファルトルーフィング＋t0.4ガルバリウム鋼板瓦棒葺き【新設】<br>雪止めアングル:50×50×4　ドブメッキ、取付け金具共【新設】 |
| B | 屋根:下部:鉄骨垂木C-100×50×20×2.3@455、2C-100×50×20×2.3@1820＋t20高圧木毛セメント板＋金属垂木<br>＋t25押出法ポリスチレンフォーム3種bA＋t1.0ゴムアスファルトルーフィング<br>＋t0.4ガルバリウム鋼板横葺き【新設】<br>屋根:頂部:鉄骨垂木C-100×50×20×2.3@455、2C-100×50×20×2.3@1820＋t20高圧木毛セメント板<br>＋t25+t50押出法ポリスチレンフォーム3種bA＋t1.0ゴムアスファルトルーフィング<br>＋t0.4ガルバリウム鋼板瓦棒葺き@455葺き【新設】<br>軒先唐草水切・ケラバ唐草水切・横葺き、瓦棒葺き切換え納め・幕板:屋根同材加工【新設】 |
| C | 屋根:レベル調整兼絶縁材用t30押出法ポリスチレンフォーム3種bA＋t1.0ゴムアスファルトルーフィング<br>＋t0.4ガルバリウム鋼板立ハゼ葺きカバー工法@395程度葺き【新設】<br>軒先唐草水切・ケラバ唐草水切・谷納め・壁取合い捨て谷納め:屋根同材加工【新設】<br>幕板:屋根同材加工【新設】 |
| D | 屋根:鉄骨母屋下地＋t18硬質木片セメント板＋アスファルトルーフィング940＋t0.4ガルバリウム鋼板横葺き【新設】<br>立上り:t18硬質木片セメント板＋アスファルトルーフィング940＋t0.4ガルバリウム鋼板平葺き【新設】<br>笠木:アルミ既製品 W=200【新設】 |
| E | 屋根　平場:コンクリート直均しの上、t2シート防水【新設】<br>立上り:t18硬質木片セメント板下地 t2シート防水【新設】　笠木:アルミ既製品 W=250【新設】 |
| F | 軒天:t5ケイ酸カルシウム板目透し張り DP、一部LGS25下地共【新設】<br>小屋裏換気口:既存撤去後、t0.3ステンレスパンチングメタル W45【新設】 |
| G | 軒天:LGS25＋t6ケイ酸カルシウム板目透し張り DP【新設】 |
| H | 軒天:LGS25＋t6FGボード DP【新設】 |

| 符号 | 下地・仕上 |
|---|---|
| I | 外壁１:水洗い工法・下地調整の上 防水形複層塗材E【新設】 |
| J | 外壁２・３:水洗い工法・下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| K1 | 外部巾木１:下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| K2 | 外部巾木:コンクリート打放し補修の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| L | 外部巾木２:樹脂モルタル塗りの上、下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| M | 外部巾木:コンクリート打放し補修【新設】 |
| N | 1階鉄骨現し柱:下地調整（RB種）の上、DP塗替え |
| O | 1階鉄骨柱:下地調整（RB種）の上、t4.5耐火塗料塗【新設】 |
| P | 2階柱:t6＋t4 FGボード DP【新設】 |
| Q | 外壁:鉄骨胴縁＋t1.6ホーロー被覆鋼板【新設】 |
| R | 外壁:鉄骨胴縁＋PL-1.6加工 DP【新設】 |
| S | 外壁:鉄骨胴縁＋透湿防風シート＋t16窯業系サイディング（通気金具施工）【新設】<br>水切:アルミ既製品【新設】 |
| T | 外壁:鉄骨胴縁＋t15強化PB二重張り＋透湿防風シート＋t16窯業系サイディング（通気金具施工）【新設】<br>水切:アルミ既製品【新設】 |
| U | ピロティ：床 モルタル金ごて下地塗床【新設】<br>ピロティ階段：床 モルタル金ごて下地塗床【新設】 段鼻 モルタル下地磁器質タイル 150×60【新設】 |
| V | ポーチA：床 モルタル金ごて下地塗床【新設】 段鼻 モルタル下地磁器質タイル 150×60【新設】 |
| W | ポーチB・C：床 モルタル金ごて下地塗床【新設】 |
| X | 屋外スロープA：床 モルタル下地150角磁器質スロープタイル【新設】 |
| Y1 | 立上り壁 水洗い工法・下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| Y2 | 立上り壁 コンクリート打放し補修の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |

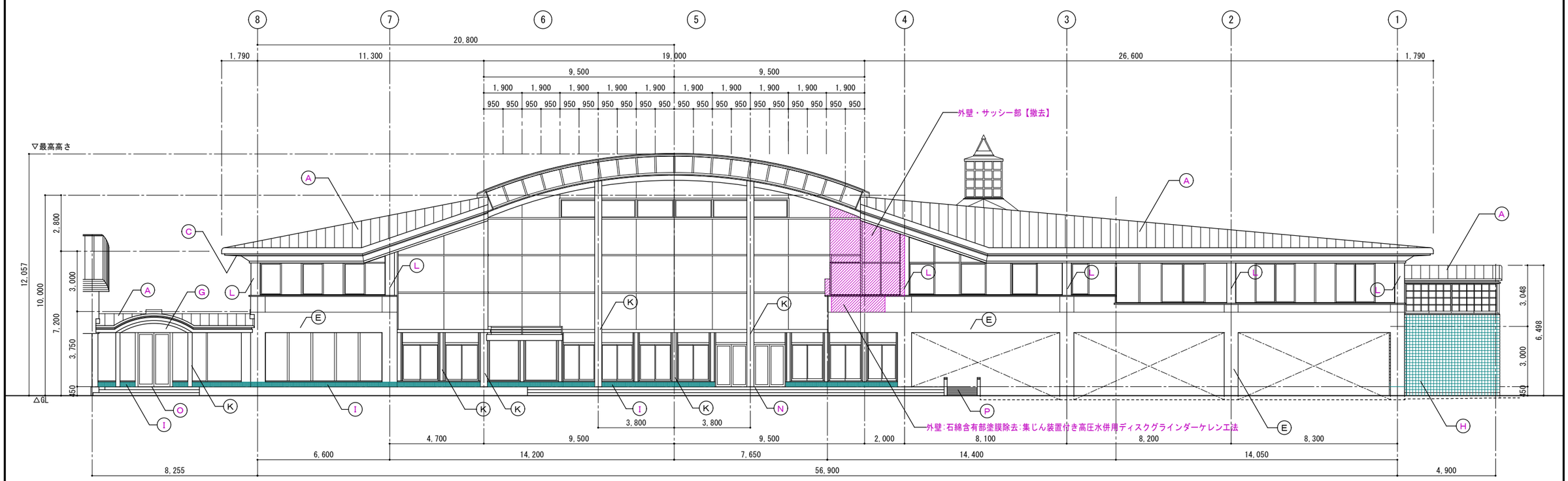

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

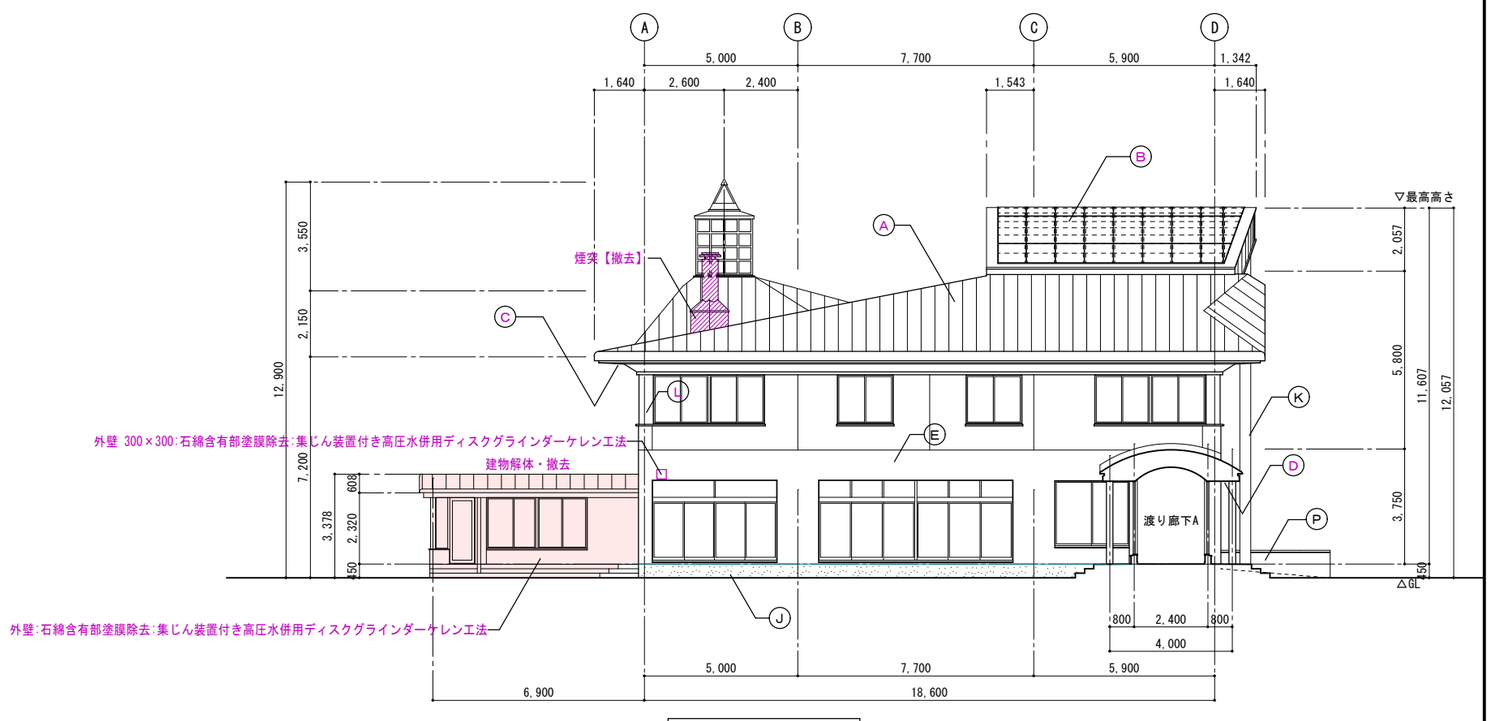
縮尺　A1版 1:100　A3版 1:200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　改修後 立面図１

AA-402
NO.




北側立面図 S=1:100（1:200）




東側立面図 S=1:100（1:200）

■凡例　※赤書きは、撤去部分・内容を表す。

| 符号 | 下地・仕上 |
|---|---|
| A | 屋根:t0.4ガルバリウム鋼板立平葺き防水工法（ @395程度）＋アスファルトルーフィング940<br>＋t18センチュリーボード ＋t25スタイロフォーム<br>軒先・下り棟・水上納め・トップライト取合い・棟・煙突部分・トップライト立上り壁:【鉄板撤去】<br>既存雪止め【撤去】 |
| B | トップライト: t10網入ガラス アルミ押縁の上、アルミ角パイプ15×10下地<br>t3ポリカーボネート板 アルミジョイナー押え【撤去】 |
| C | 軒天:LGS25＋t5フレキシブルボード VP【撤去】<br>小屋裏換気口:t0.3ステンレスパンチングメタル W45【撤去】 |
| D | 軒天: LGS25＋t6FGボード VP【撤去】 |
| E | 外壁1:コンクリート打放しの上、合成アクリル樹脂吹付 |
| F | 外壁2:コンクリート打放しの上、吹付タイル |
| G | 外壁3:t6FGボード下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| H | 外壁4:コンクリート下地 150角タイル張り【撤去】 |
| I | 外部巾木1:モルタル下地 モザイクタイル張り【撤去】 |
| J | 外部巾木2:コンクリート打放し |
| K | 1階柱:鉄骨現し柱：SOP |
| L | 2階柱：LGS＋t6＋t4 FGボード下地合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| M | ピロティ： 床 モルタル下地塗床、モルタル下地100角磁器質タイル、モルタル洗い出し【撤去】<br>ピロティ階段:踏面・蹴上共 モルタル下地塗床【撤去】 段鼻 モルタル下地磁器質タイル 150×60【撤去】 |
| N | ポーチA：床・階段共 モルタル下地塗床【撤去】 |
| O | ポーチB・C：床・階段共 モルタル下地100角磁器質タイル【撤去】 |
| P | 屋外スロープA：床 モルタル下地150角磁器質スロープタイル【撤去】<br>立上り壁 コンクリート打放し |

■ 特記

・ひび割れ部補修:0.2mm以上～1.0mm未満、L=68.6m 自動式エポキシ樹脂工法
・爆裂・鉄筋露出:L=0.1m×5ヶ所 エポキシ樹脂モルタル充填工法
・ひび割れ補修部分(L=68.6m×巾0.15m程度):集じん装置付き高圧水併用ディスクグラインダーケレン工法による石綿含有部塗膜除去とする。

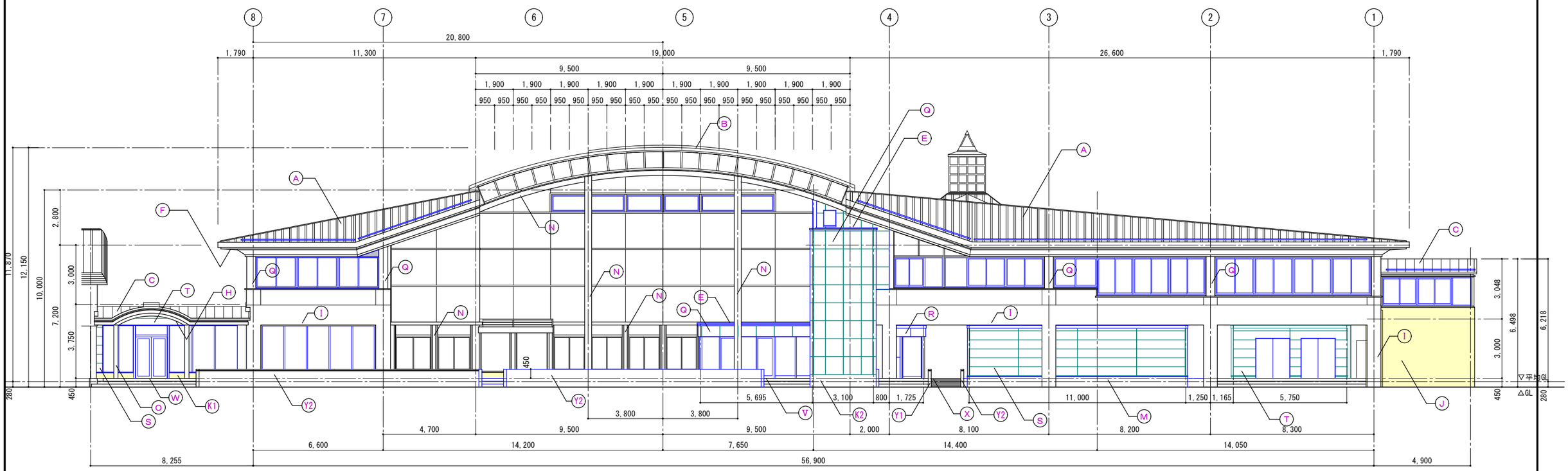

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下白銀町11
ＴＥＬ 0172－38－1900
ＦＡＸ 0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:100 / A3版 1:200
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修前 立面図２

AA-403
NO.

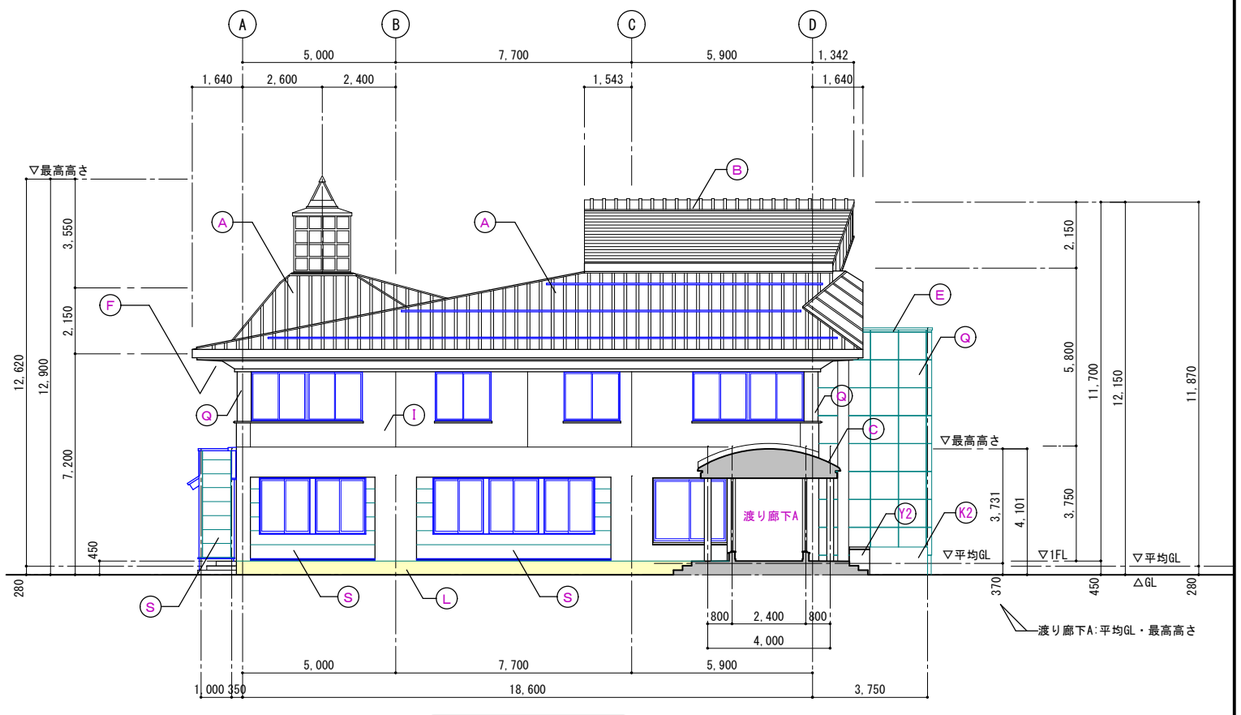



北側立面図 S=1:100（1:200）

■凡例　※赤書きは、改修部分・内容を表す。

| 符号 | 下地・仕上 |
|---|---|
| A | 屋根:t0.4ガルバリウム鋼板瓦棒葺きカバー工法@395程度葺き【新設】<br>軒先唐草水切・下り棟納め・水上納め・トップライト取合い・谷納め・棟納め:屋根同材加工【新設】<br>鼻隠し軒折れ曲げ加工：屋根同材加工【新設】<br>トップライト立上り壁:t18硬質木片セメント板＋屋根同材加工、t1.0ゴムアスファルトルーフィング【新設】<br>煙突撤去部:既存鉄骨母屋下地＋t25押出法ポリスチレンフォーム3種bA＋t18硬質木片セメント板<br>＋t1.0ゴムアスファルトルーフィング＋t0.4ガルバリウム鋼板瓦棒葺き【新設】<br>雪止めアングル:50×50×4　ドブメッキ、取付け金具共【新設】 |
| B | 屋根:下部:鉄骨垂木C-100×50×20×2.3@455、2C-100×50×20×2.3@1820＋t20高圧木毛セメント板＋金属垂木<br>＋t25押出法ポリスチレンフォーム3種bA＋t1.0ゴムアスファルトルーフィング<br>＋t0.4ガルバリウム鋼板横葺き【新設】<br>屋根:頂部:鉄骨垂木C-100×50×20×2.3@455、2C-100×50×20×2.3@1820＋t20高圧木毛セメント板<br>＋t25+t50押出法ポリスチレンフォーム3種bA＋t1.0ゴムアスファルトルーフィング<br>＋t0.4ガルバリウム鋼板瓦棒葺き@455葺き【新設】<br>軒先唐草水切・ケラバ唐草水切・横葺き、瓦棒葺き切換え納め・幕板:屋根同材加工【新設】 |
| C | 屋根:レベル調整兼絶縁材用t30押出法ポリスチレンフォーム3種bA＋t1.0ゴムアスファルトルーフィング<br>＋t0.4ガルバリウム鋼板立ハゼ葺きカバー工法@395程度葺き【新設】<br>軒先唐草水切・ケラバ唐草水切・谷納め・壁取合い捨て谷納め:屋根同材加工【新設】<br>幕板:屋根同材加工【新設】 |
| D | 屋根:鉄骨母屋下地＋t18硬質木片セメント板＋アスファルトルーフィング940＋t0.4ガルバリウム鋼板横葺き【新設】<br>立上り:t18硬質木片セメント板＋アスファルトルーフィング940＋t0.4ガルバリウム鋼板平葺き【新設】<br>笠木:アルミ既製品 W=200【新設】 |
| E | 屋根　平場:コンクリート直均しの上、t2シート防水【新設】<br>立上り:t18硬質木片セメント板下地 t2シート防水【新設】 笠木:アルミ既製品 W=250【新設】 |
| F | 軒天:t5ケイ酸カルシウム板目透し張り DP、一部LGS25下地共【新設】<br>小屋裏換気口:既存撤去後、t0.3ステンレスパンチングメタル W45【新設】 |
| G | 軒天:LGS25＋t6ケイ酸カルシウム板目透し張り DP【新設】 |
| H | 軒天:LGS25＋t6FGボード DP【新設】 |

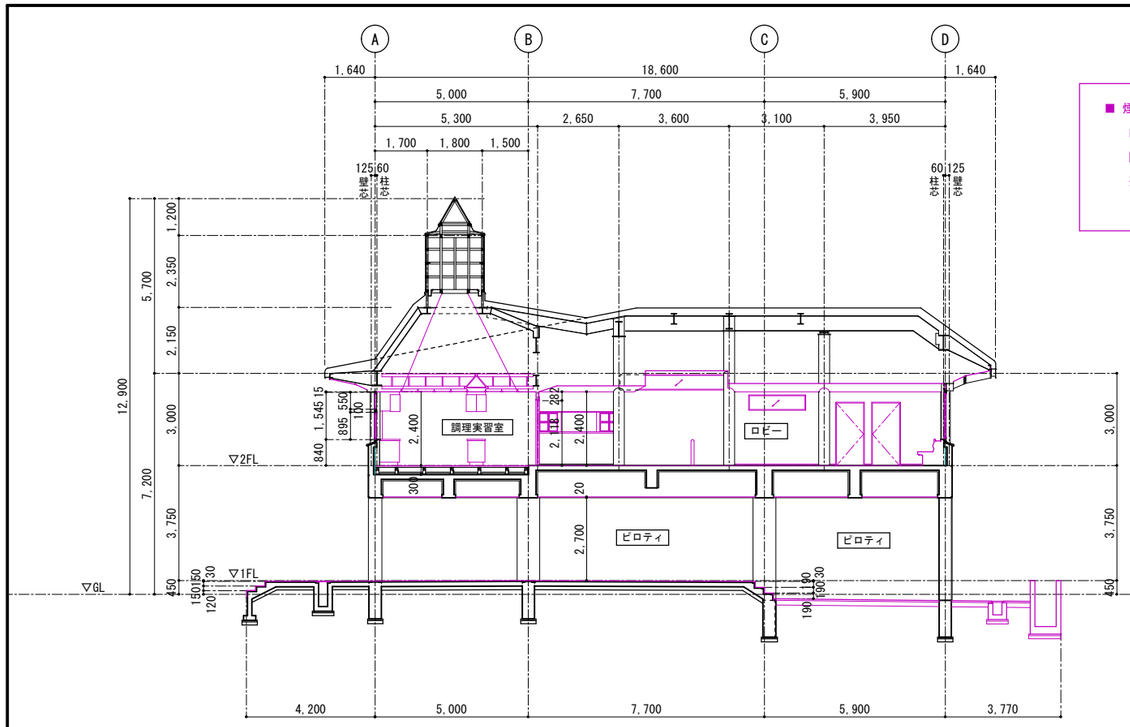
| 符号 | 下地・仕上 |
|---|---|
| I | 外壁１:水洗い工法・下地調整の上 防水形複層塗材E【新設】 |
| J | 外壁２・３:水洗い工法・下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| K1 | 外部巾木１:下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| K2 | 外部巾木:コンクリート打放し補修の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| L | 外部巾木２:樹脂モルタル塗りの上、下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| M | 外部巾木:コンクリート打放し補修【新設】 |
| N | 1階鉄骨現し柱:下地調整（RB種）の上、DP塗替え |
| O | 1階鉄骨柱:下地調整（RB種）の上、t4.5耐火塗料塗【新設】 |
| P | 2階柱:t6＋t4 FGボード DP【新設】 |
| Q | 外壁:鉄骨胴縁＋t1.6ホーロー被覆鋼板【新設】 |
| R | 外壁:鉄骨胴縁＋PL-1.6加工 DP【新設】 |
| S | 外壁:鉄骨胴縁＋透湿防風シート＋t16窯業系サイディング（通気金具施工）【新設】<br>水切:アルミ既製品【新設】 |
| T | 外壁:鉄骨胴縁＋t15強化PB二重張り＋透湿防風シート＋t16窯業系サイディング（通気金具施工）【新設】<br>水切:アルミ既製品【新設】 |
| U | ピロティ：床 モルタル金ごて下地塗床【新設】<br>ピロティ階段：床 モルタル金ごて下地塗床【新設】 段鼻 モルタル下地磁器質タイル 150×60【新設】 |
| V | ポーチA：床 モルタル金ごて下地塗床【新設】 段鼻 モルタル下地磁器質タイル 150×60【新設】 |
| W | ポーチB・C：床 モルタル金ごて下地塗床【新設】 |
| X | 屋外スロープA：床 モルタル下地150角磁器質スロープタイル【新設】 |
| Y1 | 立上り壁 水洗い工法・下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| Y2 | 立上り壁 コンクリート打放し補修の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |




東側立面図 S=1:100（1:200）

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 承認 | 設計 | 担当 | 縮尺 | A1版 1:100<br>A3版 1:200 |
| 1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前　孝治　1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL　0172－38－1900<br>FAX　0172－39－6168 | | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） |
| 図面名称 | 改修後 立面図２ |
| NO. | AA-404 |




■ 煙突撤去

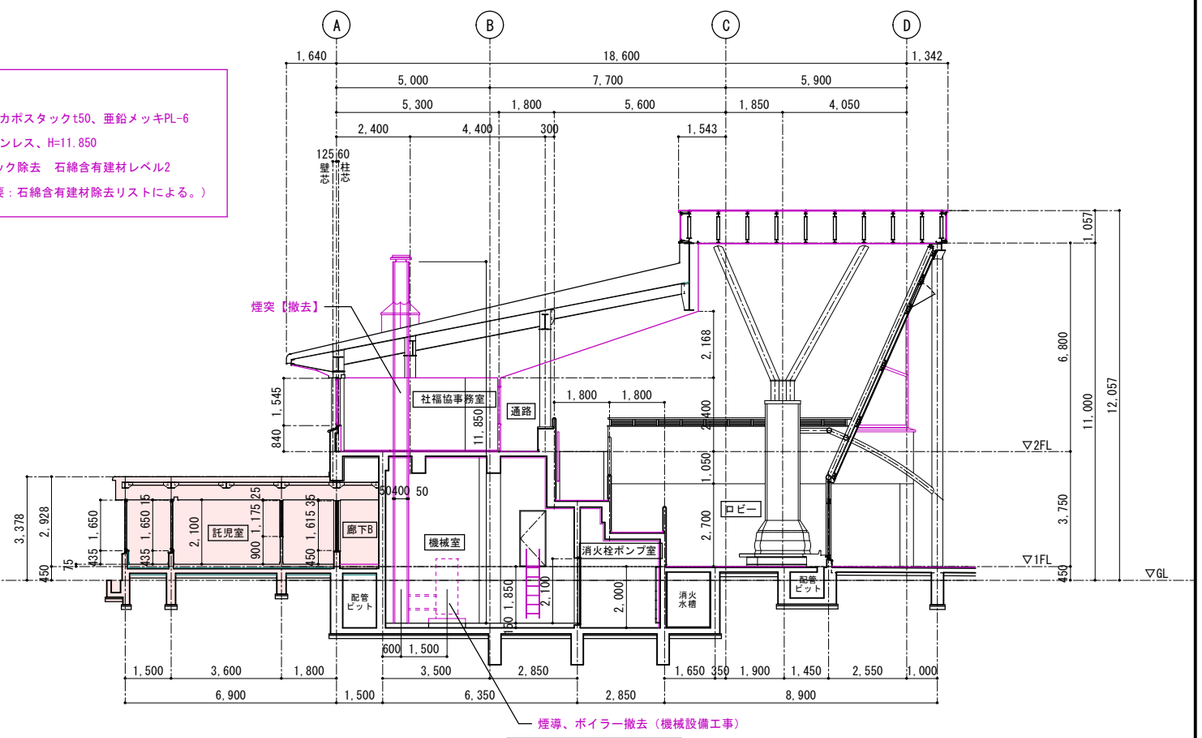
内径400φ、カポスタックt50、亜鉛メッキPL-6

陣笠:t2ステンレス、H=11,850

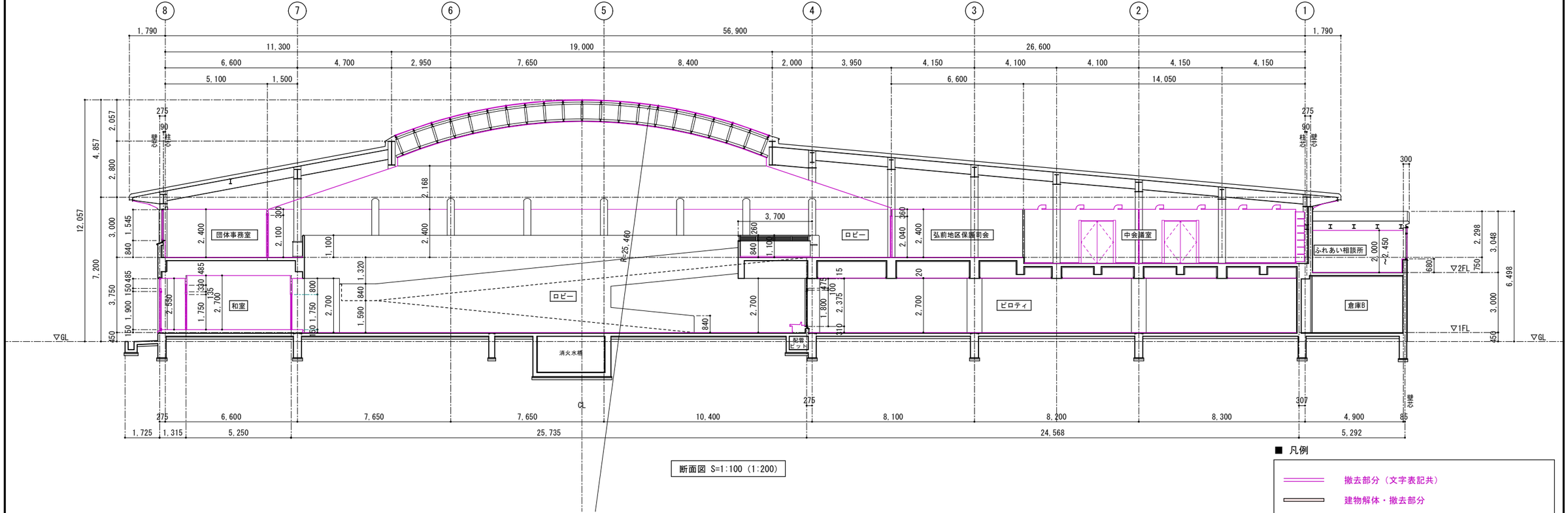
※カポスタック除去　石綿含有建材レベル2

（除去概要：石綿含有建材除去リストによる。）

断面図 S=1:100（1:200）




断面図 S=1:100（1:200）




断面図 S=1:100（1:200）

■ 凡例

撤去部分（文字表記共）

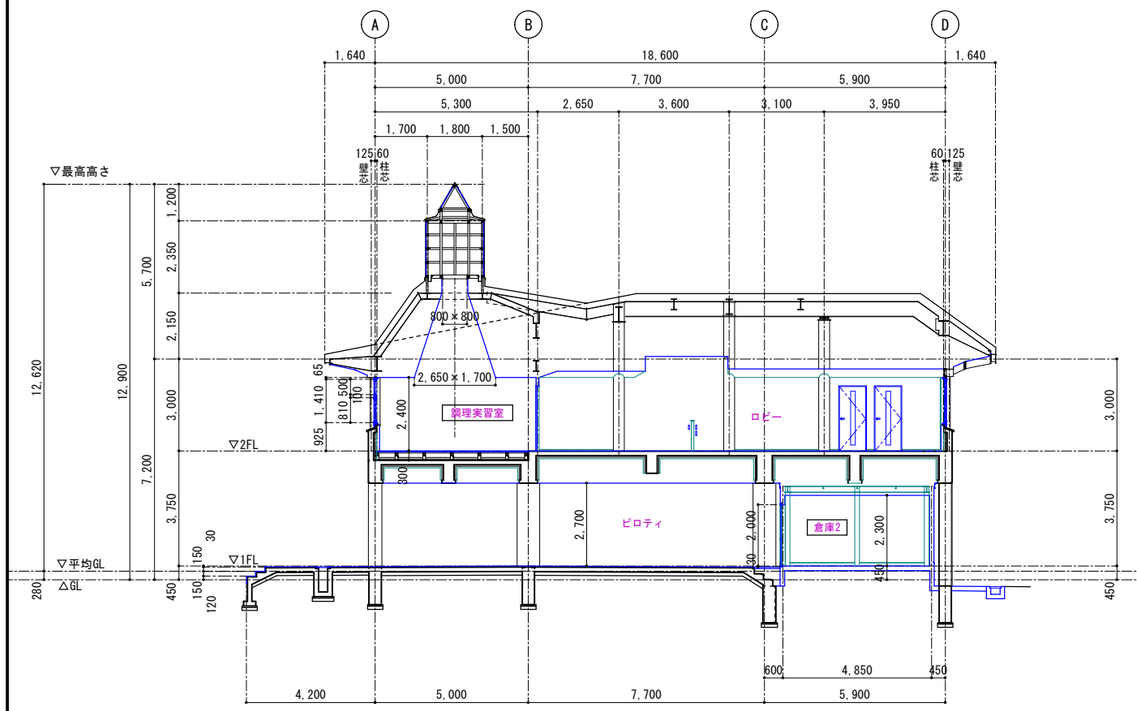
建物解体・撤去部分

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所　青森県知事登録第A1−1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前　孝治　1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>ＴＥＬ　0172−38−1900<br>ＦＡＸ　0172−39−6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:100<br>A3版 1:200 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

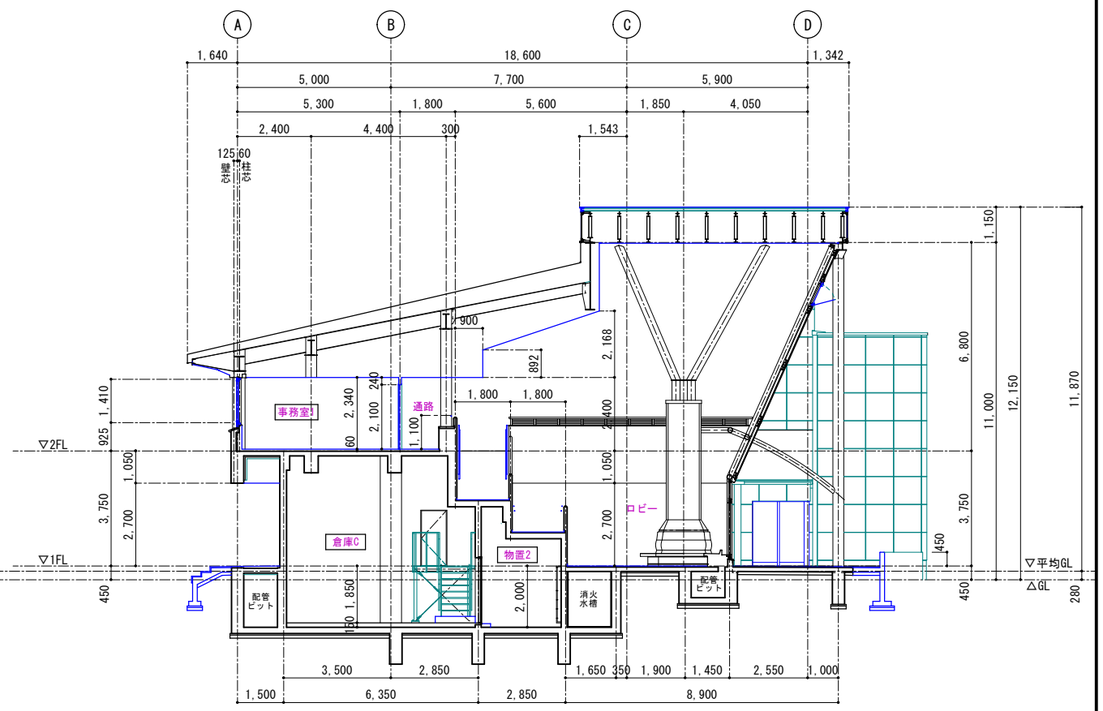
| | |
|---|---|
| 工事名称 | 令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） |
| 図面名称 | 改修前 断面図 |

AA-405

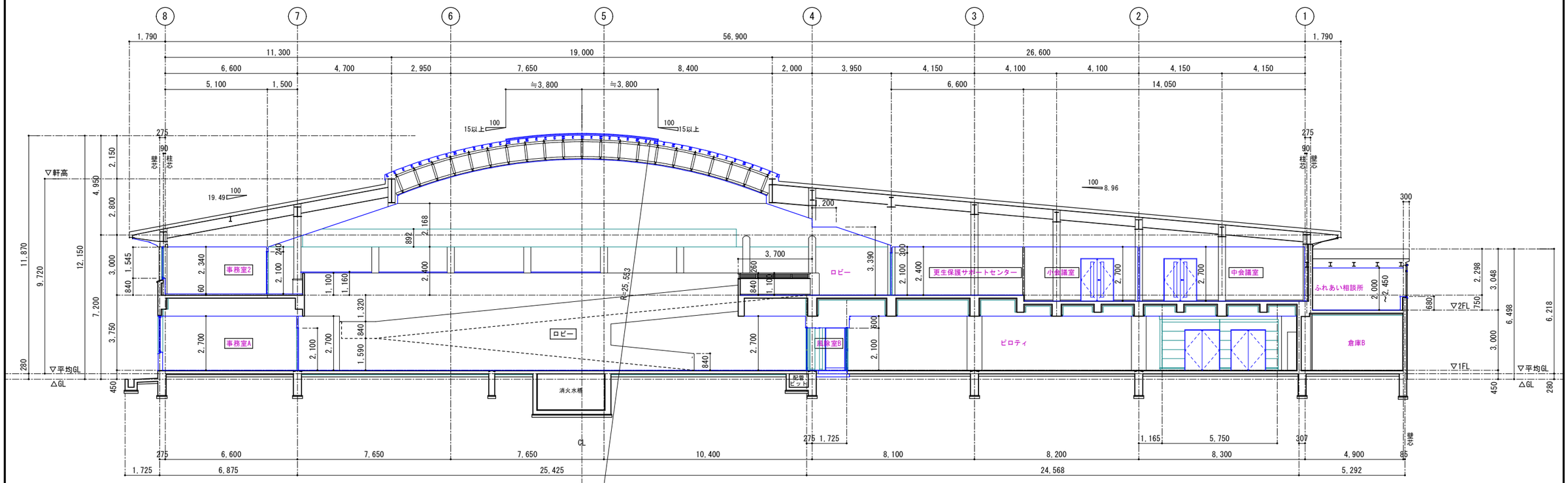
NO.




断面図 S=1:100（1:200）




断面図 S=1:100（1:200）




断面図 S=1:100（1:200）

■ 凡例

| | |
|---|---|
| ═══ | 改修部分　赤文字表記は、改修部分を表す。 |
| 室名 | 転用室を表す。 |


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:100　A3版 1:200

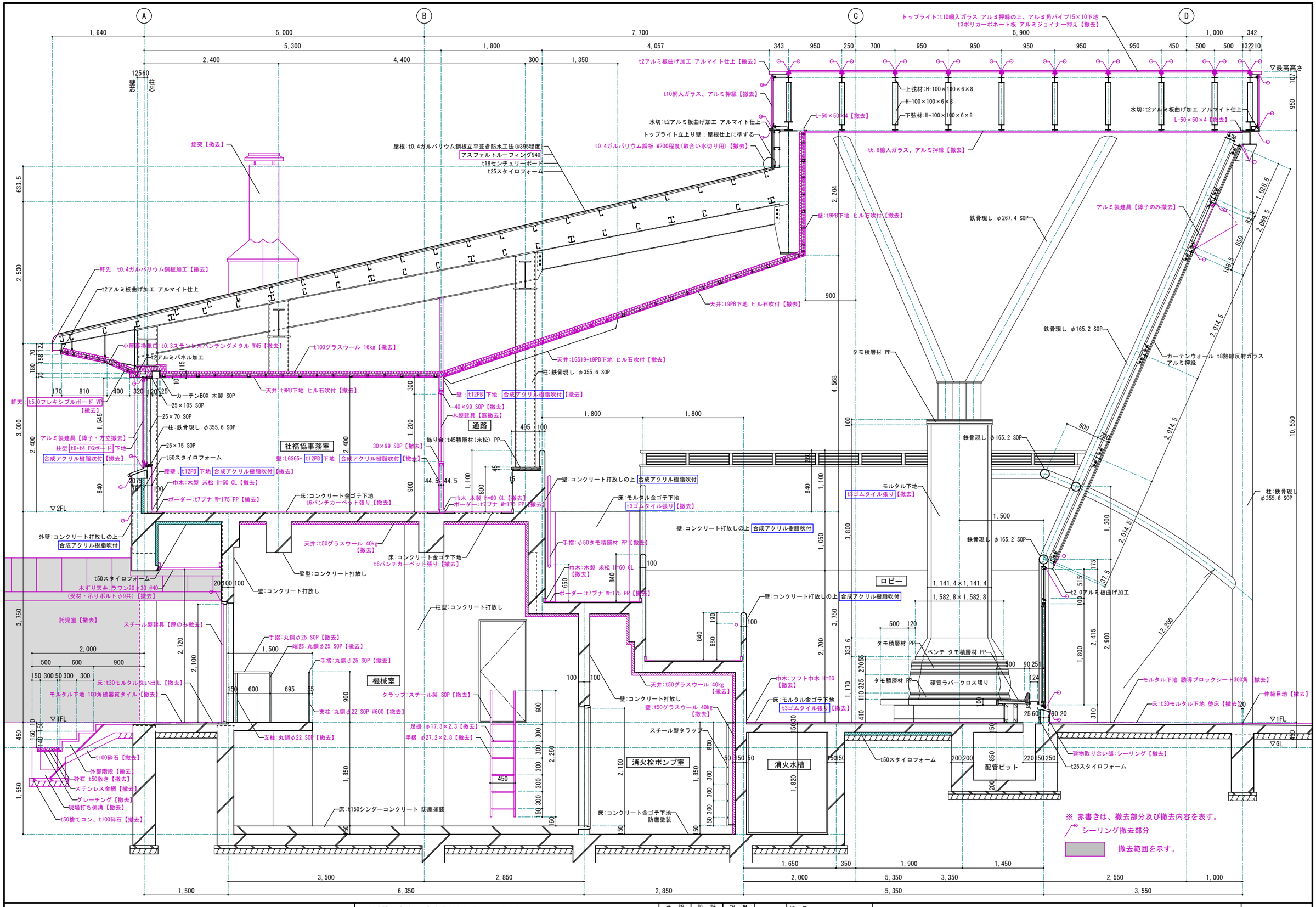
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修後 断面図

AA-406

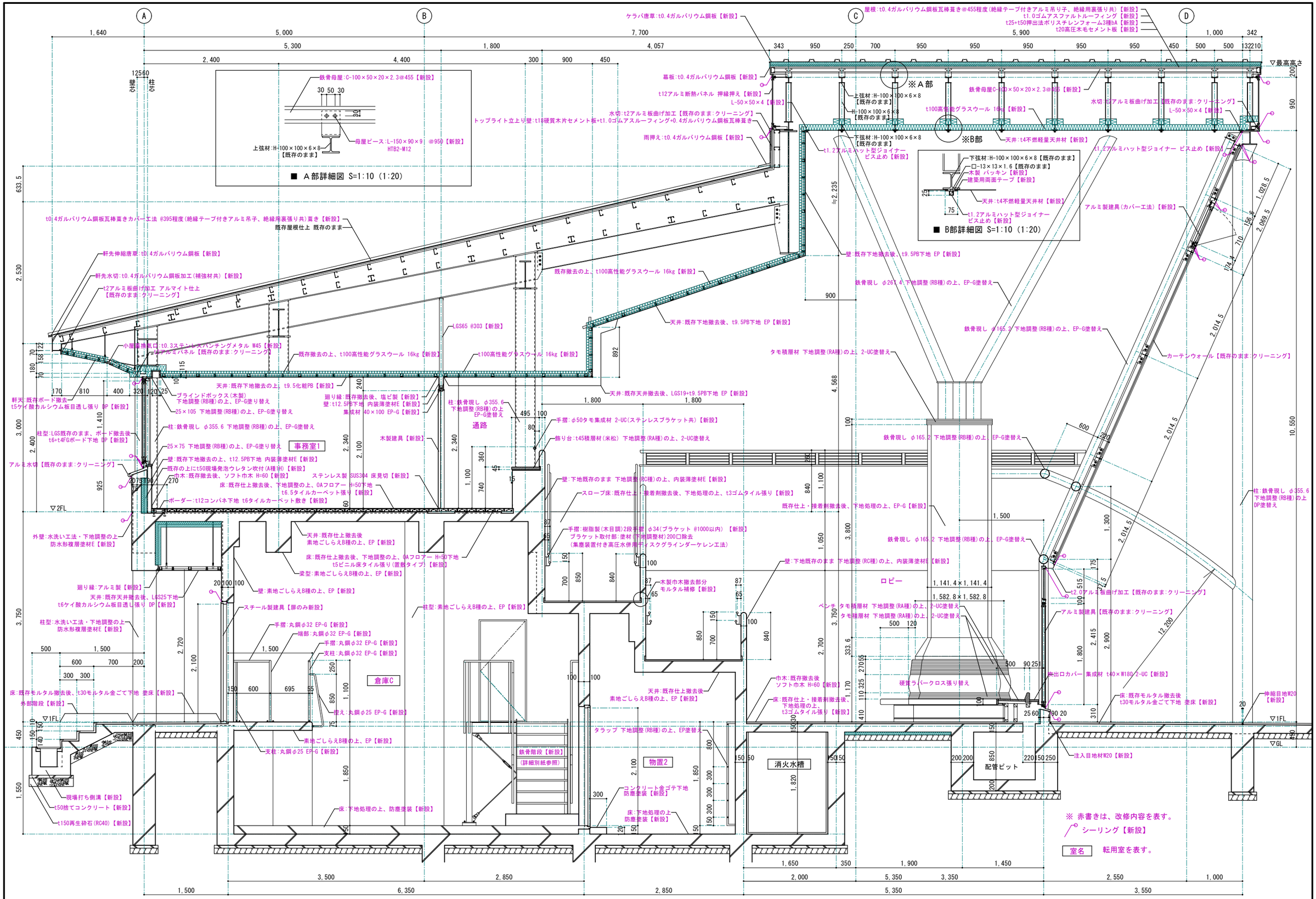
NO.



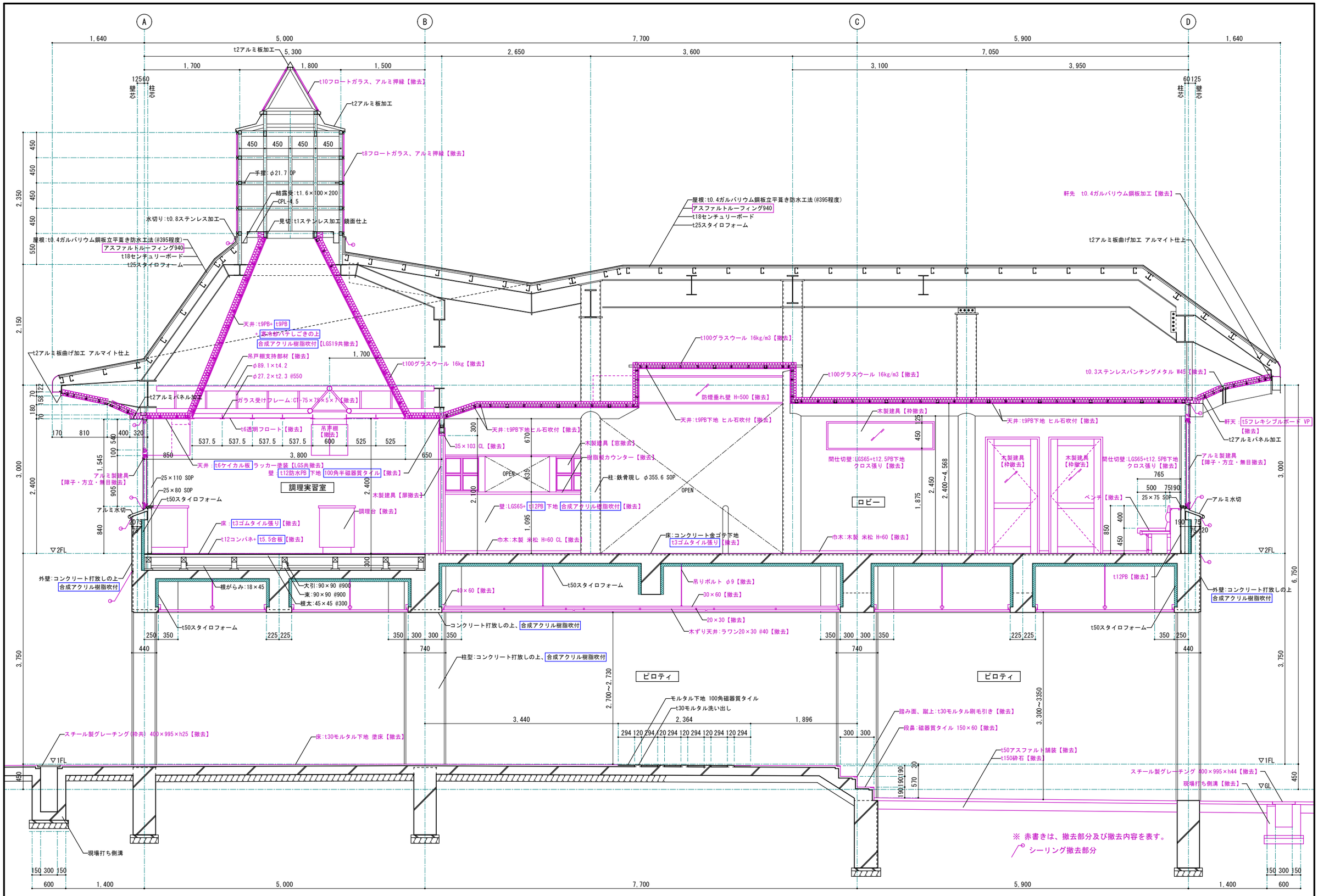

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172-38-1900<br>FAX 0172-39-6168 | 承認 | 設計 | 担当 | 縮尺 A1版 1:30<br>A3版 1:60<br>設計年月日 2026.06 |

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） |
| 図面名称 | 改修前 矩計図１ |

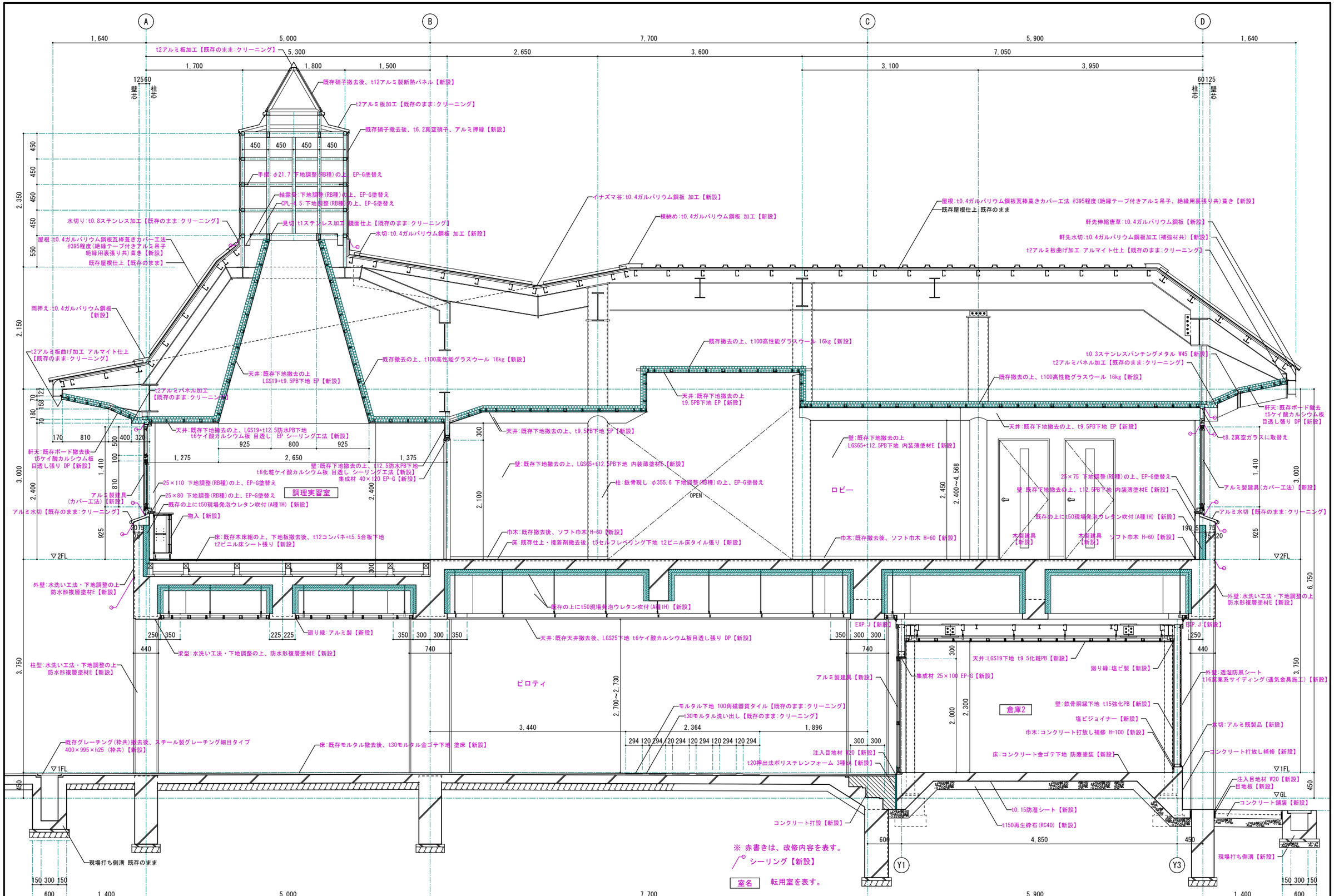
AA-501
NO.



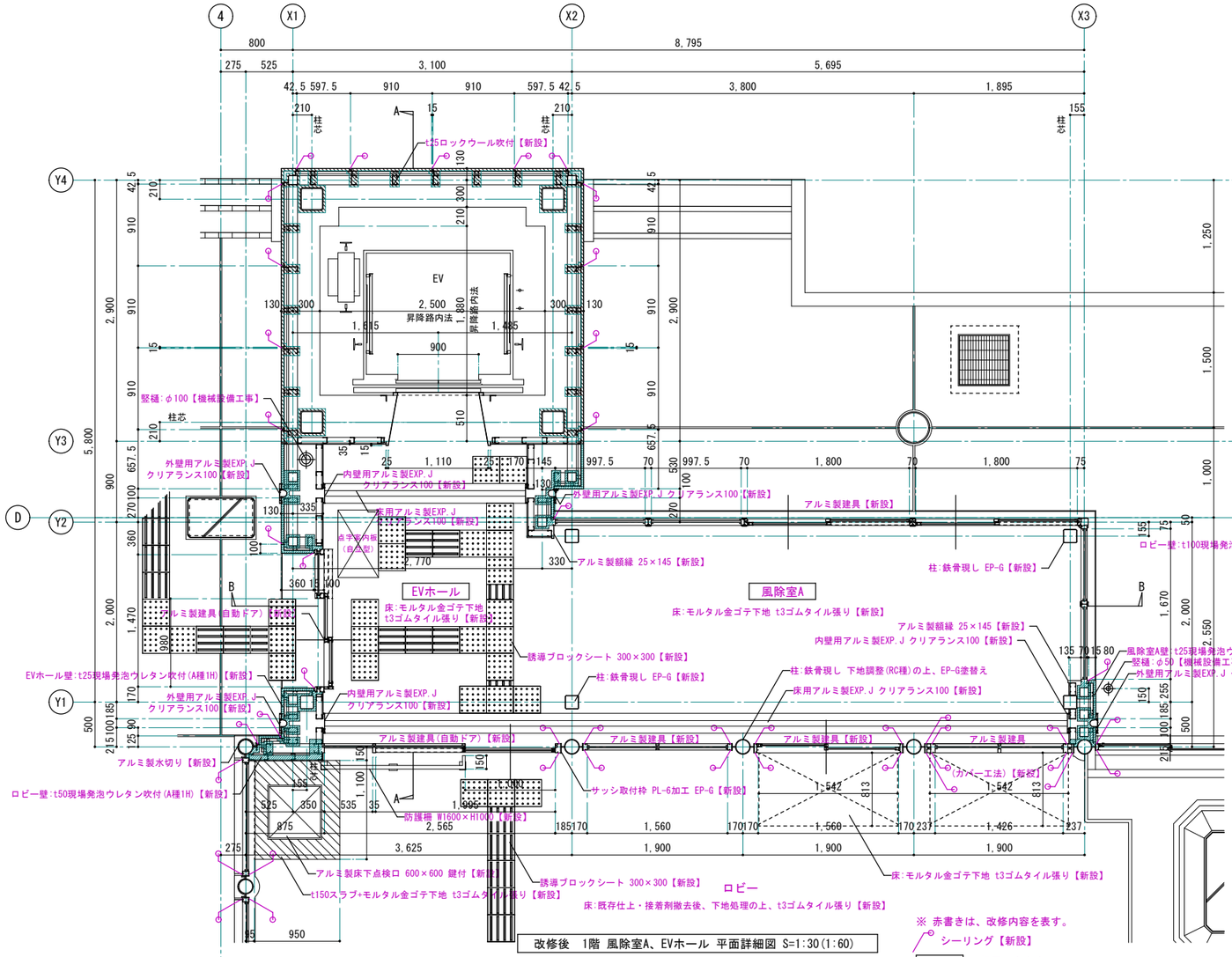

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172-38-1900<br>FAX 0172-39-6168 | 承認 / 設計 / 担当 | 縮尺 A1版 1:30 A3版 1:60<br>設計年月日 2026.06 |
| 工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） | | | |
| 図面名称 改修後 矩計図１ | | | AA-502 NO. |

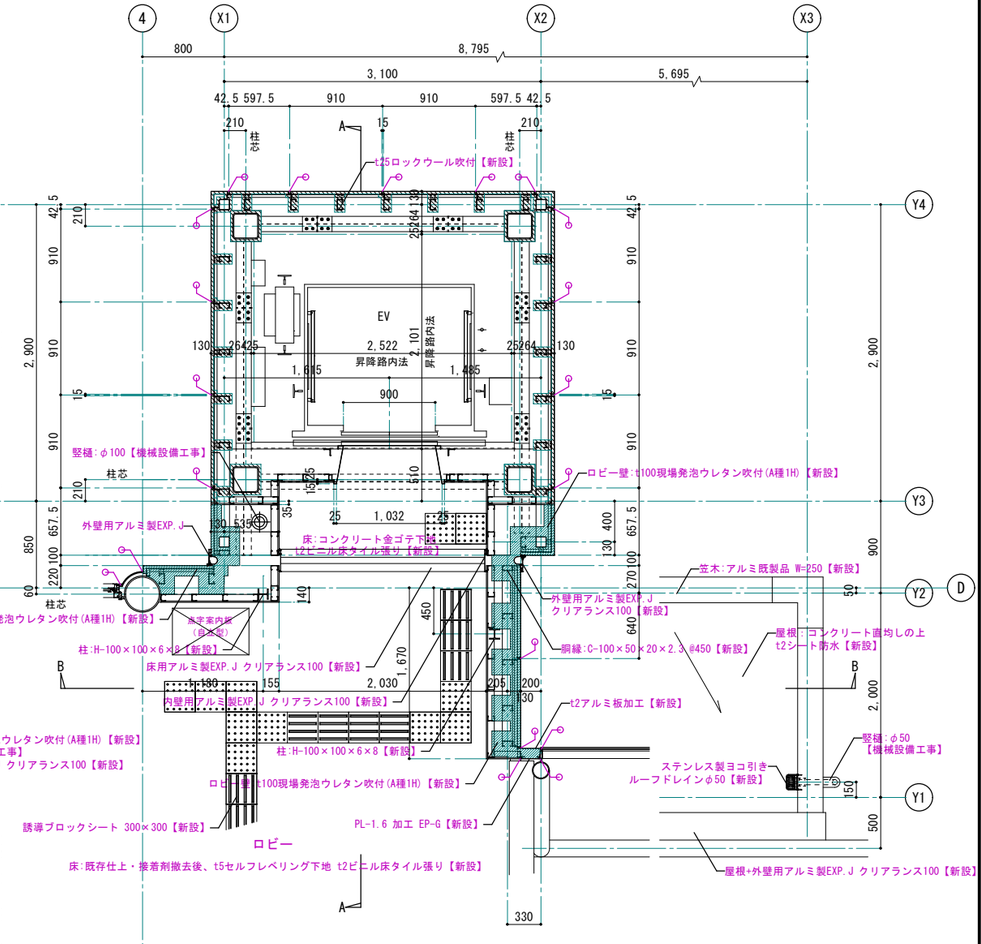


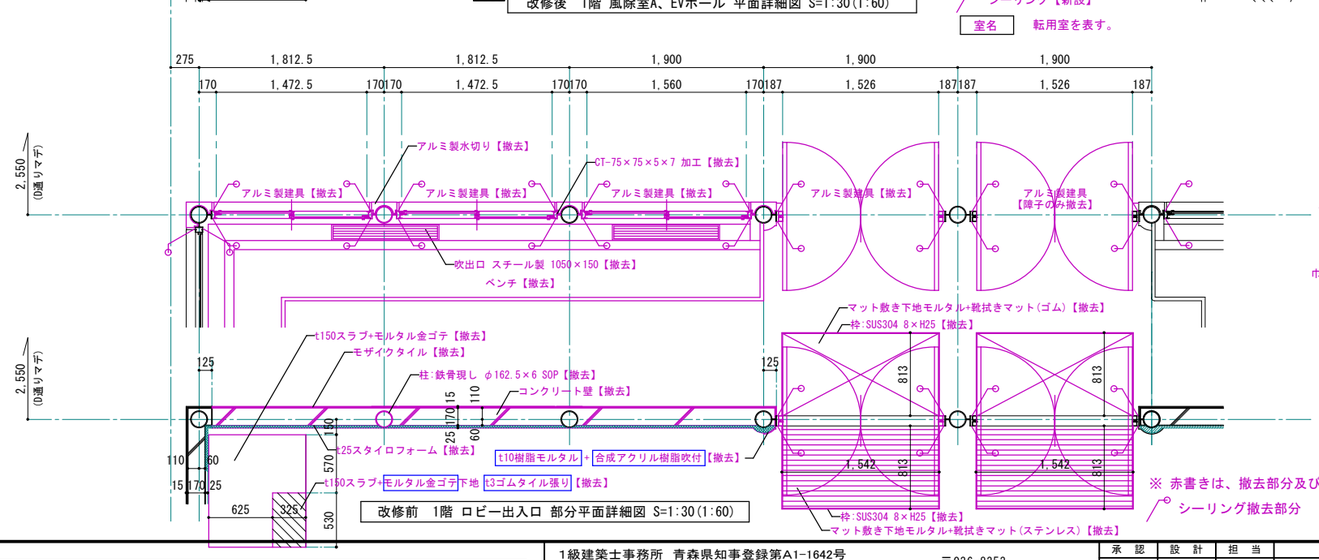

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172—38—1900<br>FAX 0172—39—6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 A1版 1:30<br>A3版 1:60<br>設計年月日 2026.06 | 工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）<br>図面名称 改修前 矩計図２ | AA-503<br>NO. |

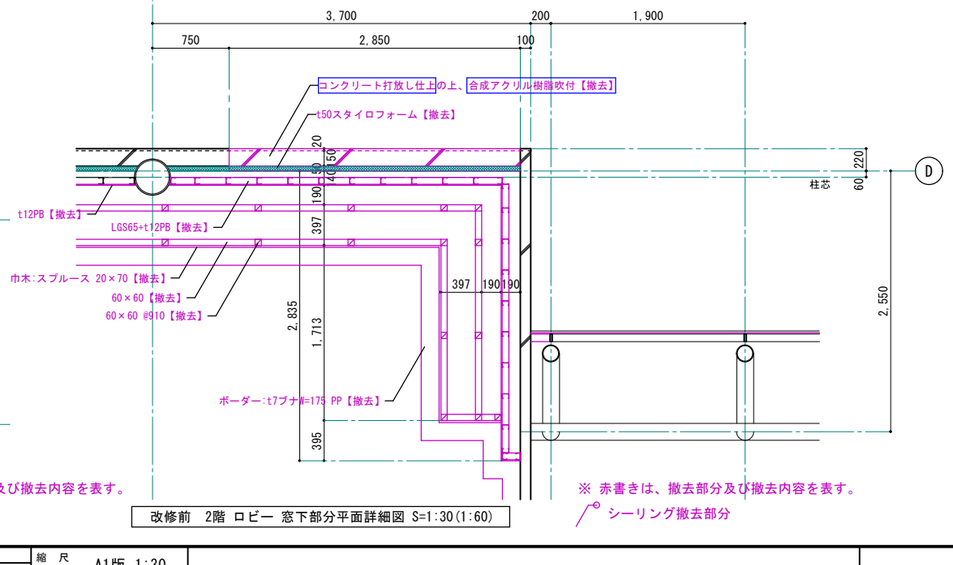



| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172—38—1900<br>FAX 0172—39—6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 A1版 1:30<br>A3版 1:60<br>設計年月日 2026.06 | 工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）<br>図面名称 改修後 矩計図２ | AA-504<br>NO. |




1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168

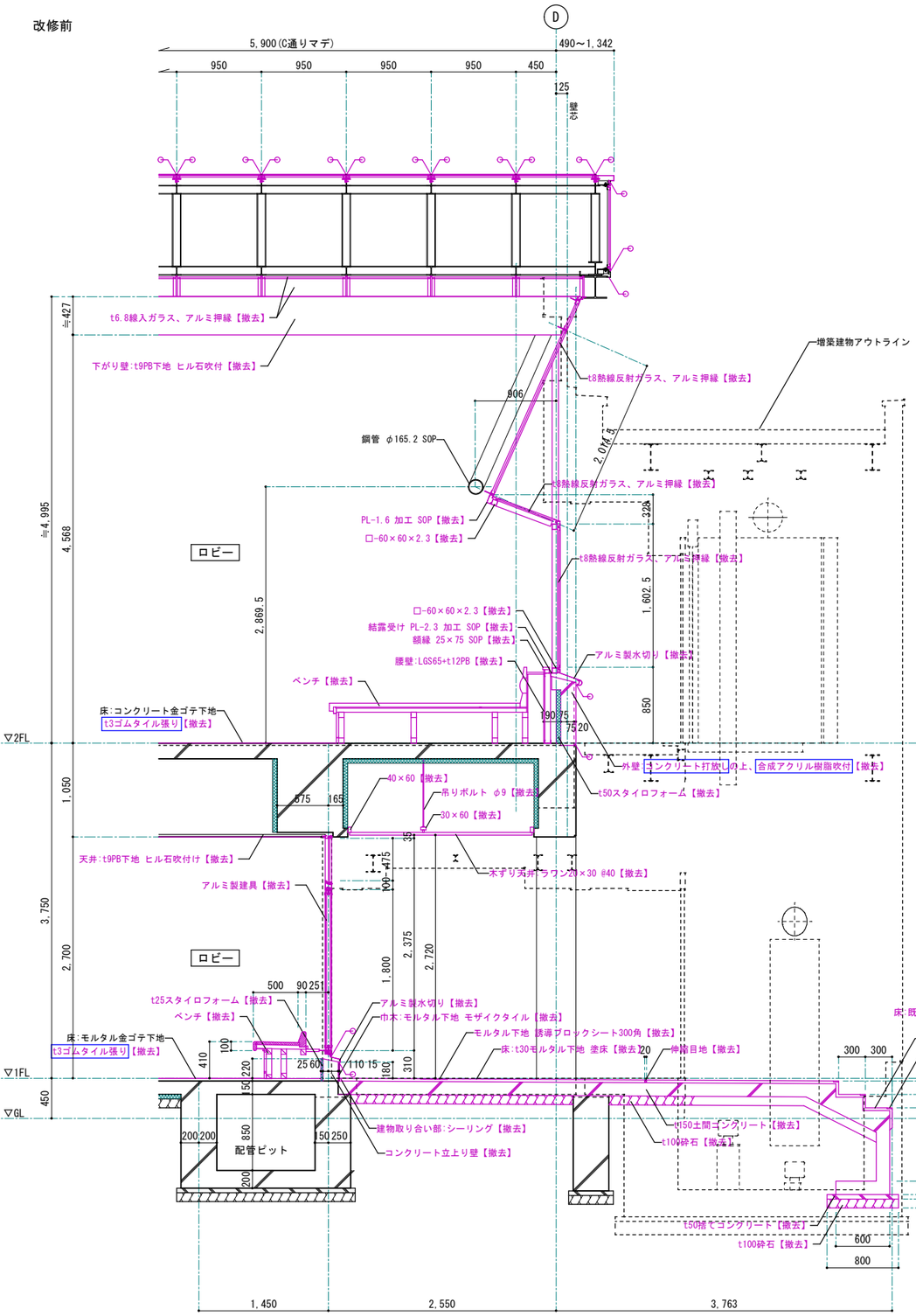
| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修前・改修後 風除室A、EVホール 平面詳細図

AA-505
NO.

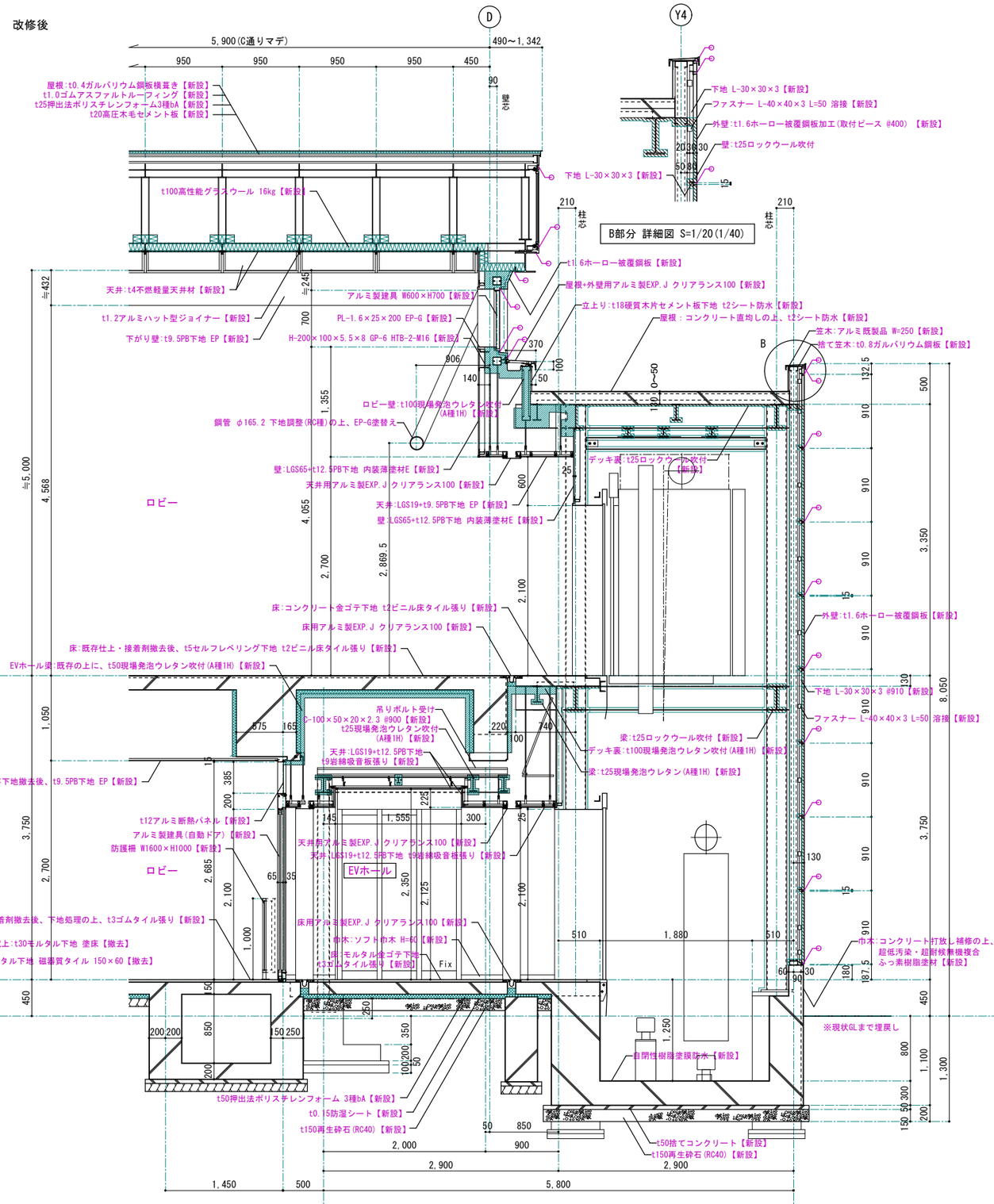
## 改修前




改修前 A-A 断面詳細図 S=1/30(1/60)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内を表す。
シーリング【新設】
※ 断面位置は、図面番号 AA-601、AA-640図参照の事。

## 改修後




改修後 A-A 断面詳細図 S=1/30(1/60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。
シーリング【新設】
室名 転用室を表す。
※ 断面位置は、図面番号 AA-602、AA-641図参照の事。

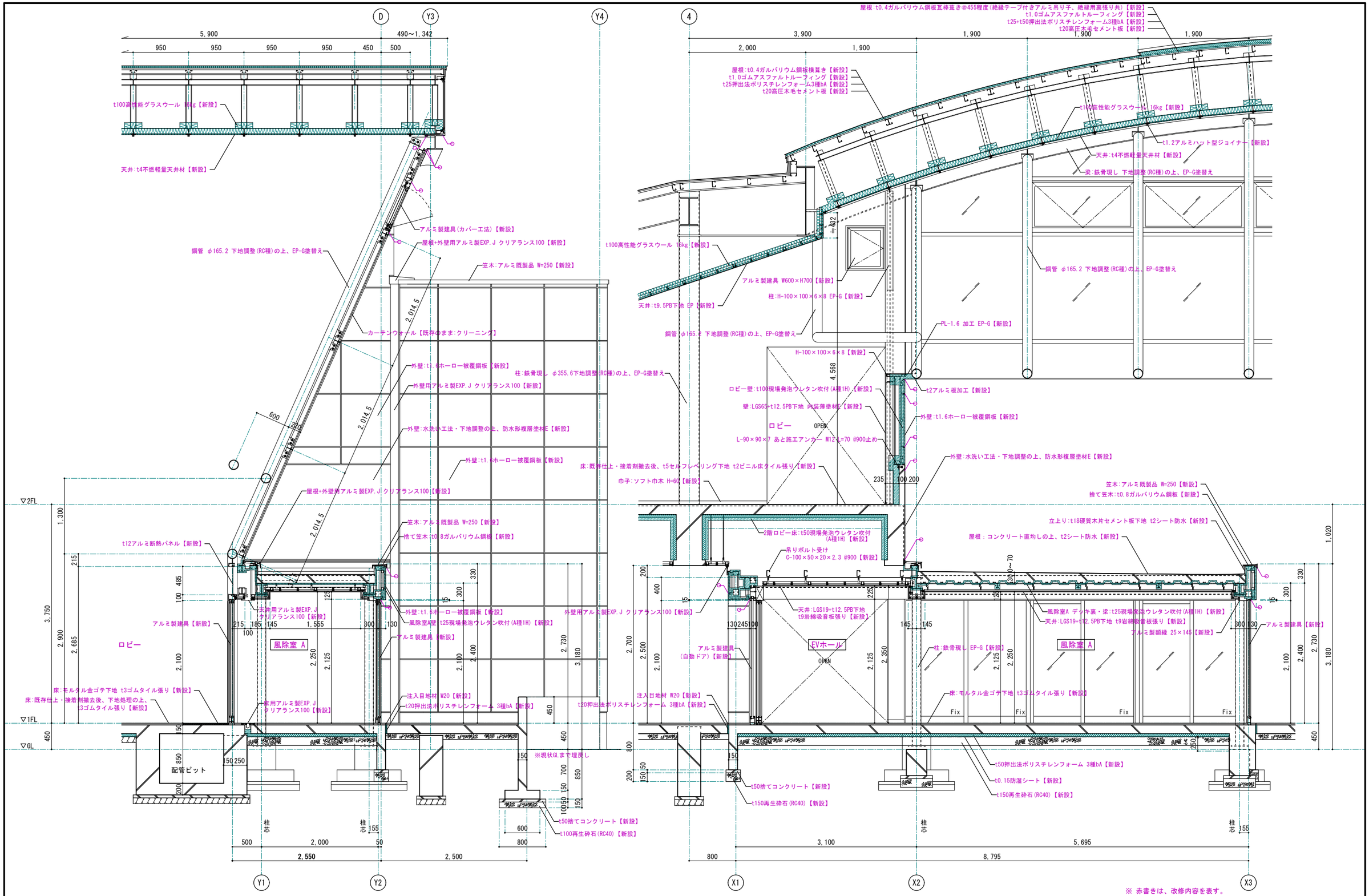

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修前・改修後 EV断面詳細図

NO. AA-506




改修後 風除室A A-A 断面詳細図 S=1/30(1/60)

改修後 EVホール、風除室 A B-B 断面詳細図 S=1/30(1/60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。
シーリング【新設】
室名 転用室を表す。
※ 断面位置は、図面番号 AA-505図参照の事。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168

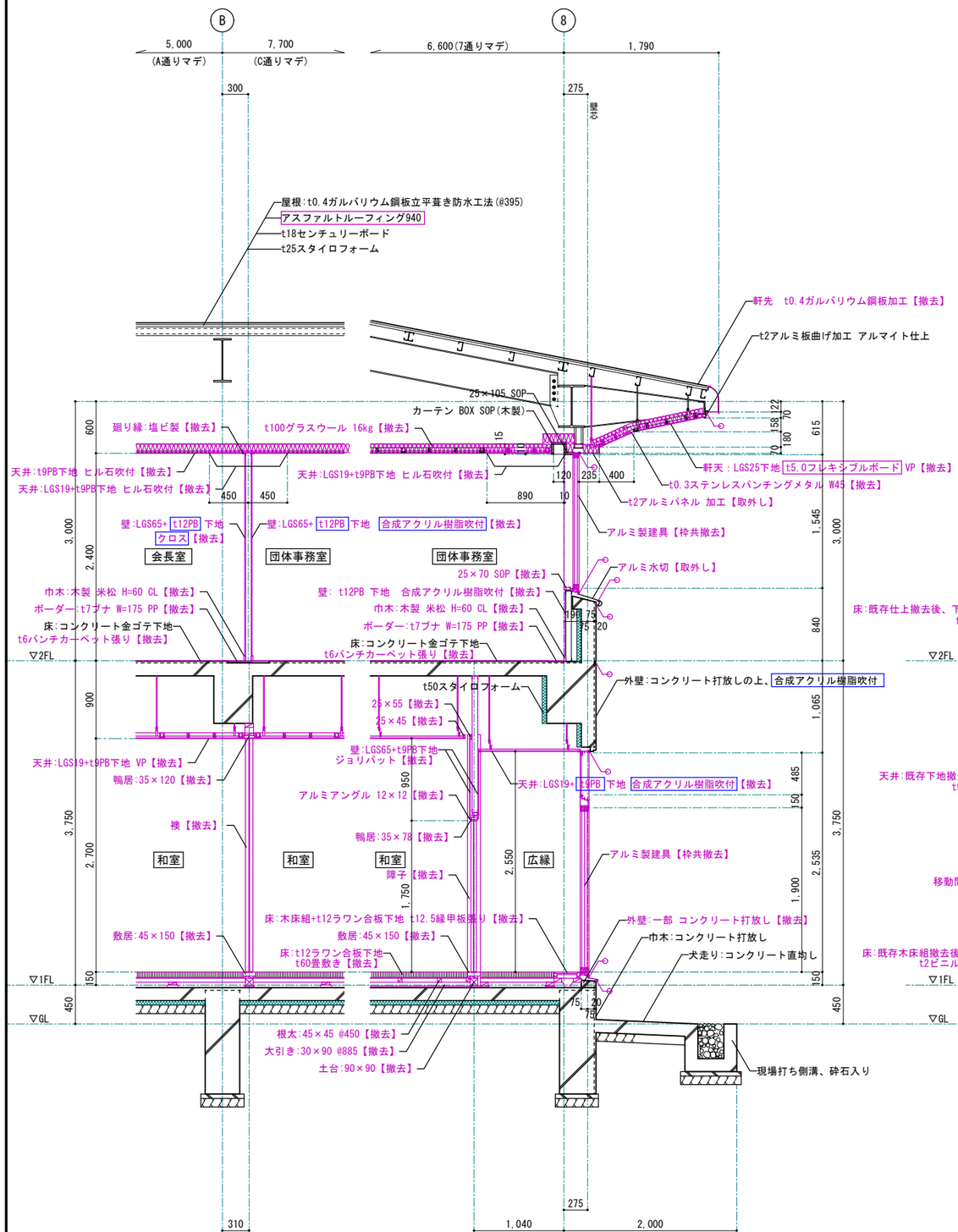

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修後 風除室A、EVホール 断面詳細図

NO. AA-507

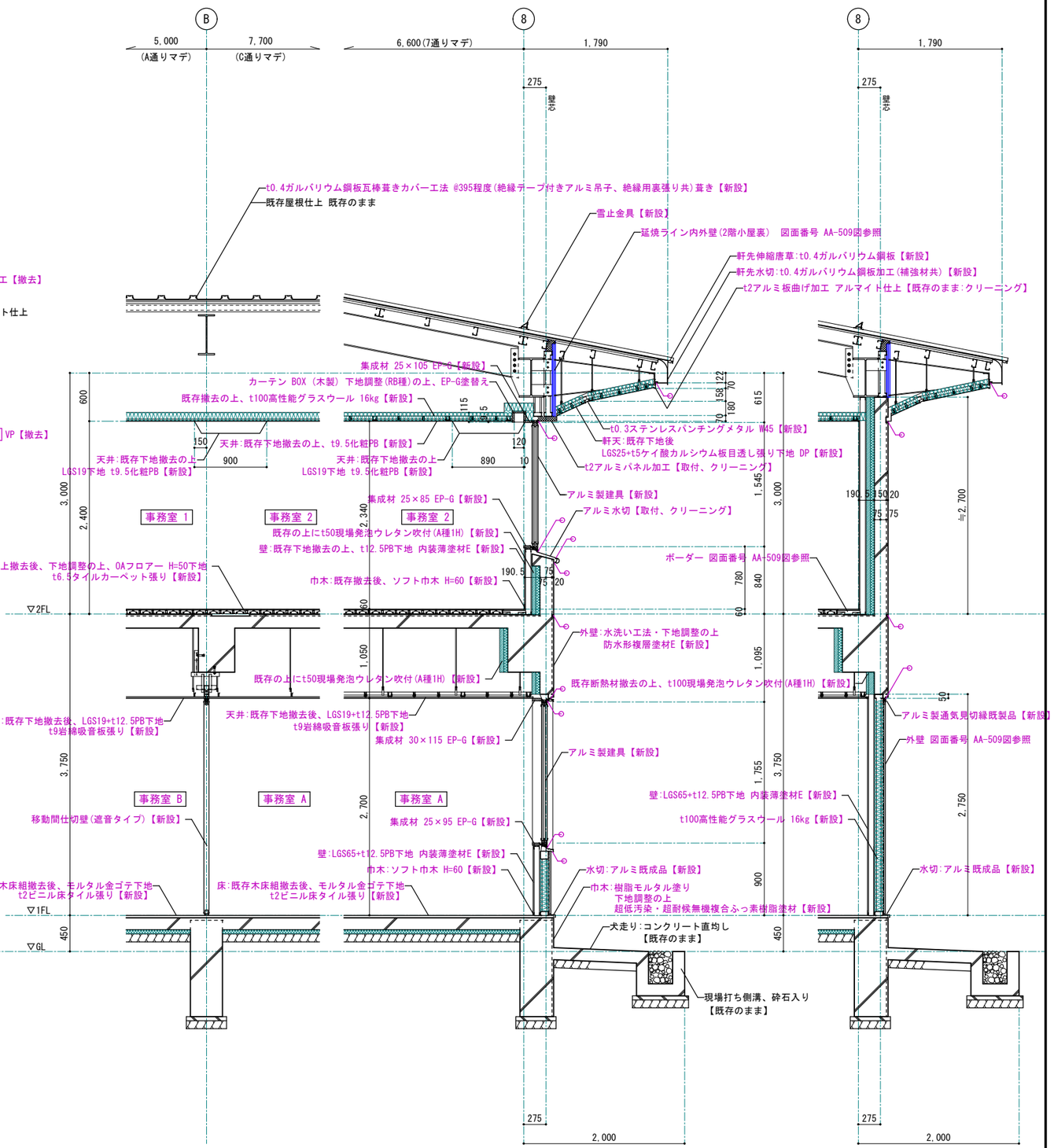
## 改修前




※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

## 改修後




※ 赤書きは、改修内容を表す。　室名　転用室を表す。

シーリング【新設】


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:10　A3版 1:30

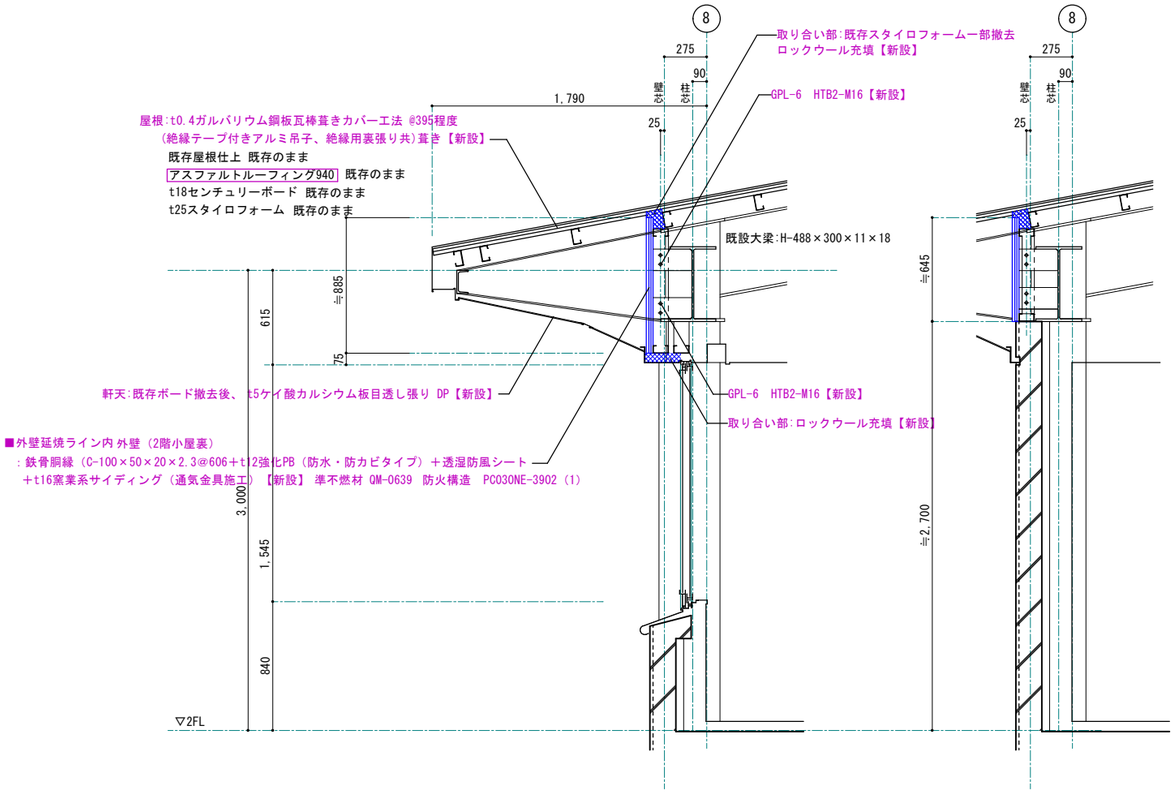
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

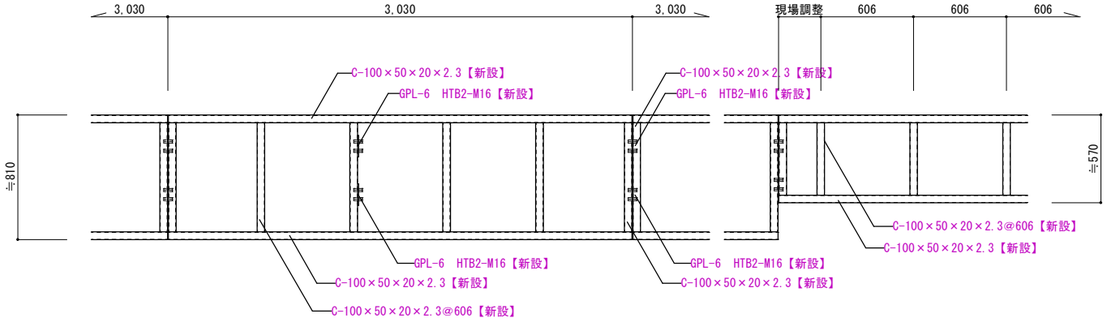
図面名称　改修前 1階 和室、2階 団体事務室 断面詳細図
改修後 1階 事務室A、2階 事務室2 断面詳細図

AA-508

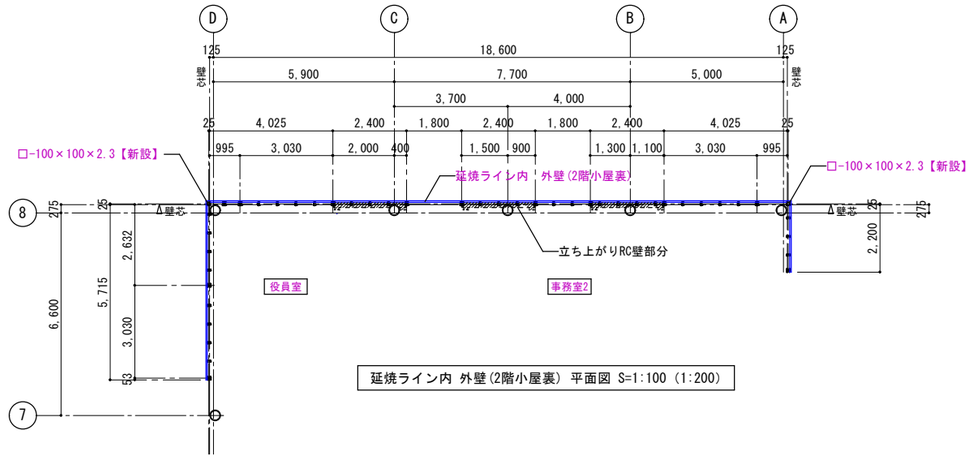
NO.



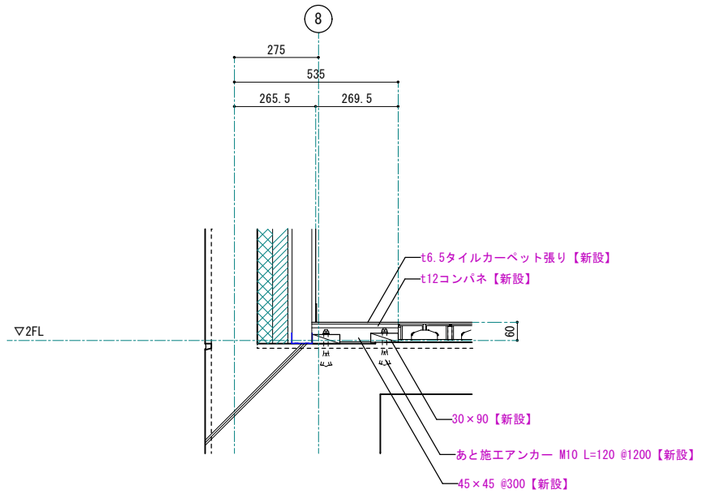

A部分詳細図 S=1:20 (1:40)



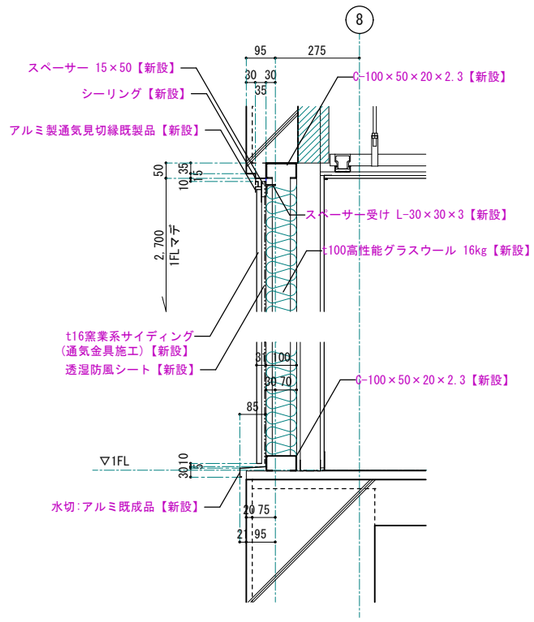

※サイディング目地毎 (@3,030、端部は、現場実測にて長さ調整) に胴縁製作、取付けの事。



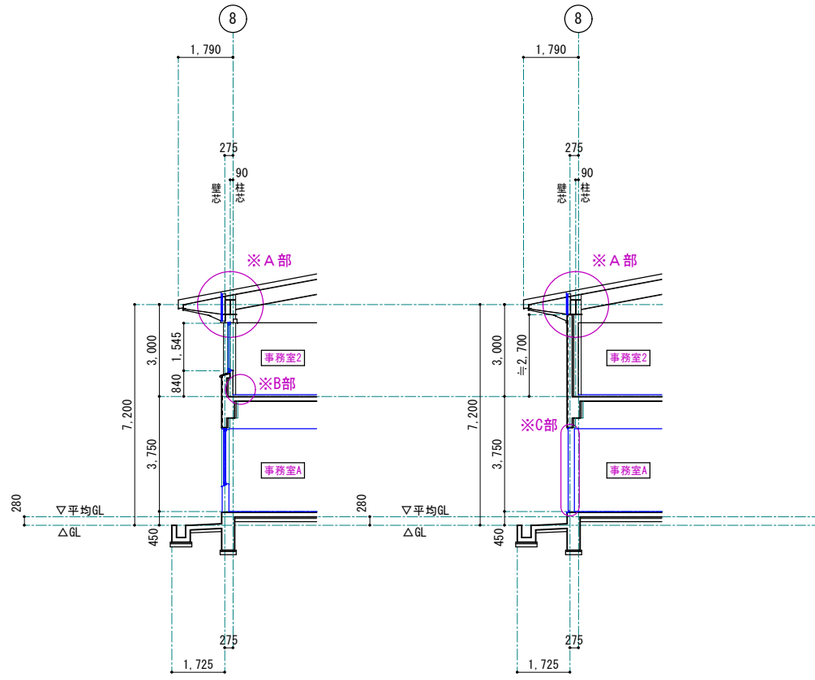

延焼ライン内 外壁(2階小屋裏) 平面図 S=1:100 (1:200)




B部分詳細図 S=1:10 (1:20)




C部分詳細図 S=1:10 (1:20)




■ 凡例

| | |
|---|---|
| ═══ | 改修部分　赤文字表記は、改修部分を表す。 |
| 室名 | 転用室を表す。 |


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172−38−1900
FAX 0172−39−6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:10・20 / A3版 1:20・40

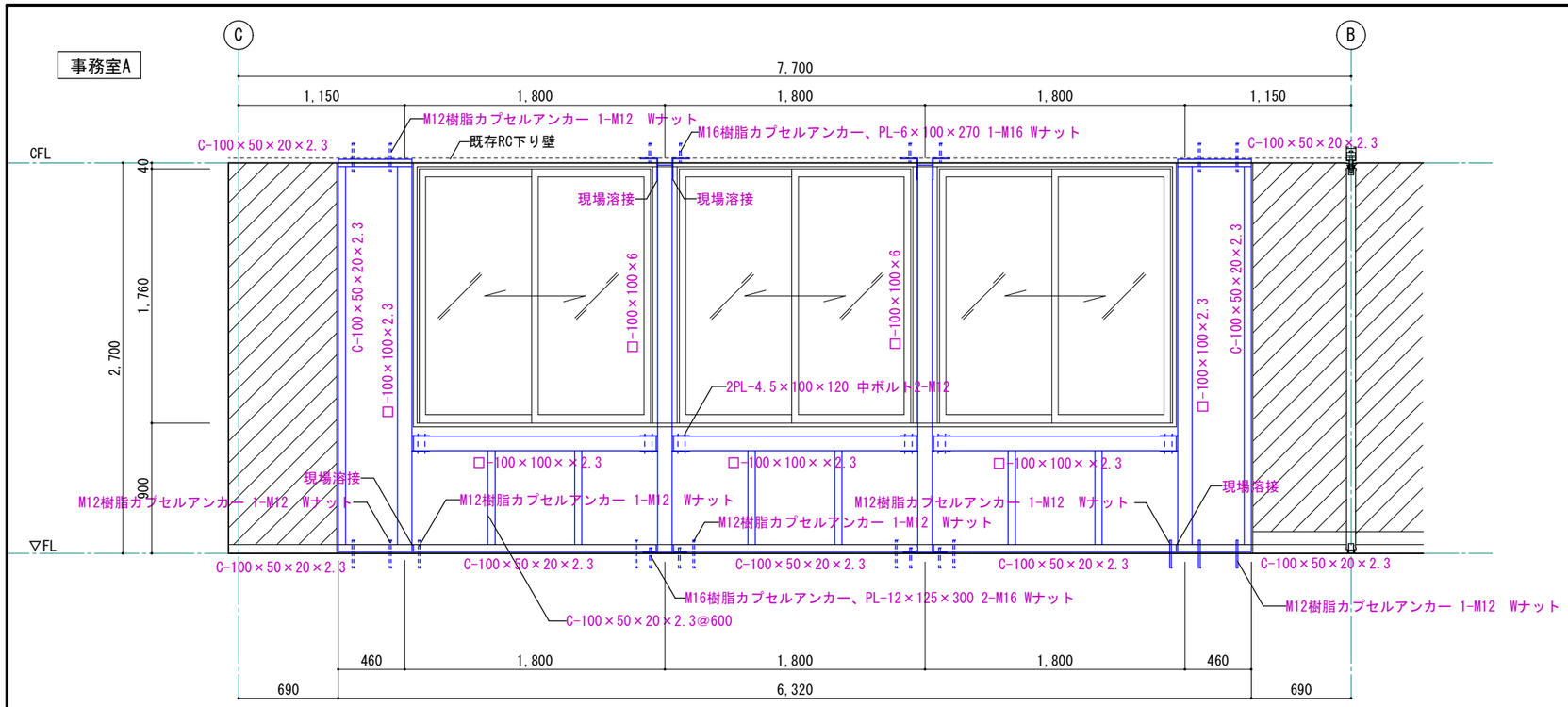
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

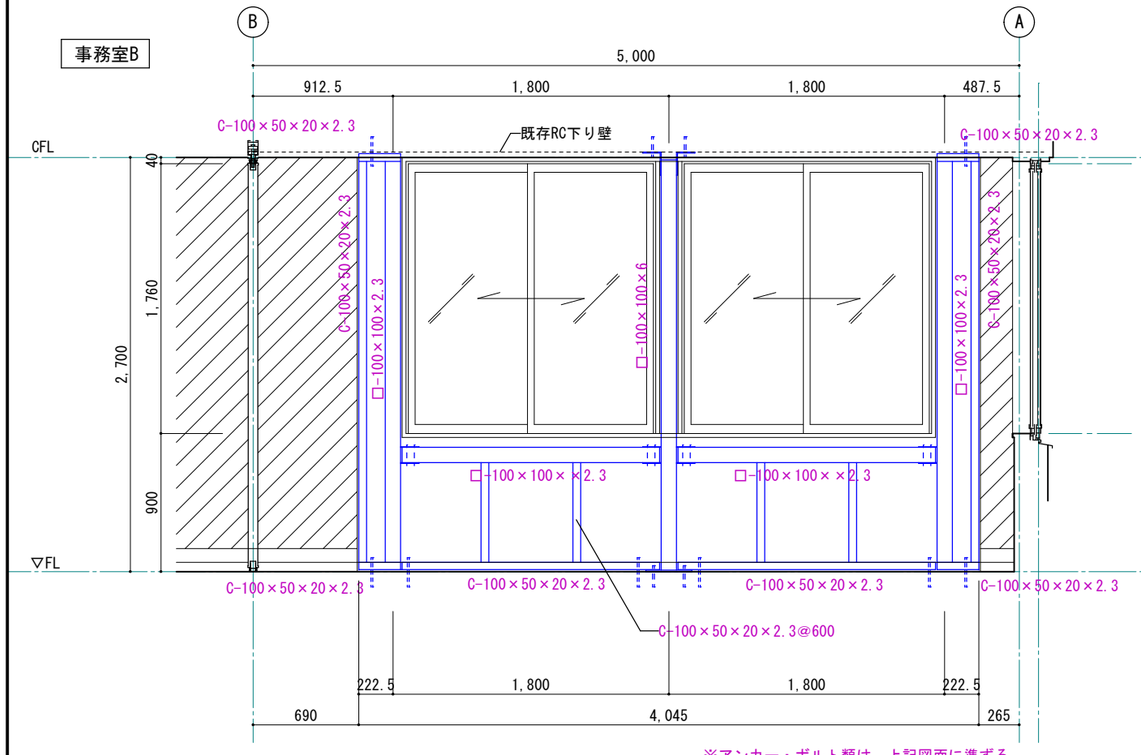
図面名称 改修後 新設外壁 詳細図

AA-509

NO.

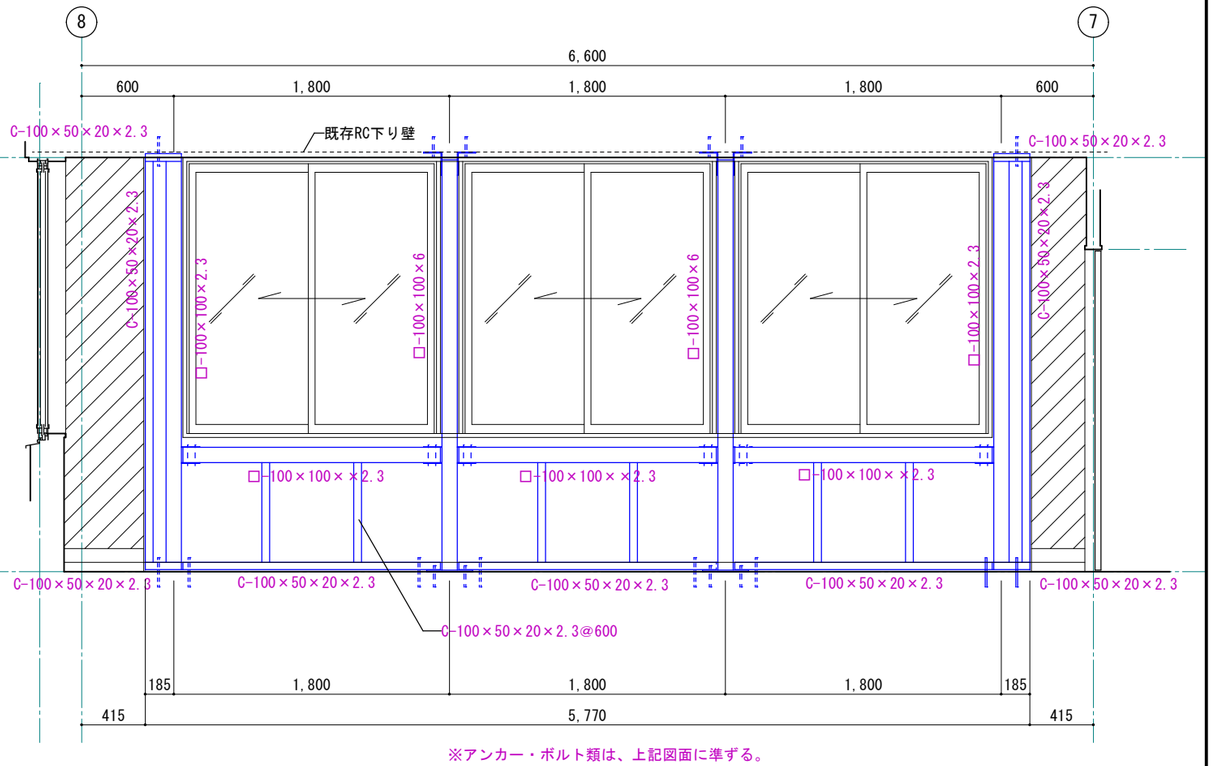



B-面　※内観図




※アンカー・ボルト類は、上記図面に準ずる。

B-面　※内観図




※アンカー・ボルト類は、上記図面に準ずる。

C-面　※内観図

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:20　A3版 1:40

設計年月日　2026.06

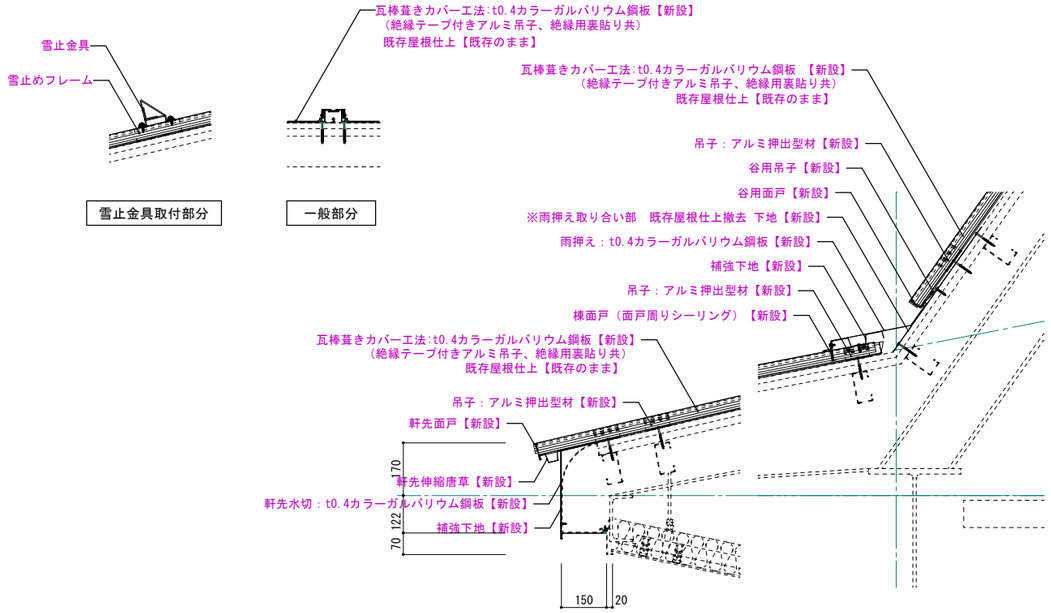
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修後 新設外壁（１階事務室A・B） 軸組図

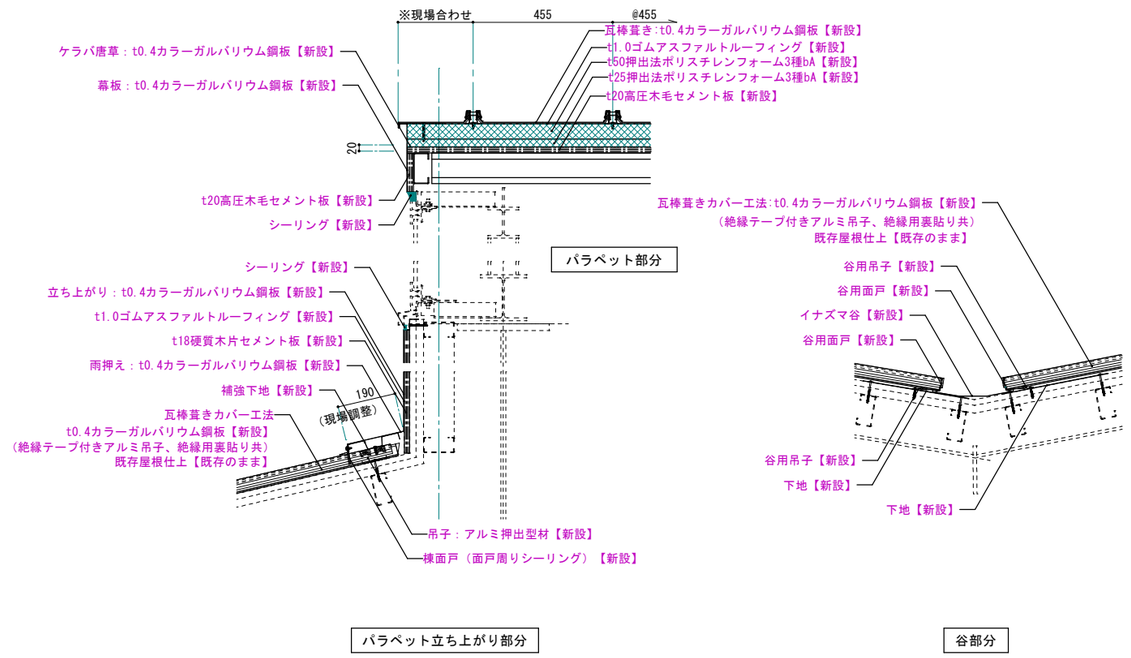
AA-510

NO.

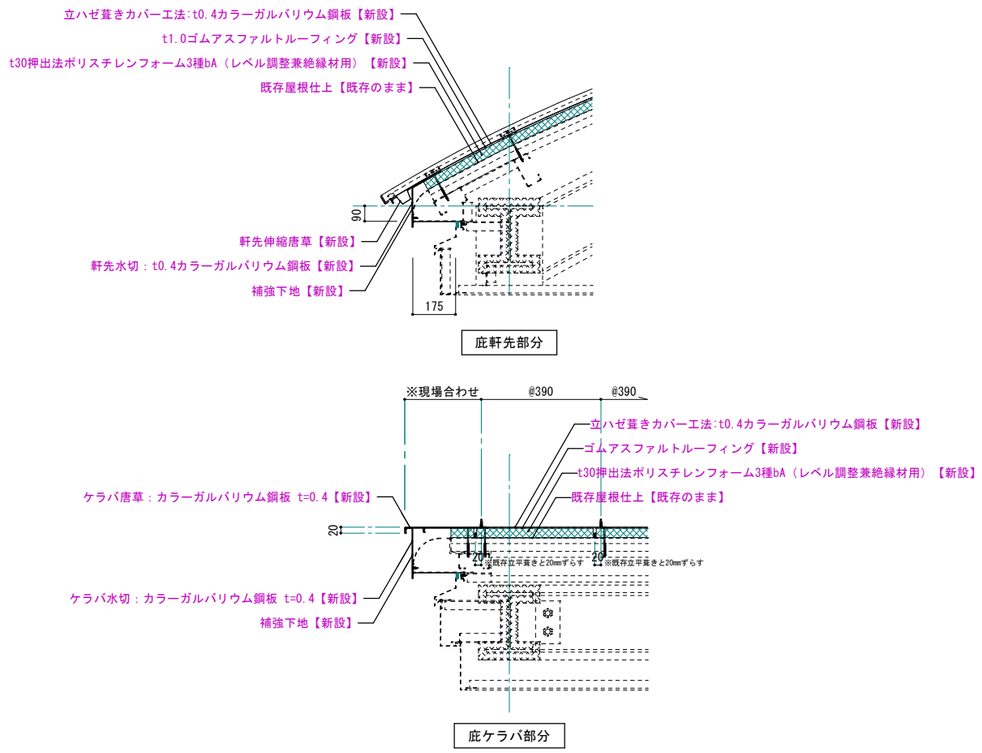
## A通り側軒先部分、水切り取合い部分 断面詳細図 S=1:10(1:20)



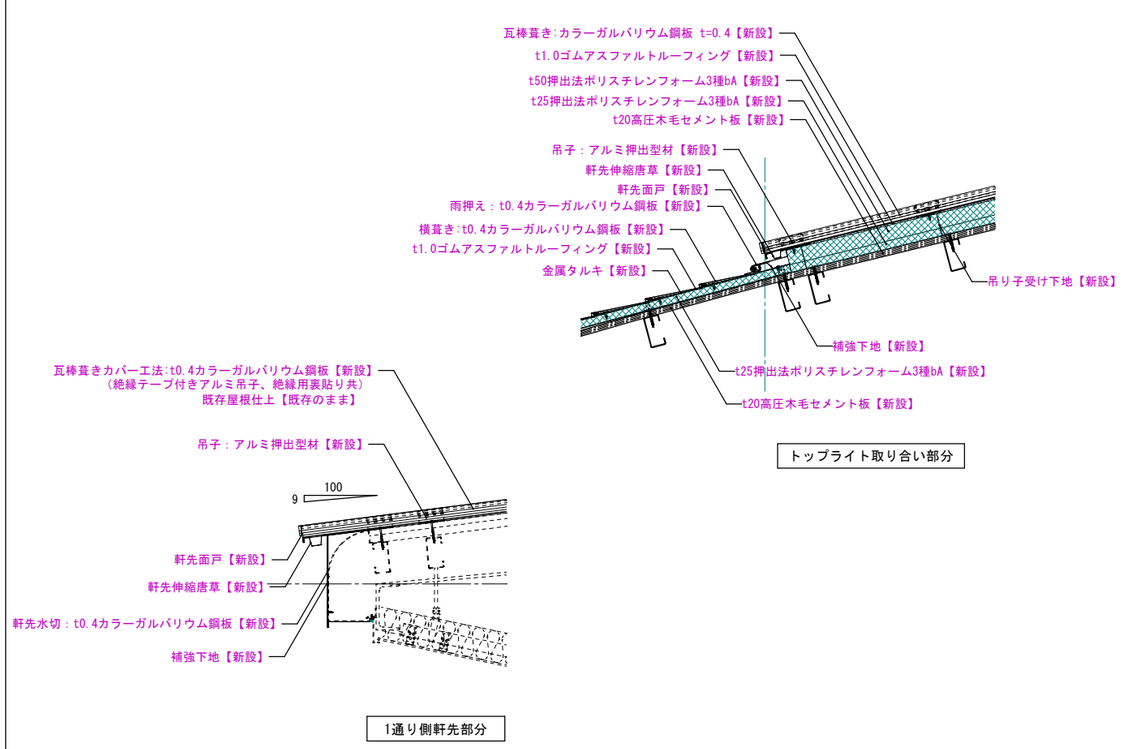

## トップライト部分、トップライト立ち上がり部分、谷部分 断面詳細図 S=1:10(1:20)




## ふれあい相談所屋根　庇軒先部分、庇ケラバ部分 断面詳細図 S=1:10(1:20)




## 1通り側軒先部分、トップライト取り合い部分 断面詳細図 S=1:10(1:20)





1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:10　A3版 1:20

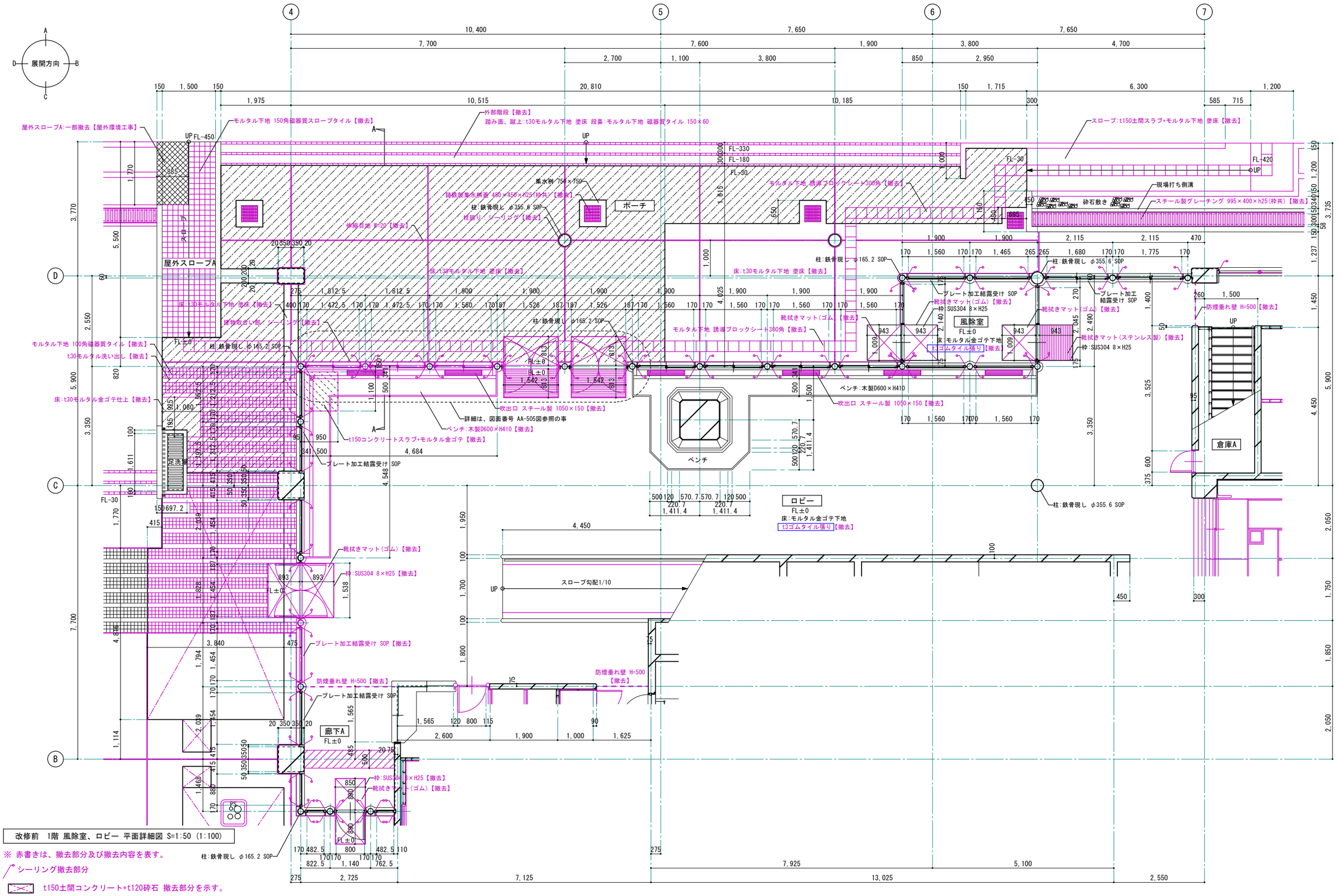
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修後 屋根部分詳細図

NO. AA-511

改修前




改修前　1階 風除室、ロビー 平面詳細図 S=1:50 (1:100)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

t150土間コンクリート+t120砕石 撤去部分を示す。

t150土間コンクリート+t100砕石 撤去部分を示す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

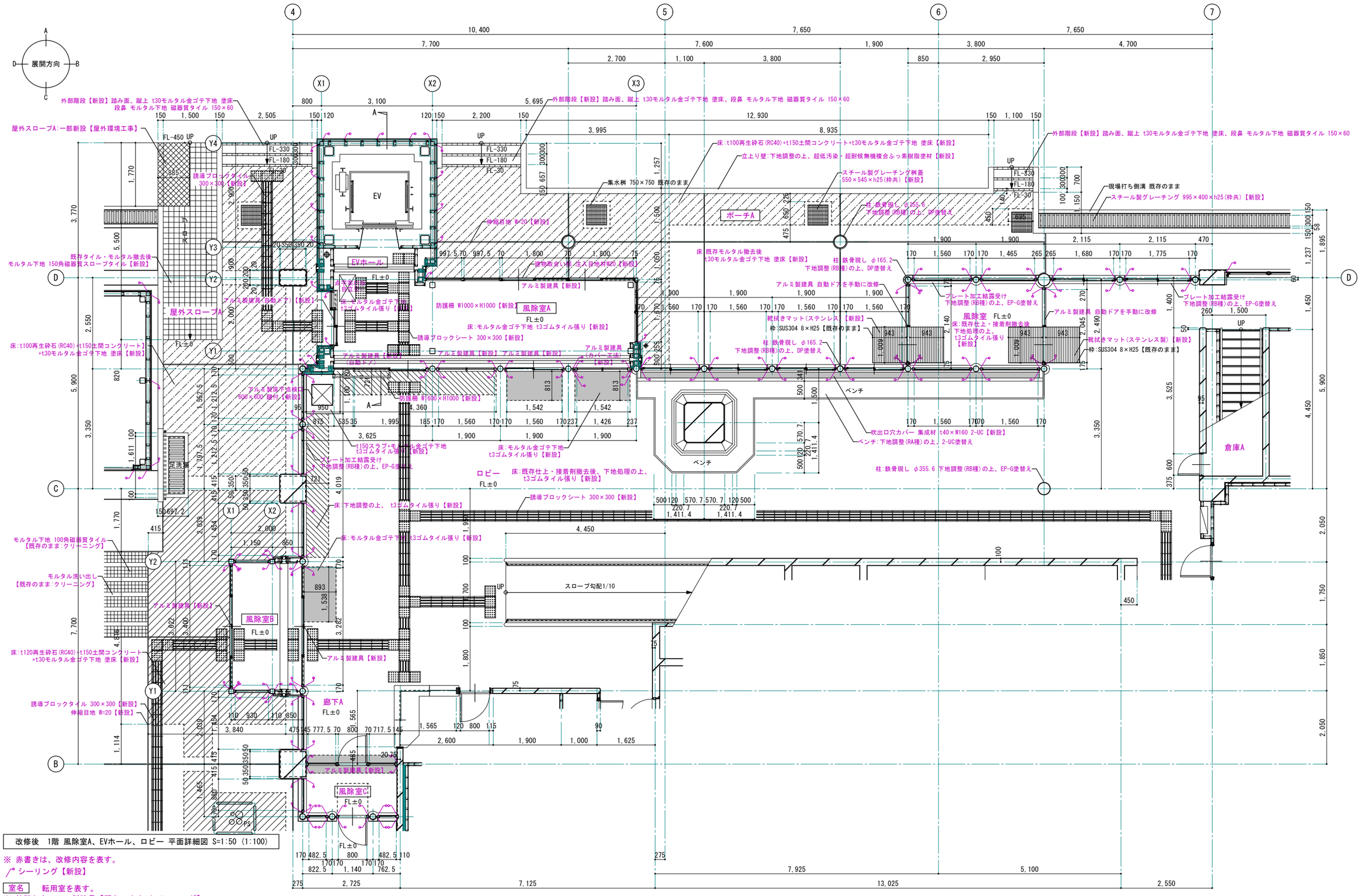
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前　1階 風除室、ロビー 平面詳細図

NO. AA-601

改修後




改修後　1階 風除室A、EVホール、ロビー 平面詳細図 S=1:50 (1:100)

※ 赤書きは、改修内容を表す。

／ シーリング【新設】

室名　転用室を表す。

※ 特記なきアルミ製建具【既存のまま:クリーニング】

※ 風除室A、EVホール：詳細は、図面番号 AA-505図参照の事


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172−38−1900
FAX 0172−39−6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:50　A3版 1:100

設計年月日　2026.06

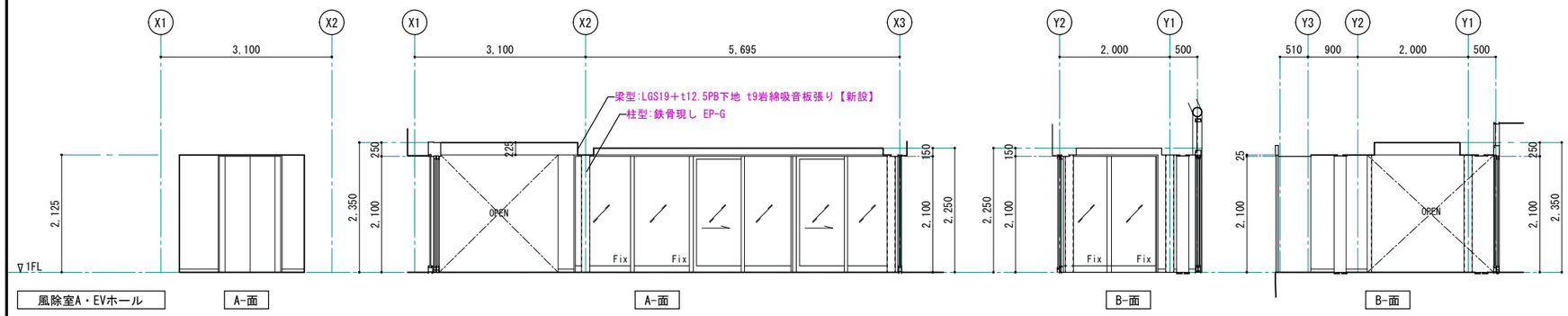
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

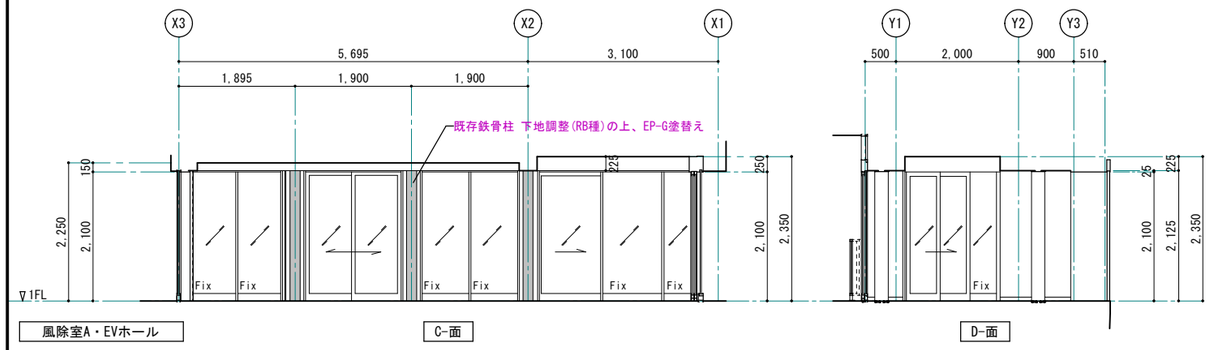
図面名称　改修後　1階 風除室、風除室A、EVホール、ロビー 平面詳細図

AA-602

NO.

## 改修後

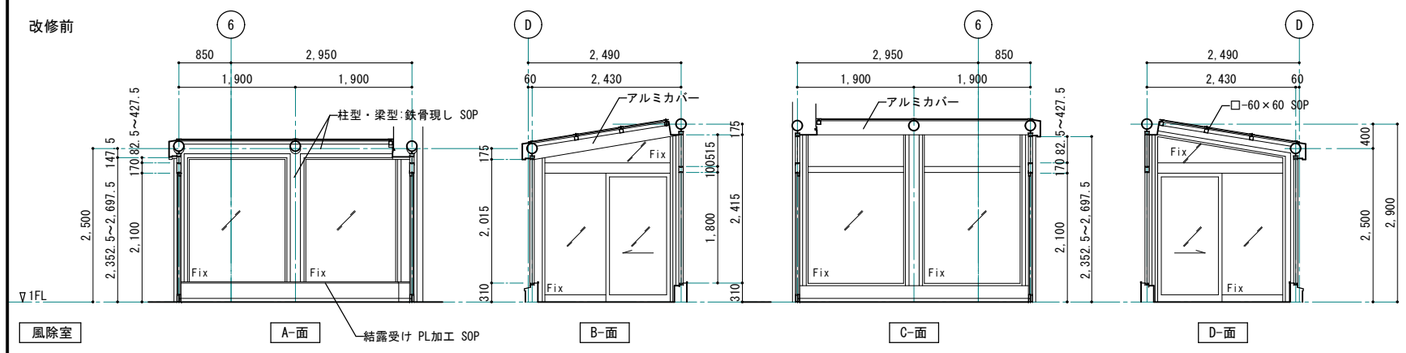



| | |
|---|---|
| 風除室A・EVホール | 風除室A　CH=2250、EVホール CH=2350 |
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面　t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>B面　t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面<br>D面　t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | LGS19＋t12.5PB下地 t9岩綿吸音板張り【新設】 |
| 柱型 | 鉄骨現し EP-G<br>既存鉄骨柱 下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | EXP.J アルミ製クリアランス100 床用、内壁用、天井用【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

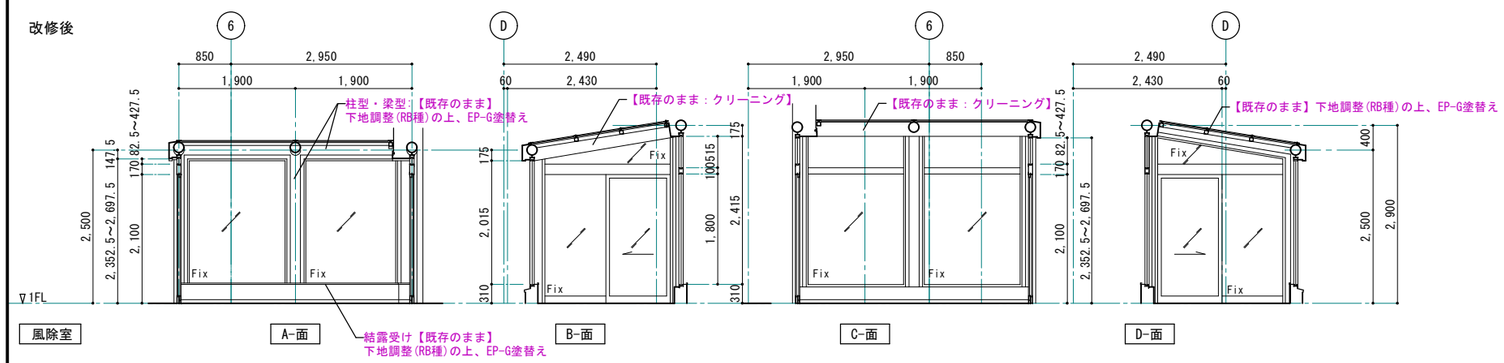
## 改修前




| | |
|---|---|
| 風除室 | |
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【撤去】 |
| 壁 | A面　t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 腰 H=360<br>B面<br>C面　t20樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 腰 H=360<br>D面 |
| 天井 | アルミサッシ t10網入ガラス |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | |
| 備考 | 靴拭きマット(ゴム) 2箇所 枠は既存のまま【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去内容を表す。

## 改修後




| | |
|---|---|
| 風除室 | |
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面　【下地既存のまま】 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E 腰 H=360【新設】<br>B面<br>C面　【下地既存のまま】 下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E 腰 H=360【新設】<br>D面 |
| 天井 | アルミサッシ t10網入ガラス【既存のまま:クリーニング】 |
| 柱型 | 【既存のまま】 下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | |
| 備考 | 靴拭きマット(ステンレス製) 2箇所 枠は既存のまま【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:50　A3版 1:100

設計年月日　2026.06

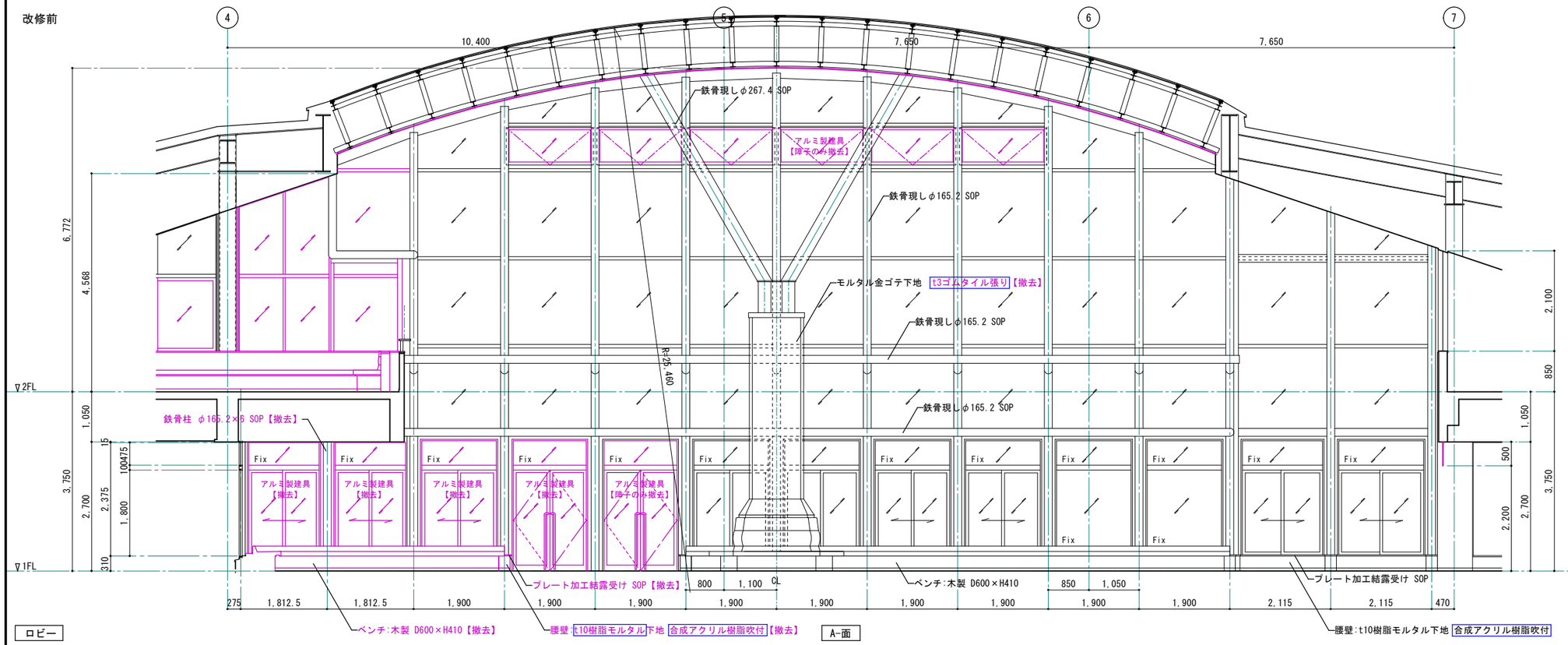
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

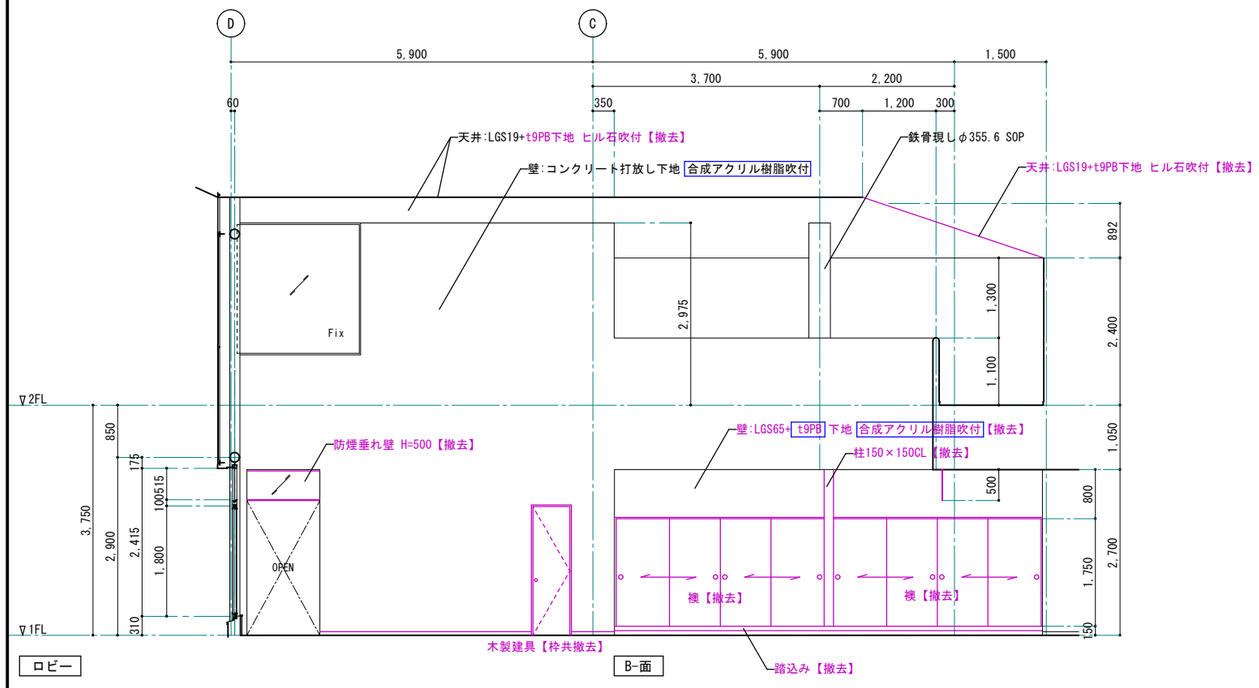
図面名称　改修前・改修後　1階 風除室A・EVホール、風除室 展開図

AA-603

NO.

改修前




| ロビー | |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【撤去】 |
| 壁 | A面　t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付　腰H=360<br>B面　コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>C面　コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>D面　tt25スタイロフォーム |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付【撤去】<br>一部梁型コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>トップライト:t6.8線入ガラス【撤去】 |
| 柱型 | コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 靴拭きマット(ステンレス製) 2箇所　【枠共撤去】<br>靴拭きマット(ステンレス製) 1箇所 枠は既存のまま【撤去】<br>靴拭きマット(ゴム製) 1箇所【枠共撤去】<br>ベンチ:木製 D600×H410【一部 撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:50　A3版 1:100

設計年月日　2026.06

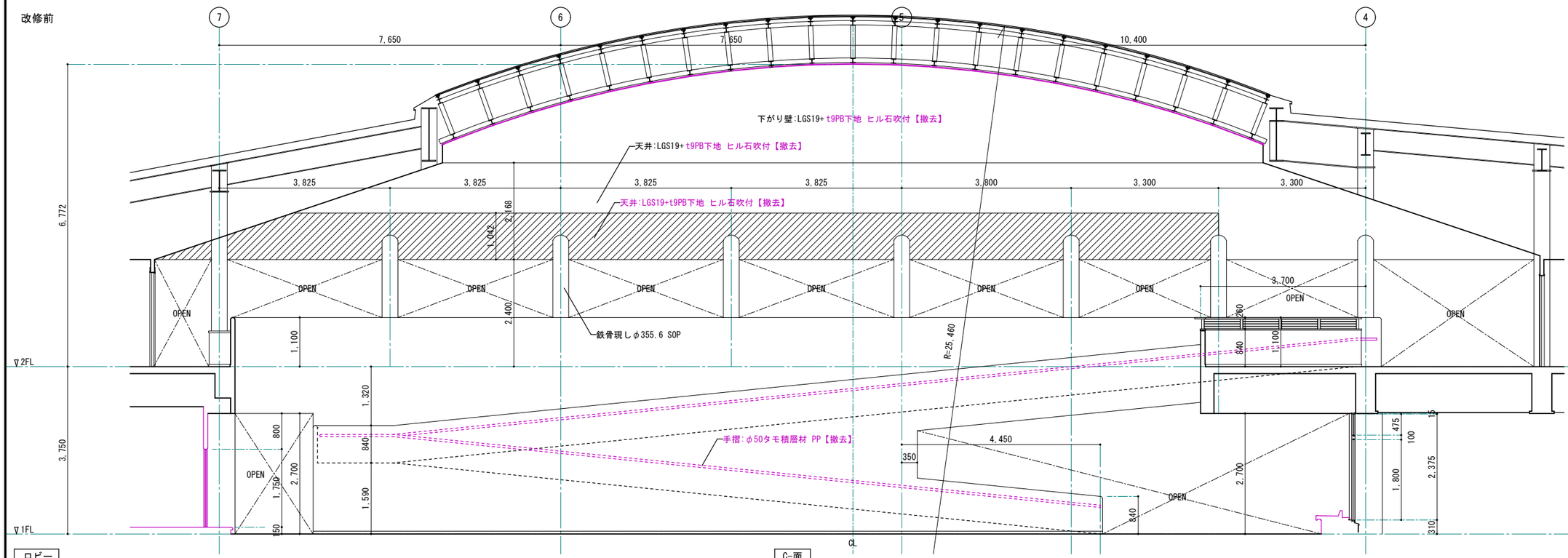
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

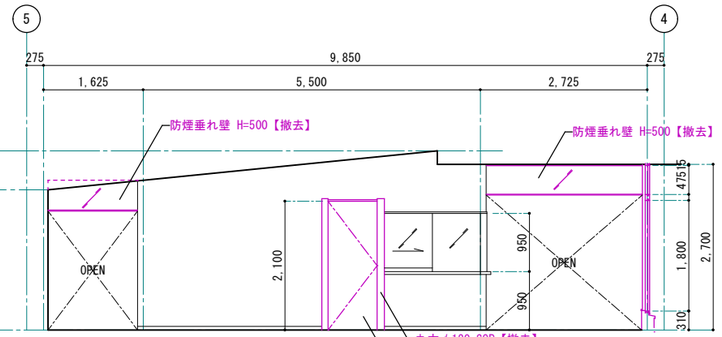
図面名称　改修前　1階　ロビー　展開図 1

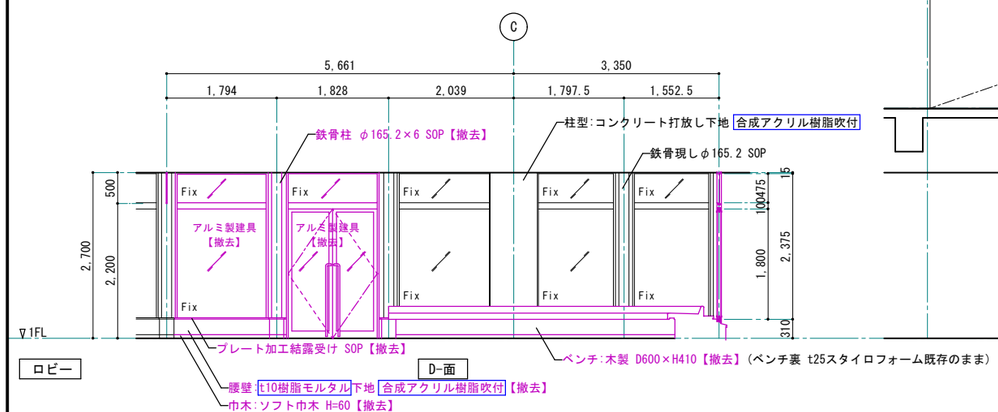
AA-604

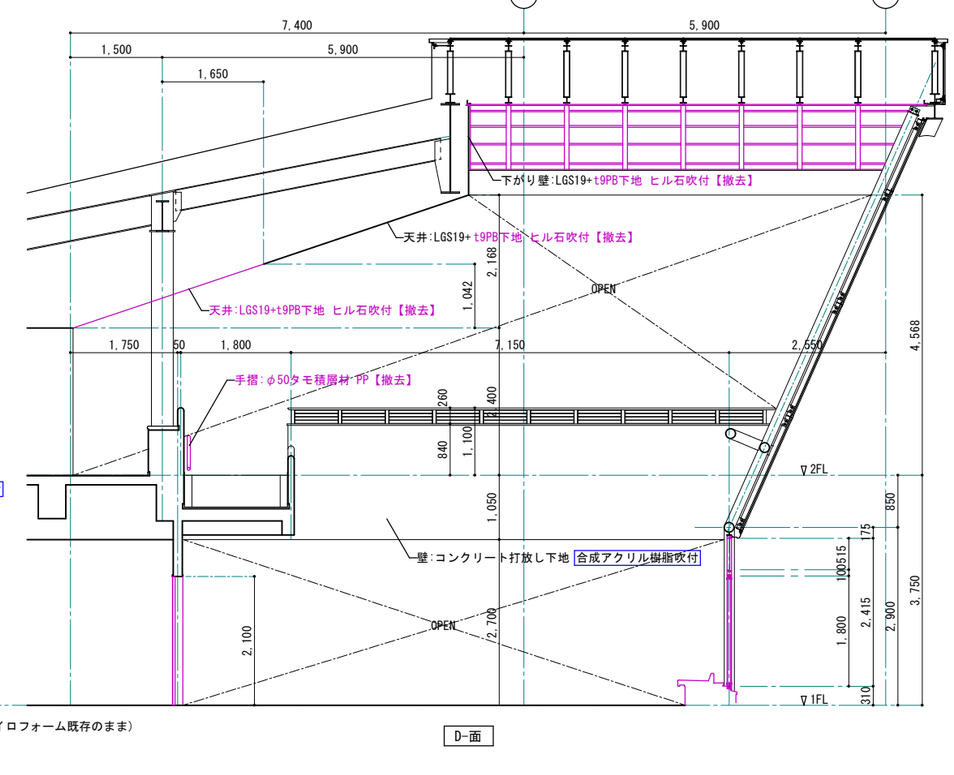
NO.

改修前




| ロビー | |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【撤去】 |
| 壁 | A面 t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 腰H=360<br>B面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>C面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>D面 t25スタイロフォーム |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付【撤去】<br>一部梁型コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>トップライト:t6.8線入ガラス【撤去】 |
| 柱型 | コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 靴拭きマット(ステンレス製) 2箇所 【枠共撤去】<br>靴拭きマット(ステンレス製) 1箇所 枠は既存のまま【撤去】<br>靴拭きマット(ゴム製) 1箇所【枠共撤去】<br>ベンチ:木製 D600×H410【一部 撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168

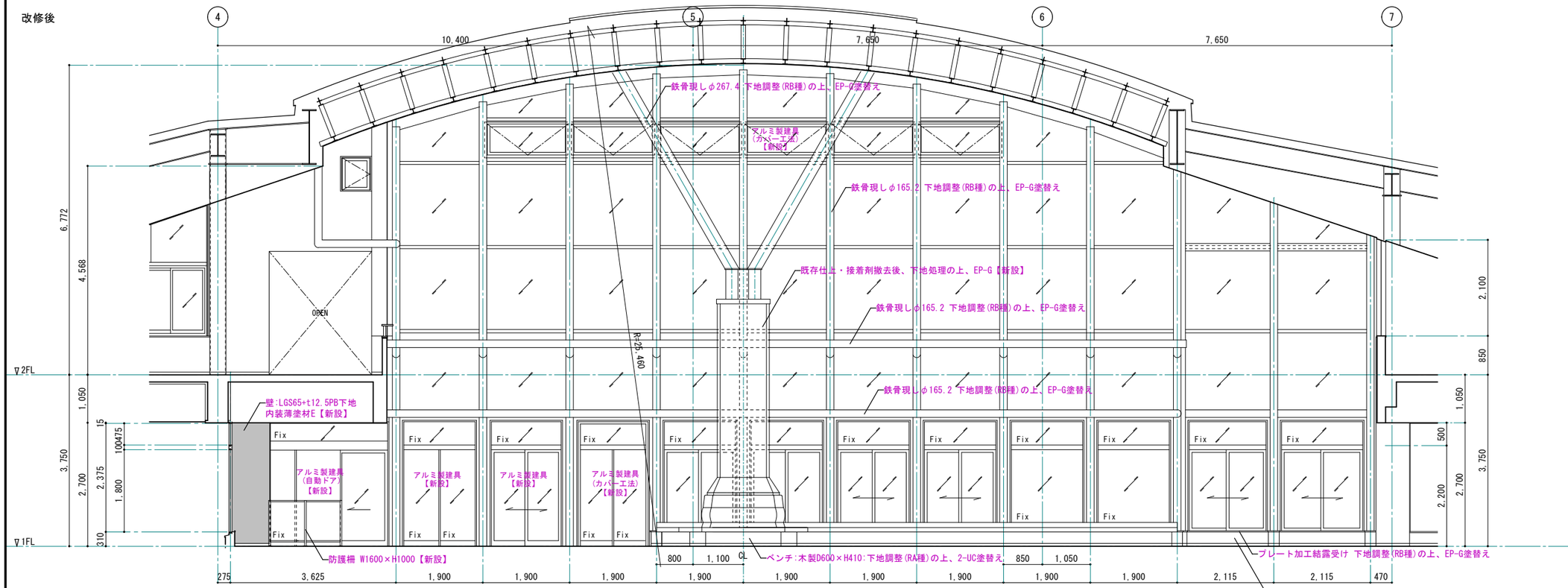

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100
設計年月日 2026.06

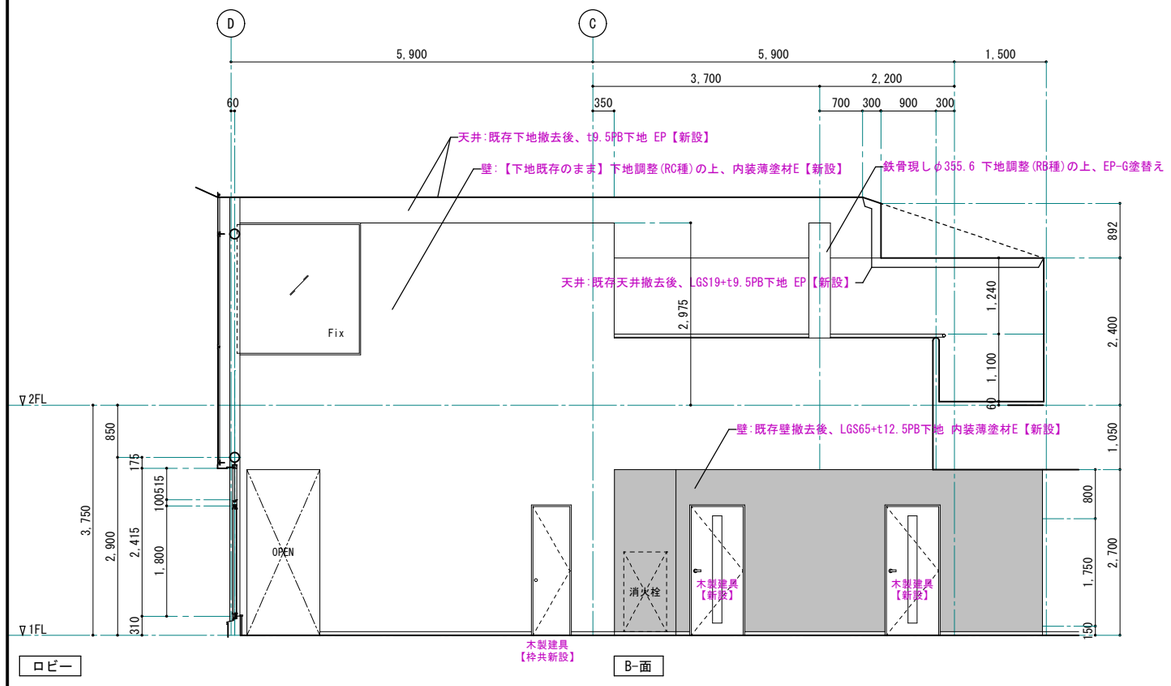
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修前 1階 ロビー 展開図 2

AA-605
NO.

改修後




ロビー　　A-面




ロビー　　B-面

| ロビー | |
|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面　【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| | B面　【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| | C面　【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| | D面　【既存スタイロフォームそのまま】t10樹脂モルタルの上、内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5PB下地 EP【新設】 |
| | 梁型【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| | トップライト:t6.8線入ガラス撤去後、LGS19 @900下地 t4不燃軽量天井材【新設】 |
| 柱型 | 【コンクリート下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| | 【鉄骨下地既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】、専用見切り材【新設】 |
| 備考 | 靴拭きマット(ステンレス製) 1箇所 枠は既存のまま【新設】、防護柵【新設】 |
| | ベンチ:木製D600×H410:下地調整(RA種)の上、2-UC塗替え |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL　0172−38−1900
FAX　0172−39−6168

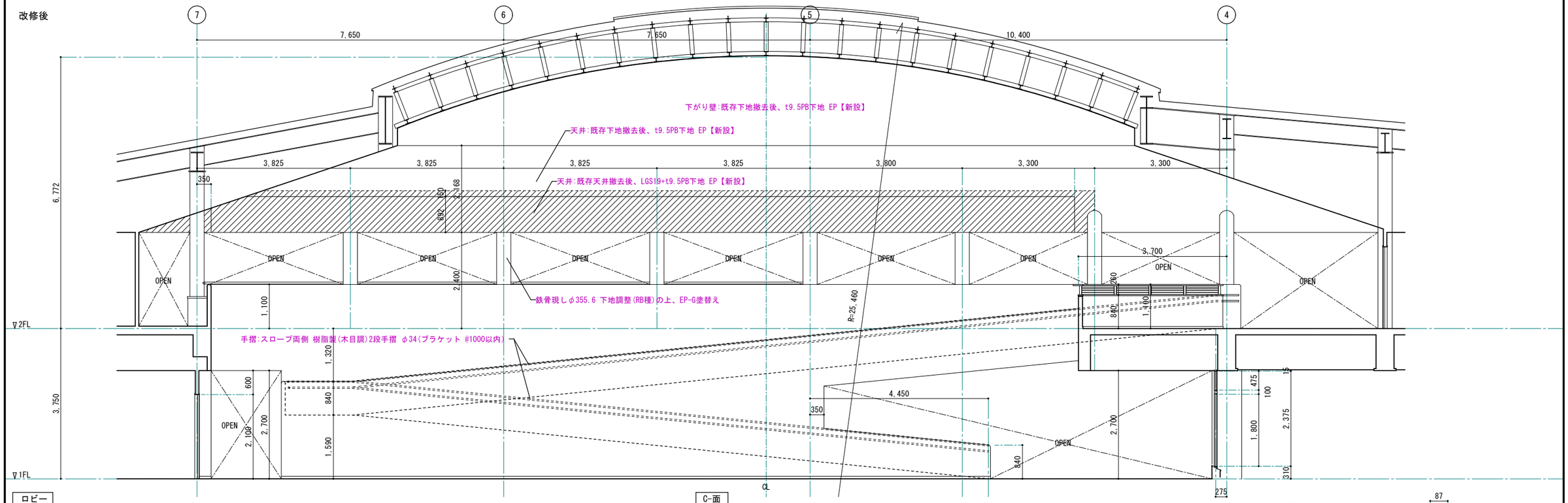

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

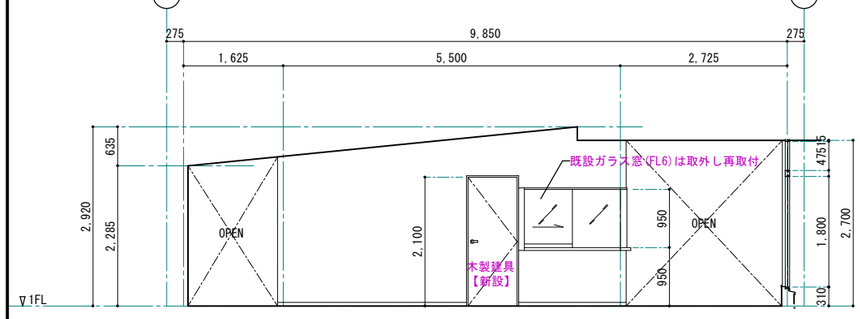
縮尺　A1版 1:50　A3版 1:100
設計年月日　2026.06

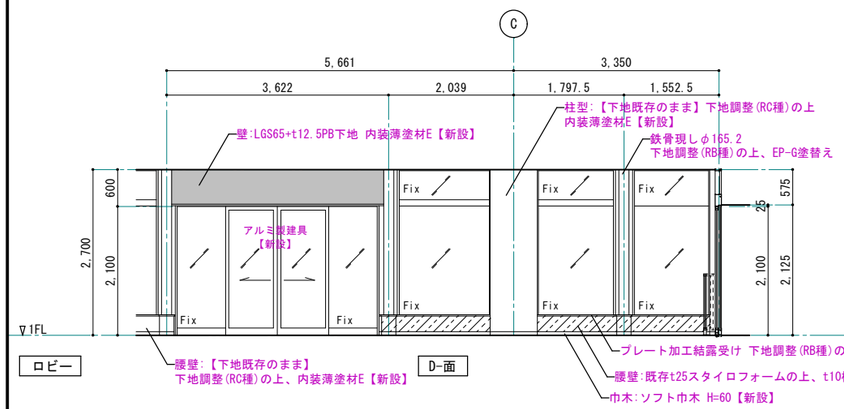
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　改修後　1階 ロビー 展開図 1

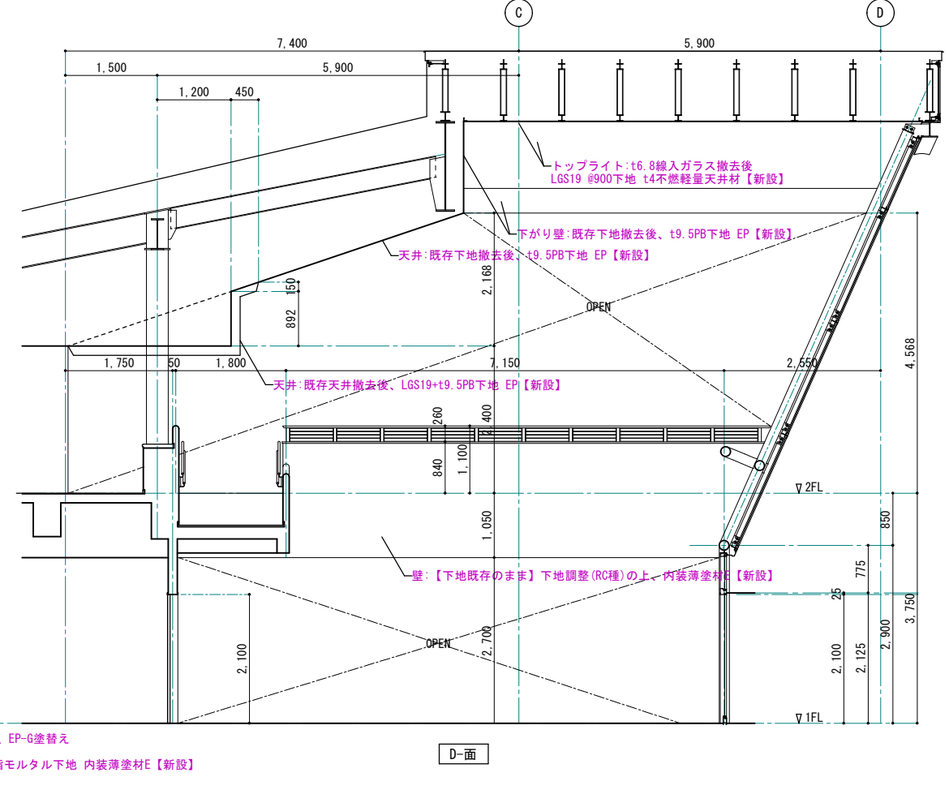
AA-606
NO.

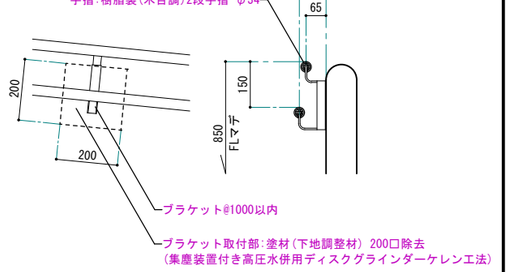
改修後




手摺詳細図 S=1:10(1:20)

| ロビー | |
|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| | B面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| | C面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| | D面 既存t25スタイロフォームの上、t10樹脂モルタル下地 内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5PB下地 EP【新設】 |
| | 梁型【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| | トップライト:t6.8線入ガラス撤去後、LGS19 @900下地 t4不燃軽量天井材【新設】 |
| 柱型 | 【コンクリート下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| | 【鉄骨下地既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】、専用見切り材【新設】 |
| 備考 | 靴拭きマット(ステンレス製) 1箇所 枠は既存のまま【新設】、防護柵【新設】 |
| | ベンチ:木製D600×H410:下地調整(RA種)の上、2-UC塗替え |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

設計年月日 2026.06

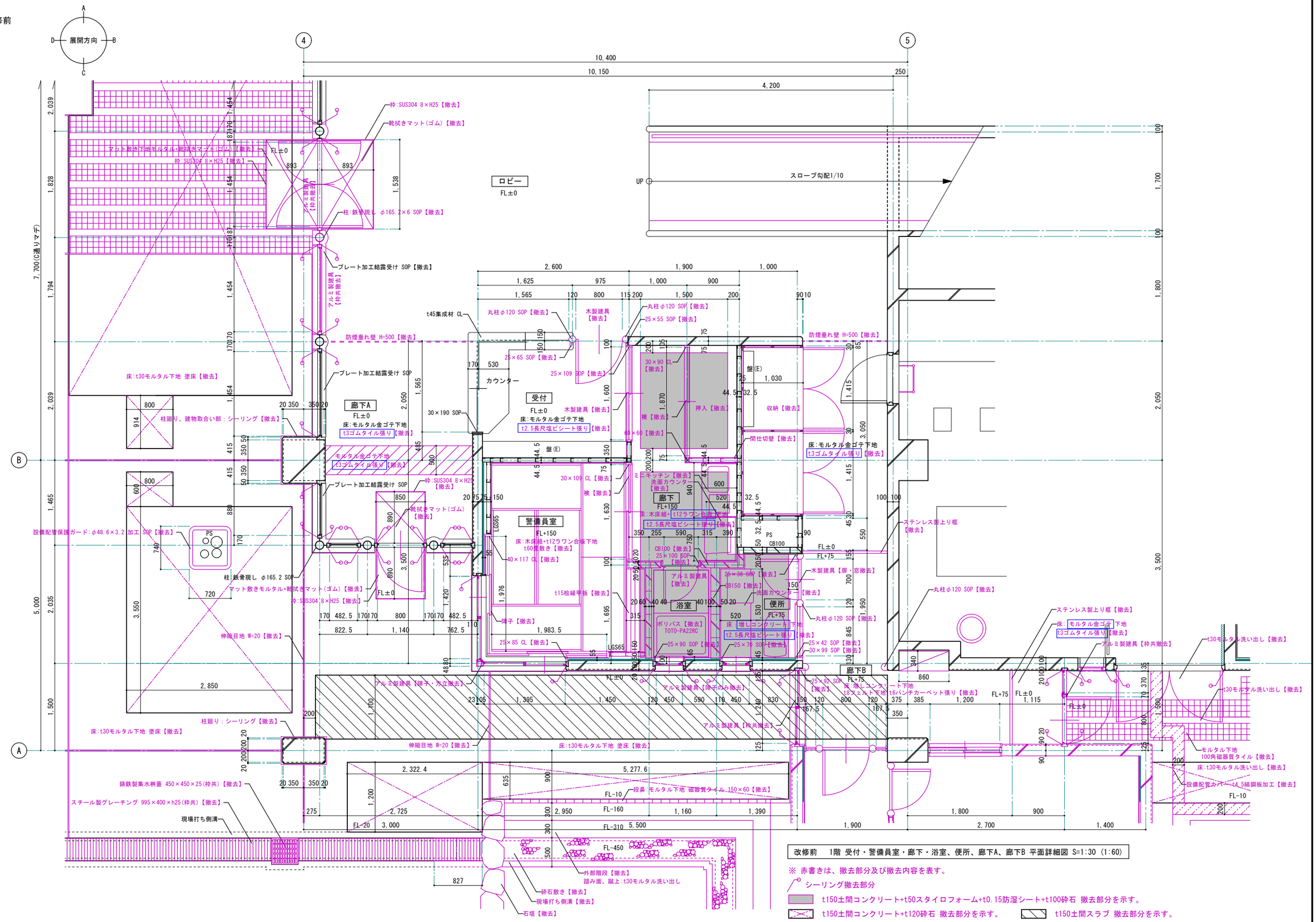
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修後 1階 ロビー 展開図 2

AA-607

NO.

改修前




改修前　1階 受付・警備員室・廊下・浴室、便所、廊下A、廊下B 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

t150土間コンクリート+t50スタイロフォーム+t0.15防湿シート+t100砕石 撤去部分を示す。

t150土間コンクリート+t120砕石 撤去部分を示す。　t150土間スラブ 撤去部分を示す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60

設計年月日 2026.06

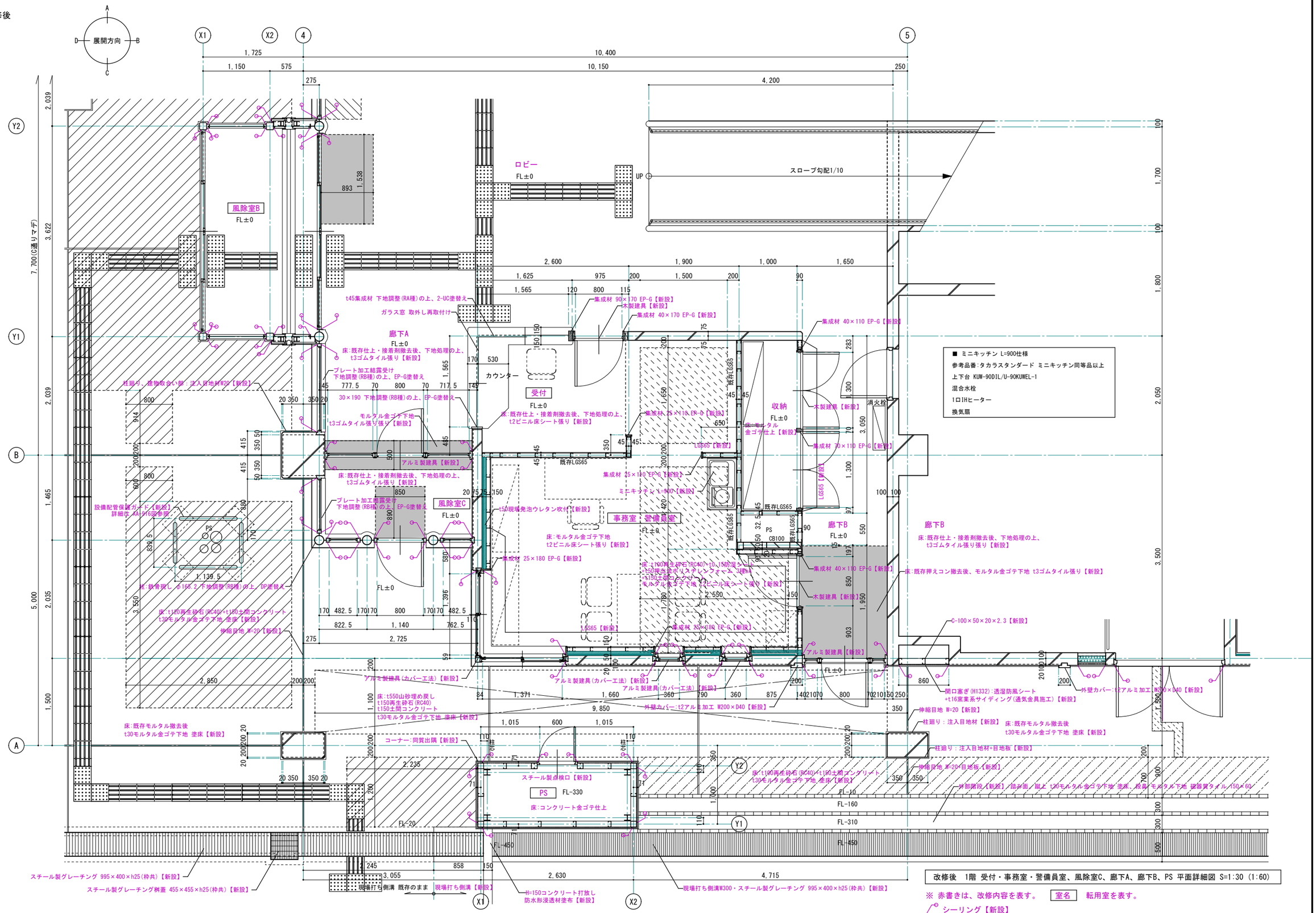
工事名称 令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前　1階 受付・警備員室・廊下・浴室、便所、廊下A、廊下B 平面詳細図

AA-608

NO.

改修後




改修後 1階 受付・事務室・警備員室、風除室C、廊下A、廊下B、PS 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。 室名 転用室を表す。

シーリング【新設】

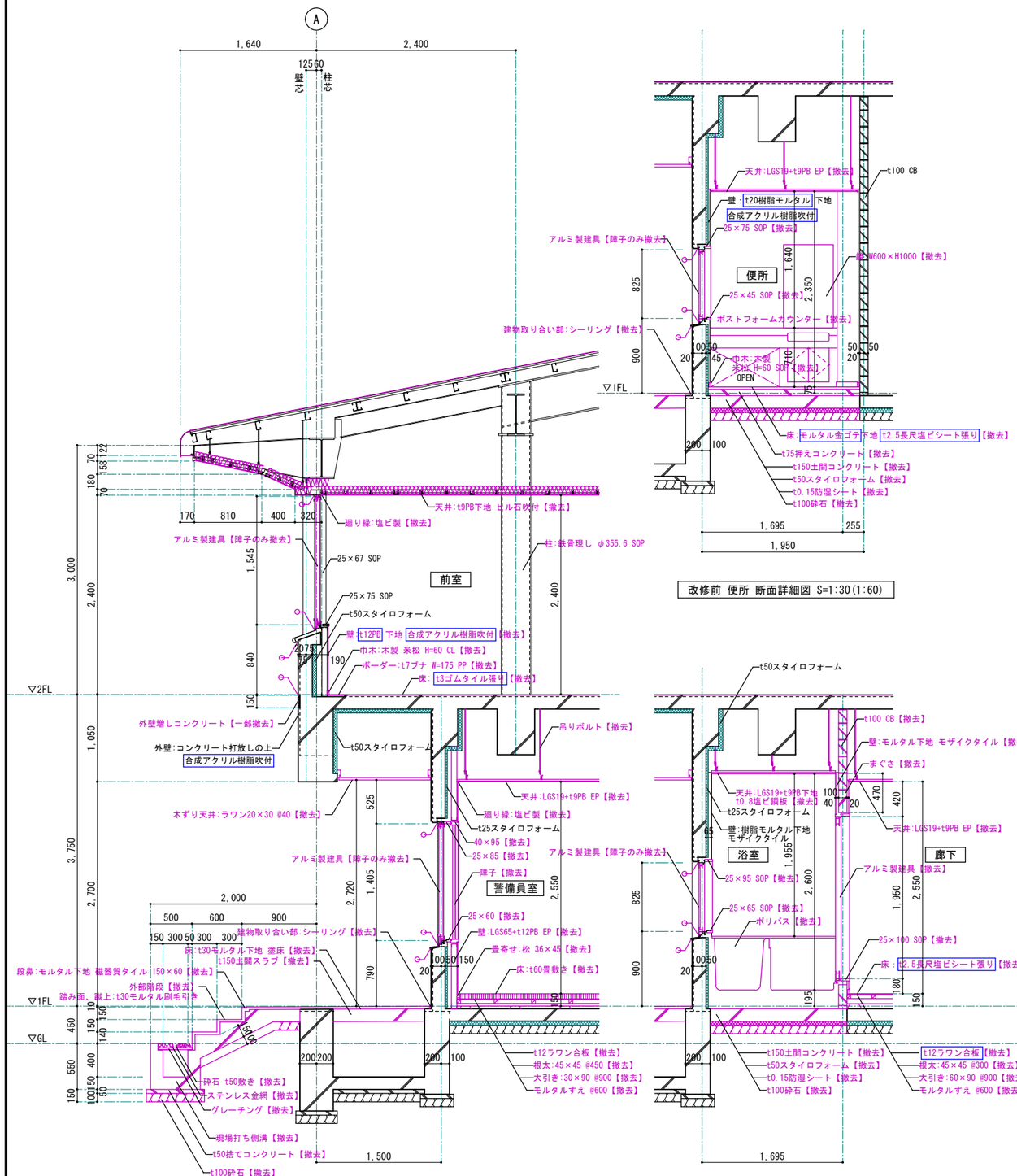
| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172—38—1900<br>FAX 0172—39—6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:30<br>A3版 1:60 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） |
| 図面名称 | 改修後 1階 受付・事務室・警備員室、風除室C、廊下A、廊下B、PS 平面詳細図 |

AA-609

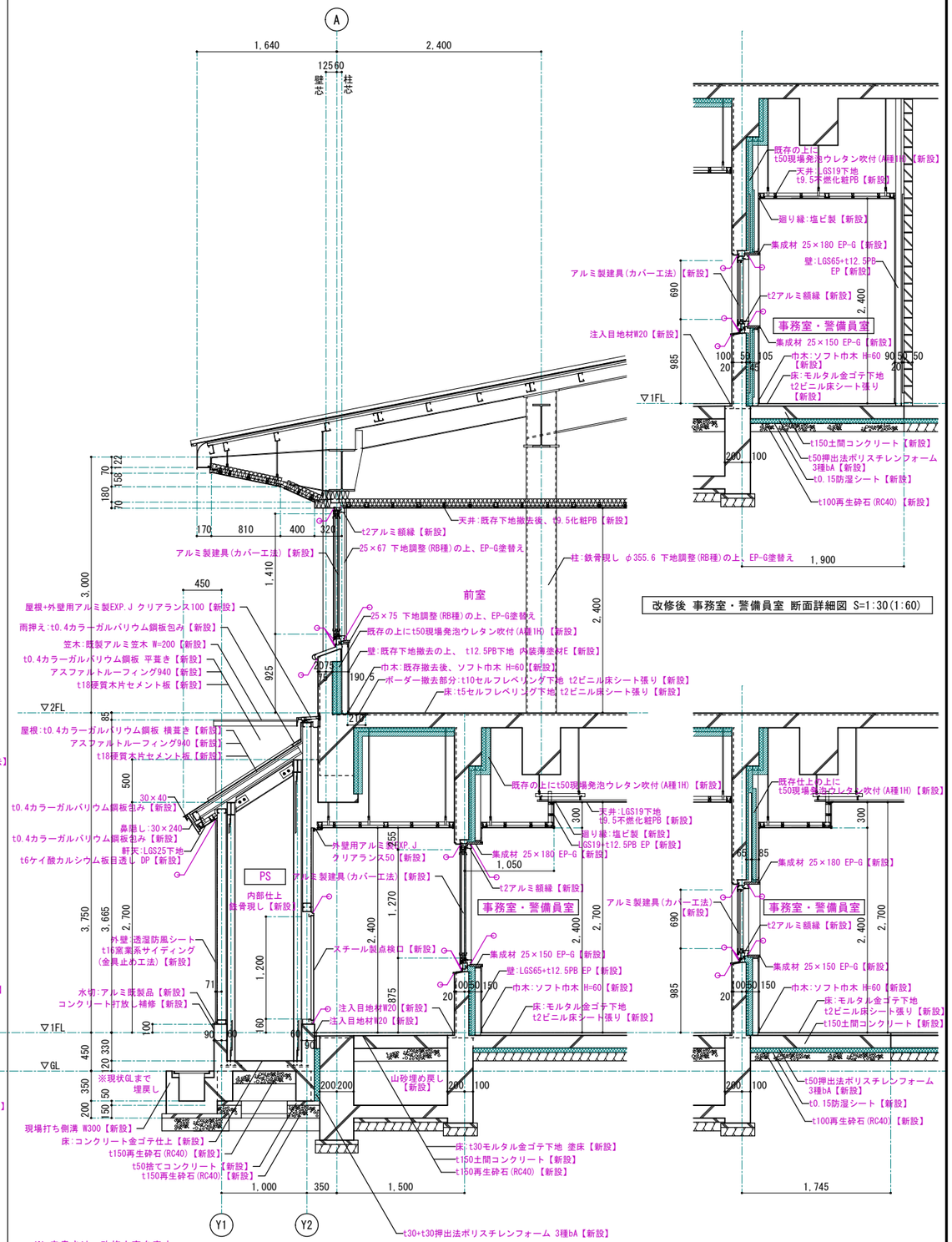
NO.

## 改修前




※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。
シーリング撤去部分

## 改修後




※ 赤書きは、改修内容を表す。
シーリング【新設】
室名 転用室を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168

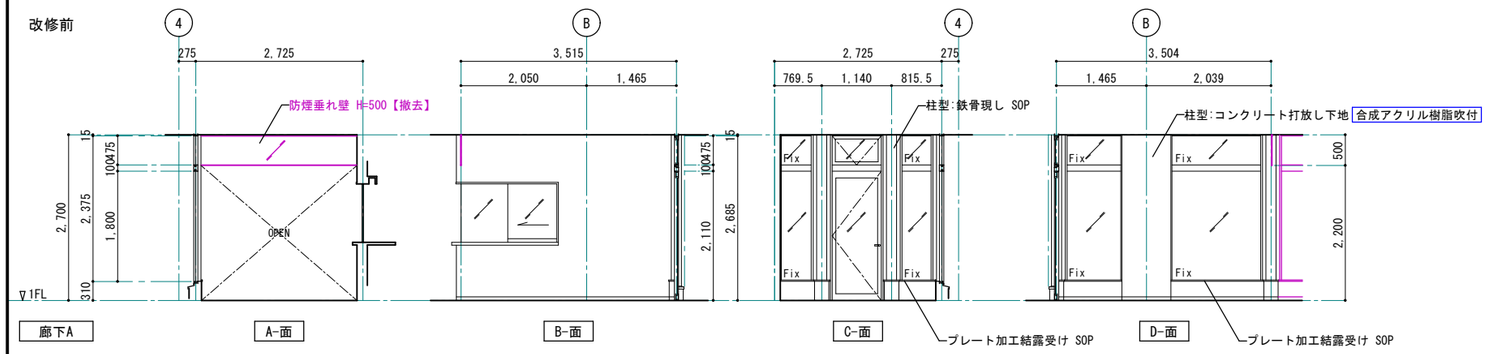

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60
設計年月日 2026.06

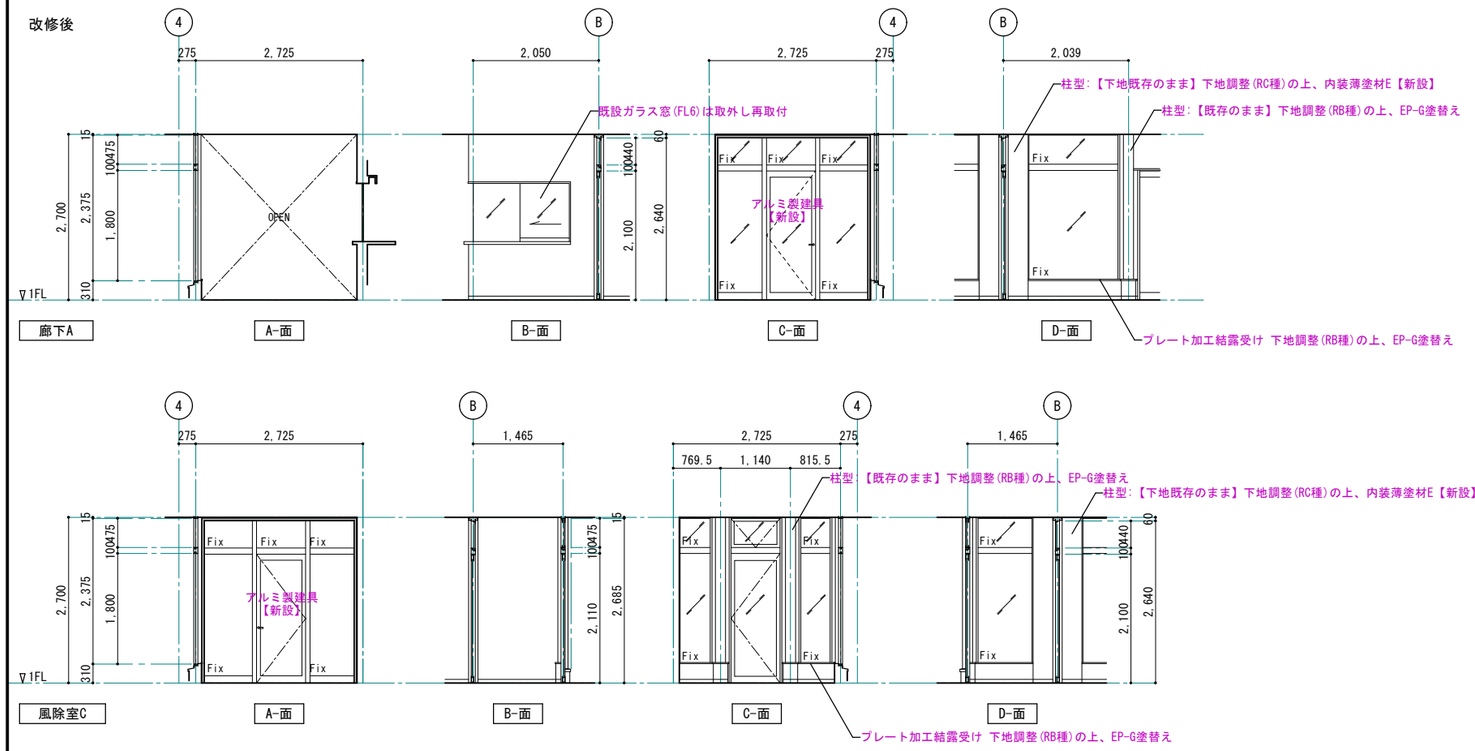
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修前 警備員室、浴室、便所、2階前室
改修後 事務室・警備員室、PS、2階前室 断面詳細図

AA-610
NO.

## 改修前




## 改修後




| 廊下A | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【撤去】 |
| 壁 | A面<br>B面　コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>C面　t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付<br>D面　t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 天井 | LGS19＋ 9PB下地 ヒル石吹付け【撤去】<br>一部梁型:コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 柱型 | コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 靴拭きマット(ゴム製)【枠共撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

| 廊下A | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面<br>B面　【下地既存まま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>C面<br>D面　【下地既存まま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5PB下地 EP【新設】<br>梁型【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| 柱型 | 【コンクリート下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>【鉄骨下地既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

| 風除室C | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面<br>B面　【下地既存まま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>C面　【下地既存まま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>D面　【下地既存まま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5PB下地 EP【新設】<br>梁型【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| 柱型 | 【コンクリート下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>【鉄骨下地既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:50　A3版 1:100

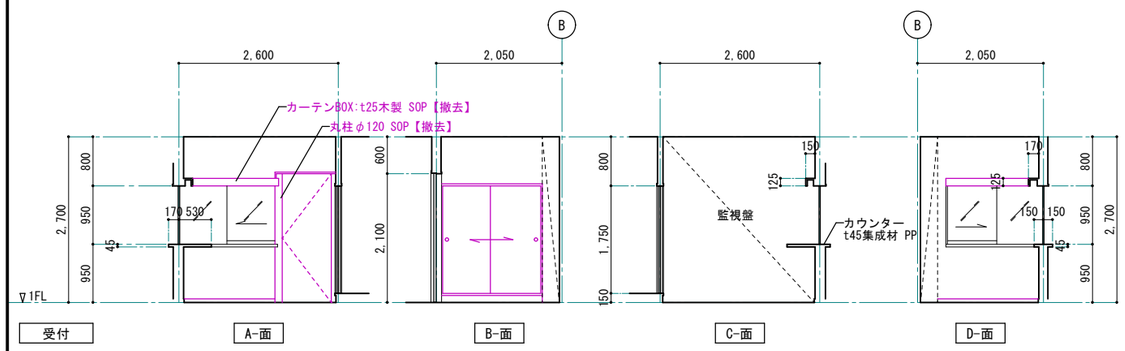
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修前・改修後　1階 廊下A、風除室C 展開図

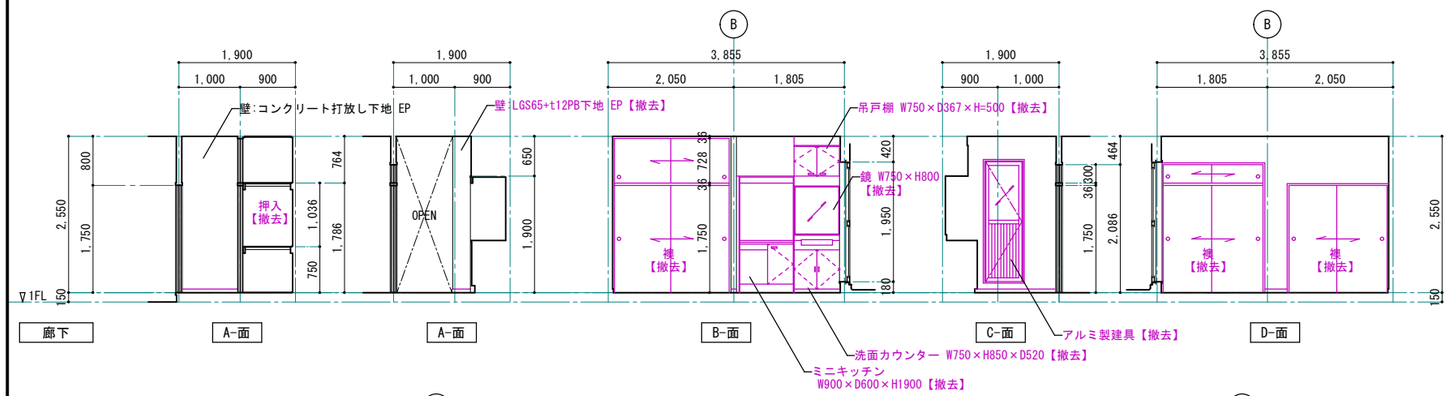
NO.　AA-611

改修前



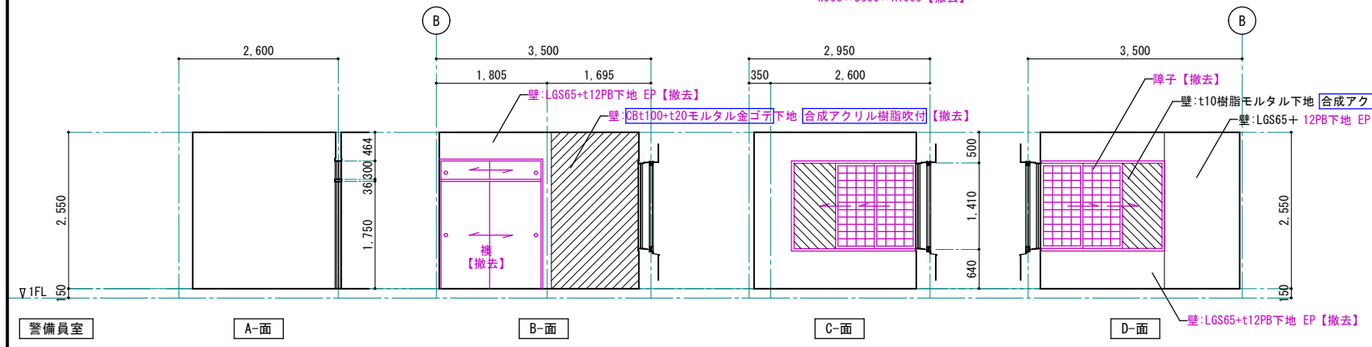

| | 受付 | CH=2700 |
|---|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t2.5長尺塩ビシート張り【撤去】 | |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 | |
| 壁 | A面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付 | |
| | B面 LGS65+ t12PB 下地 合成アクリル樹脂吹付 | |
| | C面 LGS65 | |
| | D面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付 | |
| 天井 | LGS19+9PB下地 EP【撤去】 | |
| 柱型 | | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 | |
| 備考 | カーテンBOX:木製 SOP【撤去】 | |
| | カウンター:集成材 PP | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。



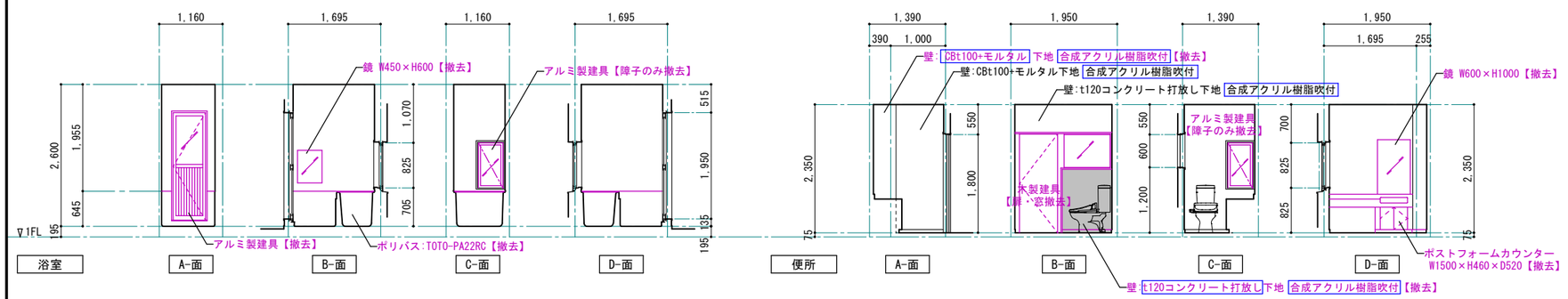

| | 廊下 | CH=2550 |
|---|---|---|
| 床 | 木床組+ t12ラワン合板 下地 t2.5長尺塩ビシート張り【撤去】 | |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 | |
| 壁 | A面 コンクリート打放し下地 EP | |
| | LGS65+t12PB下地 EP【撤去】 | |
| | B面 LGS65+t12PB下地 EP【撤去】 | |
| | C面 CB100+t20モルタル金ゴテ下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 | |
| | D面 LGS65+t12PB下地 EP【撤去】 | |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 EP【撤去】 | |
| 柱型 | | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 | |
| 備考 | 押入【撤去】、洗面カウンター W750×H850×D520【撤去】、鏡 W750×H800【撤去】 | |
| | ミニキッチン W900×D600×H1900【撤去】、吊戸棚 W750×D367×H500【撤去】 | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。




| | 警備員室 | CH=2550 |
|---|---|---|
| 床 | 木床組+ t12ラワン合板下地 t60畳敷き、一部 t15桧縁甲板【撤去】 | |
| 巾木 | 畳寄せ 松 36×45【撤去】 | |
| 壁 | A面 LGS65+ t12PB下地 EP【撤去】 | |
| | B面 LGS65+t12PB下地 EP【撤去】 | |
| | CB100+t20モルタル金ゴテ下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 | |
| | C面 LGS65+12PB下地 EP【撤去】 一部 t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 | |
| | D面 LGS65+12PB下地 EP【撤去】 | |
| | LGS65+ 12PB下地 EP【撤去】一部 t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 | |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 EP【撤去】 | |
| 柱型 | | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 | |
| 備考 | | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。




| | 浴室 | CH=2600 |
|---|---|---|
| 床 | ポリバス:TOTO-PA22RC【撤去】 | |
| 巾木 | | |
| 壁 | A面 CBt100+t20モルタル下地 モザイクタイル【撤去】 | |
| | B面 CBt150+t20モルタル下地 モザイクタイル【撤去】 | |
| | C面 t10樹脂モルタル下地 モザイクタイル | |
| | D面 CBt100+t20モルタル下地 モザイクタイル【撤去】 | |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 t0.8塩ビ鋼板【撤去】 | |
| 柱型 | | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 | |
| 備考 | 鏡 W450×H600【撤去】 | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。




| | 便所 | CH=2350 |
|---|---|---|
| 床 | t75押えコン+モルタル金ゴテ下地 t2.5長尺塩ビシート張り【撤去】 | |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 SOP【撤去】 | |
| 壁 | A面 CBt100+モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 | |
| | 一部 CBt100+モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 | |
| | B面 t120コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付 | |
| | 一部 t120コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 | |
| | C面 t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 | |
| | D面 CBt150+モルタル 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 | |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 EP【撤去】 | |
| 柱型 | 塩ビ製【撤去】 | |
| 廻り縁 | ポストフォームカウンター W1500×H460×D520【撤去】 | |
| 備考 | 鏡 W600×H1000【撤去】 | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下白銀町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

設計年月日 2026.06

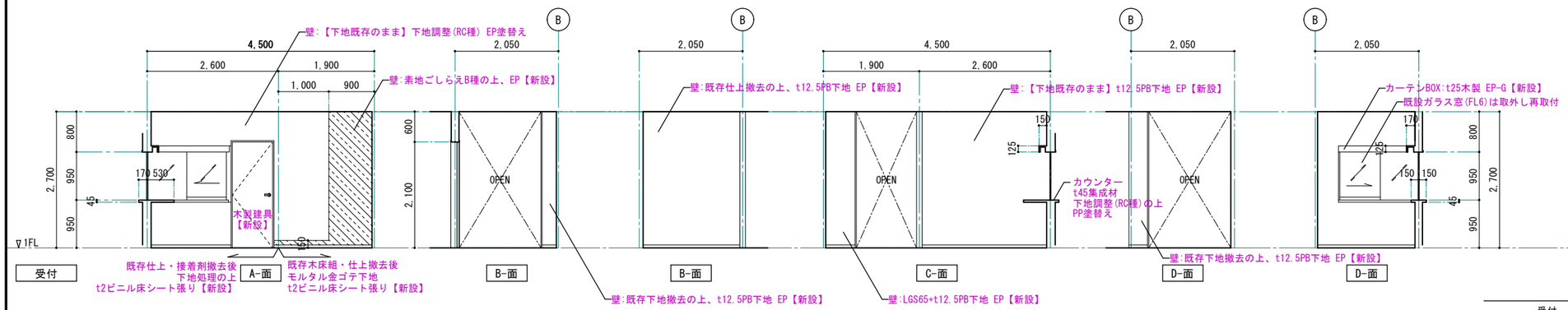
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

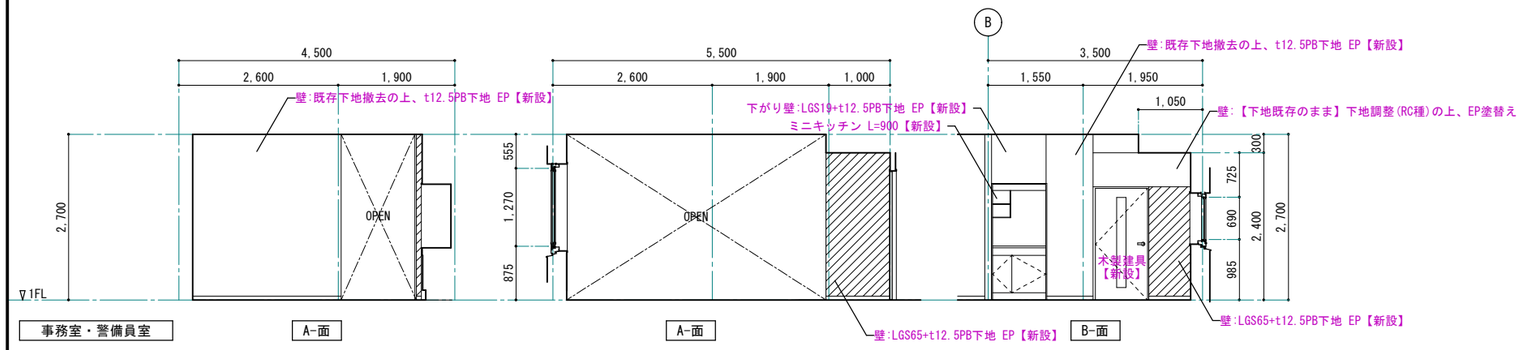
図面名称 改修前 1階 受付、廊下、警備員室、浴室、便所 展開図

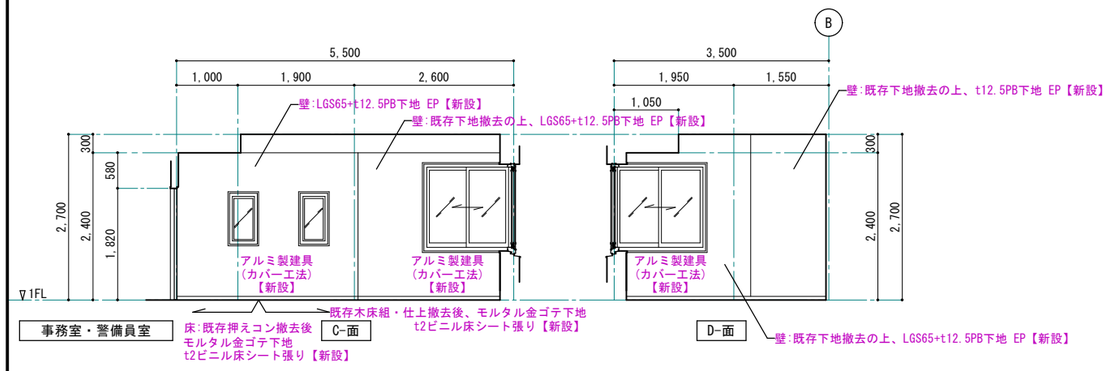
AA-612

NO.

改修後




| | |
|---|---|
| 受付 | CH=2700 |
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t2ビニル床シート張り【新設】<br>既存木床組・仕上撤去後、モルタル金ゴテ下地 t2ビニル床シート張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 【下地既存のまま】下地調整(RC種) EP塗替え<br>素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>B面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 EP【新設】<br>既存仕上撤去の上、t12.5PB下地 EP【新設】<br>C面 【下地既存のまま】t12.5PB下地 EP【新設】<br>LGS65+t12.5PB下地 EP【新設】<br>D面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 EP【新設】<br>【下地既存のまま】下地調整(RC種) EP塗替え |
| 天井 | 既存下地撤去後、LGS19下地 t9.5不燃化粧PB【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | カーテンBOX:木製 EP-G【新設】<br>カウンター:下地調整(RA種)の上、2-UC塗替え |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

| | |
|---|---|
| 事務室・警備員室 | CH=2400、CH=2700 |
| 床 | 既存木床組・仕上撤去後、モルタル金ゴテ下地 t2ビニル床シート張り【新設】<br>既存押えコン撤去後、モルタル金ゴテ下地 t2ビニル床シート張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 EP【新設】<br>LGS65+t12.5PB下地 EP【新設】<br>B面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 EP【新設】<br>LGS65+t12.5PB下地 EP【新設】<br>【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、EP塗替え<br>C面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5PB下地 EP【新設】<br>LGS65+t12.5PB下地 EP【新設】<br>D面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 EP【新設】<br>既存下地撤去の上、LGS65+t12.5PB下地 EP【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、LGS19下地 t9.5PB不燃化粧PB【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | ミニキッチン L=900【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

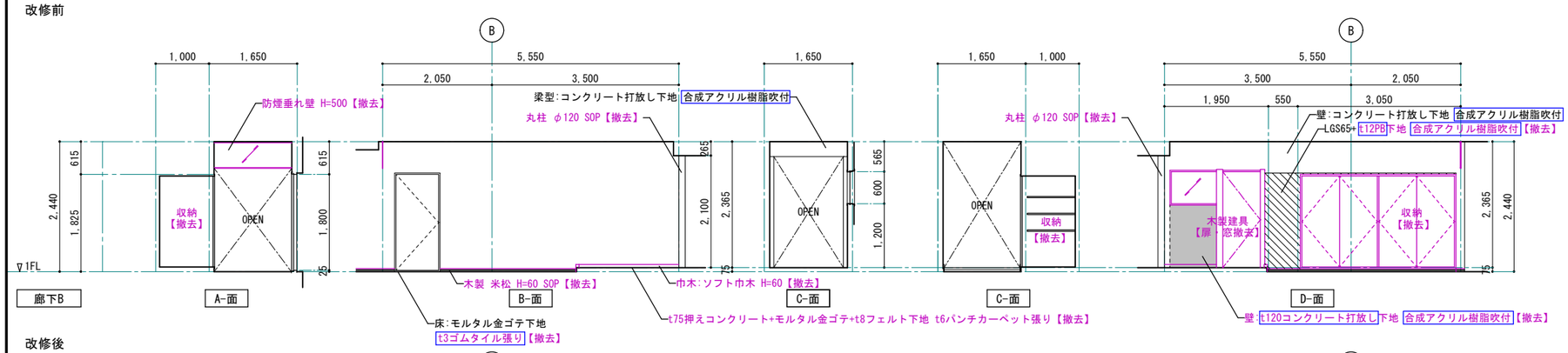
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修後 1階 受付、事務室・警備員室 展開図

NO. AA-613

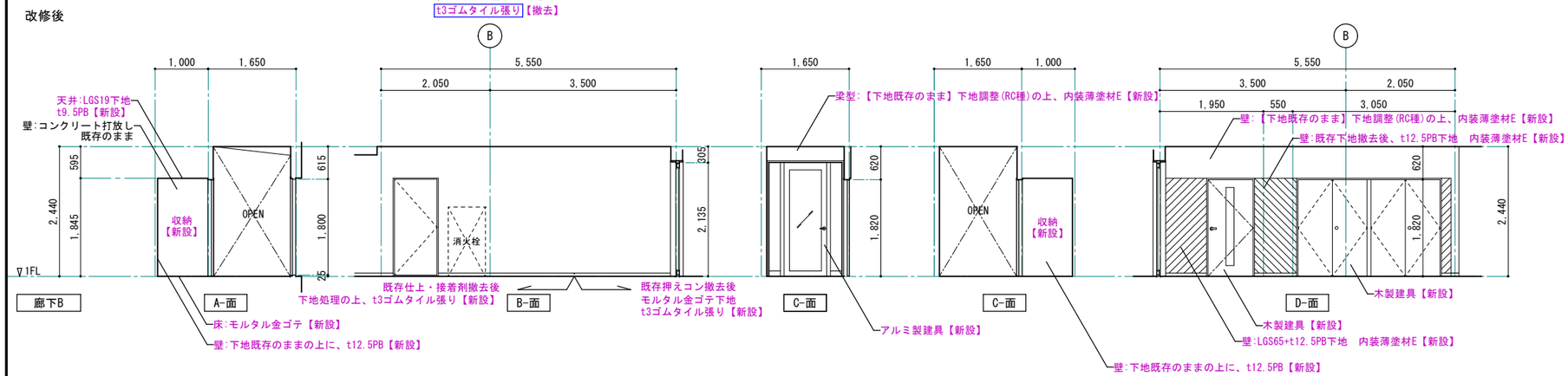
## 改修前




| | 廊下B | CH=2440、CH=2365 |
|---|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】<br>t75押えコンクリート+モルタル金ゴテ+t8フェルト下地 t6パンチカーペット張り【撤去】 | |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【撤去】、木製 米松 H=60 SOP【撤去】 | |
| 壁 | A面<br>B面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>C面<br>D面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付 【一部撤去】<br>LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 | |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付け【撤去】 | |
| 柱型 | | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 | |
| 備考 | 収納【撤去】 | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

## 改修後




| | 廊下B | CH=2440 |
|---|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 | |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 | |
| 壁 | A面<br>B面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>C面<br>D面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>既存下地撤去後、t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】 | |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5PB下地 EP【新設】 | |
| 柱型 | | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 | |
| 備考 | 収納【新設】 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ 0172－38－1900
ＦＡＸ 0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

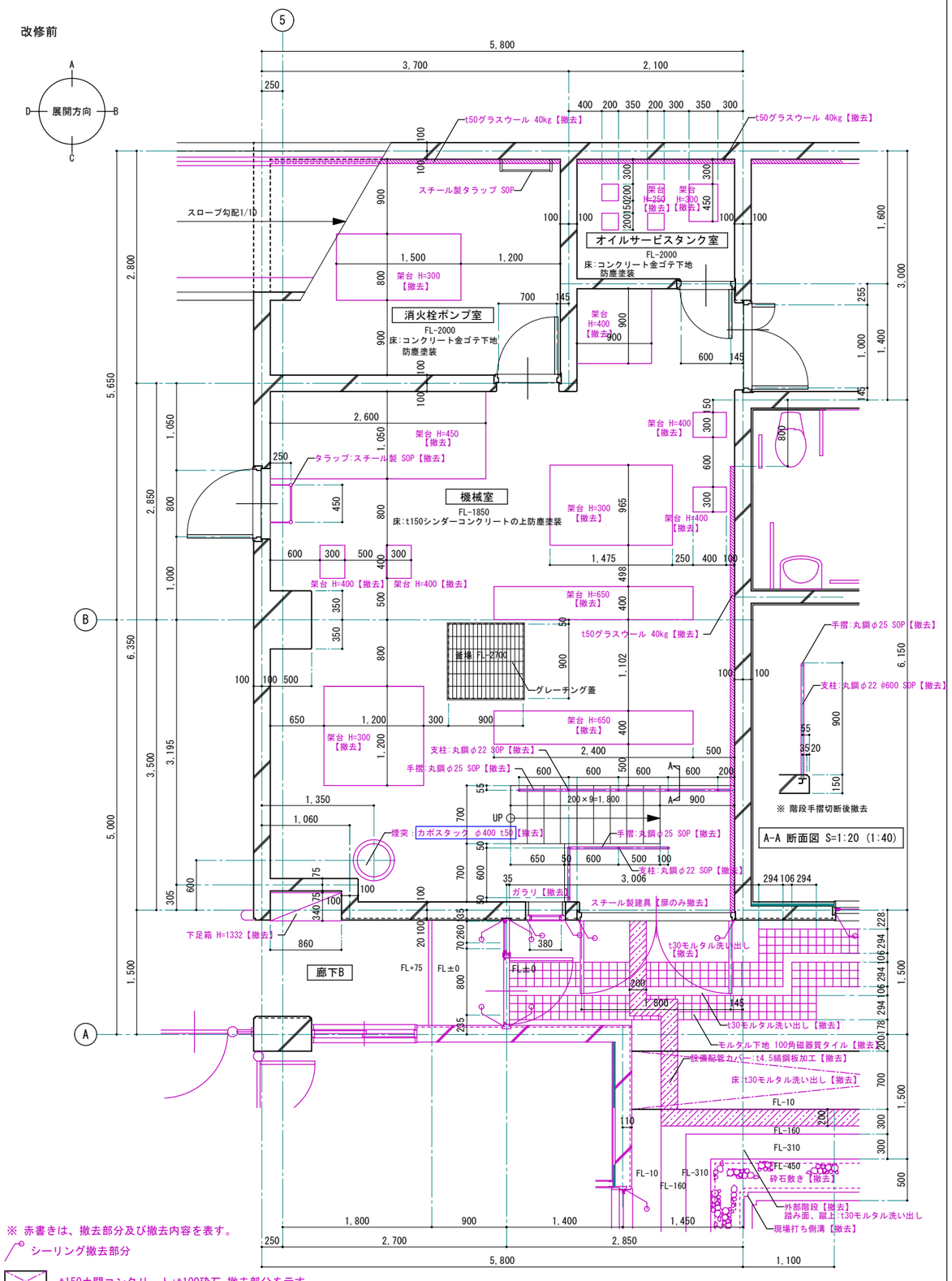
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前・改修後 1階 廊下B 展開図

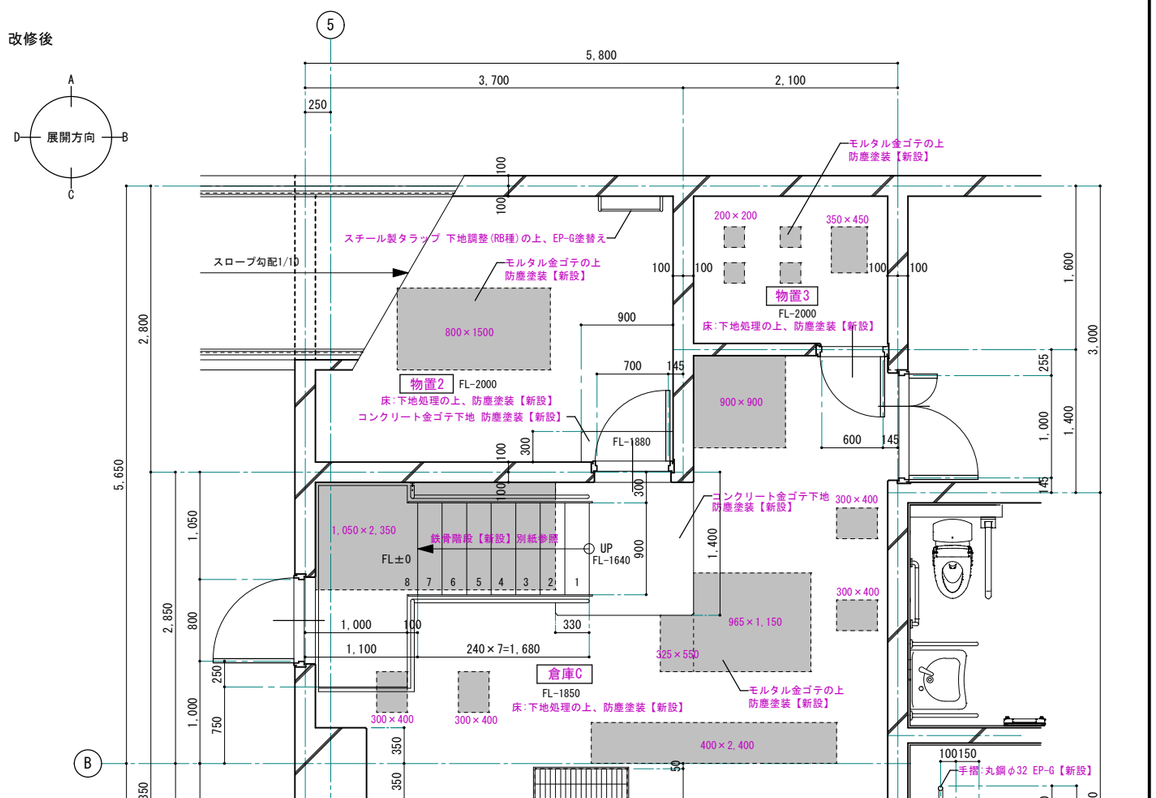
NO. AA-614

## 改修前




改修前　1階 機械室、消火栓ポンプ室、オイルサービスタンク室 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

## 改修後




改修後　1階 倉庫C、物置2、物置3 平面詳細図 S=1:30 (1:60)


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL　0172—38—1900
FAX　0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

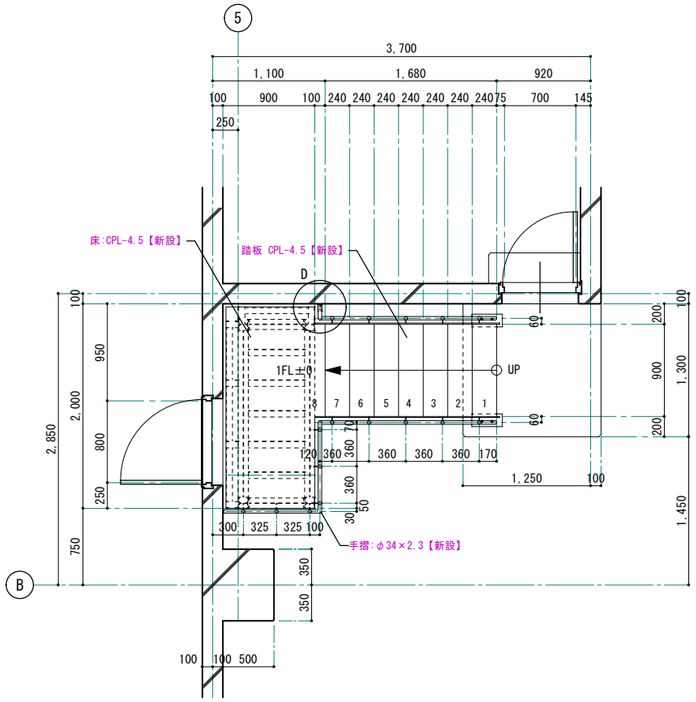
縮尺　A1版 1:30　A3版 1:60

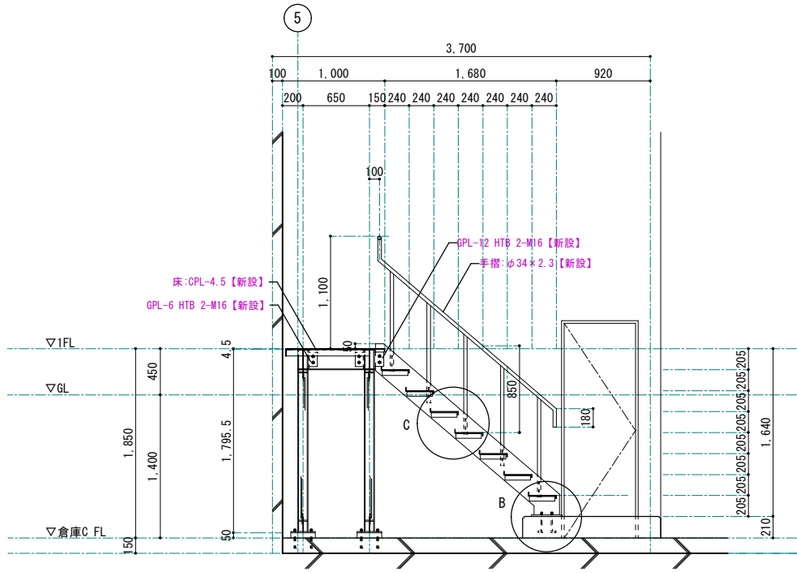
設計年月日　2026.06

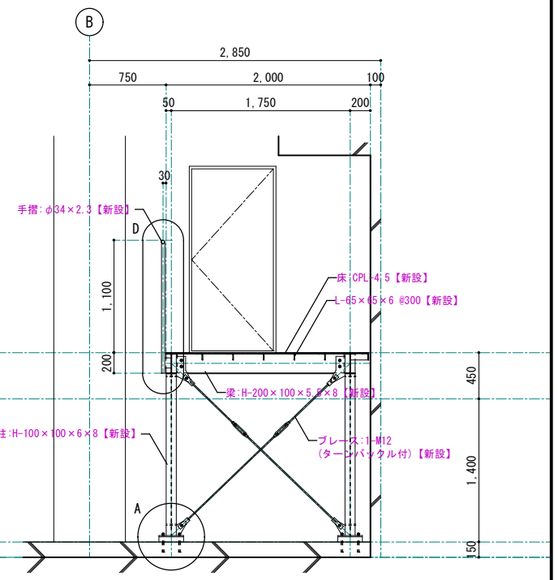
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修前　1階 機械室、消火栓ポンプ室、オイルサービスタンク室 平面詳細図
改修後　1階 倉庫C、物置2、物置3 平面詳細図

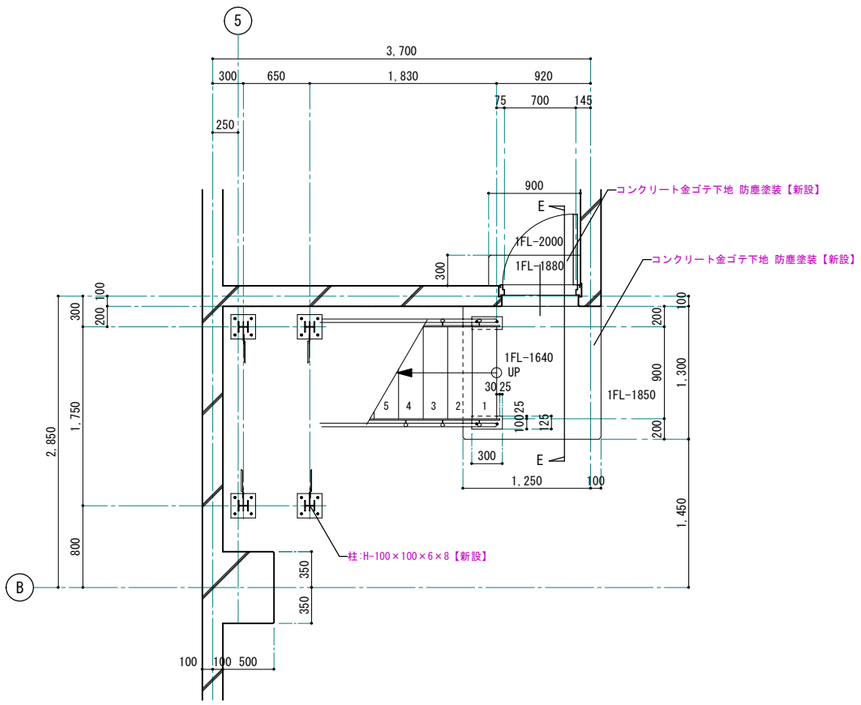
AA-615
NO.



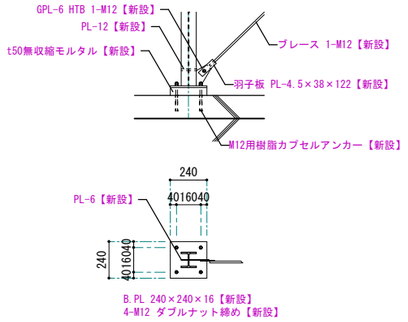



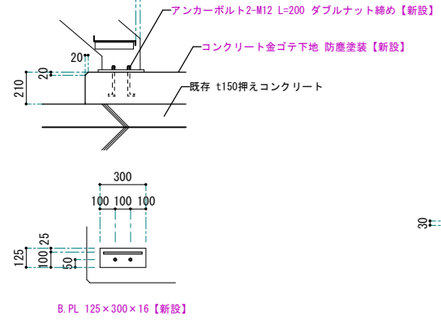

倉庫C 鉄骨階段断面詳細図 S=1:30(1:60)



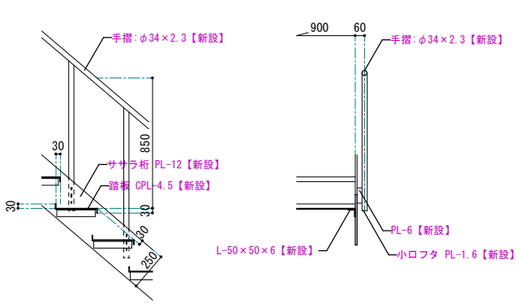

倉庫C 鉄骨階段平面詳細図 S=1:30(1:60)



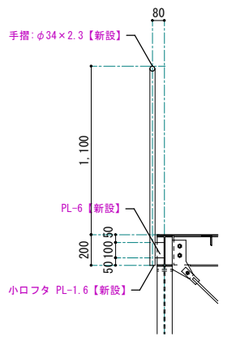

A部分 詳細図 S=1:20(1:40)



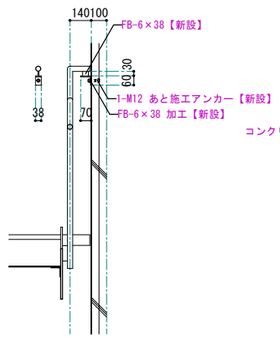

B部分 詳細図 S=1:20(1:40)

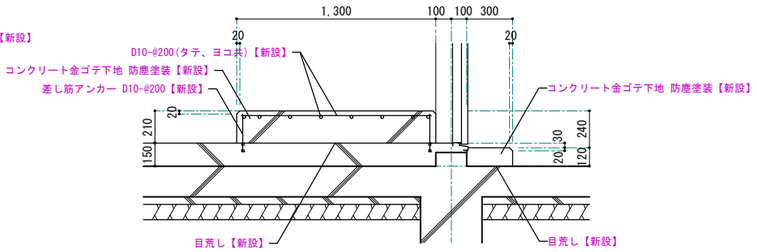



C部分 詳細図 S=1:20(1:40)




D部分 詳細図 S=1:20(1:40)




E～E 断面詳細図 S=1:20(1:40)

※ 鉄部は全てEP-G塗装とする。

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168

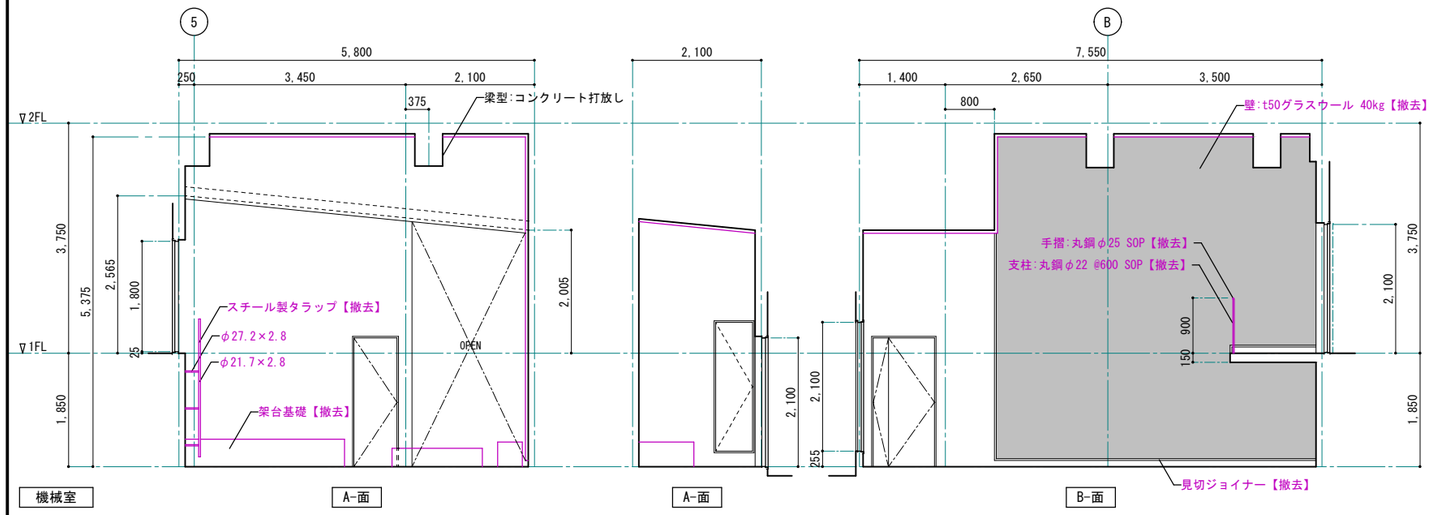
| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

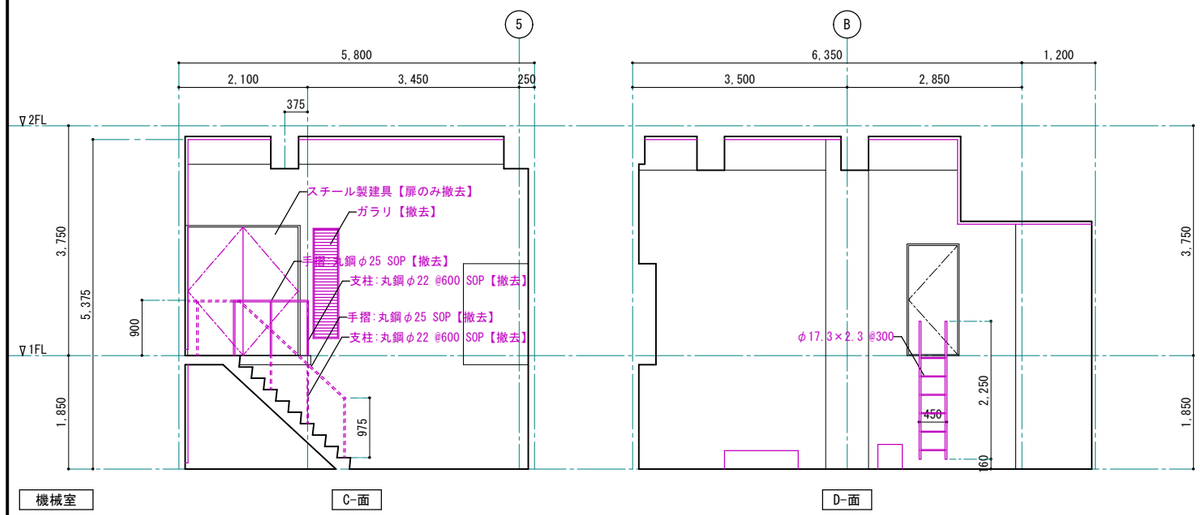
縮尺 A1版 1:20,1:30
A3版 1:40,1:60
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 倉庫C 鉄骨階段詳細図

AA-616
NO.

改修前




| 機械室 | CH=5375 |
|---|---|
| 床 | シンダーコンクリート H=150 防塵塗装 |
| 巾木 | |
| 壁 | A面　コンクリート打放し<br>B面　t50グラスウール 40kg【撤去】　一部 コンクリート打放し<br>C面　コンクリート打放し<br>D面　コンクリート打放し |
| 天井 | コンクリート打放し下地　t50グラスウール 40kg/m3【撤去】 |
| 柱型 | コンクリート打放し |
| 廻り縁 | |
| 備考 | 架台基礎【撤去】、スチール製タラップ SOP【撤去】、階段手摺【撤去】 |

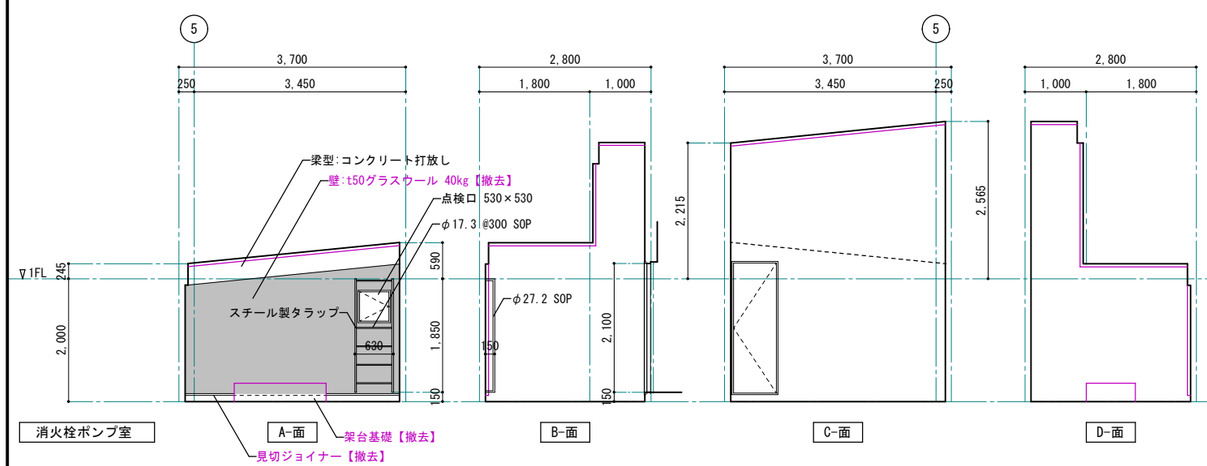
※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

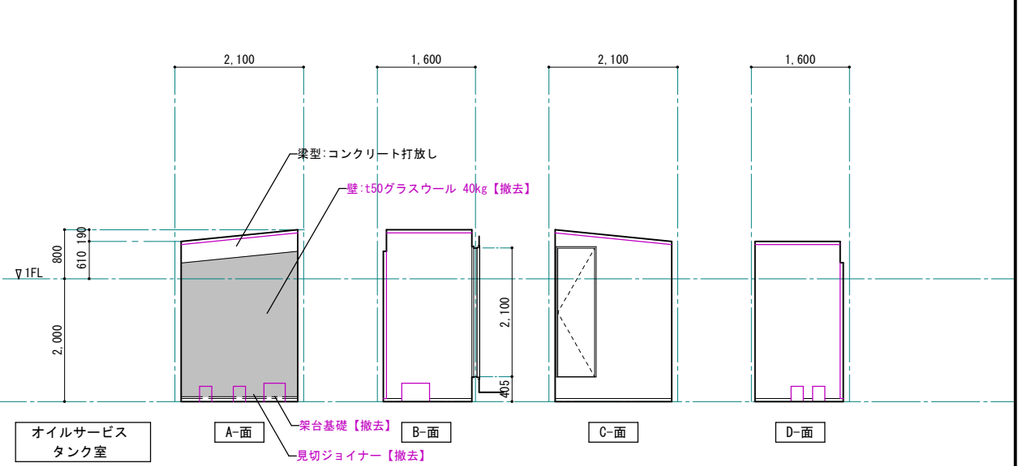
| 消火栓ポンプ室 | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 防塵塗装 |
| 巾木 | |
| 壁 | A面　コンクリート打放し下地　t50グラスウール 40kg【撤去】<br>B面　コンクリート打放し<br>C面　コンクリート打放し<br>D面　コンクリート打放し |
| 天井 | コンクリート打放し下地　t50グラスウール 40kg【撤去】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | |
| 備考 | 架台基礎【撤去】 スチール製タラップ SOP |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

| オイルサービスタンク室 | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 防塵塗装 |
| 巾木 | コンクリート打放し目地切 防塵塗装 H=50 |
| 壁 | A面　コンクリート打放し下地　t50グラスウール 40kg【撤去】<br>B面　コンクリート打放し<br>C面　コンクリート打放し<br>D面　コンクリート打放し |
| 天井 | コンクリート打放し下地　t50グラスウール 40kg【撤去】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | |
| 備考 | 架台基礎【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。




| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 承認 | 設計 | 担当 |
| | | | | | |

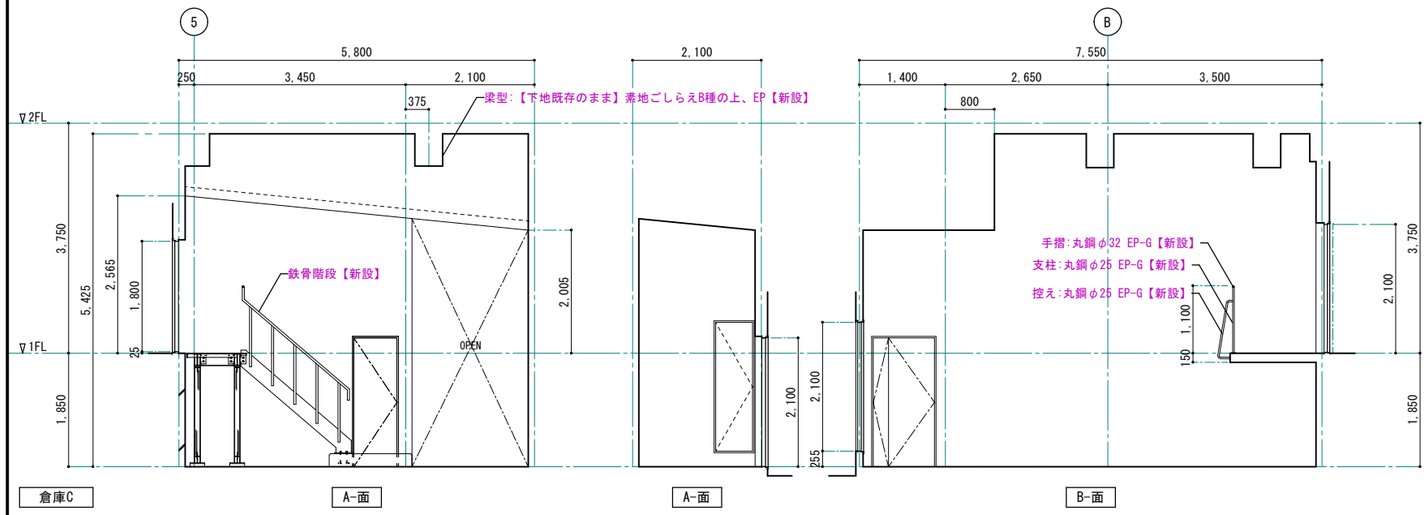
1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

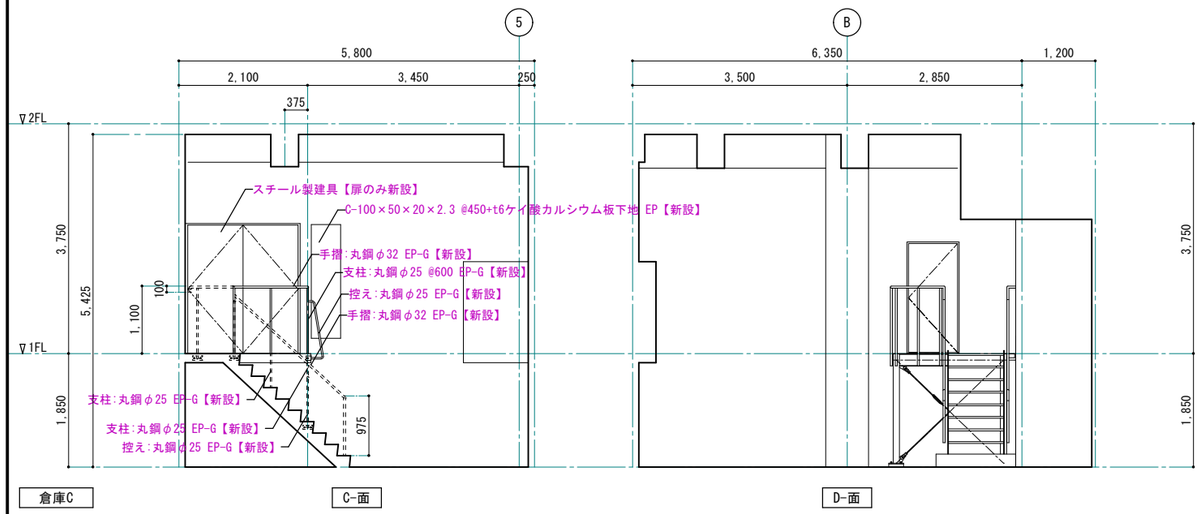
縮尺　A1版 1:50　A3版 1:100
設計年月日　2026.06

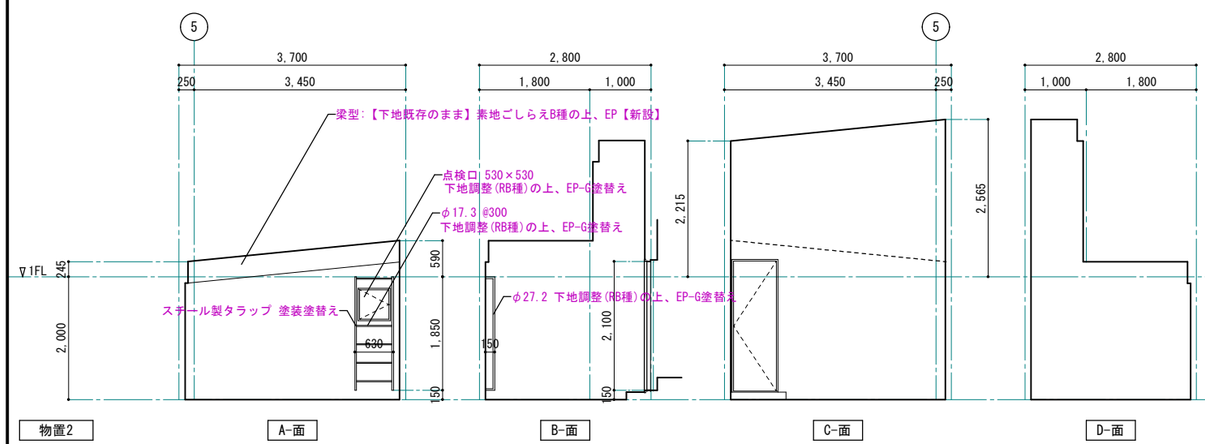
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称　改修前　1階 機械室、消火栓ポンプ室、オイルサービスタンク室 展開図

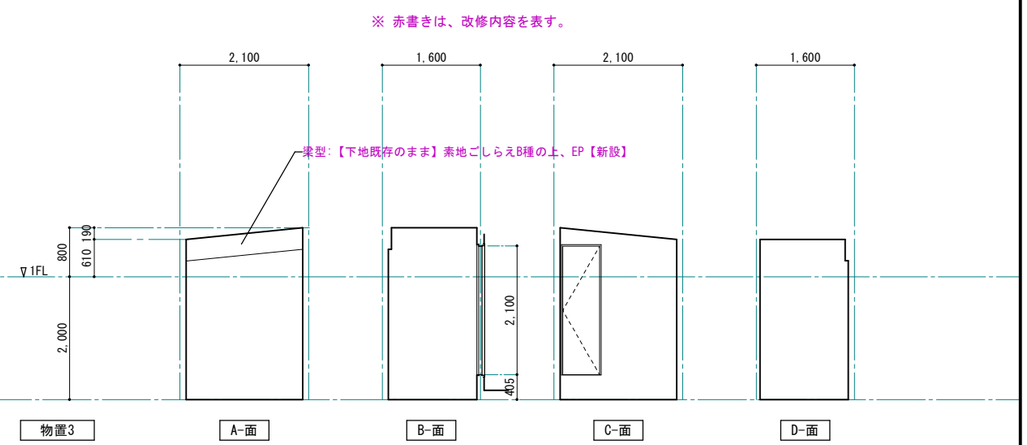
AA-617
NO.

改修後




| 倉庫C | CH=5425 |
|---|---|
| 床 | 【下地既存のまま】下地処理の上、防塵塗装【新設】<br>一部 モルタル金ゴテ下地 防塵塗装【新設】 |
| 巾木 | |
| 壁 | A面 既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>B面 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>C面 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>D面 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】 |
| 天井 | 既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】 |
| 柱型 | 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】 |
| 廻り縁 | |
| 備考 | 鉄骨階段【新設】、階段手摺【新設】<br>開口塞ぎ：φ25×7箇所、φ31×7箇所、φ50×3箇所、φ100×1箇所<br>無収縮モルタル詰め後、EP【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

| 物置2 | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | 【下地既存のまま】下地処理の上、防塵塗装【新設】<br>一部 モルタル金ゴテ下地 防塵塗装【新設】 |
| 巾木 | |
| 壁 | A面 既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>B面 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>C面 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>D面 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】 |
| 天井 | 既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

| 物置3 | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | 【下地既存のまま】下地処理の上、防塵塗装【新設】<br>一部 モルタル金ゴテ下地 防塵塗装【新設】 |
| 巾木 | 下地処理の上、防塵塗装 H=50【新設】 |
| 壁 | A面 既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>B面 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>C面 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>D面 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】 |
| 天井 | 既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172−38−1900
FAX 0172−39−6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

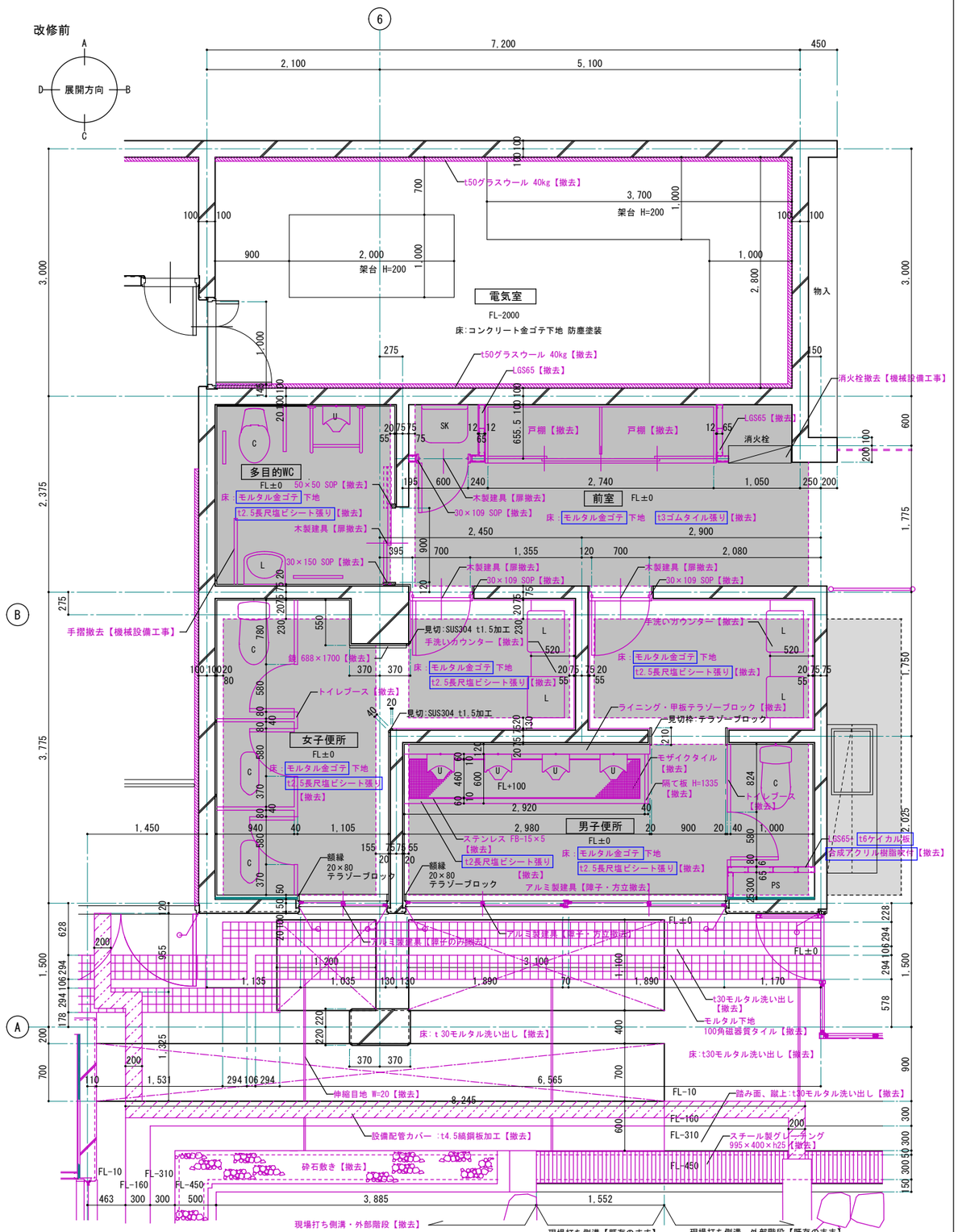
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修後 1階 倉庫C、物置2、物置3 展開図

NO. AA-618

## 改修前




改修前　1階 前室、男子便所、女子便所、多目的WC、電気室 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

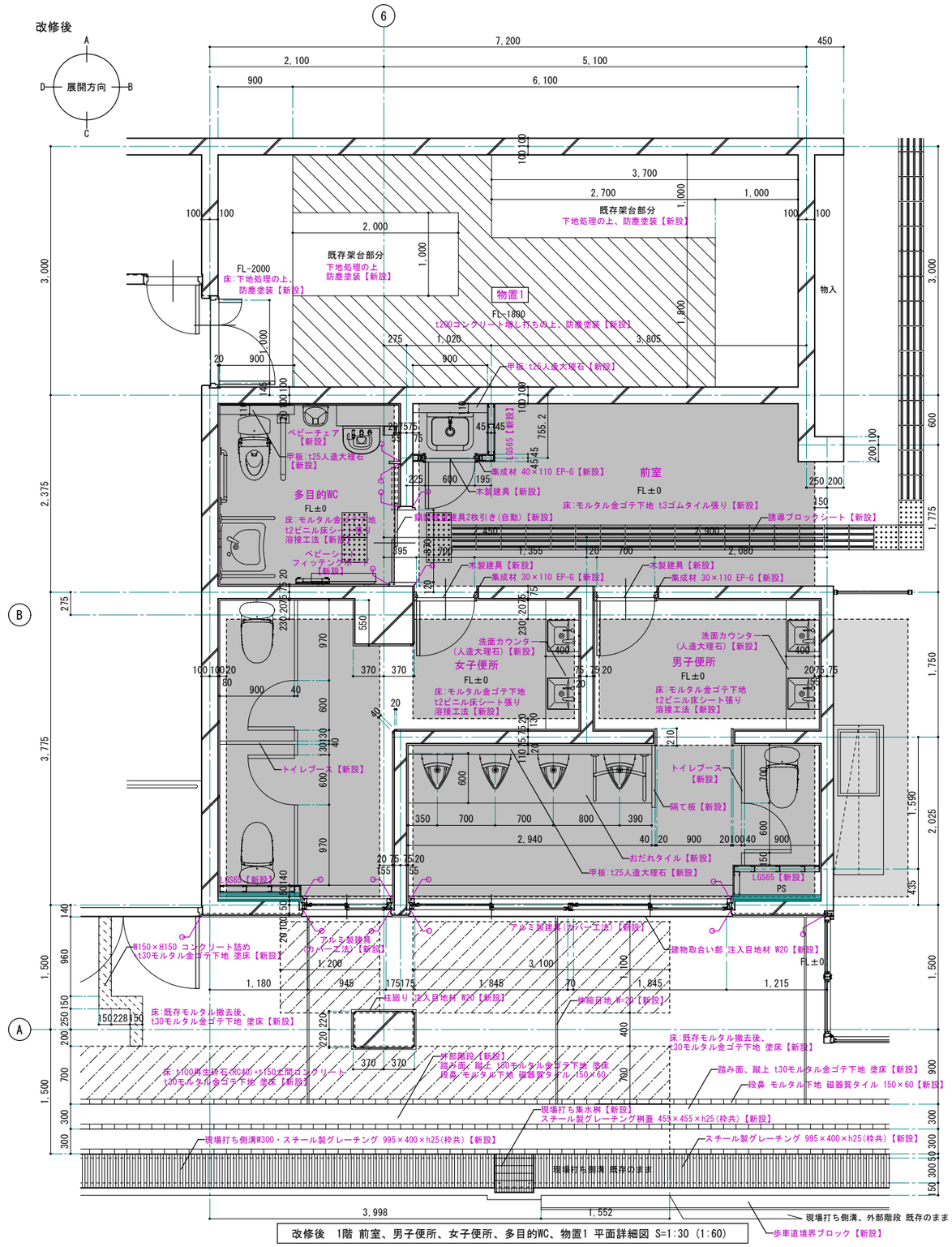
※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

t150土間コンクリート+t50スタイロフォーム +t0.15防湿シート+t100砕石 撤去部分を示す

t150土間スラブ+t100砕石 撤去部分を示す。

## 改修後




改修後　1階 前室、男子便所、女子便所、多目的WC、物置1 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。　室名　転用室を表す。

シーリング【新設】


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL　0172-38-1900
FAX　0172-39-6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:30　A3版 1:60

設計年月日　2026.06

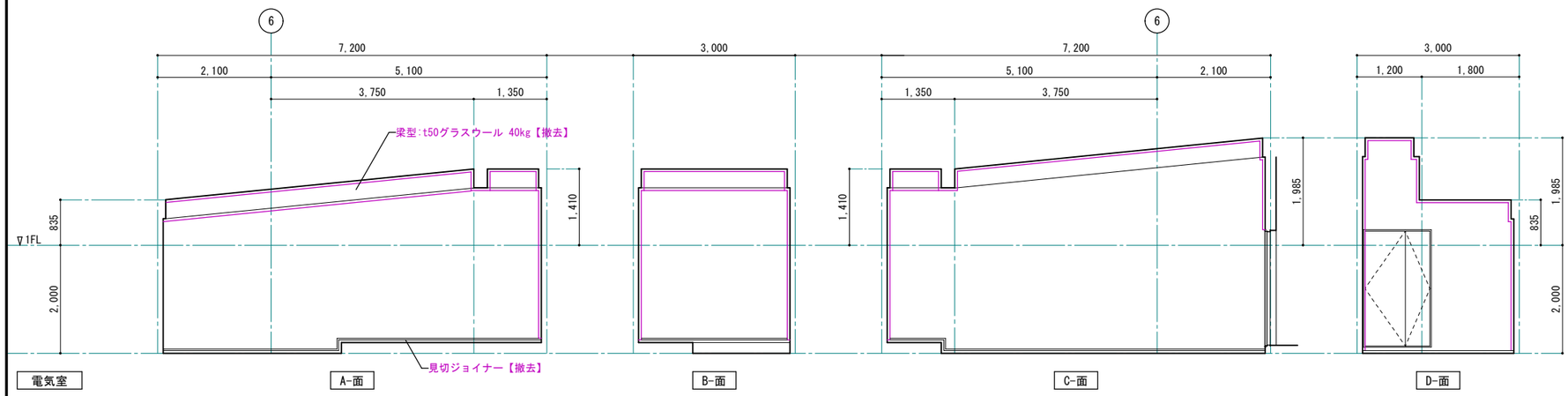
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修前　1階 前室、男子便所、女子便所、多目的WC、電気室 平面詳細図
改修後　1階 前室、男子便所、女子便所、多目的WC、物置1 平面詳細図

AA-619

NO.

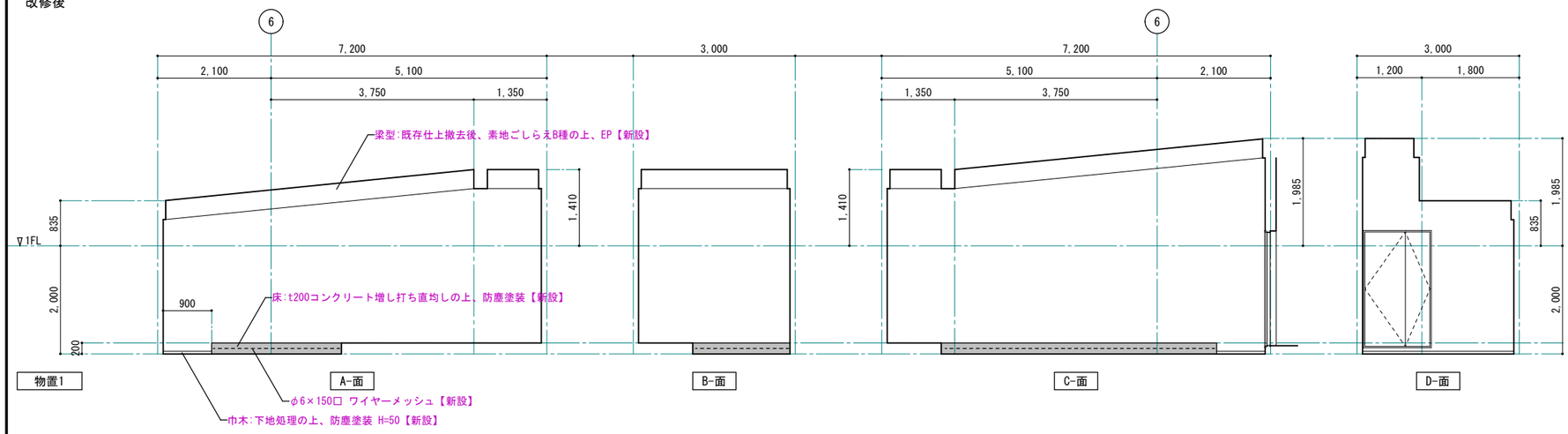
## 改修前




| 電気室 | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 防塵塗装 |
| 巾木 | コンクリート打放し目地切 防塵塗装 H=50 |
| 壁 | A面　コンクリート打放し下地　t50グラスウール 40kg【撤去】<br>B面　コンクリート打放し下地　t50グラスウール 40kg【撤去】<br>C面　コンクリート打放し下地　t50グラスウール 40kg【撤去】<br>D面　コンクリート打放し |
| 天井 | コンクリート打放し下地　t50グラスウール 40kg【撤去】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | |
| 備考 | 架台基礎 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

## 改修後




| 物置1 | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | 【下地既存のまま】下地処理の上、防塵塗装【新設】<br>t200コンクリート増し打ち直均しの上、防塵塗装【新設】 |
| 巾木 | 下地処理の上、防塵塗装 H=50【新設】 |
| 壁 | A面　既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>B面　既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>C面　既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>D面　【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】 |
| 天井 | 既存仕上撤去後、素地ごしらえB種の上、EP【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | |
| 備考 | 架台基礎既存のまま<br>開口塞ぎ：φ50×2箇所、φ75×4箇所、φ125×1箇所<br>無収縮モルタル詰め後、EP【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:50　A3版 1:100

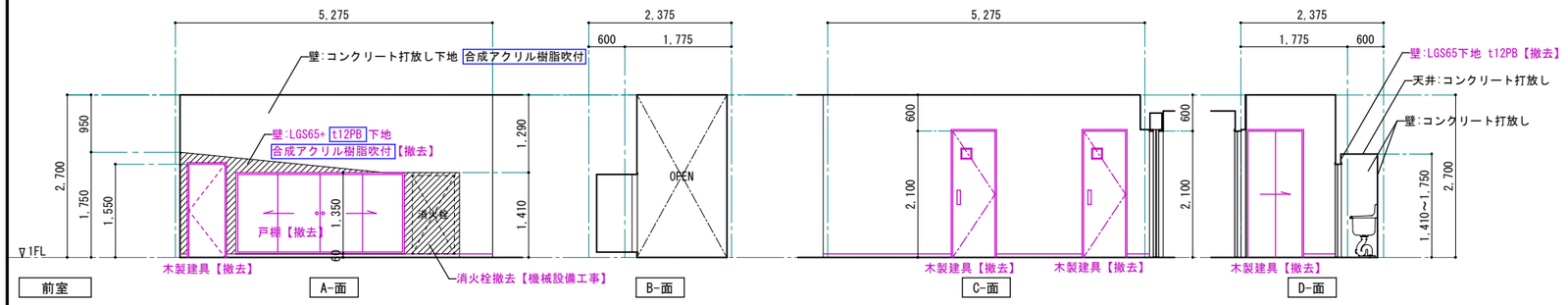
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修前　1階 電気室　改修後　1階 物置1 展開図

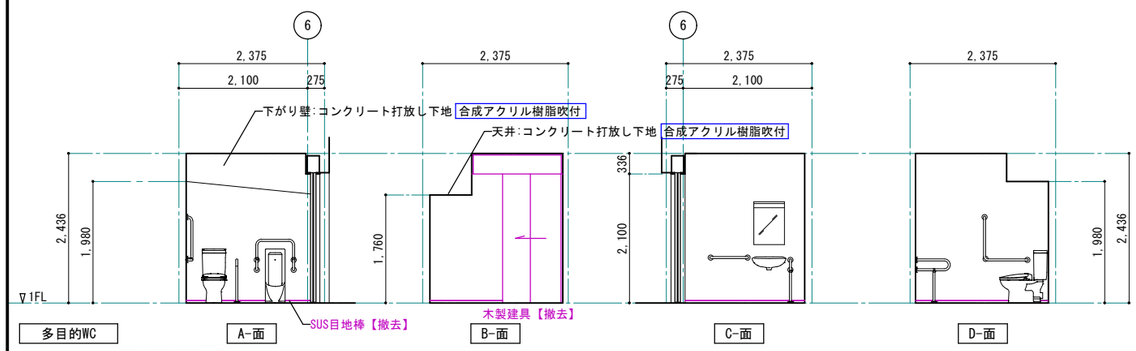
NO.　AA-620

改修前




| 前室 | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【撤去】 |
| 壁 | A面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>LGS65+t12PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>B面<br>C面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>D面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 天井 | LGS19+t9PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 戸棚【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。



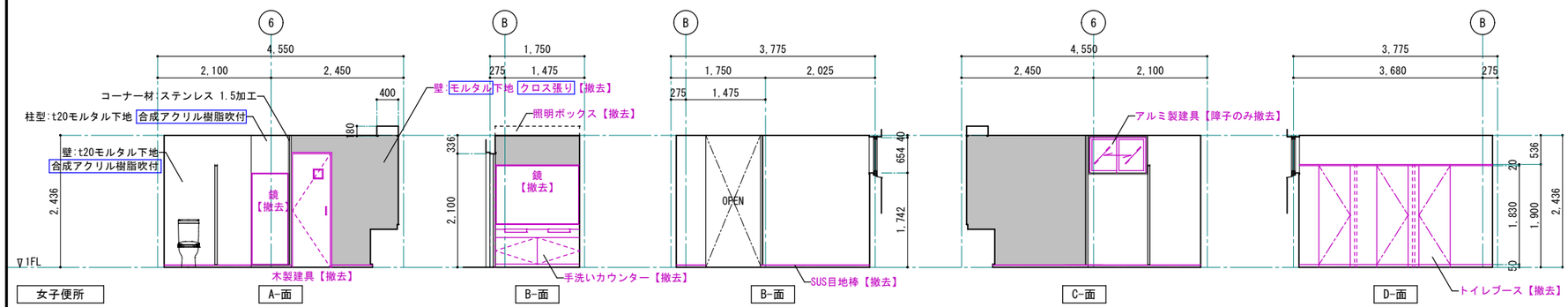

※ 手摺・化粧鏡 撤去【機械設備工事】

| 多目的WC | CH=2436 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t2.5長尺塩ビシート張り(耐水工法)【撤去】 |
| 巾木 | t2.5ビニル床シート立上げ(耐水工法)H=36【撤去】 SUS目地棒 t5×20【撤去】 |
| 壁 | A面 t20モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付<br>B面 t20モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付<br>C面 t20モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付<br>D面 t20モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 天井 | LGS19+t6ケイカル板目透し EP【撤去】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

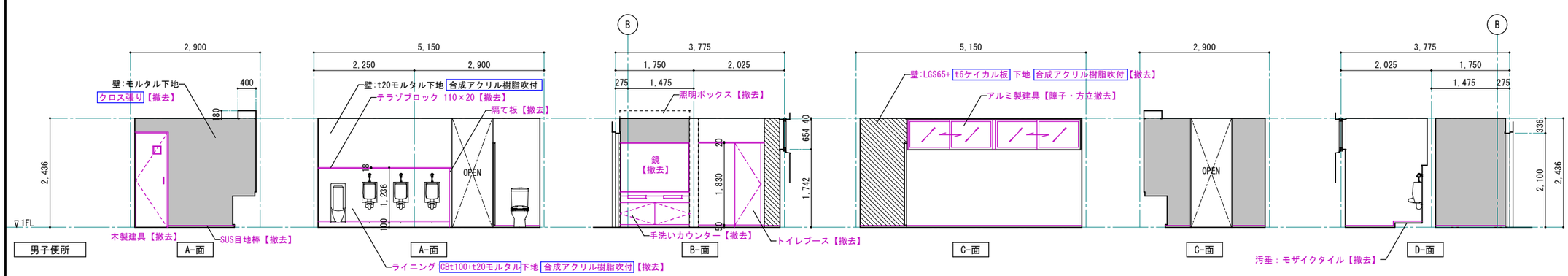
| 女子便所 | CH=2436 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t2.5長尺塩ビシート張り(耐水工法)【撤去】 |
| 巾木 | t2.5ビニル床シート立上げ(耐水工法)H=36【撤去】 SUS目地棒 t5×20【撤去】 |
| 壁 | A面 t20モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 一部 クロス張り【撤去】<br>B面 t20モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 一部 クロス張り【撤去】<br>C面 t20モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 一部 クロス張り【撤去】<br>D面 t20モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 一部 クロス張り【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t6ケイカル板目透し EP【撤去】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 手洗いカウンター:ポストフォームW1600×D520【撤去】<br>鏡:W1600×H1100【撤去】、鏡:W688×H1700【撤去】<br>トイレブース:メラミン化粧板【撤去】、照明ボックス:PL-1.6加工【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。




| 男子便所 | CH=2436 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t2.5長尺塩ビシート張り(耐水工法)【撤去】<br>汚垂:モザイクタイル【撤去】 |
| 巾木 | t2.5ビニル床シート立上げ(耐水工法)H=36【撤去】 SUS目地棒 t5×20【撤去】 |
| 壁 | A面 t20モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 一部 クロス張り【撤去】<br>B面 t20モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 一部 クロス張り【撤去】<br>C面 t20モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 一部 クロス張り【撤去】<br>D面 t20モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付 一部 クロス張り【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t6ケイカル板目透し EP【撤去】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 手洗いカウンター:ポストフォームW1600×D520【撤去】<br>鏡:W1600×H1100【撤去】、トイレブース:メラミン化粧板【撤去】<br>隔て板:メラミン化粧板フラッシュ【撤去】、照明ボックス:PL-1.6加工【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。





1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

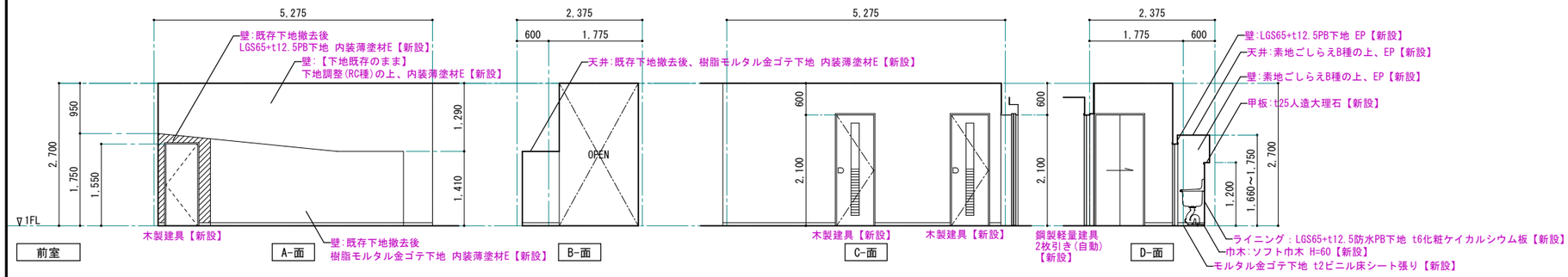
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前 1階 前室、多目的WC、女子便所、男子便所 展開図

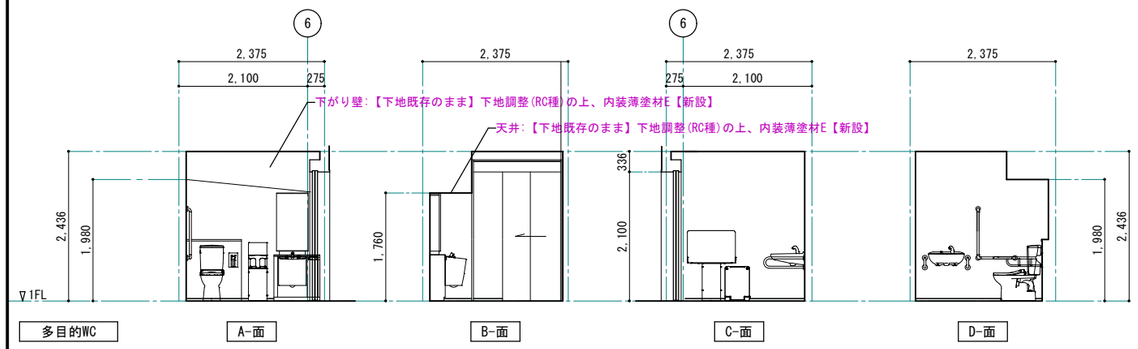
NO. AA-621

改修後




| 前室 | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>既存下地撤去後、樹脂モルタル金ゴテ下地 内装薄塗材E【新設】<br>B面 既存下地撤去後、樹脂モルタル金ゴテ下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>D面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5PB下地 EP【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

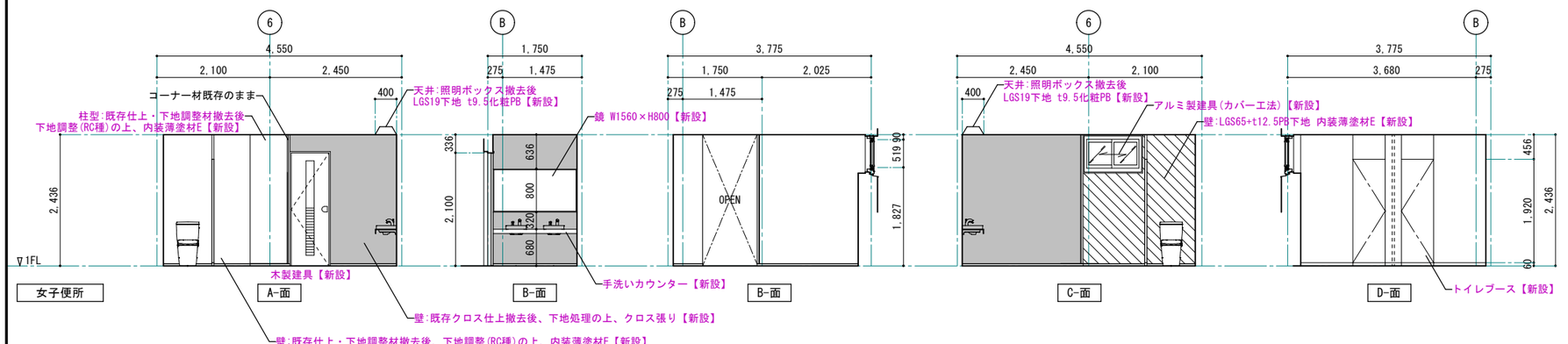



| 多目的WC | CH=2436 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t2ビニル床シート張り 溶接工法【新設】 |
| 巾木 | t2ビニル床シート立上げ 溶接工法 H=36【新設】 SUS目地棒 t5×20【新設】 |
| 壁 | A面 既存仕上・下地調整材撤去後、下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>B面 既存仕上・下地調整材撤去後、下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>C面 既存仕上・下地調整材撤去後、下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>D面 既存仕上・下地調整材撤去後、下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5化粧PB【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | フィッテングボード【新設】、ベビーチェア【新設】、ベビーシート【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

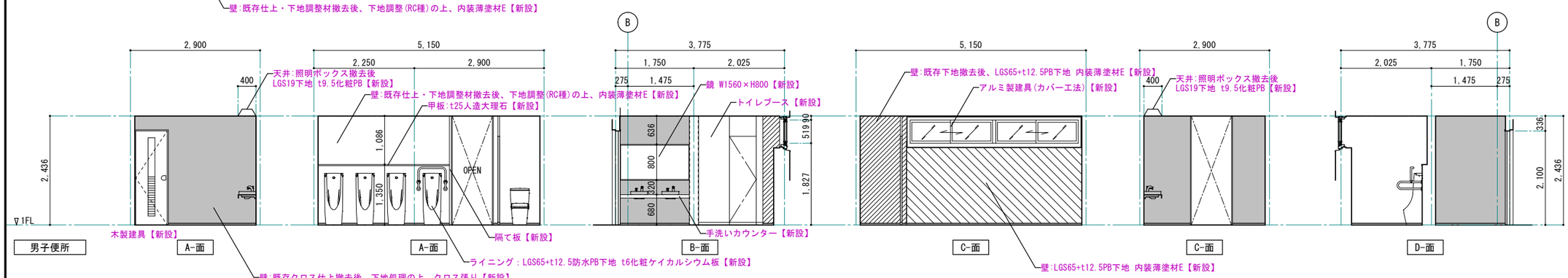
| 女子便所 | CH=2436 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t2ビニル床シート張り 溶接工法【新設】 |
| 巾木 | t2ビニル床シート立上げ 溶接工法 H=36【新設】 SUS目地棒 t5×20【新設】 |
| 壁 | A面 既存仕上・下地調整材撤去後、下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>既存クロス仕上撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】<br>B面 既存仕上・下地調整材撤去後、下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>既存クロス仕上撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】<br>C面 LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>既存クロス仕上撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】<br>D面 既存仕上・下地調整材撤去後、下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>既存クロス仕上撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5化粧PB 一部 LGS19下地共【新設】 |
| 柱型 | 既存仕上・下地調整材撤去後、下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | 手洗いカウンター【新設】、化粧鏡【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。




| 男子便所 | CH=2436 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t2ビニル床シート張り 溶接工法【新設】<br>一部 汚垂タイルW600【新設】 |
| 巾木 | t2ビニル床シート立上げ 溶接工法 H=36【新設】 SUS目地棒 t5×20【新設】 |
| 壁 | A面 既存仕上・下地調整材撤去後、下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>既存クロス仕上撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】<br>B面 既存仕上・下地調整材撤去後、下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>既存クロス仕上撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】<br>C面 LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>既存クロス仕上撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】<br>D面 既存仕上・下地調整材撤去後、下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>既存クロス仕上撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5化粧PB 一部 LGS19下地共【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | 手洗いカウンター【新設】、化粧鏡【新設】、隔て板【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。





1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

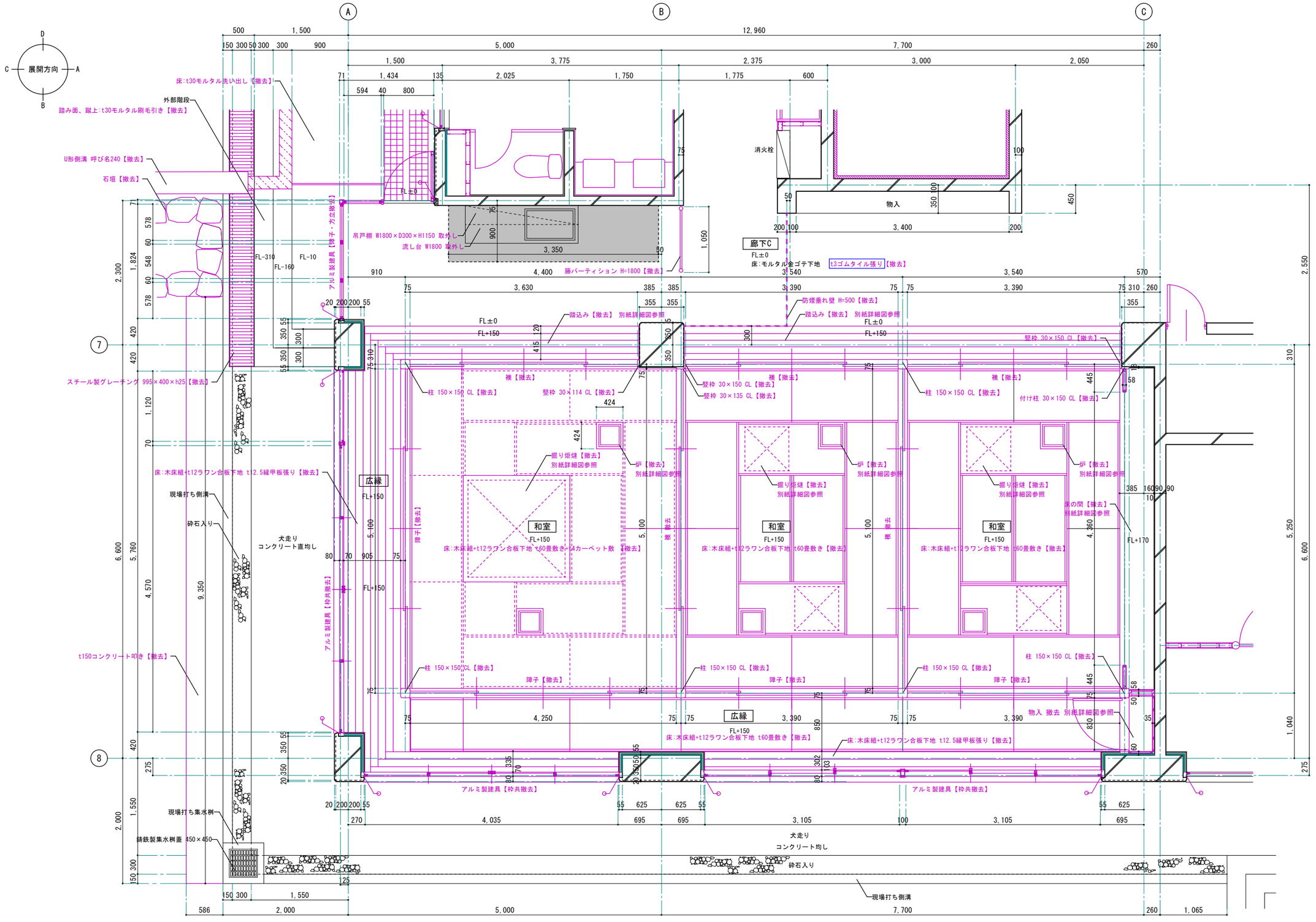
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修後 1階 前室、多目的WC、女子便所、男子便所 展開図

NO. AA-622

改修前




改修前　1階 和室、広縁、廊下C 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。
シーリング撤去部分

t150土間コンクリート+t50スタイロフォーム+t0.15防湿シート+t100砕石撤去部分を示す

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:30<br>A3版 1:60 |
| | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

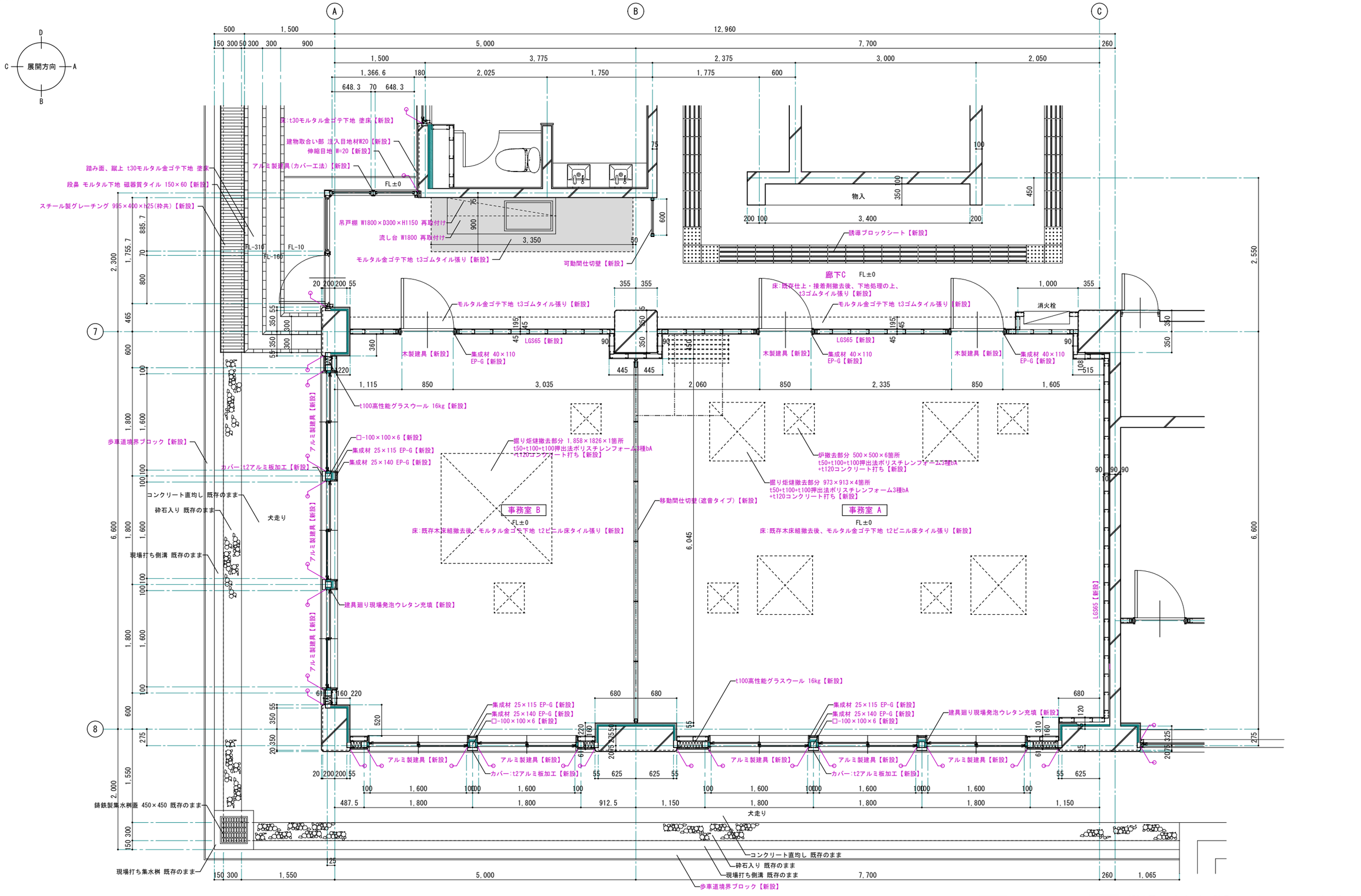

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172−38−1900
FAX 0172−39−6168


工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修前　１階 和室、広縁、廊下C 平面詳細図

AA-623
NO.

改修後




改修後　1階 廊下C、事務室A、事務室B 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。 シーリング【新設】

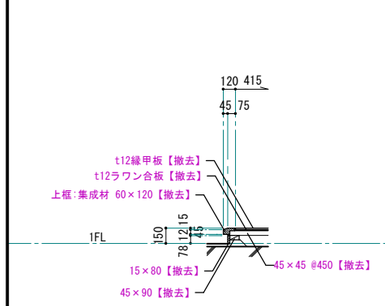
室名 転用室を表す。

t150土間コンクリート+t50押出法ポリスチレンフォーム 3種ｂA +t0.15防湿シート+t100再生砕石(RC40) 新設部分を示す

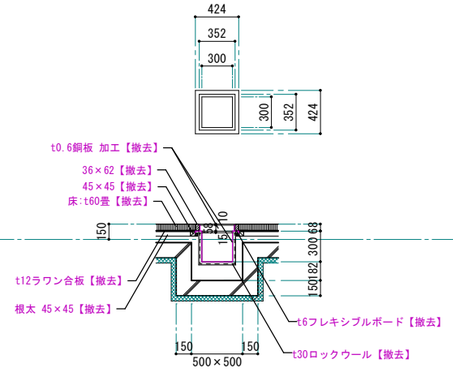
| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172−38−1900<br>FAX 0172−39−6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:30<br>A3版 1:60 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） |
| 図面名称 | 改修後　１階　廊下C、事務室A、事務室B 平面詳細図 |

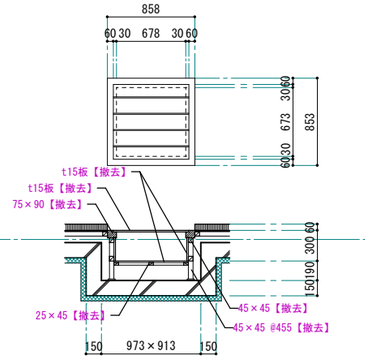
AA-624
NO.



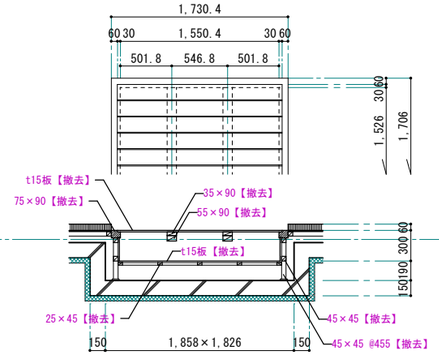

踏込み撤去 詳細図 S=1:30 (1:60)



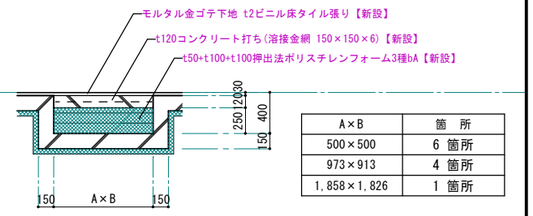

炉撤去 詳細図 S=1:30 (1:60) 6 箇所




掘り炬燵撤去 詳細図 S=1:30 (1:60) 4 箇所

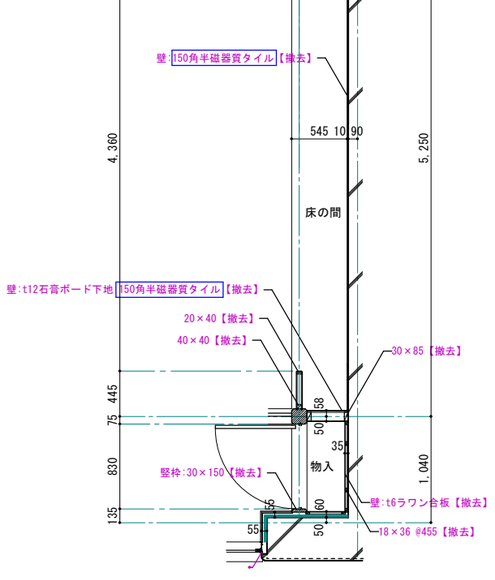



掘り炬燵撤去 詳細図 S=1:30 (1:60) 1 箇所

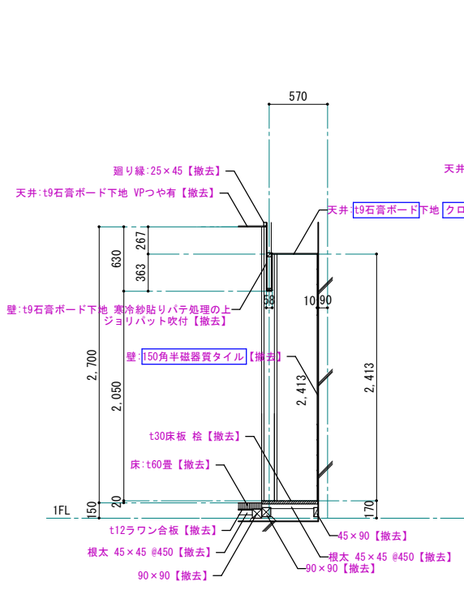



| A×B | 箇 所 |
|---|---|
| 500×500 | 6 箇所 |
| 973×913 | 4 箇所 |
| 1,858×1,826 | 1 箇所 |

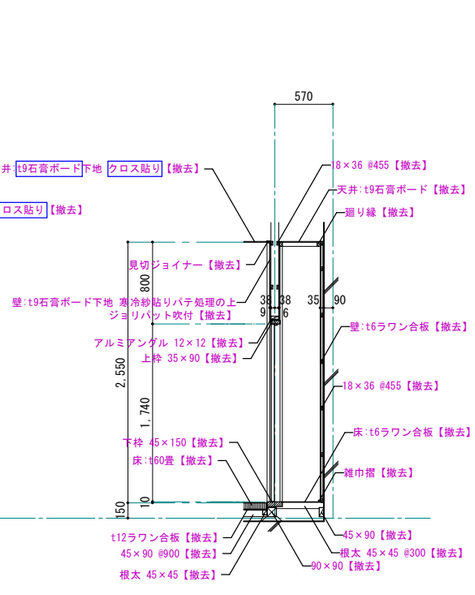
炉、掘り炬燵撤去部分 改修図 S=1:30 (1:60)



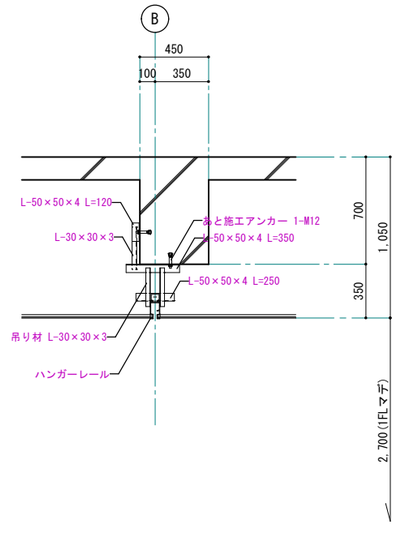

床の間、物入撤去 詳細図 S=1:30 (1:60)




床の間撤去 詳細図 S=1:30 (1:60)




物入撤去 詳細図 S=1:30 (1:60)




移動間仕切壁 ハンガーレール取付詳細図 S=1:20 (1:40)

※ 取付金物@1000(収納部@300)とする


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172−38−1900
FAX 0172−39−6168

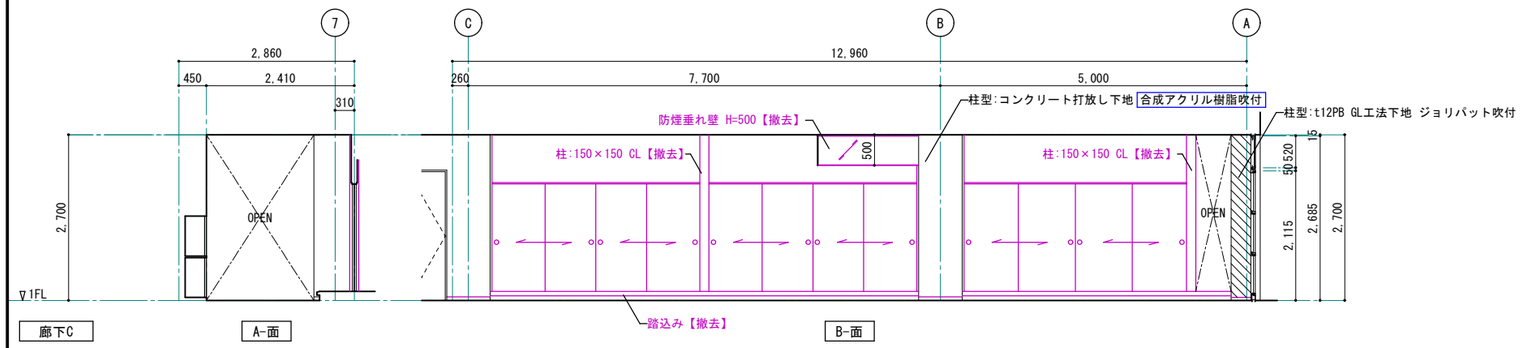

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

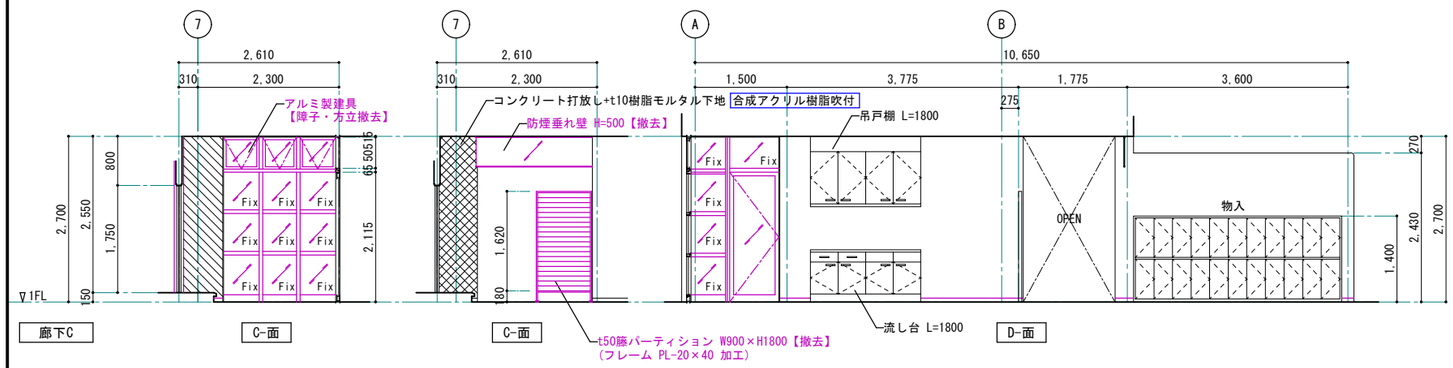
縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 踏込み、炉、掘り炬燵、床の間、物入撤去図 / 炉、掘り炬燵撤去部分 改修図

AA-625
NO.

## 改修前

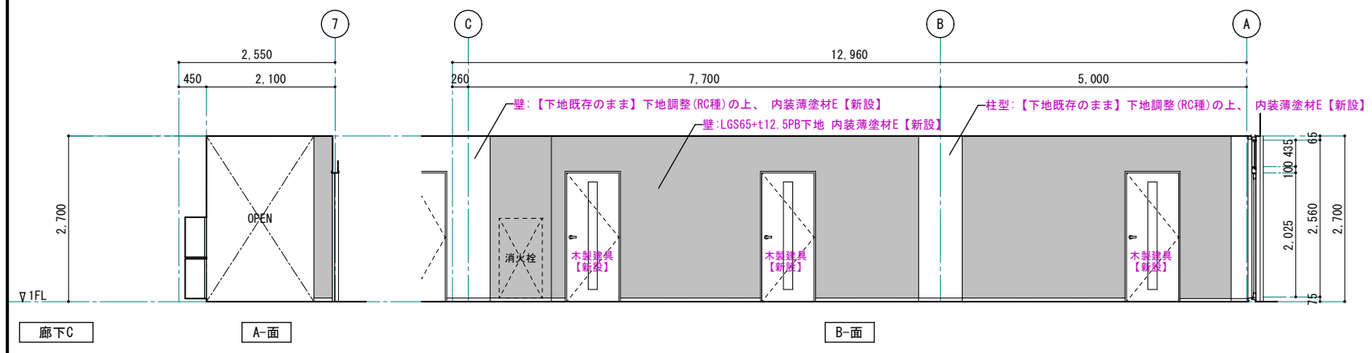


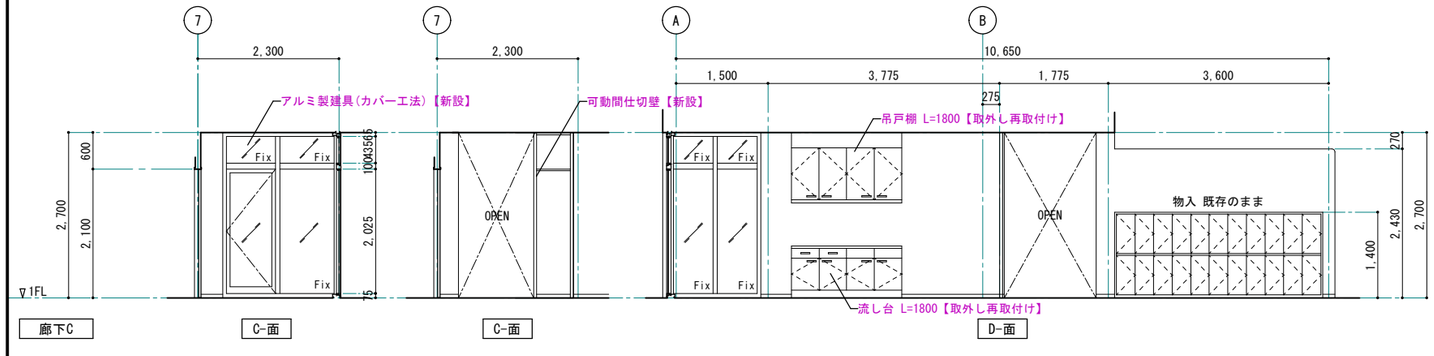




| | |
|---|---|
| 廊下C | CH=2700 |
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】<br>一部 モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【撤去】 |
| 壁 | A面<br>B面 LGS65+t9PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>C面<br>D面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| 柱型 | コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>コンクリート打放し+t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付<br>t12PB GL工法下地 ジョリパット吹付 |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 流し台 L=1800、吊戸棚 L=1800<br>t50籐パーティション W900×H1800【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

## 改修後




| | |
|---|---|
| 廊下C | CH=2700 |
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】<br>モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面<br>B面 LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面<br>D面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、 内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5PB下地 EP【新設】 |
| 柱型 | 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、 内装薄塗材E【新設】 |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | 流し台 L=1800、吊戸棚 L=1800【取外し再取付け】<br>可動間仕切壁【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

設計年月日 2026.06

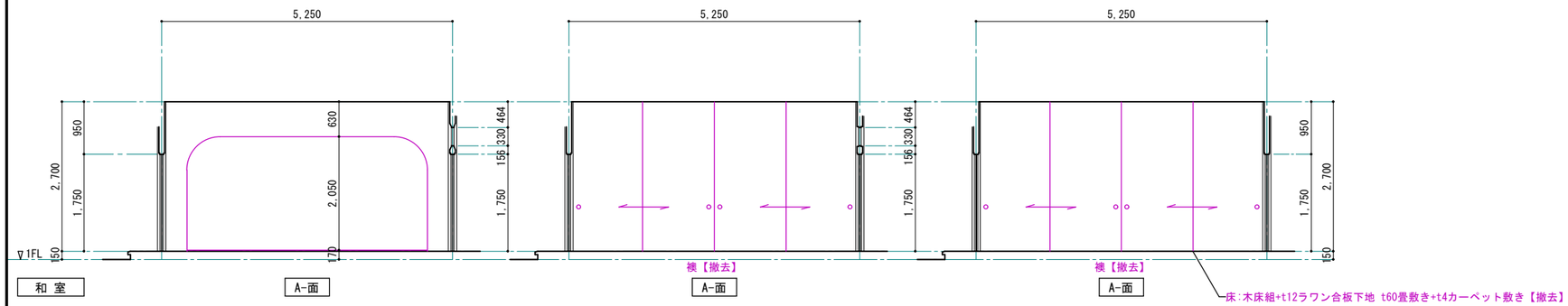
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

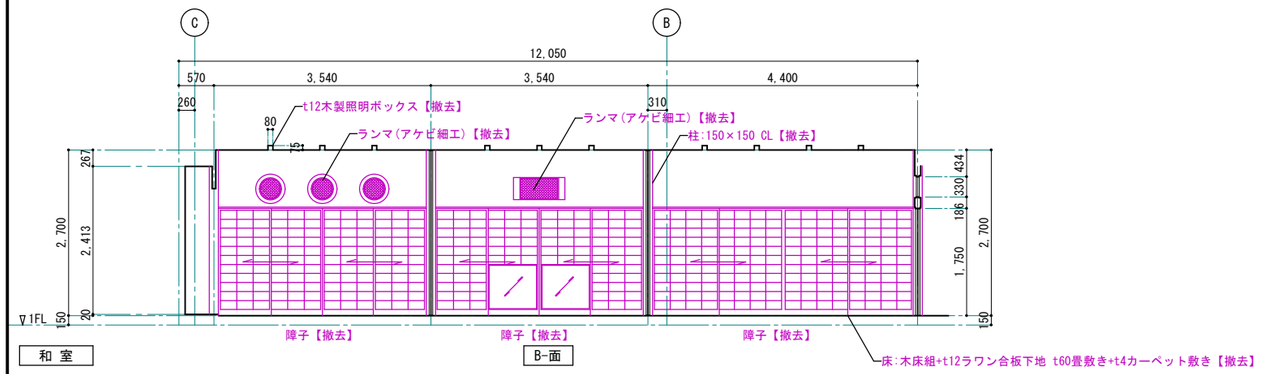
図面名称 改修前・改修後 1階 廊下C 展開図

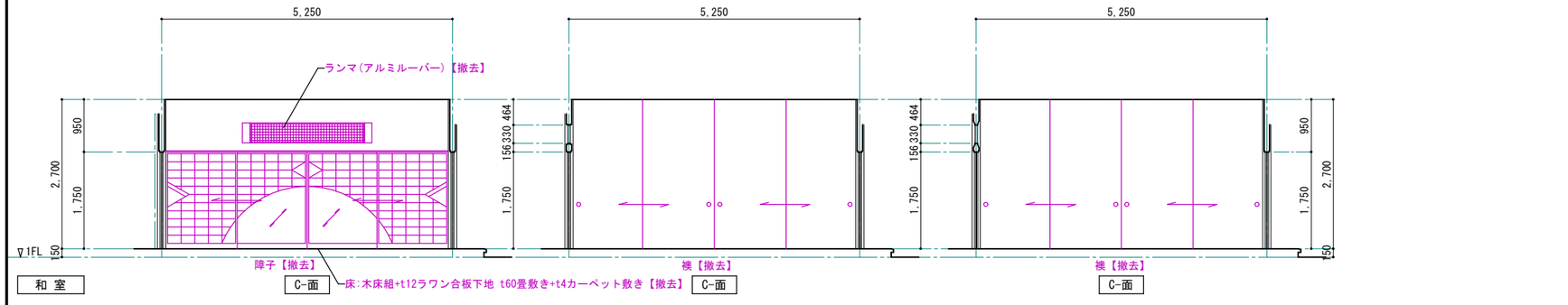
AA-626

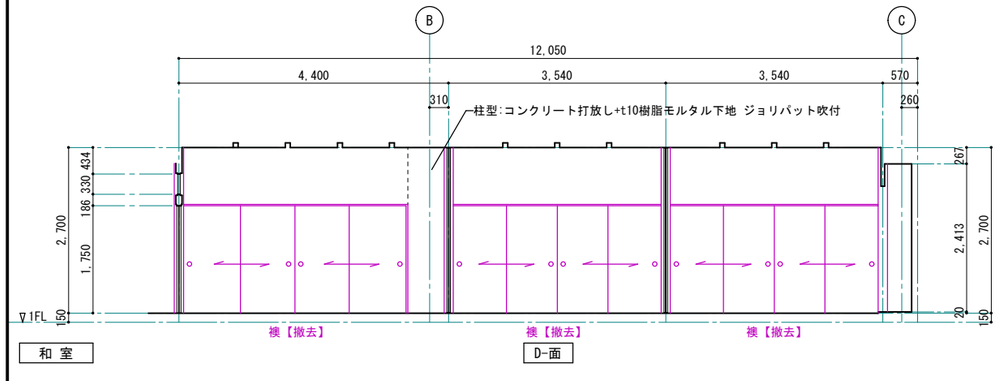
NO.

改修前




| | |
|---|---|
| 和室 | CH=2700 |
| 床 | 木床組+t12ラワン合板下地 t60畳敷き【撤去】<br>一部 木床組+t12ラワン合板下地 t60畳敷き+t4カーペット敷き【撤去】 |
| 巾木 | 畳寄せ 松 36×45【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t9PB下地 ジョリパット吹付【撤去】<br>B面 LGS65+t9PB下地 ジョリパット吹付【撤去】<br>C面 LGS65+t9PB下地 ジョリパット吹付【撤去】<br>D面 LGS65+t9PB下地 ジョリパット吹付【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 VP【撤去】 |
| 柱型 | コンクリート打放し+t10樹脂モルタル下地 ジョリパット吹付 |
| 廻り縁 | |
| 備考 | 床の間【撤去】、踏込み【撤去】<br>掘り炬燵:900角×4、1800角×1【撤去】<br>炉:394角×4【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下白銀町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168

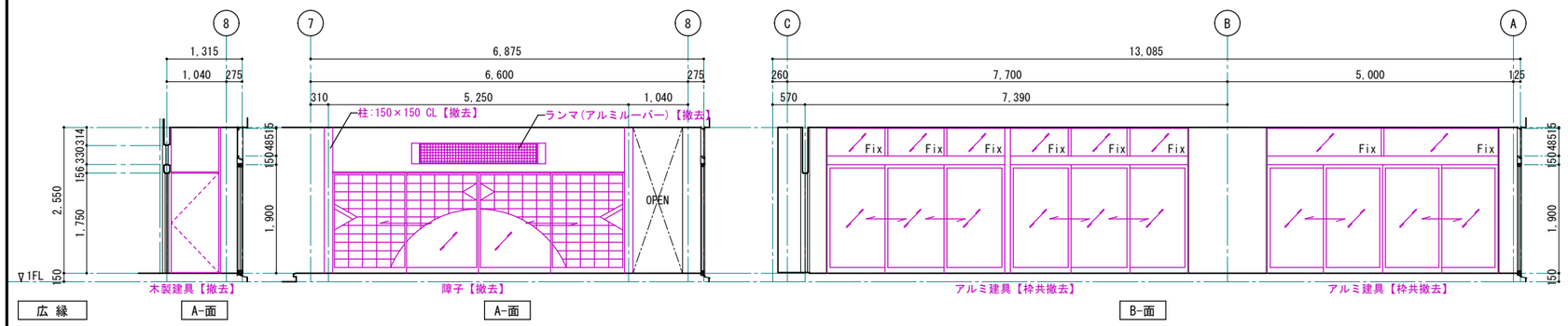

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

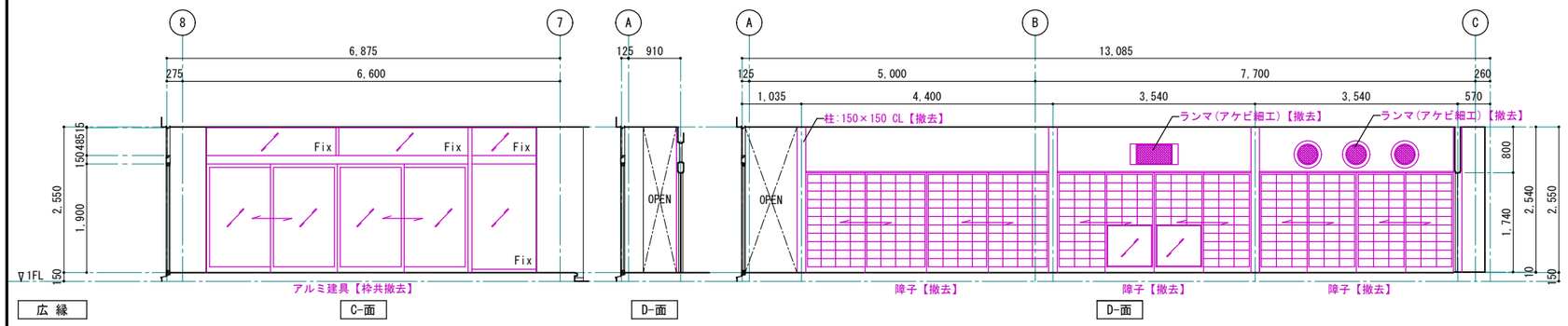
縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修前 1階 和室 展開図

AA-627
NO.

## 改修前



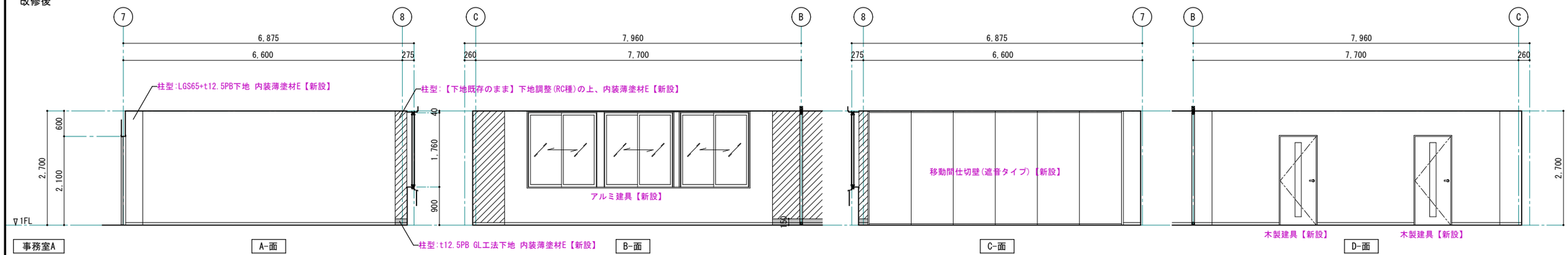

| | |
|---|---|
| 広縁 | CH=2550 |
| 床 | 木床組+t12ラワン合板下地 t60畳敷き【撤去】<br>木床組+t12ラワン合板下地 t12.5縁甲板張り【撤去】 |
| 巾木 | |
| 壁 | A面 LGS65+t9PB下地 ジョリパット吹付【撤去】<br>B面<br>C面<br>D面 LGS65+t9PB下地 ジョリパット吹付【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| 柱型 | t12PB GL工法下地 ジョリパット吹付 |
| 廻り縁 | |
| 備考 | 物入【撤去】 |

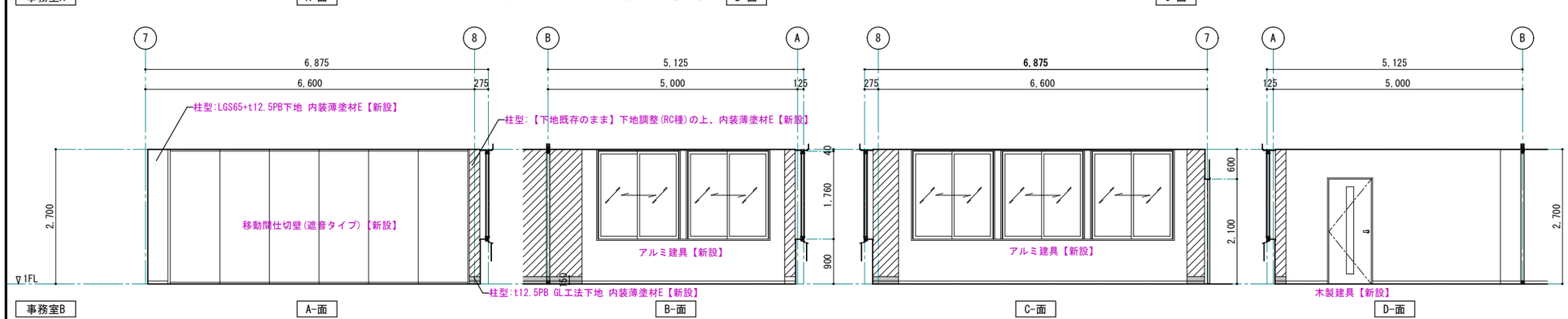
※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

| | |
|---|---|
| 事務室A・事務室B | CH=2700 |
| 床 | 既存木床組撤去後、モルタル金ゴテ下地 t2ビニル床タイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 【既存下地撤去】LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>B面 LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面 LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>D面 【既存下地撤去】LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、LGS19+t12.5PB下地 t9岩綿吸音板張り【新設】 |
| 柱型 | 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>一部 t12.5PB GL工法下地 内装薄塗材E【新設】 |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | 移動間仕切壁(遮音タイプ)【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

## 改修後





1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

設計年月日 2026.06

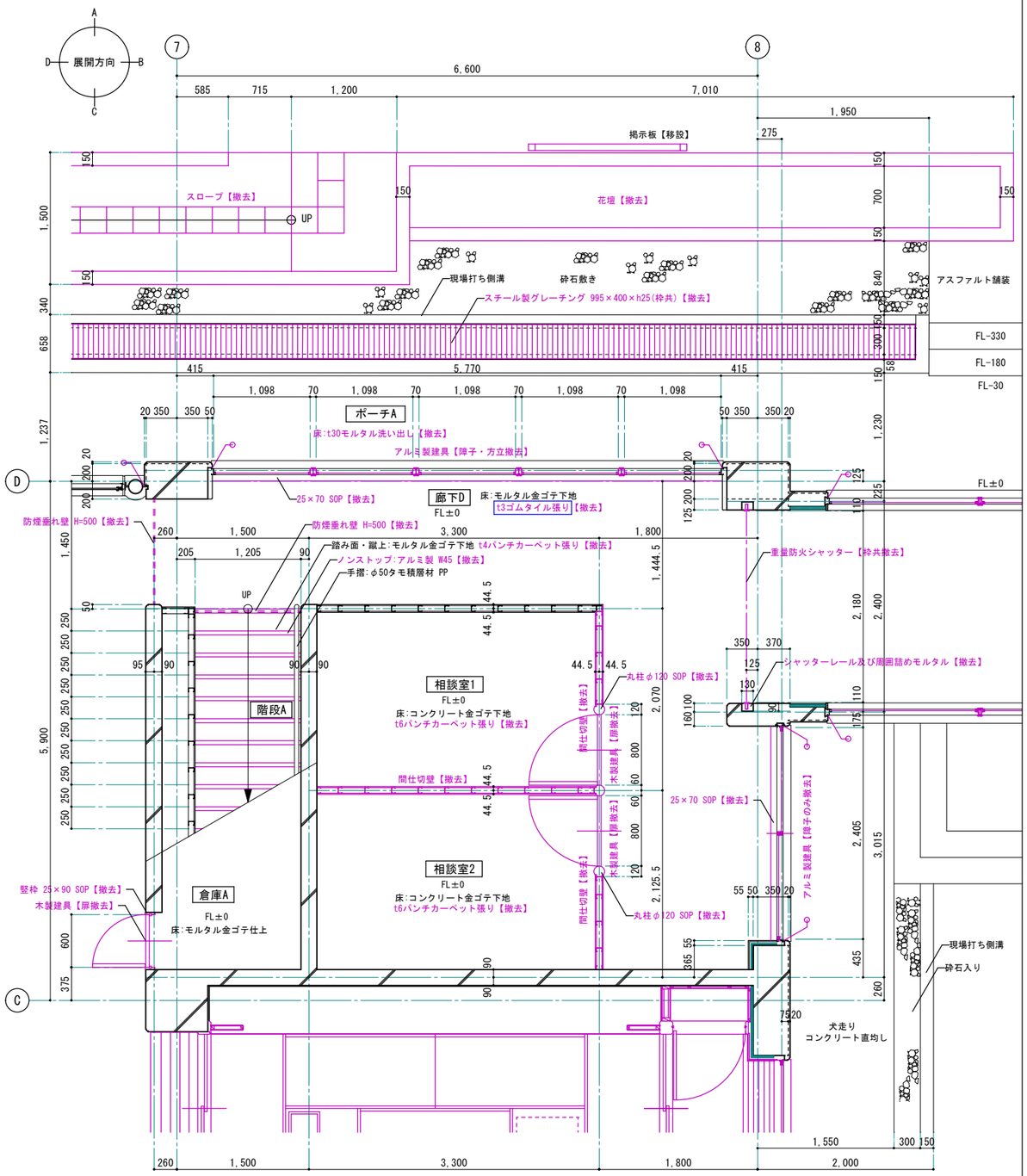
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前 1階 広縁 展開図 改修後 1階 事務室A、事務室B 展開図

AA-628

NO.

## 改修前

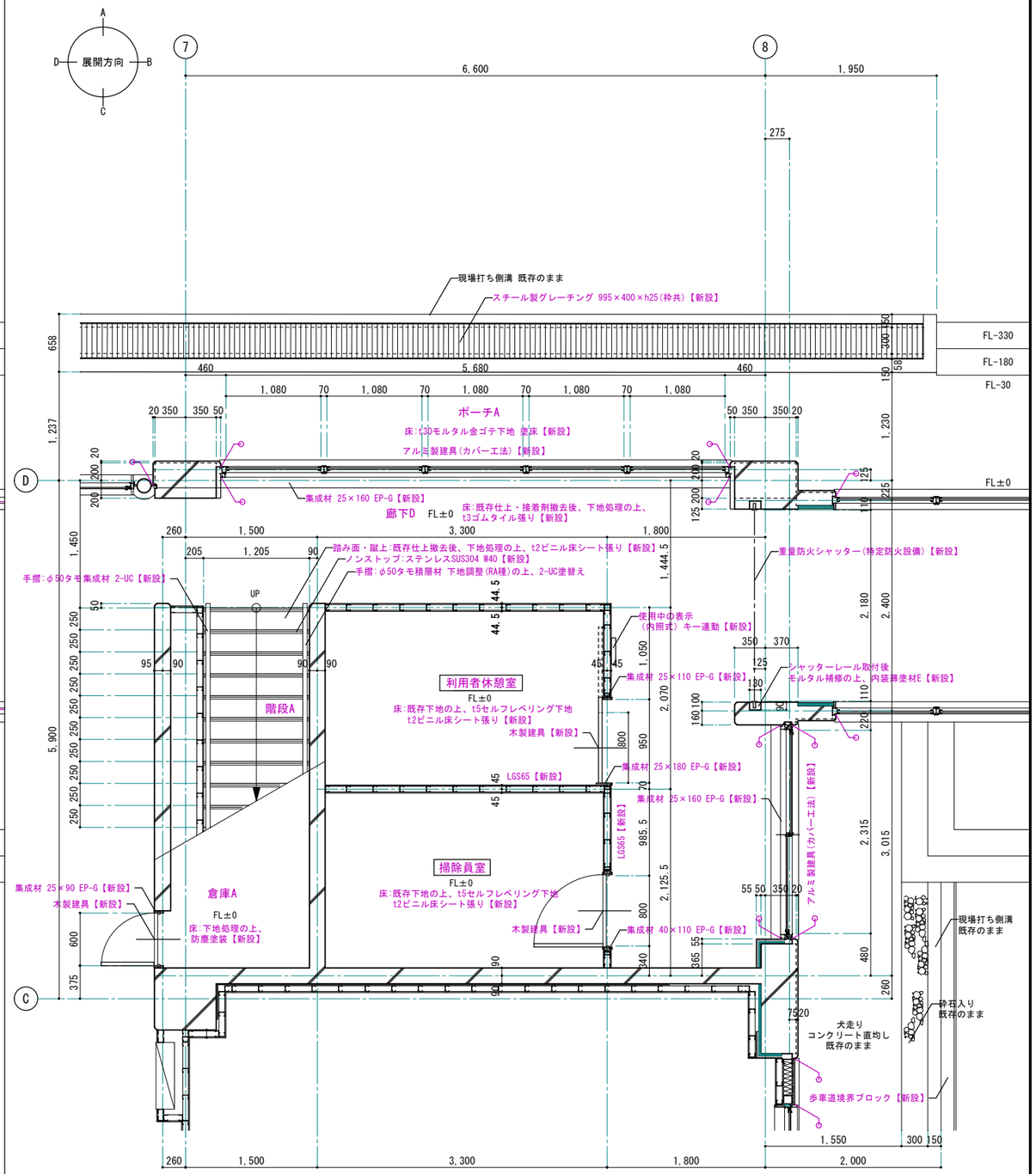



改修前 1階 相談室 1、相談室 2、廊下D 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

## 改修後




改修後 1階 利用者休憩室、掃除員室、廊下D 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。

シーリング【新設】

室名 転用室を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60

設計年月日 2026.06

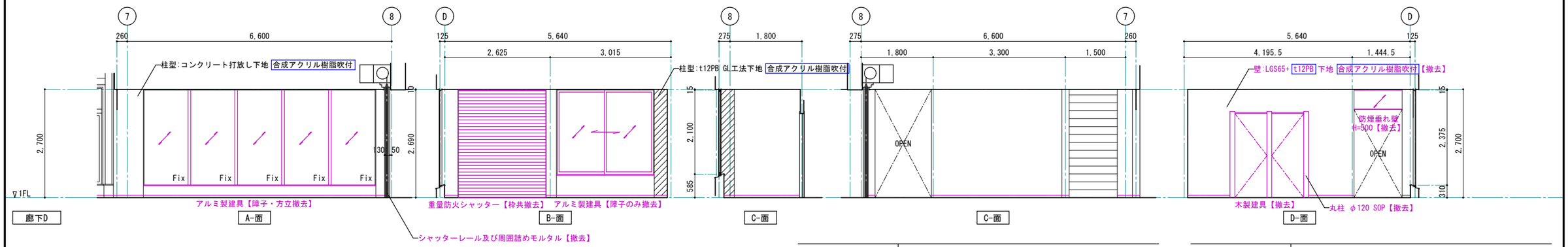
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

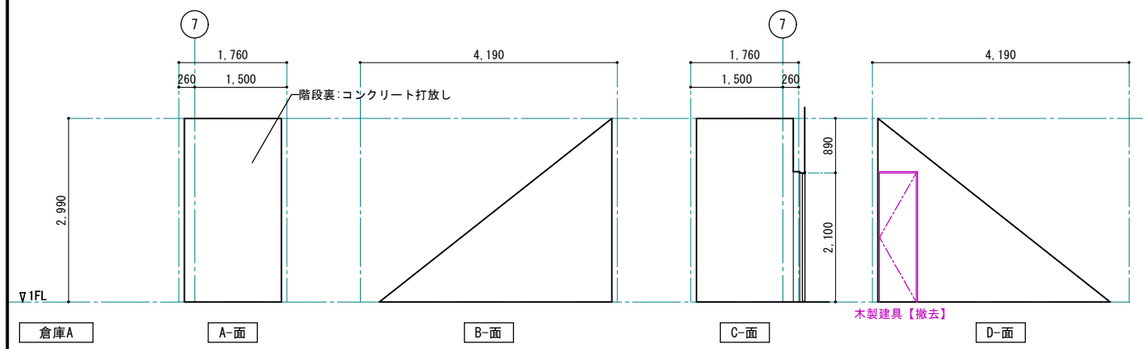
図面名称 改修前 1階 相談室1、相談室2、廊下D 平面詳細図
改修後 1階 利用者休憩室、掃除員室、廊下D 平面詳細図

AA-629

NO.

## 改修前



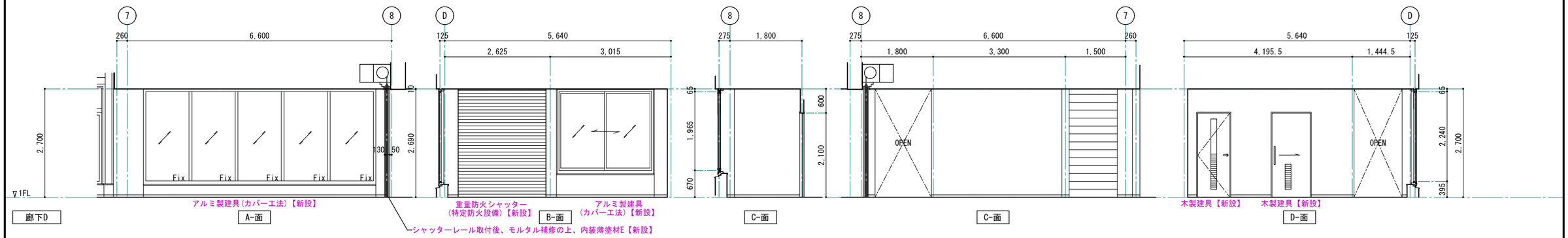

| 廊下D | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【撤去】 |
| 壁 | A面 t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付<br>B面 t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付<br>C面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付<br>D面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付け【撤去】 |
| 柱型 | コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>t12PB GL工法下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | |

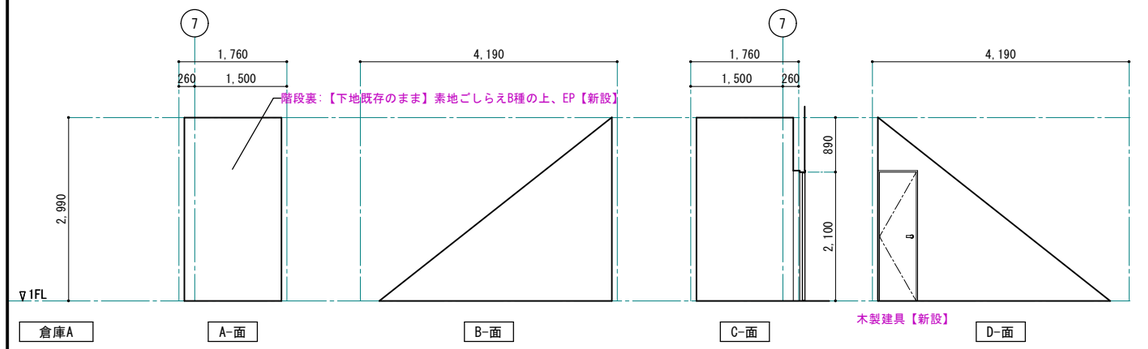
※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

| 倉庫A | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | コンクリート下地 モルタル金ゴテ |
| 巾木 | |
| 壁 | A面<br>B面 コンクリート打放し<br>C面 コンクリート打放し<br>D面 コンクリート打放し |
| 天井 | 階段裏:コンクリート打放し |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | |
| 備考 | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

## 改修後




| 廊下D | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>B面 LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上 内装薄塗材E【新設】<br>D面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去の上、LGS19+t9.5PB下地 EP【新設】 |
| 柱型 | 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上 内装薄塗材E【新設】 |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

| 倉庫A | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | 【下地既存のまま】下地処理の上、防塵塗装【新設】 |
| 巾木 | |
| 壁 | A面<br>B面 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>C面 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】<br>D面 【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】 |
| 天井 | 階段裏:【下地既存のまま】素地ごしらえB種の上、EP【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

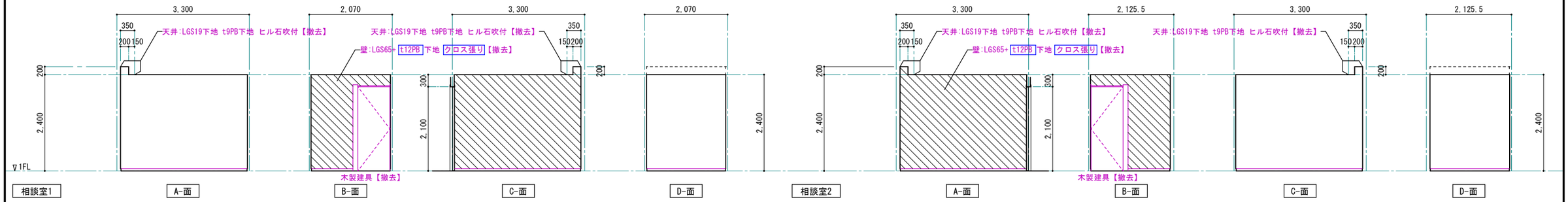
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前・改修後 1階 廊下D、倉庫A 展開図

NO. AA-630

## 改修前




| 相談室1 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t6パンチカーペット張り【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 SOP【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】<br>B面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】<br>C面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】<br>D面 コンクリート打放し下地 クロス張り【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付、一部LGS19共【撤去】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | |

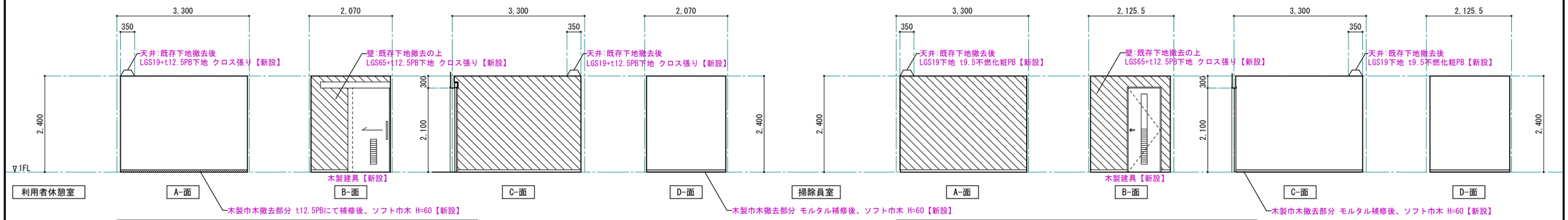
※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。




| 相談室2 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t6パンチカーペット張り【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 SOP【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】<br>B面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】<br>C面 コンクリート打放し下地 クロス張り【撤去】<br>D面 コンクリート打放し下地 クロス張り【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付、一部LGS19共【撤去】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

## 改修後




| 利用者休憩室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | 既存下地の上、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床シート張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 【下地既存のまま】既存クロス撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】<br>B面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>C面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>D面 【下地既存のまま】既存クロス撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t12.5PB下地 クロス張り、一部 LGS19下地共【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。




| 掃除員室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | 既存下地の上、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床シート張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>B面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>C面 【下地既存のまま】既存クロス撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】<br>D面 【下地既存のまま】既存クロス撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5不燃化粧PB、一部 LGS19下地共【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172−38−1900
FAX 0172−39−6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前 1階 相談室1、相談室2 展開図
改修後 1階 利用者休憩室、掃除員室 展開図

NO. AA-631

改修前

展開方向

防風テント撤去図

ピロティ

屋外スロープA

倉庫B

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

t150土間コンクリート+t120砕石 撤去部分を示す。

t150土間コンクリート+t100砕石 撤去部分を示す。

t150土間スラブ 撤去部分を示す。

改修前 ピロティ 平面詳細図 S=1:50 (1:100)


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号

株式会社 エクラン 一級建築士事務所

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168

門前 孝治 1級建築士登録第213201号


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

設計年月日 2026.06

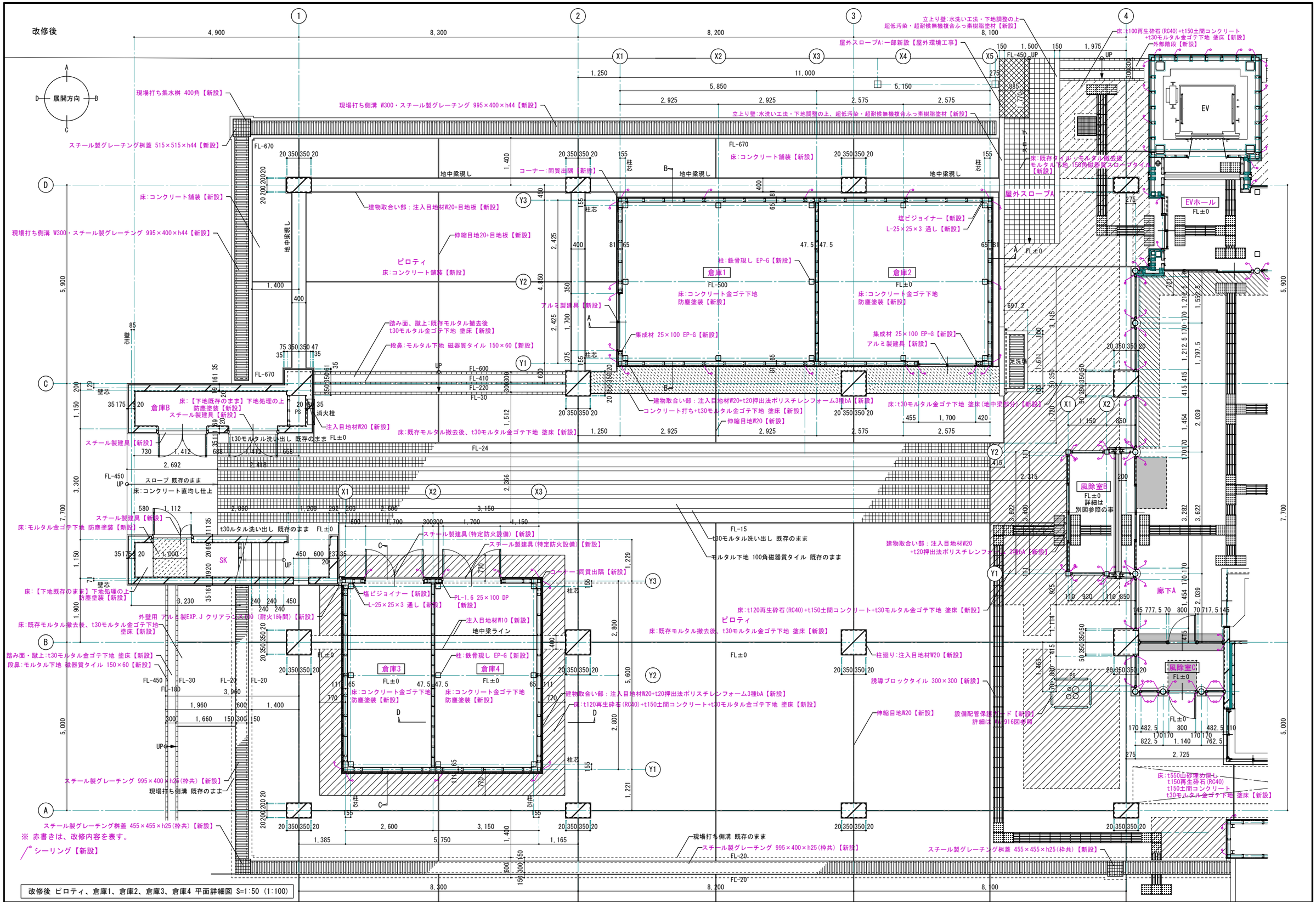
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前 ピロティ 平面詳細図

AA-632

NO.

改修後




改修後 ピロティ、倉庫1、倉庫2、倉庫3、倉庫4 平面詳細図 S=1:50 (1:100)


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168
門前 孝治 1級建築士登録第213201号


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

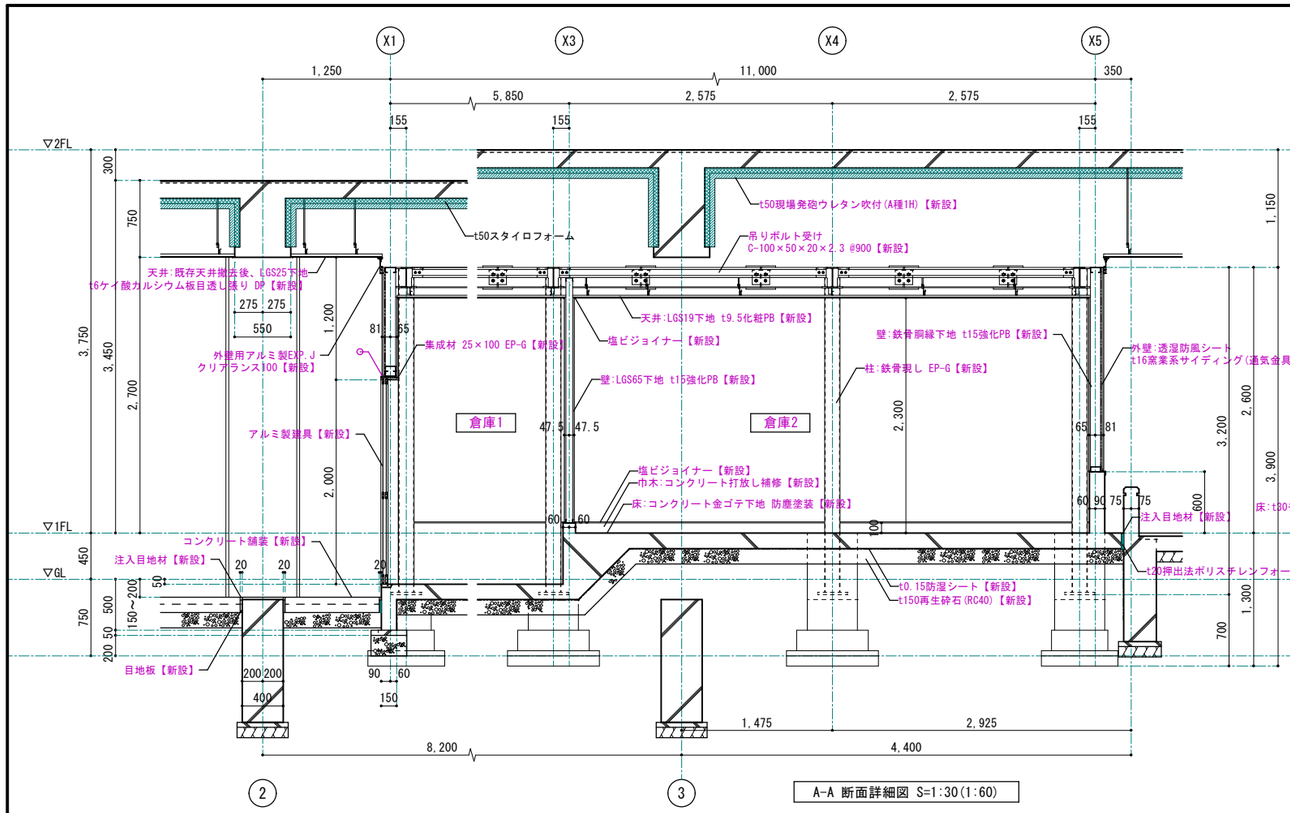
縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

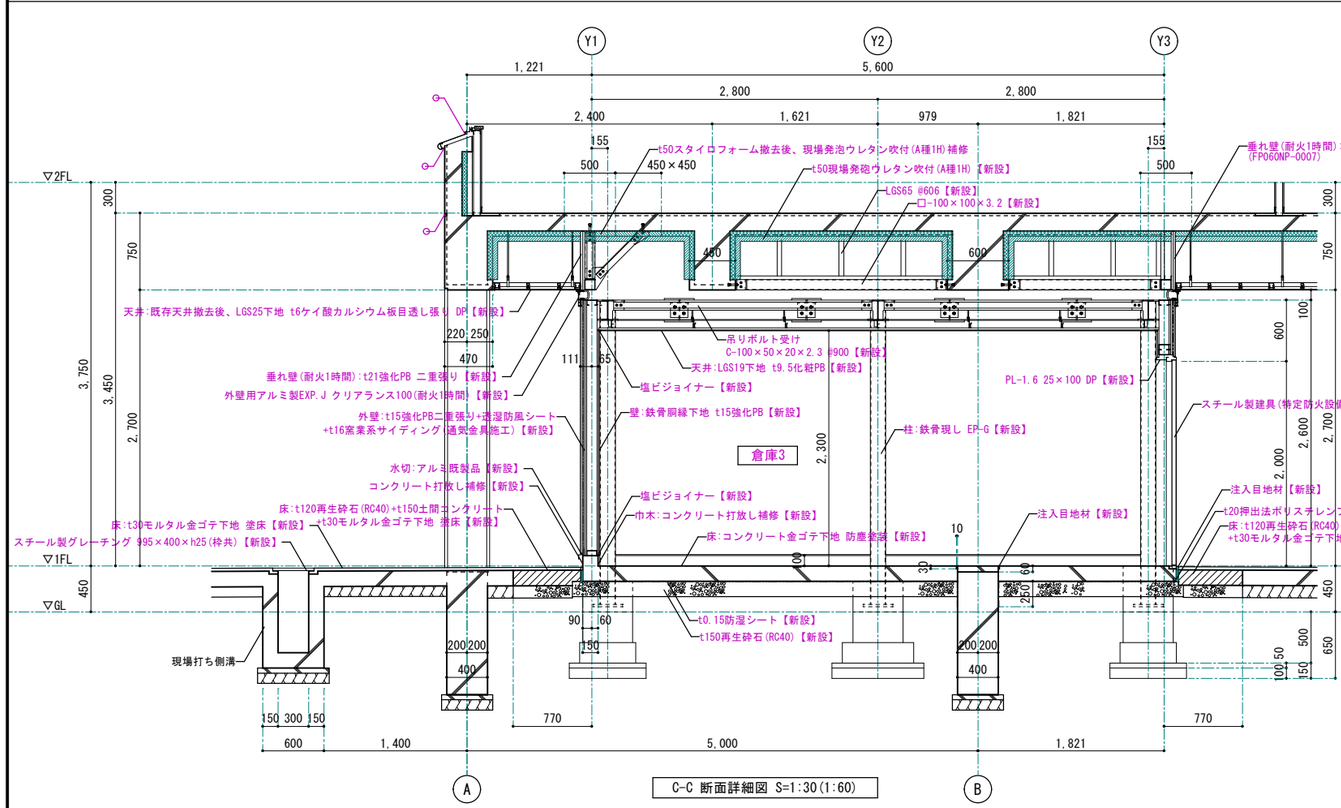
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修後 ピロティ、倉庫1、倉庫2、倉庫3、倉庫4、風除室B 平面詳細図

NO. AA-633




1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60

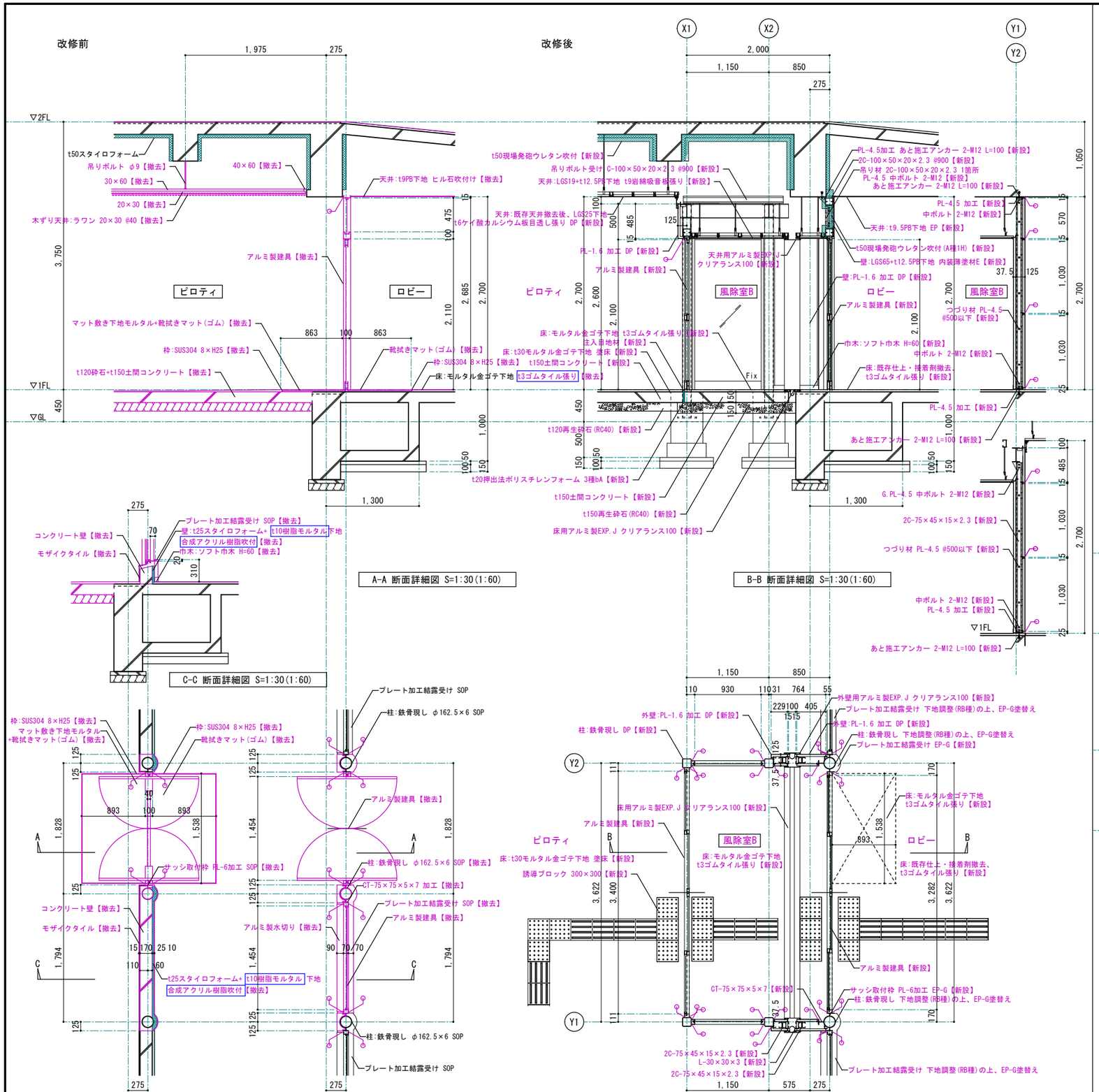
設計年月日 2026.06

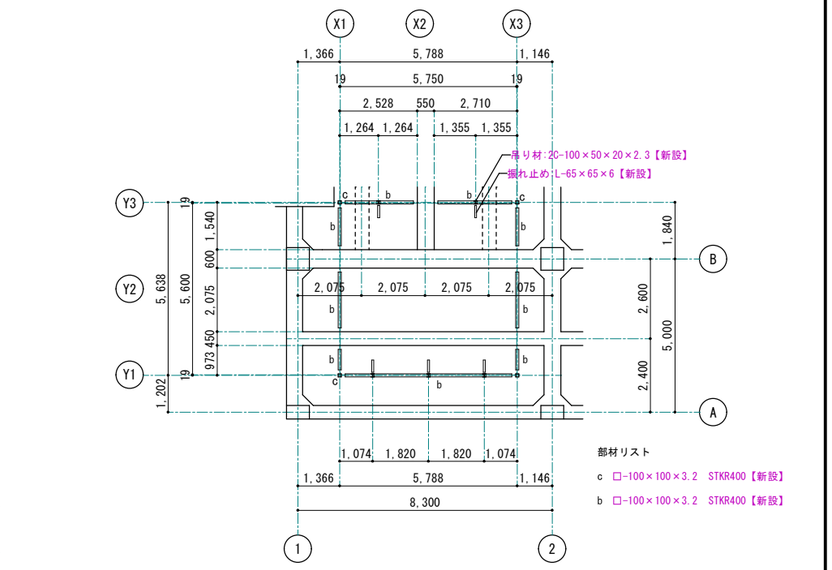
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

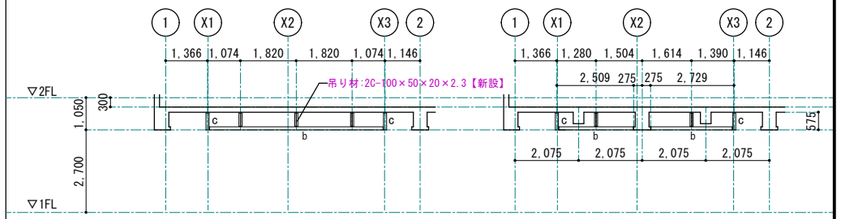
図面名称 改修後 倉庫1～4 断面詳細図

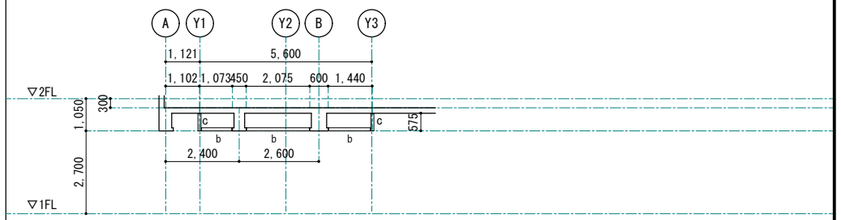
AA-634

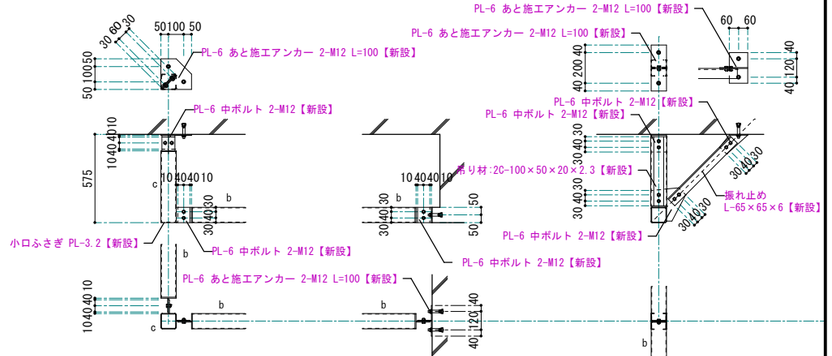
NO.



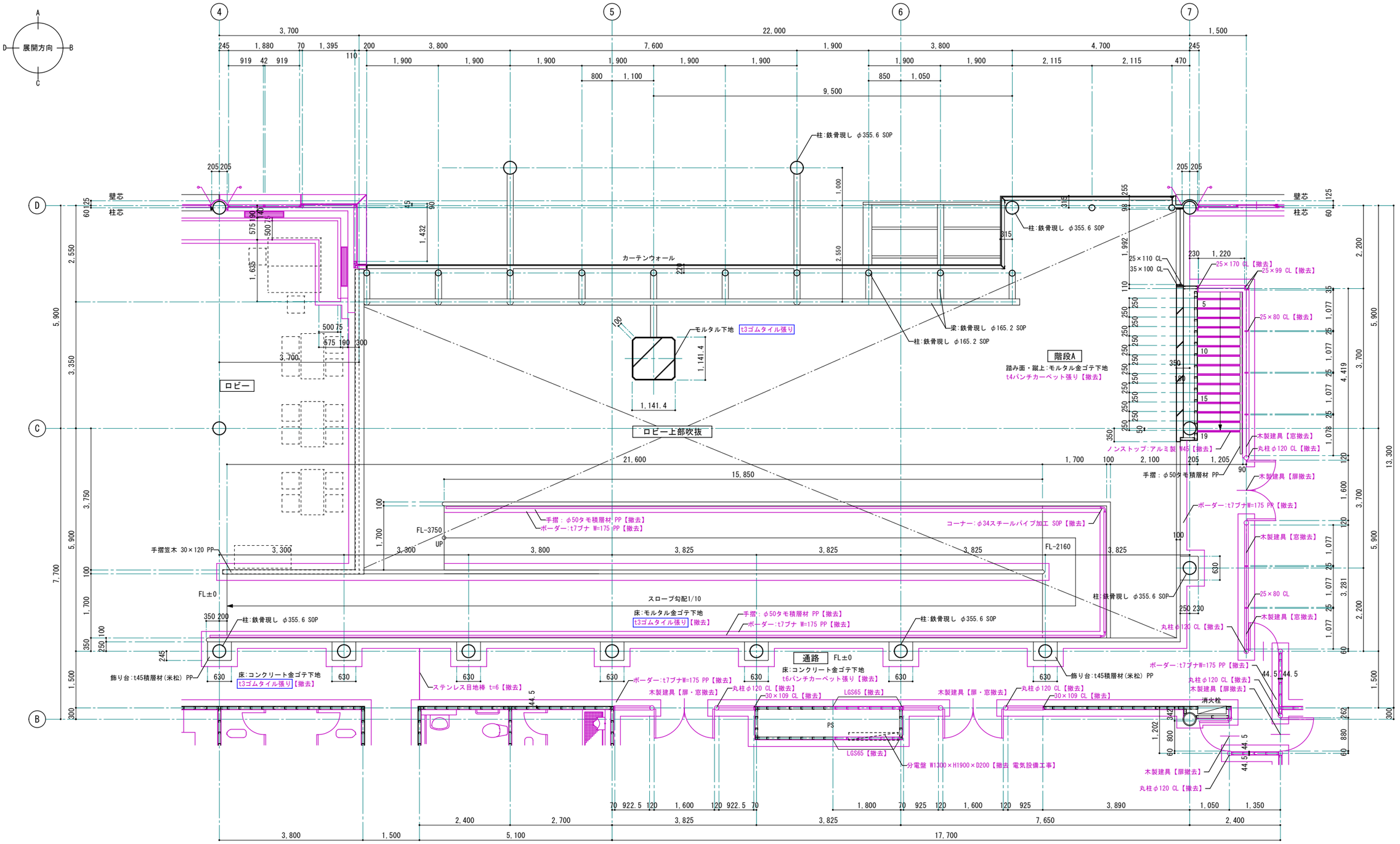




| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172-38-1900<br>FAX 0172-39-6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:30<br>A3版 1:60 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

| | | |
|---|---|---|
| 工事名称 | 令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） | AA-635 |
| 図面名称 | 改修後 風除室B 詳細図、倉庫3・倉庫4 垂れ壁下地詳細図 | NO. |

改修前



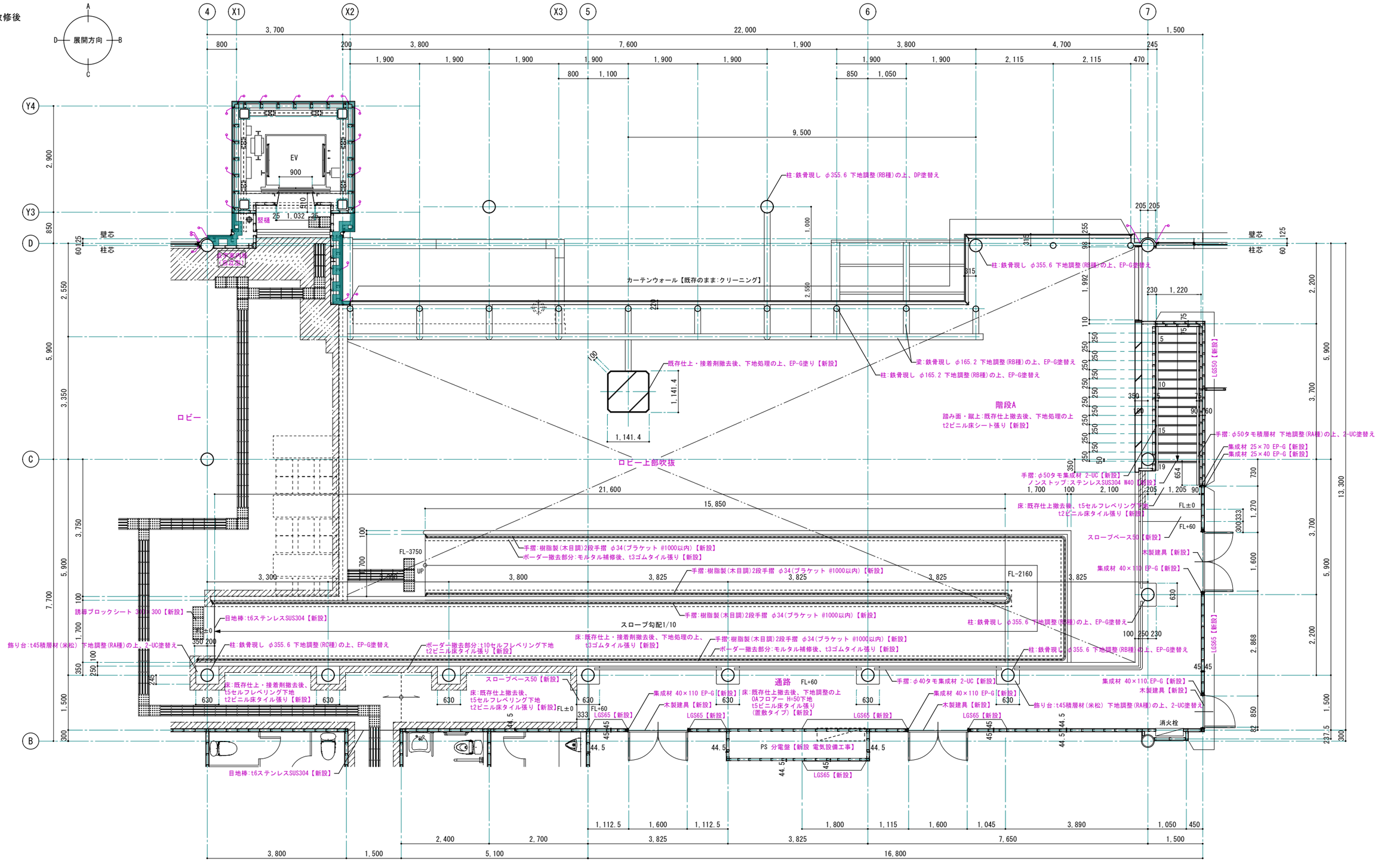

改修前 2階通路、ロビー吹抜 平面詳細図 S=1:50 (1:100)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172—38—1900<br>FAX 0172—39—6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:50<br>A3版 1:100 | 工事名称 | 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） | AA-636 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 | 図面名称 | 改修前 2階通路、ロビー吹抜 平面詳細図 | NO. |

改修後



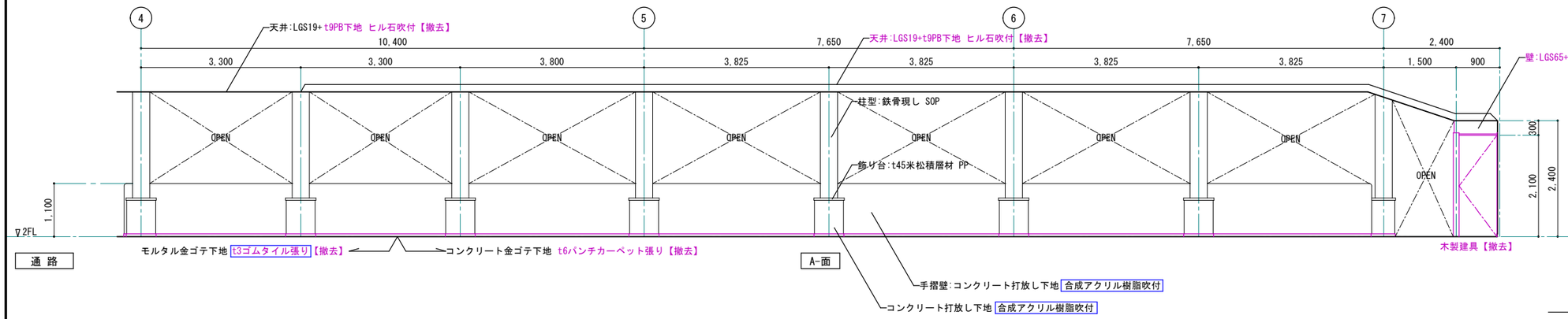

改修後 2階通路、ロビー吹抜 平面詳細図 S=1:50 (1:100)

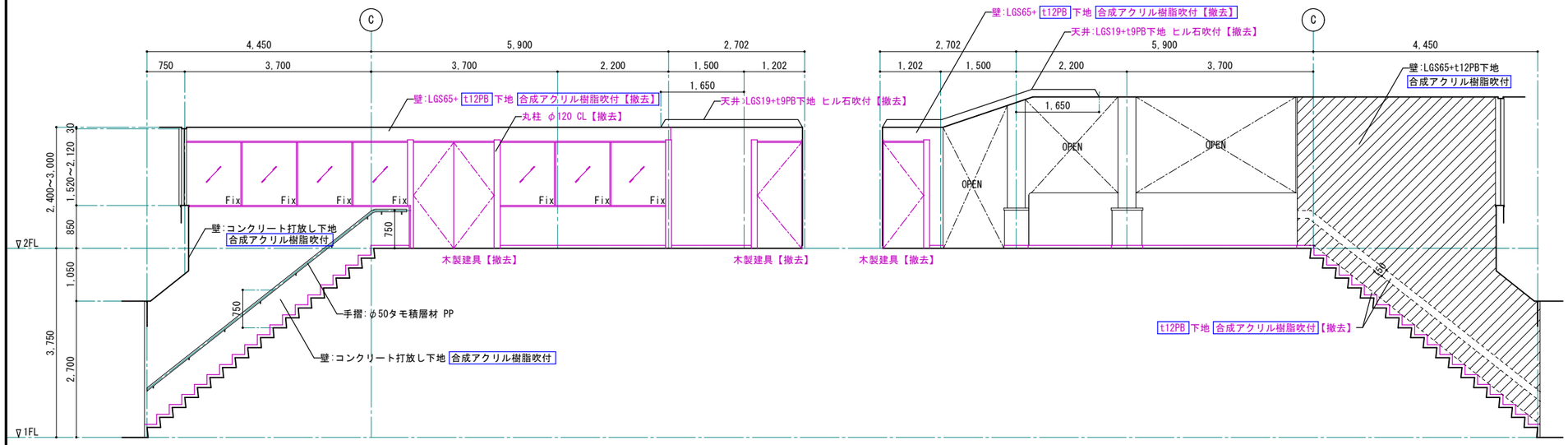
※ 赤書きは、改修内容を表す。

シーリング【新設】

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172-38-1900<br>FAX 0172-39-6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:50<br>A3版 1:100 | 工事名称 | 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） | AA-637 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 | 図面名称 | 改修後 2階通路、ロビー吹抜 平面詳細図 | NO. |

改修前



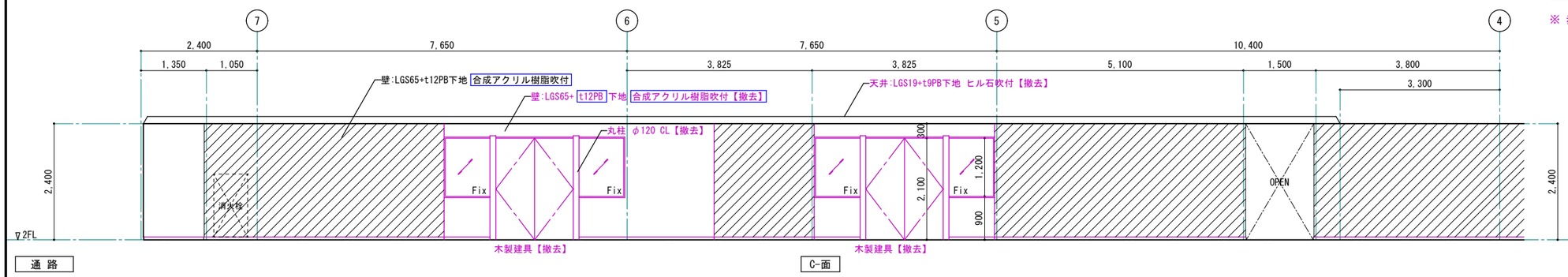




| 通路 | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t6パンチカーペット張り【撤去】 |
| | モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】 |
| | ボーダー:t7ブナ W=175 PP【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| | B面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| | C面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| | LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| | D面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付【撤去】 |
| | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 飾り台:t45米松積層材 PP ステンレス目地棒 t=6【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

| 階段A | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t4パンチカーペット張り【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| | B面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| | LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| | C面 |
| | D面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付【撤去】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | ノンスリップ:アルミW45【撤去】 |
| | 手摺:φ50タモ積層材 PP |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。





1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

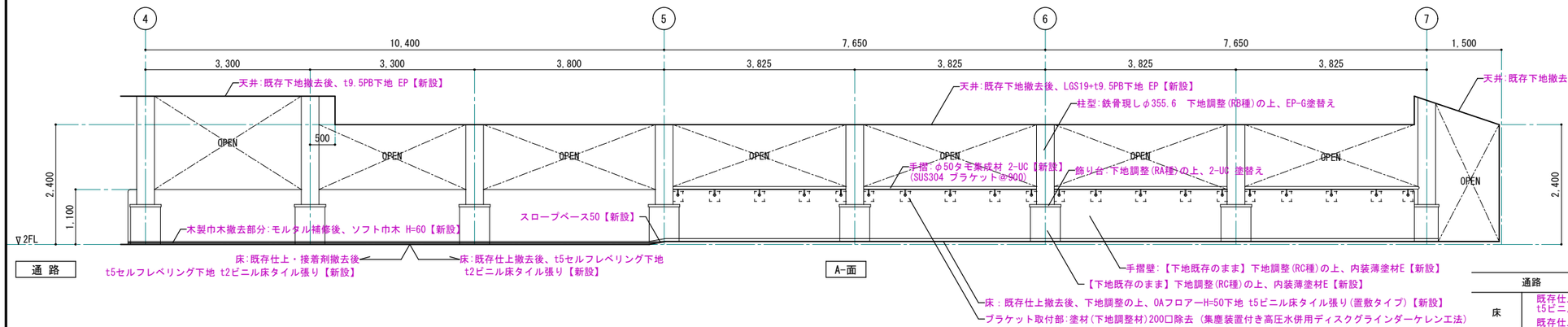
設計年月日 2026.06

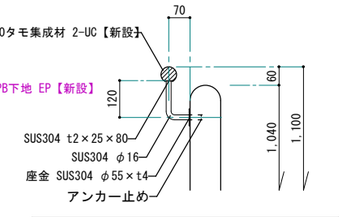
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前 2階 通路、階段A 展開図

NO. AA-638

改修後

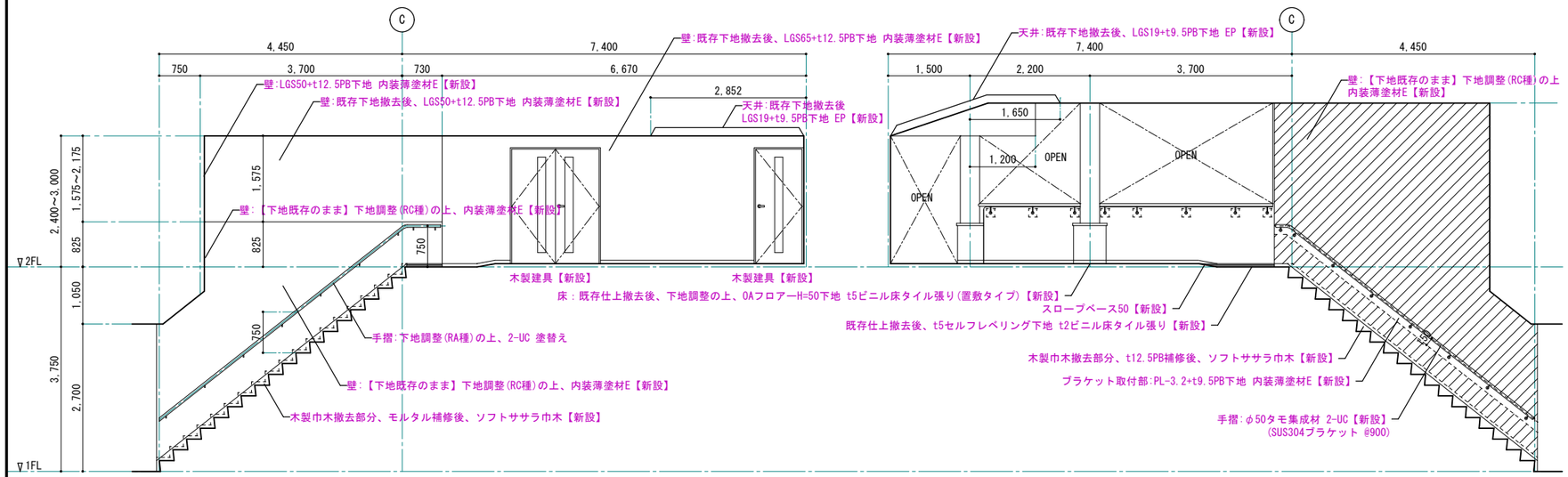



通路手摺取付ブラケット詳細図 S=1:10(1:20)

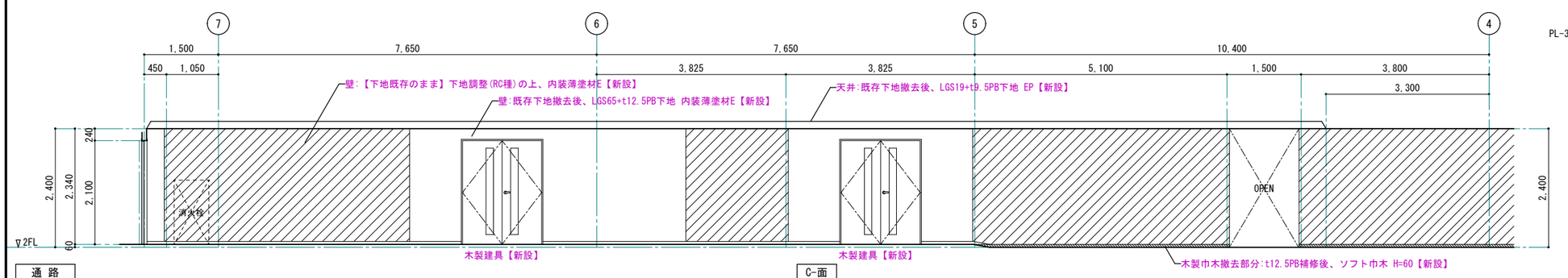
| 通路 | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上撤去後、下地調整の上、OAフロアーH=50下地<br>t5ビニル床タイル張り(置敷タイプ)【新設】<br>既存仕上・接着剤撤去後、t5セルフレベリング下地 t5ビニル床タイル張り【新設】<br>既存仕上撤去後、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面<br>B面 既存下地撤去後、LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>既存下地撤去後、LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>D面 |
| 天井 | 既存下地撤去後、LGS19+t9.5PB下地 EP【新設】<br>既存下地撤去後、t9.5PB下地 EP【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | 飾り台:下地調整(RA種)の上、2-UC 塗替え<br>手摺:φ50タモ集成材 2-UC【新設】 |

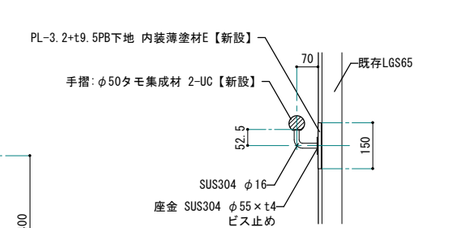
※ 赤書きは、改修内容を表す。




| 階段A | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上撤去後、下地調整の上、t2ビニル床シート張り【新設】 |
| 巾木 | ソフトササラ巾木【新設】 |
| 壁 | A面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>LGS50+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>B面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>既存下地撤去後、LGS50+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面<br>D面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5PB下地 EP【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | ノンスリップ:SUS304 W=40【新設】<br>手摺:下地調整(RA種)の上、2-UC 塗替え、手摺:φ50タモ集成材 2-UC【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。




階段A手摺取付ブラケット詳細図 S=1:10(1:20)


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

設計年月日 2026.06

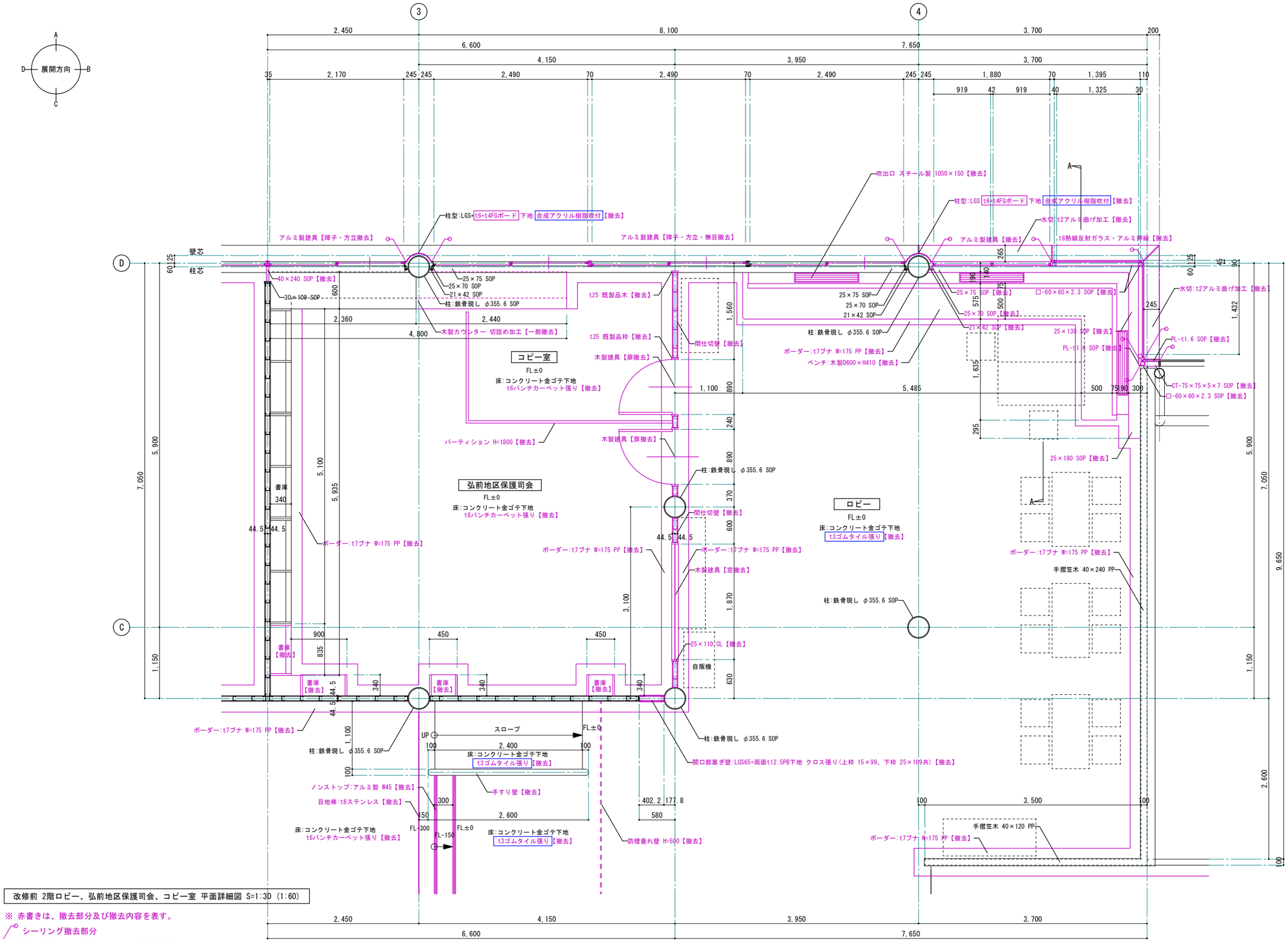
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修後 2階 通路、階段A 展開図

AA-639

NO.

改修前




改修前 2階ロビー、弘前地区保護司会、コピー室 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

※ 断面詳細図は、図面番号 AA-506図参照の事。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60

設計年月日 2026.06

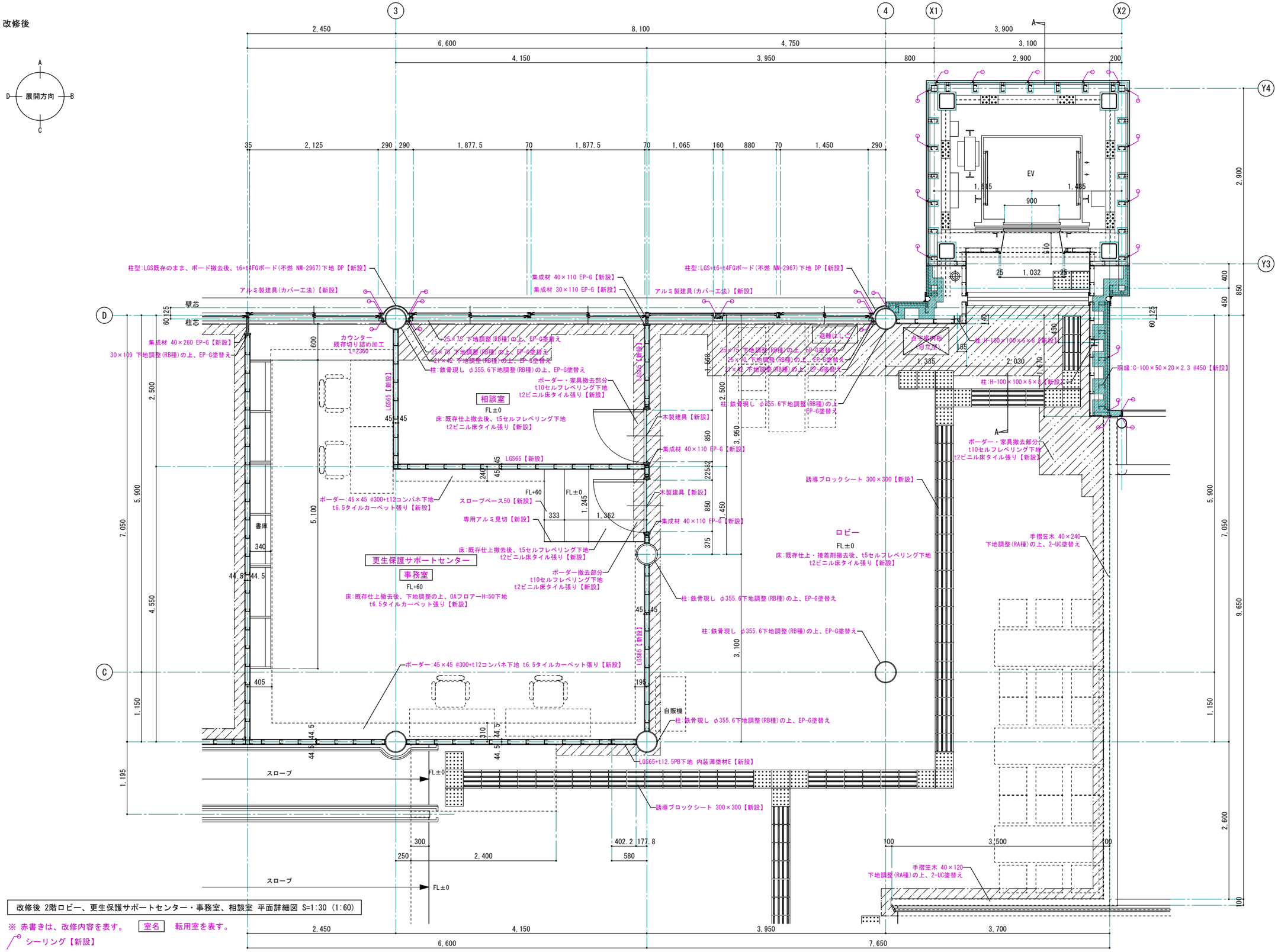
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前 2階ロビー、弘前地区保護司会、コピー室 平面詳細図

AA-640

NO.

改修後




改修後 2階ロビー、更生保護サポートセンター・事務室、相談室 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。 室名 転用室を表す。

シーリング【新設】

※ 断面詳細図は、図面番号 AA-506図参照の事。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60

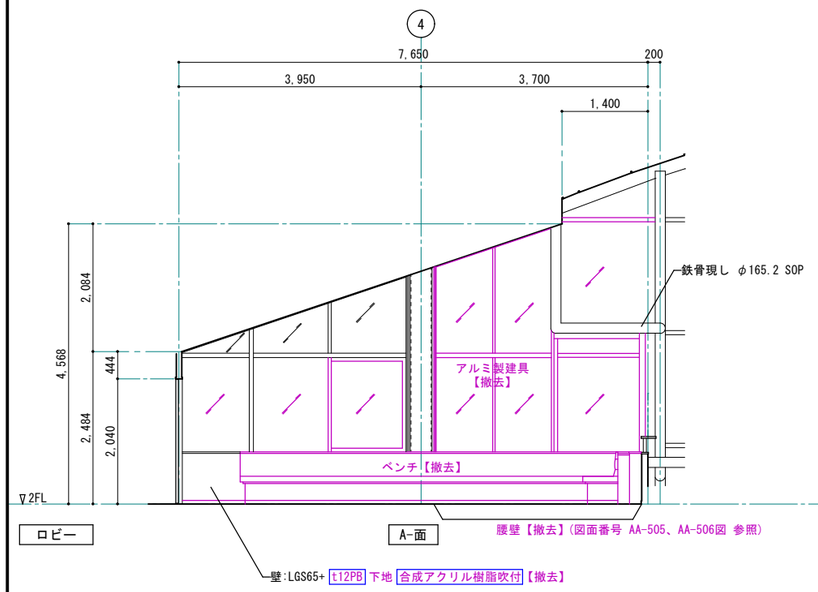
設計年月日 2026.06

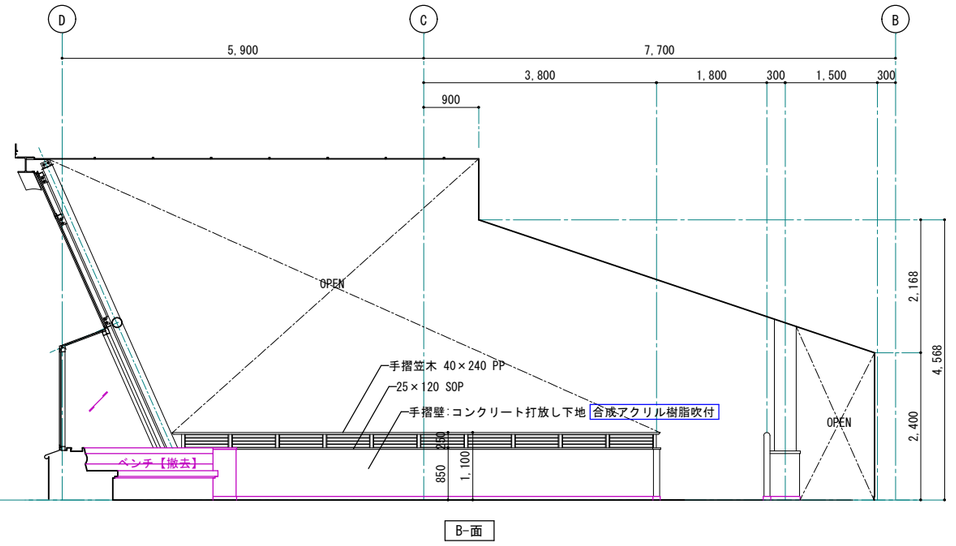
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

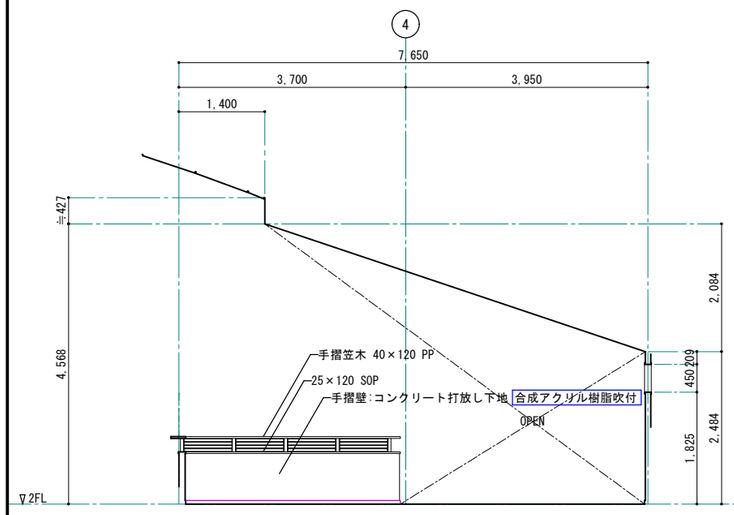
図面名称 改修後 2階ロビー、更生保護サポートセンター・事務室、相談室 平面詳細図

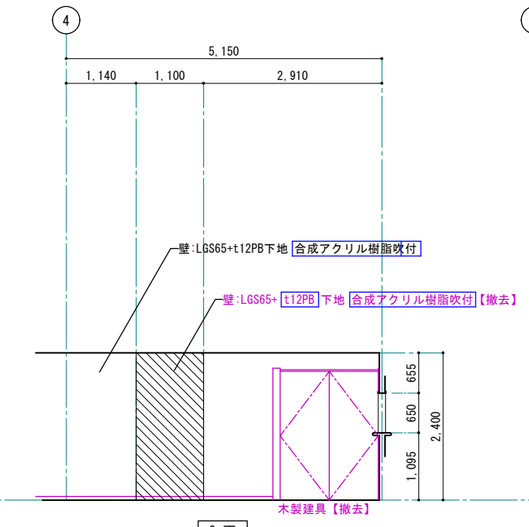
NO. AA-641

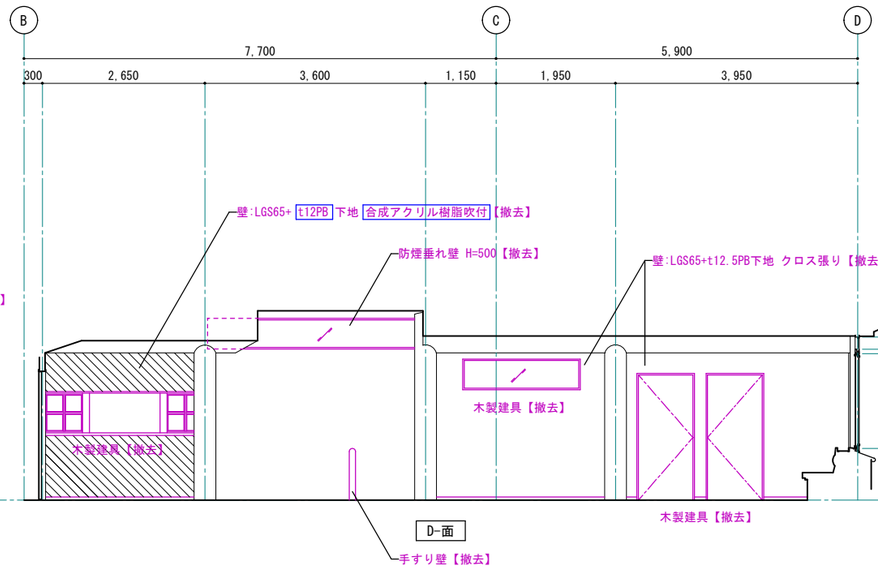
改修前




| | |
|---|---|
| ロビー | CH=図示 |
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+ t12PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>B面<br>C面<br>D面 LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【撤去】 |
| 天井 | LGS19+ t9PB下地 ヒル石吹付【撤去】<br>一部 LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | ベンチ【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

設計年月日 2026.06

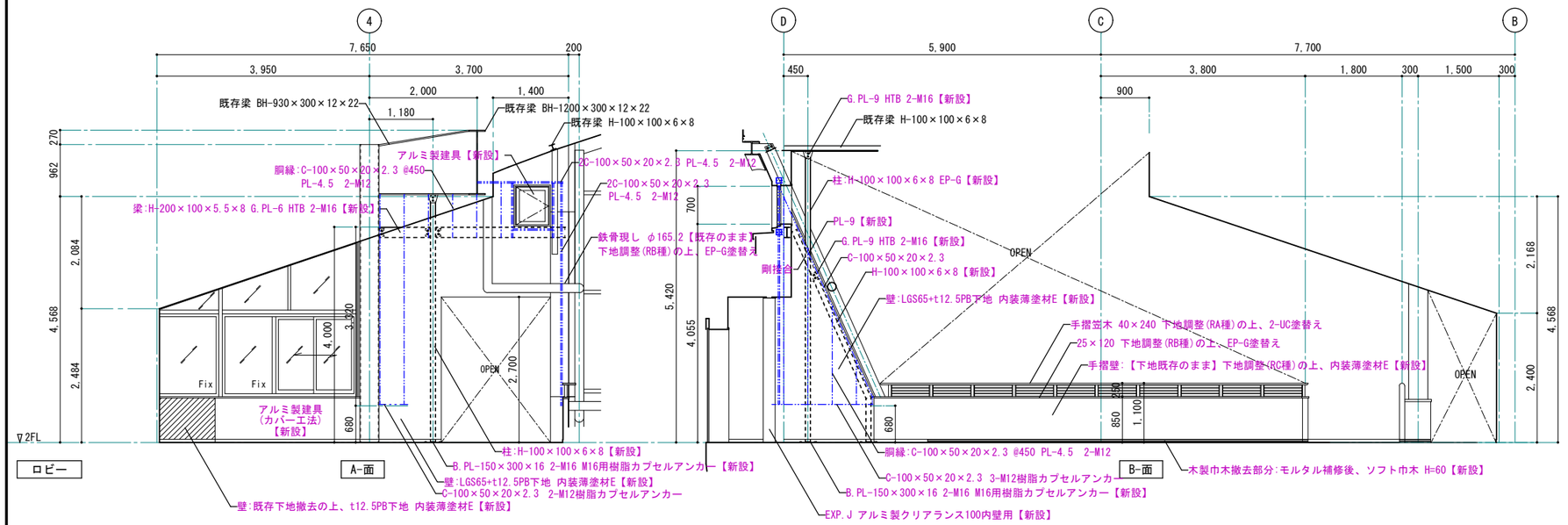
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

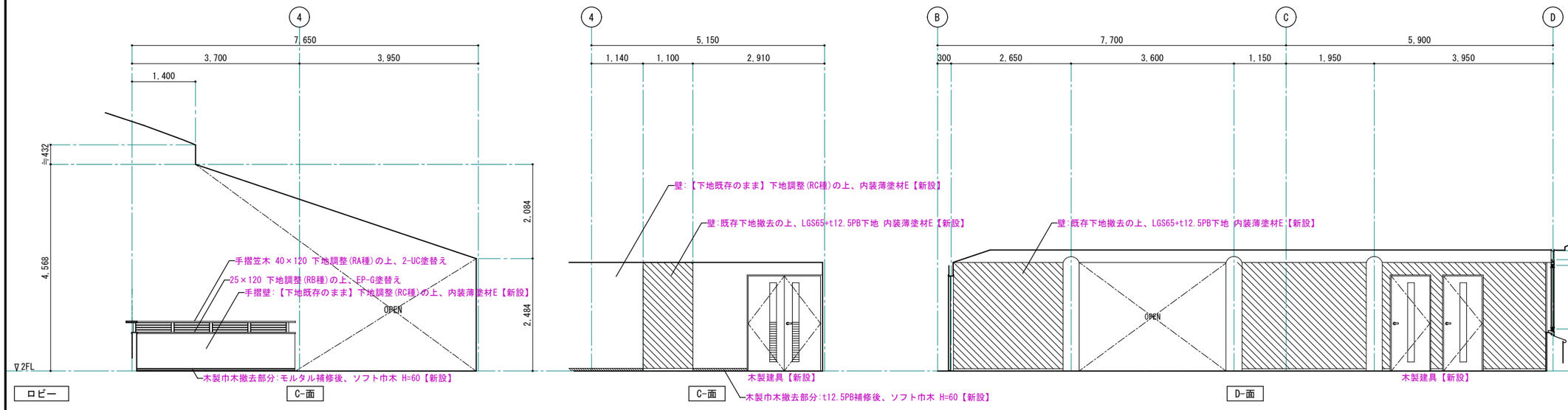
図面名称 改修前 2階 ロビー 展開図

AA-642

NO.

改修後




| | |
|---|---|
| ロビー | CH=図示 |
| 床 | 既存仕上、接着剤撤去後、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】<br>ボーダー・ベンチ撤去部:t10セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>B面 LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面<br>D面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>一部:既存下地撤去後、LGS19+t9.5PB下地 内装薄塗材E【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

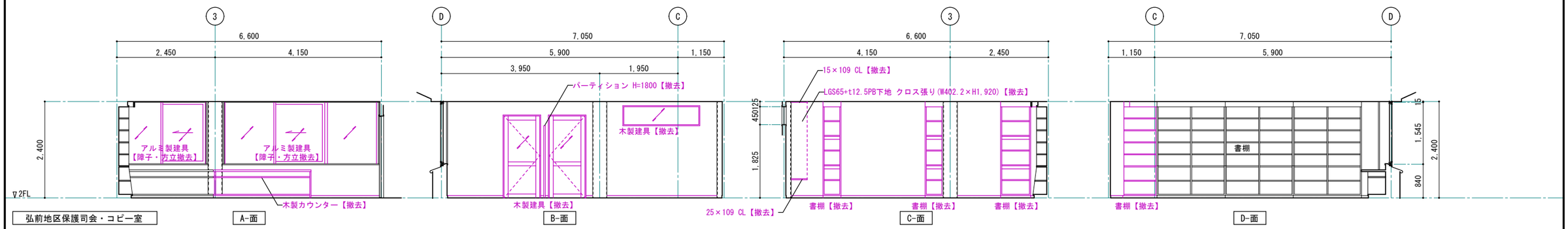
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修後 2階 ロビー 展開図

NO. AA-643

## 改修前



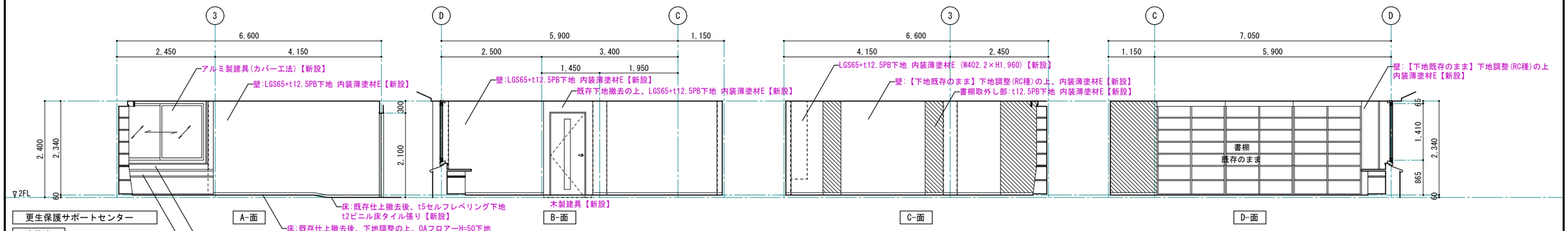

| 弘前地区保護司会・コピー室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t6パンチカーペット張り【撤去】<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>B面 LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【撤去】<br>C面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付<br>D面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 書棚【一部撤去】、木製カウンター【一部撤去】、パーティション H=1800【撤去】 |

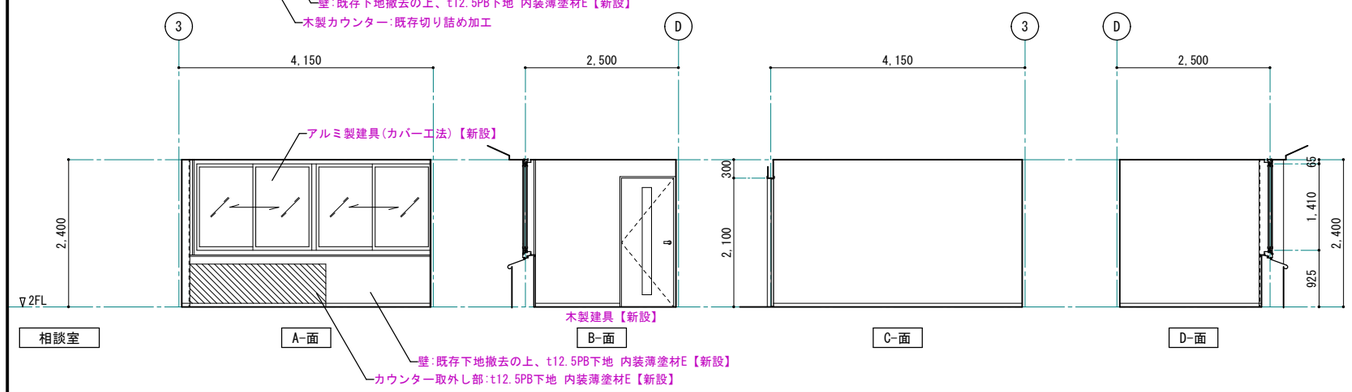
※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

| 更生保護サポートセンター、事務室 | CH=2340 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上撤去後、下地調整の上、OAフロアーH=50下地 t6.5タイルカーペット張り【新設】<br>ボーダー:45×45 @300+t12コンパネ下地 t6.5タイルカーペット張り【新設】<br>既存仕上撤去後、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】<br>ボーダー:t10セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>B面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>D面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5不燃化粧PB【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | スロープベース50【新設】、専用アルミ見切【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

## 改修後




| 相談室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上撤去後、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】<br>ボーダー、カウンター撤去部:t10セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>B面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面 LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>D面 LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5不燃化粧PB【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

設計年月日 2026.06

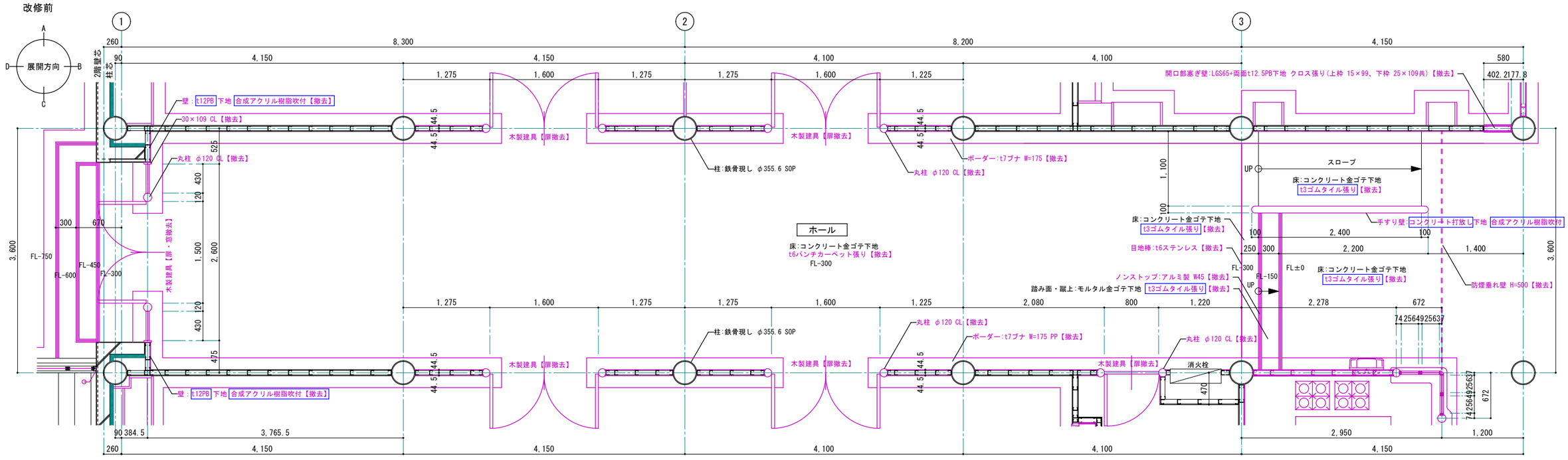
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前 2階 弘前地区保護司会・コピー室 展開図
改修後 2階 更生保護サポートセンター、事務室、相談室 展開図

AA-644

NO.

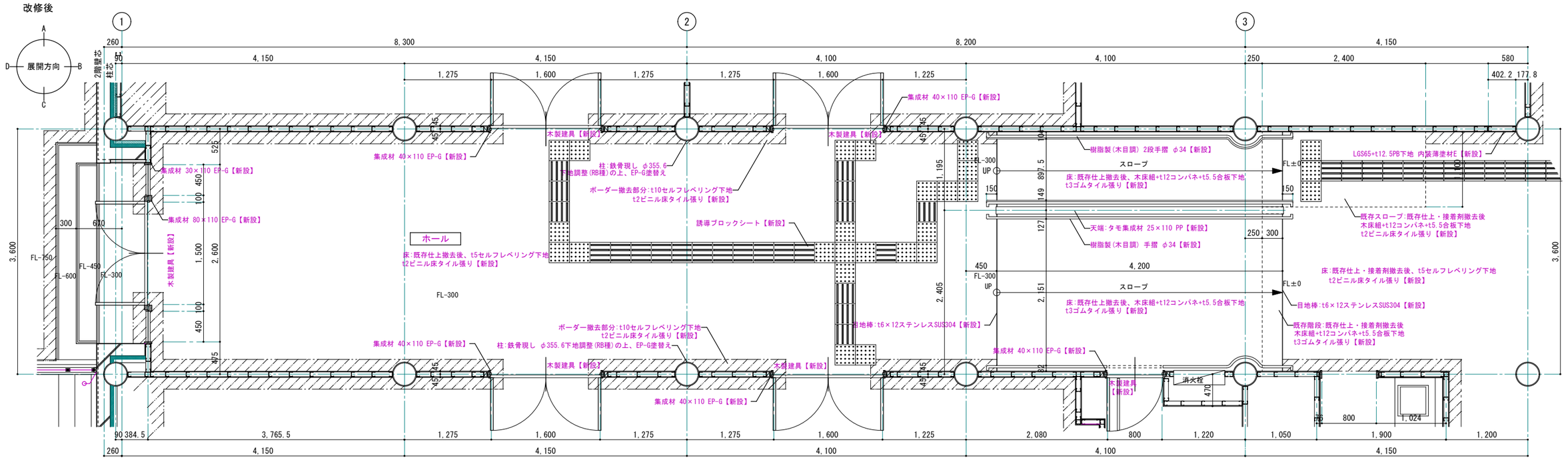
改修前




改修前 2階ホール 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

改修後




改修後 2階ホール 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60

設計年月日 2026.06

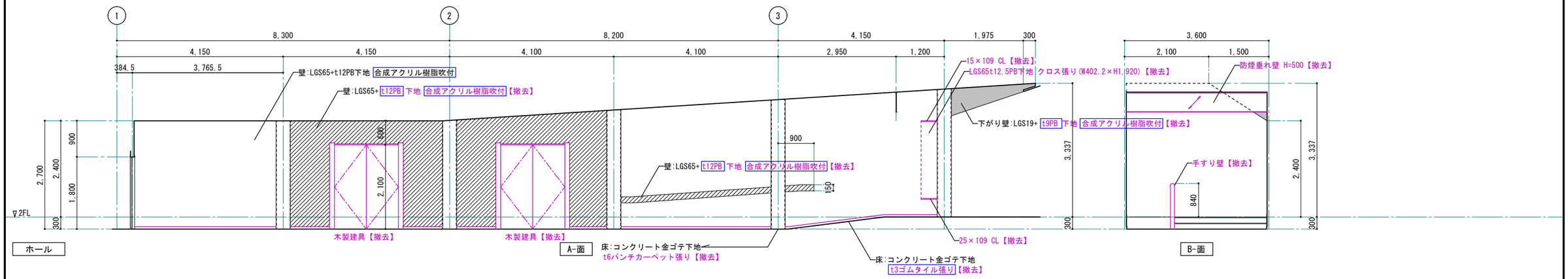
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

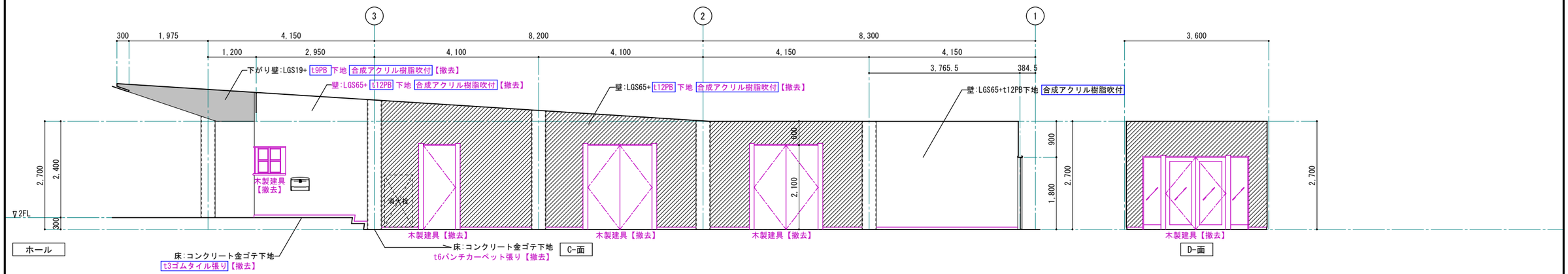
図面名称 改修前・改修後 2階ホール 平面詳細図

AA-645

NO.

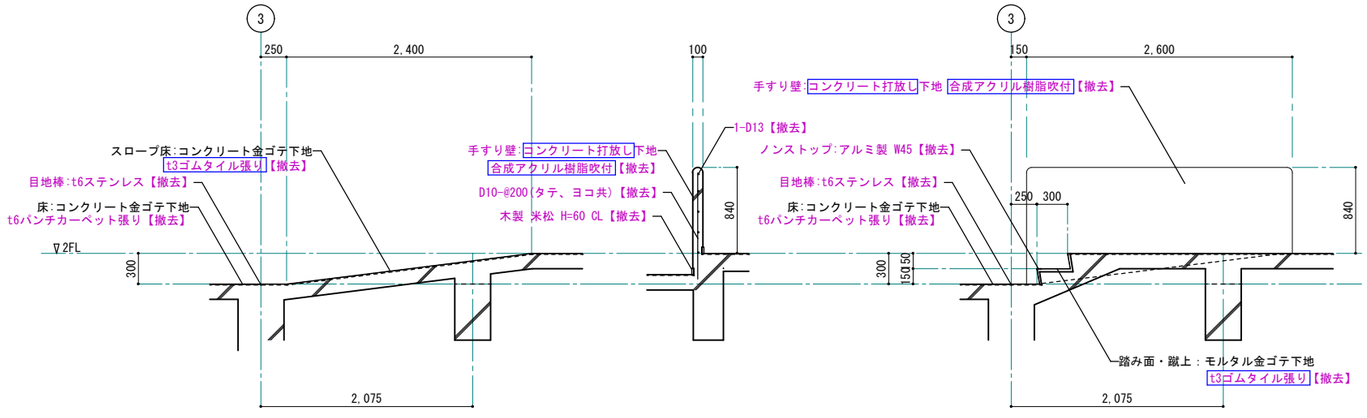
改修前




| | ホール | CH=図示 |
|---|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t6パンチカーペット張り【撤去】 | |
| | コンクリート金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】 | |
| | ボーダー:t7ブナ W=175 PP【撤去】 | |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 | |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付 | |
| | LGS65+t12PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 | |
| | B面 | |
| | C面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付 | |
| | LGS65+t12PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 | |
| | D面 LGS65+t12PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 | |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付【撤去】 | |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 | |
| 備考 | スロープ 【既存のまま】 階段【既存のまま】 ノンストップ:アルミ製W45【撤去】 | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。




スロープ・階段詳細図 S=1:30(1:60)


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

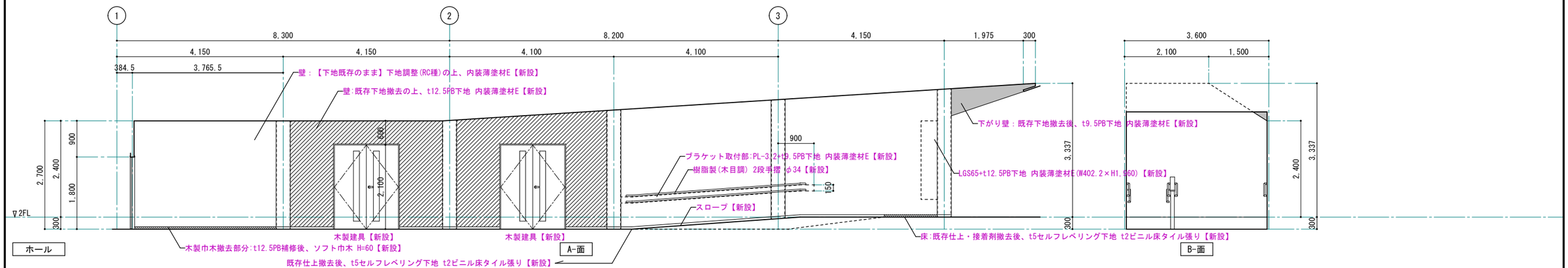
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前 2階 ホール 展開図

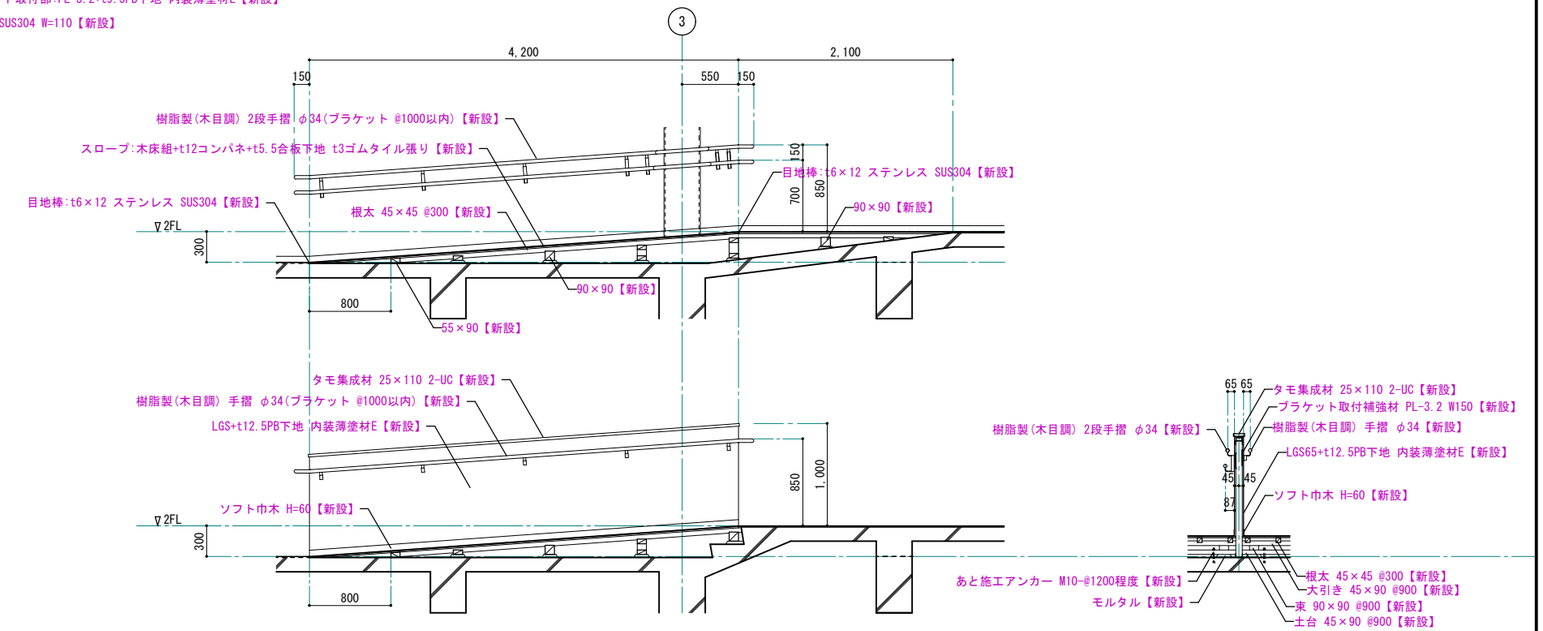
NO. AA-646

改修後




| | ホール | CH=図示 |
|---|---|---|
| 床 | 既存仕上撤去後、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】<br>既存仕上・接着剤撤去後、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】<br>ボーダー撤去部:t10セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】<br>スロープ:木床組+t12コンパネ+t5.5合板下地 t3ゴムタイル張り【新設】 | |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 | |
| 壁 | A面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>既存下地撤去の上、t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>B面<br>C面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>既存下地撤去の上、t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>D面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】 | |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5PB下地 EP【新設】 | |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 | |
| 備考 | 樹脂製(木目調) 手摺 φ34【新設】、樹脂製(木目調) 2段手摺 φ34【新設】 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。




スロープ詳細図 S=1:30(1:60)


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

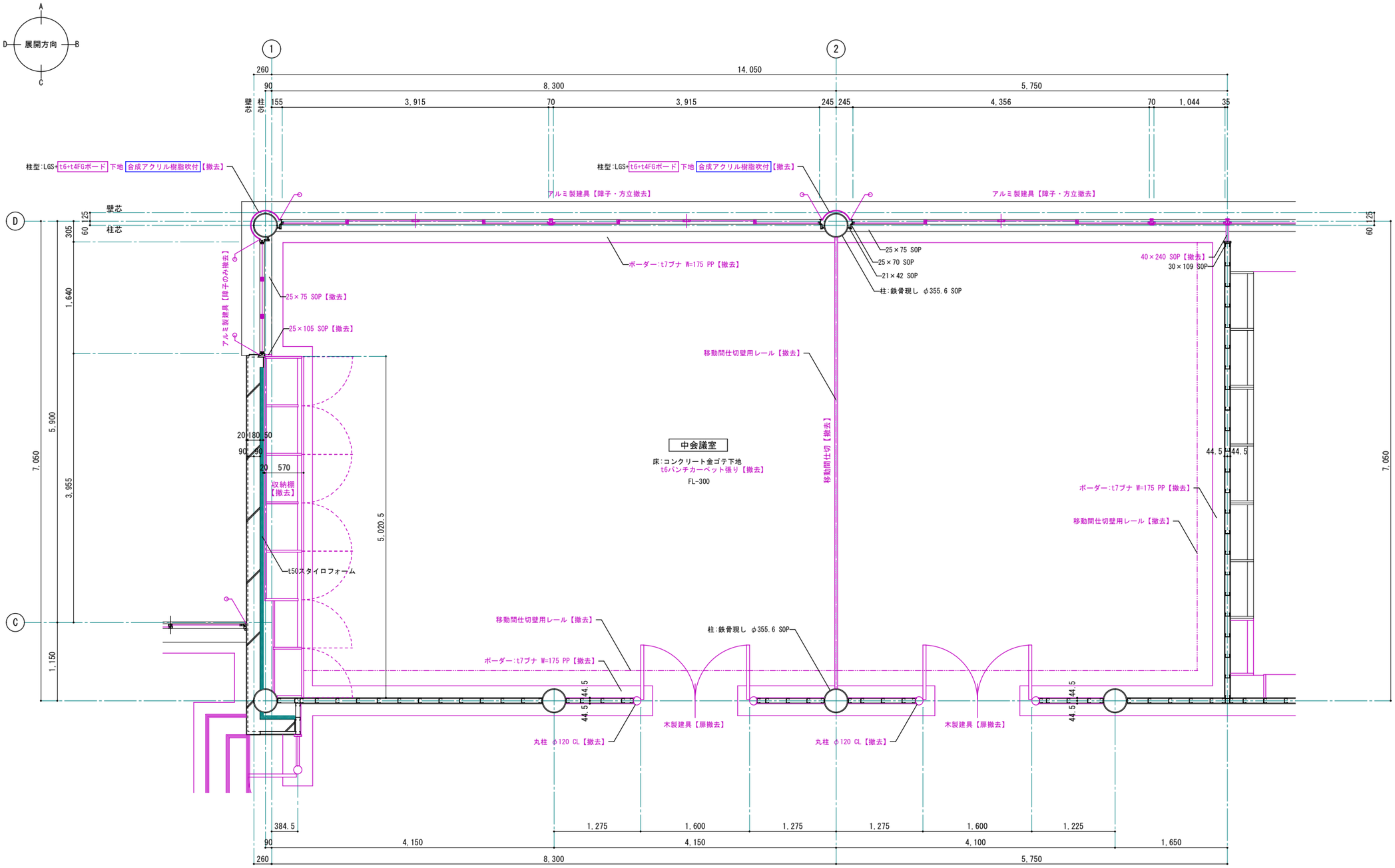
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修後 2階 ホール 展開図

NO. AA-647

改修前




改修前 2階中会議室 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

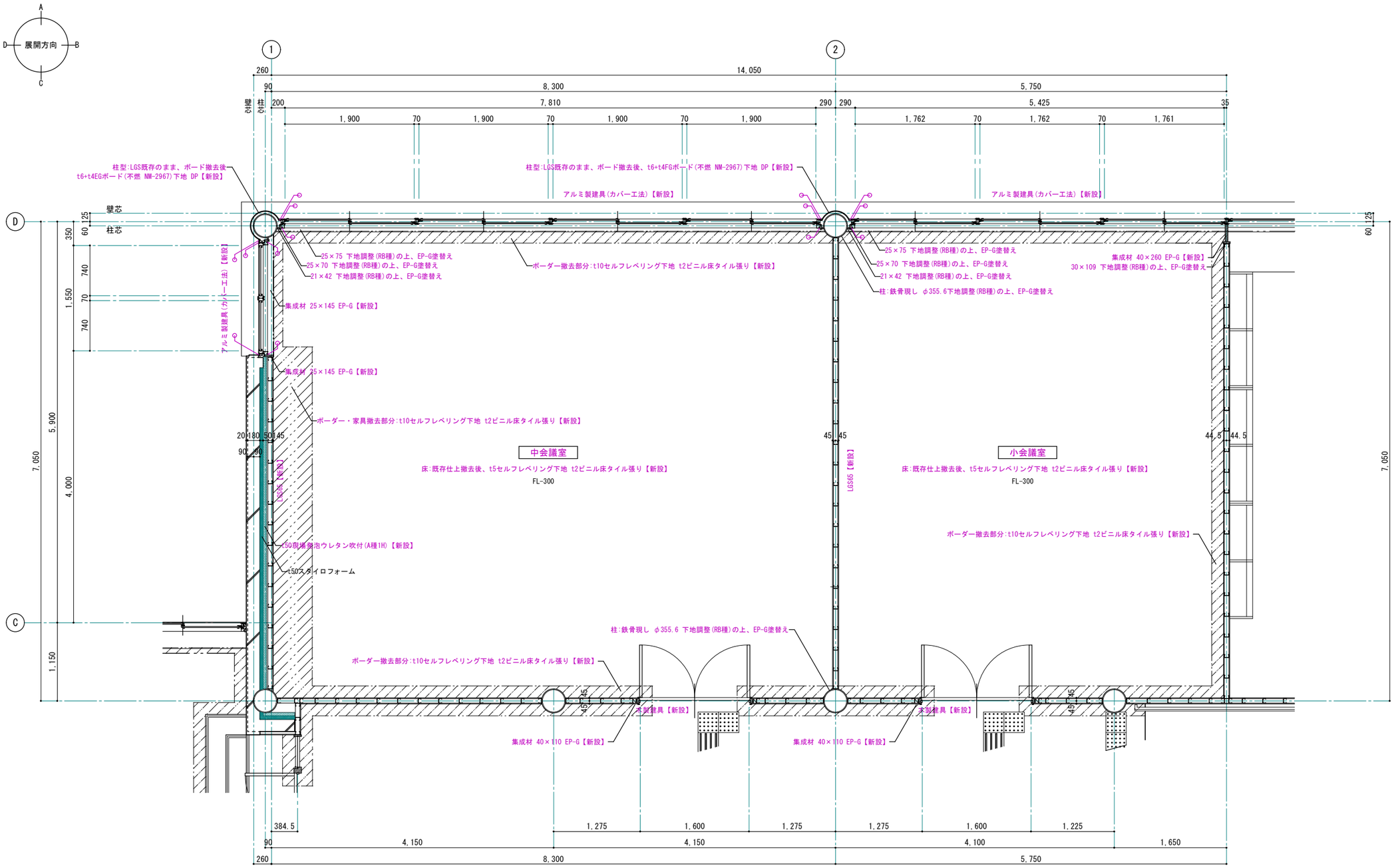
※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172—38—1900<br>FAX 0172—39—6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:30<br>A3版 1:60 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） |
| 図面名称 | 改修前 2階中会議室 平面詳細図 |
| NO. | AA-648 |

改修後




改修後 2階小会議室、中会議室 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。

シーリング【新設】

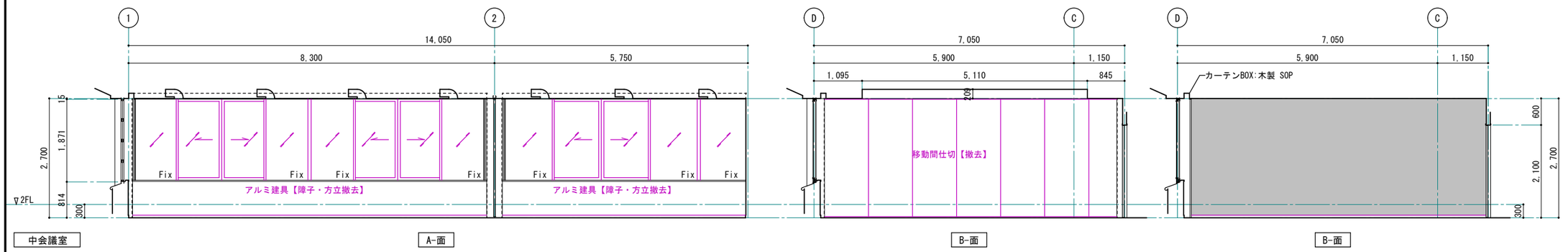
室名 転用室を表す。

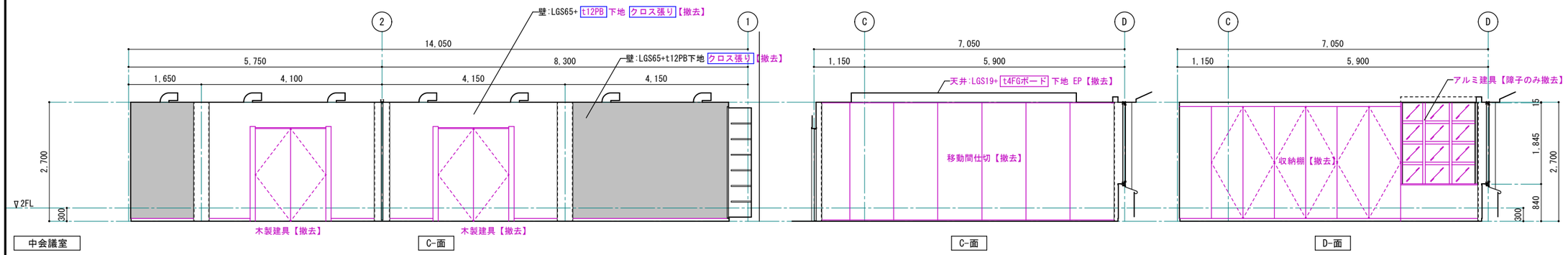
| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172−38−1900<br>FAX 0172−39−6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:30<br>A3版 1:60 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） |
| 図面名称 | 改修前 2階小会議室、中会議室 平面詳細図 |

NO. AA-649

改修前




| 中会議室 | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t6パンチカーペット張り【撤去】<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】<br>B面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】<br>C面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】<br>D面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付【撤去】<br>LGS19+t4FGボード下地 EP【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 収納棚【撤去】、ブラインド【撤去】、カーテンBOX:木製 SOP |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168

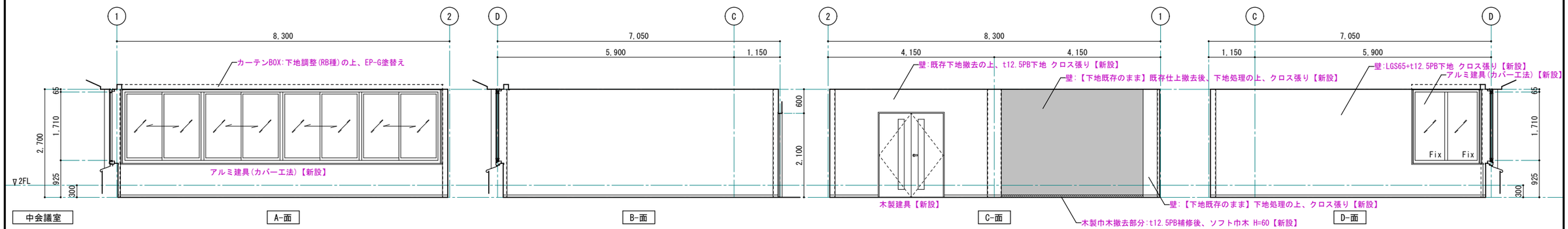

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修前 2階 中会議室 展開図

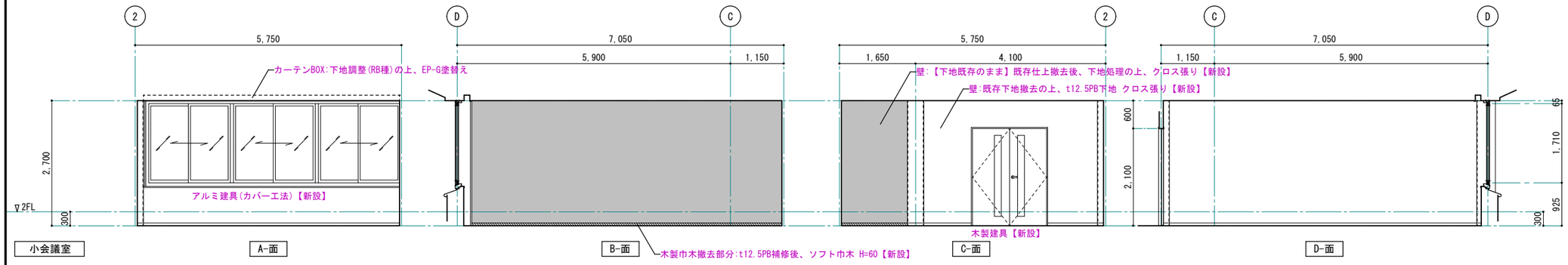
AA-650
NO.

改修後




| 中会議室 | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上撤去後、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】<br>ボーダー・家具撤去部:t10セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面　既存下地撤去の上、t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>B面　LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>C面　【下地既存のまま】既存仕上撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】<br>D面　LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、LGS19下地 t9.5化粧PB【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | カーテンBOX:下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |

※ 赤書きは、改修内容を表す。




| 小会議室 | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上撤去後、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】<br>ボーダー撤去部:t10セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面　既存下地撤去の上、t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>B面　【下地既存のまま】既存仕上撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】<br>C面　既存下地撤去の上、t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>D面　LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、LGS19下地 t9.5化粧PB【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | カーテンBOX:下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:50　A3版 1:100

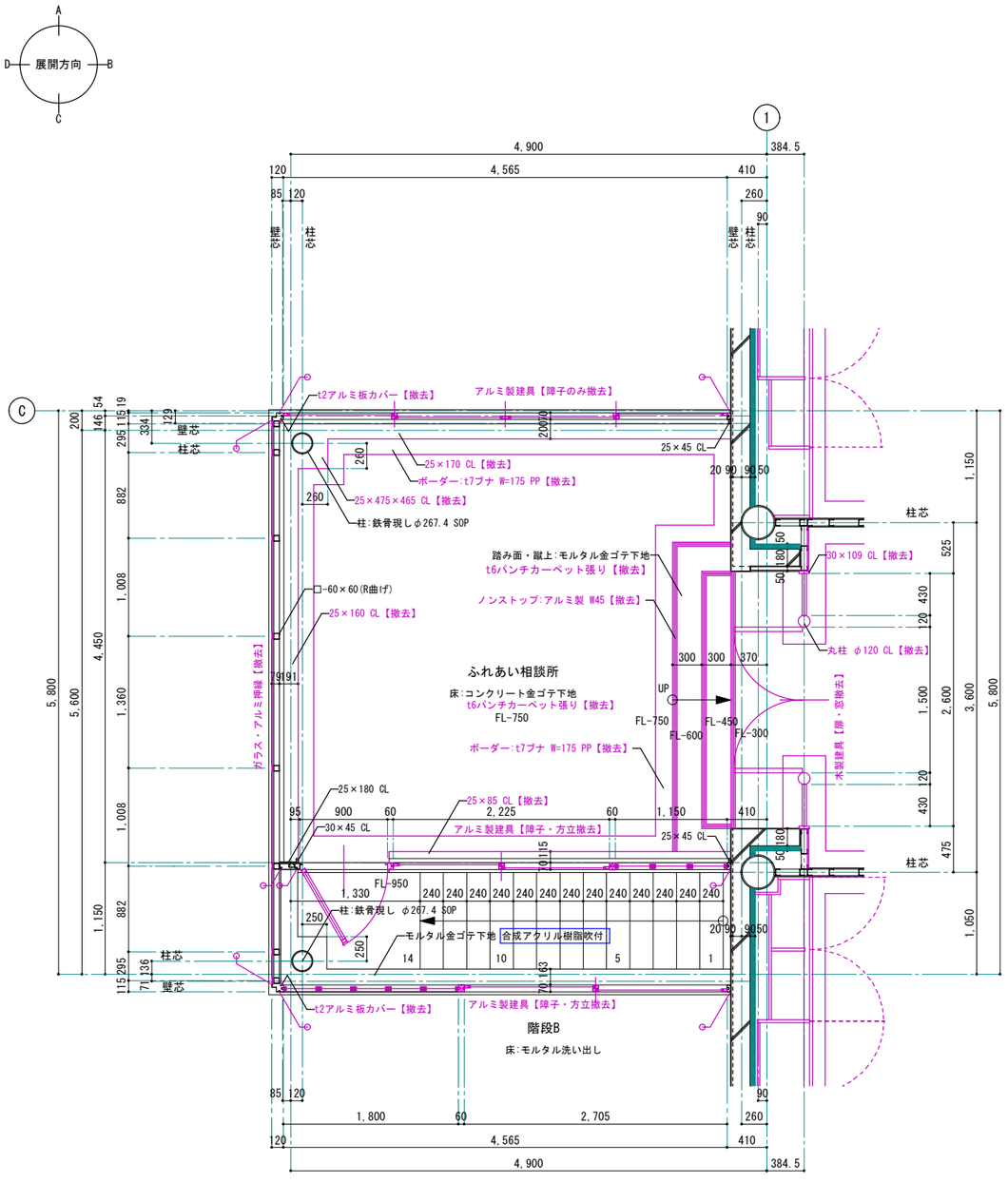
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修後　2階　小会議室、中会議室 展開図

NO.　AA-651

改修前

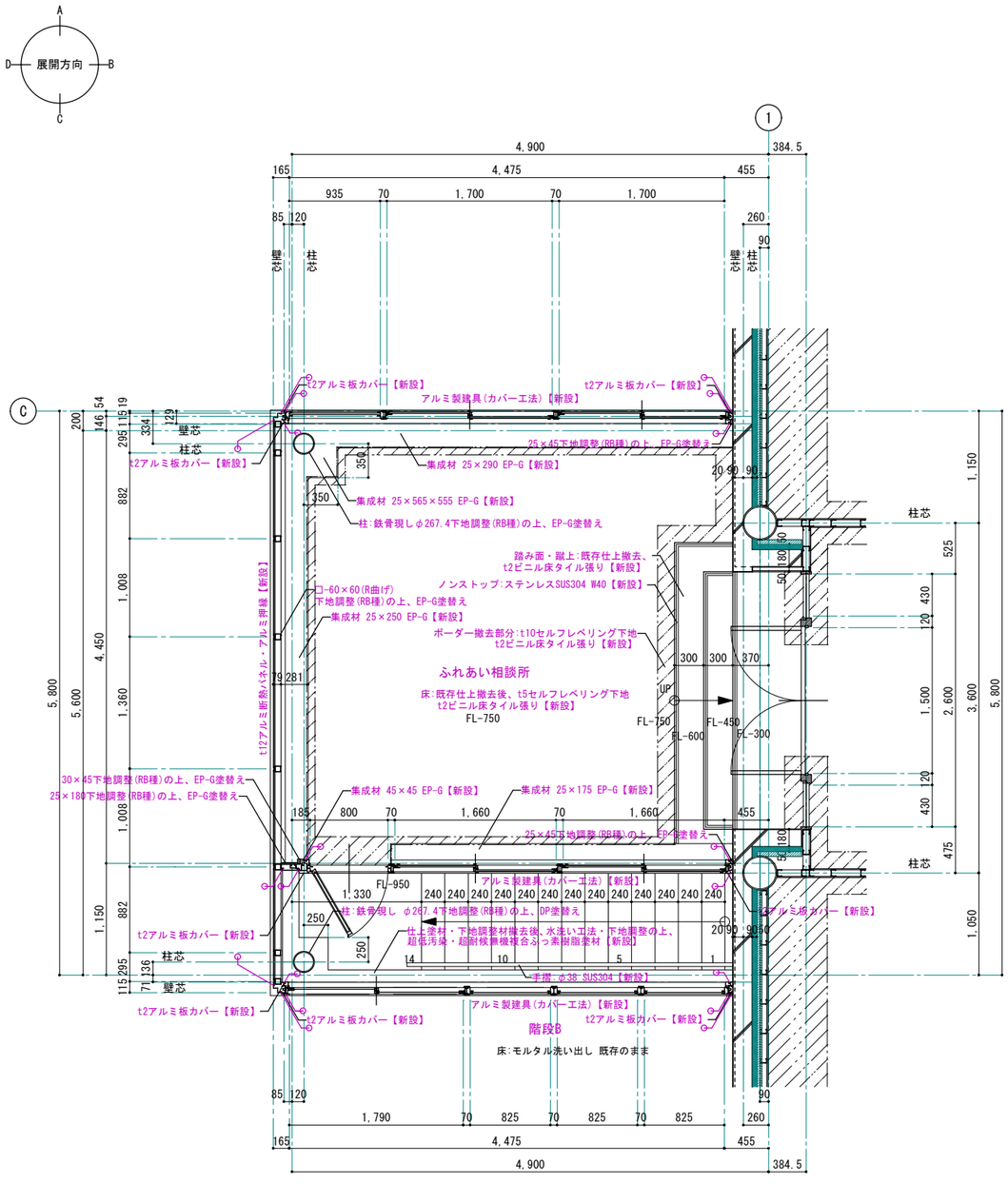



改修前 2階ふれあい相談所、階段B 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

改修後




改修後 2階ふれあい相談所、階段B 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。

シーリング【新設】


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60

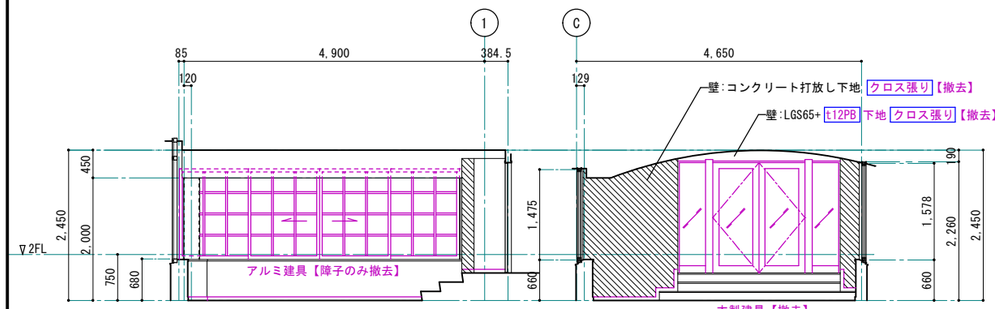
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

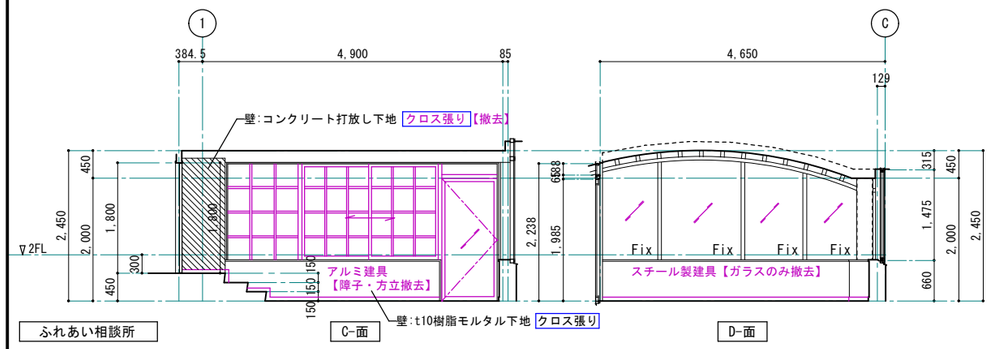
図面名称 改修前・改修後 2階ふれあい相談所、階段B 平面詳細図

NO. AA-652

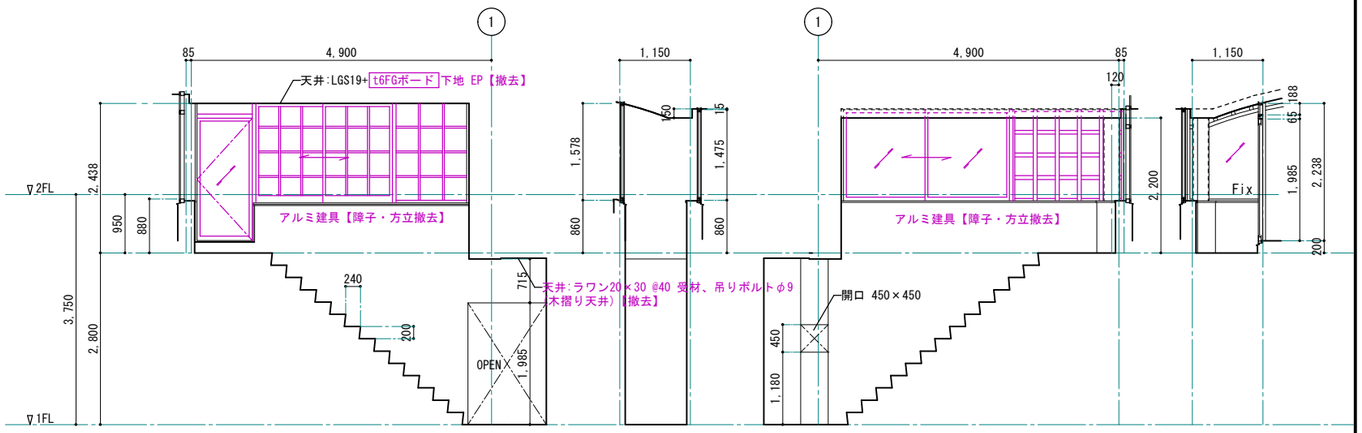
## 改修前




ふれあい相談所　A-面　B-面




ふれあい相談所　C-面　D-面




階段B　A-面　B-面　C-面　D-面

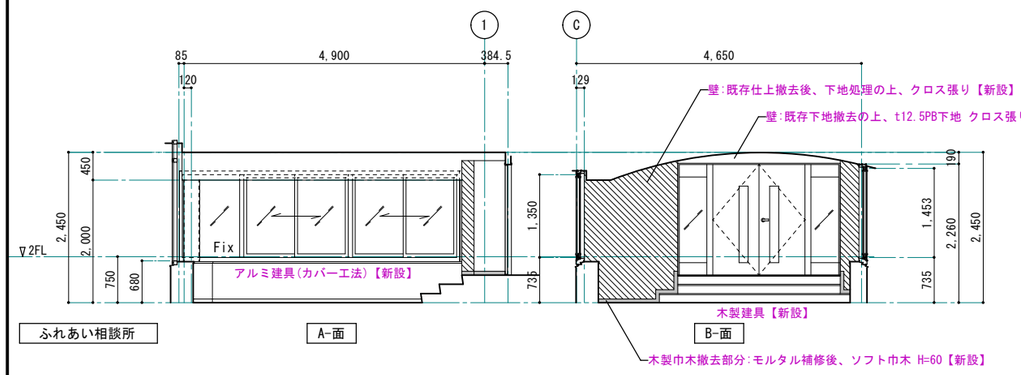
| ふれあい相談所 | CH=2000～2450 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t6パンチカーペット張り【撤去】<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 t10樹脂モルタル下地 クロス張り<br>B面 コンクリート打放し下地 クロス張り【撤去】<br>C面 t10樹脂モルタル下地 クロス張り<br>D面 t10樹脂モルタル下地 クロス張り |
| 天井 | LGS19+t6FGボード 下地 クロス張り【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 階段 ノンストップ:アルミ製W45【撤去】 カーテンダブル【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

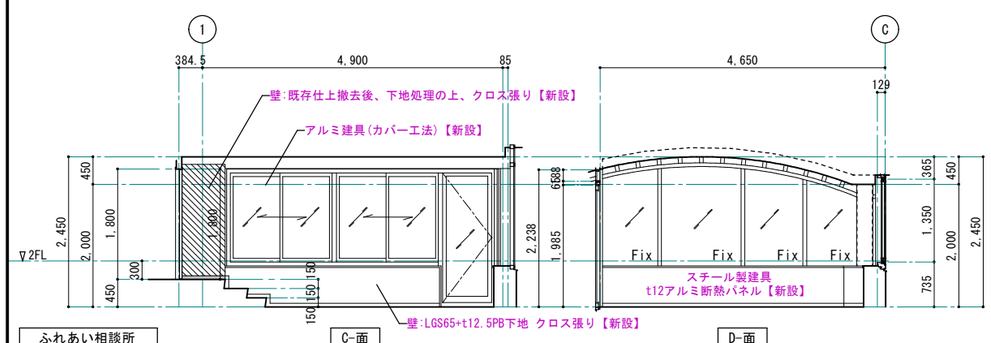
| 階段B | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | モルタル洗い出し |
| 巾木 | |
| 壁 | A面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>B面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>C面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付<br>D面 コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 天井 | LGS19+t6FGボード 下地 EP【撤去】<br>ラワン20×30 @40 受材、吊りボルトφ9 (木摺り天井)【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

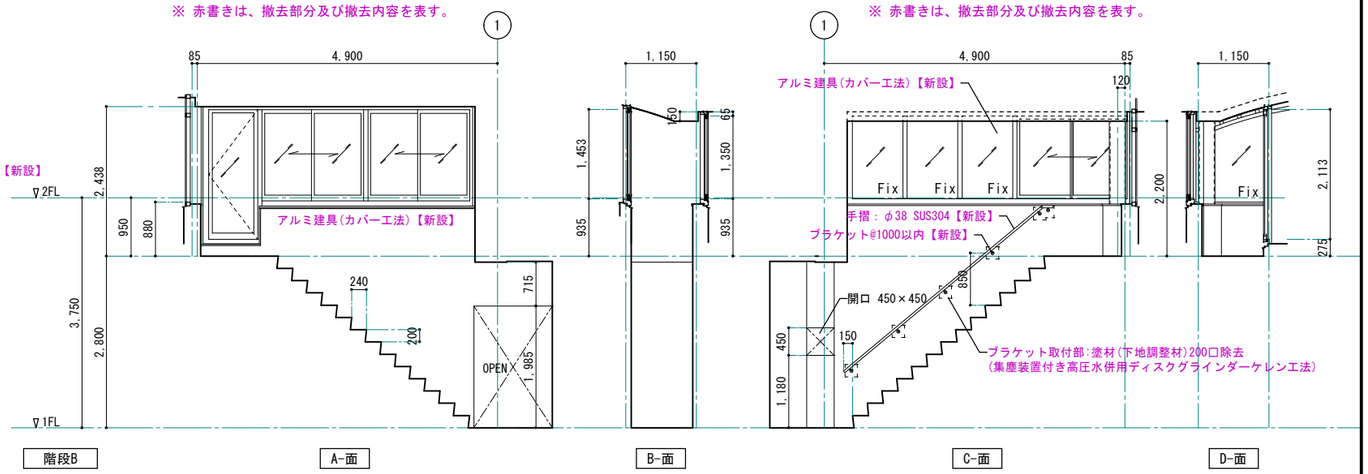
## 改修後




ふれあい相談所　A-面　B-面




ふれあい相談所　C-面　D-面




階段B　A-面　B-面　C-面　D-面

| ふれあい相談所 | CH=2000～2450 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上撤去後、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】<br>ボーダー撤去部:t10セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>B面 既存仕上撤去後、下地処理の上、クロス張り【新設】<br>C面 LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>D面 LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t6FGボード下地 クロス張り【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | 階段 既存のまま ノンストップ:SUS304 W40【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

| 階段B | CH=図示 |
|---|---|
| 床 | 【既存のまま】 |
| 巾木 | |
| 壁 | A面 仕上塗材・下地調整材撤去後、水洗い工法・下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】<br>B面 仕上塗材・下地調整材撤去後、水洗い工法・下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】<br>C面 仕上塗材・下地調整材撤去後、水洗い工法・下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】<br>D面 仕上塗材・下地調整材撤去後、水洗い工法・下地調整の上、超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗材【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t6FGボード下地 DP【新設】<br>既存天井撤去後、LGS25下地 t6ケイ酸カルシウム板目透し張り DP【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | 手摺:φ38 SUS304【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172－38－1900
FAX 0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

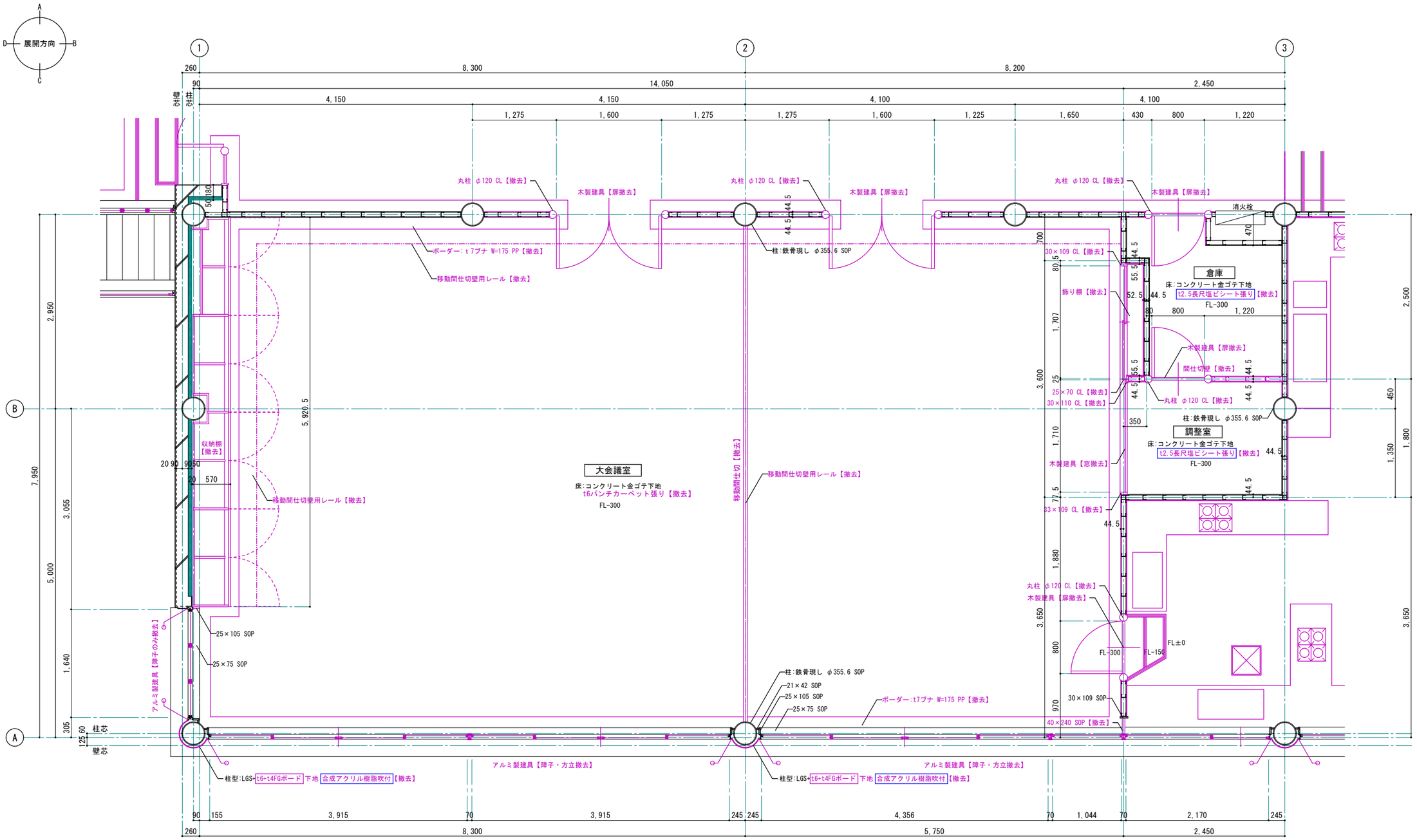
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前・改修後 2階 ふれあい相談所、階段B 展開図

NO. AA-653

改修前



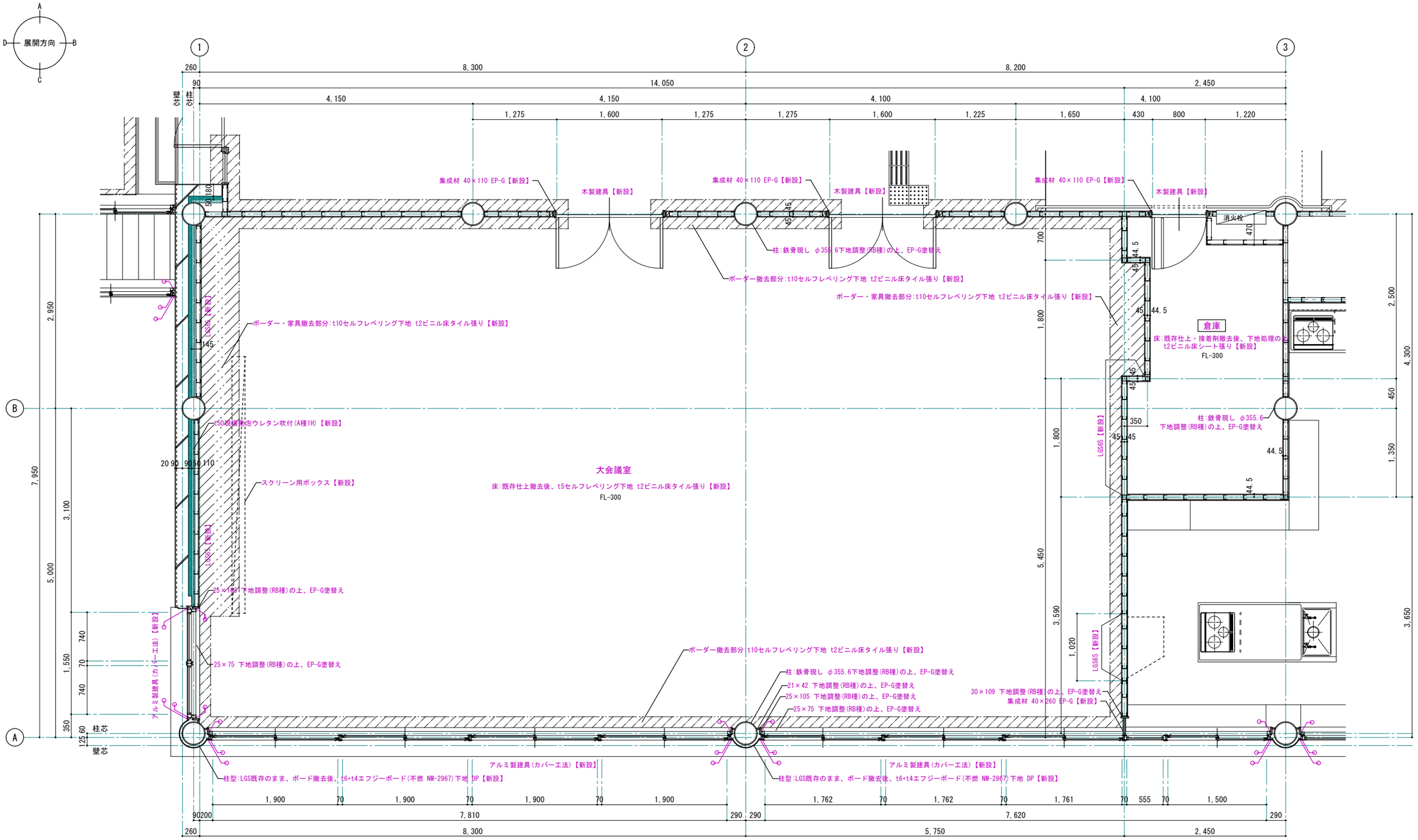

改修前 2階大会議室・調整室、倉庫 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172—38—1900<br>FAX 0172—39—6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:30<br>A3版 1:60 | 工事名称 | 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） | AA-654 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 | 図面名称 | 改修前 2階大会議室・調整室、倉庫 平面詳細図 | NO. |

改修後




改修後 2階大会議室、倉庫 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

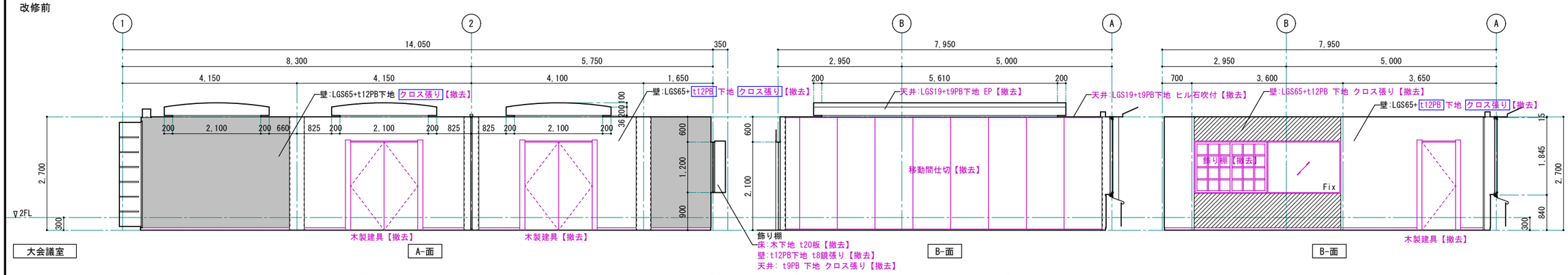
※ 赤書きは、改修内容を表す。

シーリング【新設】

室名　転用室を表す。

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172−38−1900<br>FAX 0172−39−6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 A1版 1:30<br>A3版 1:60<br>設計年月日 2026.06 | 工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）<br>図面名称 改修後 2階大会議室、倉庫 平面詳細図 | AA-655<br>NO. |

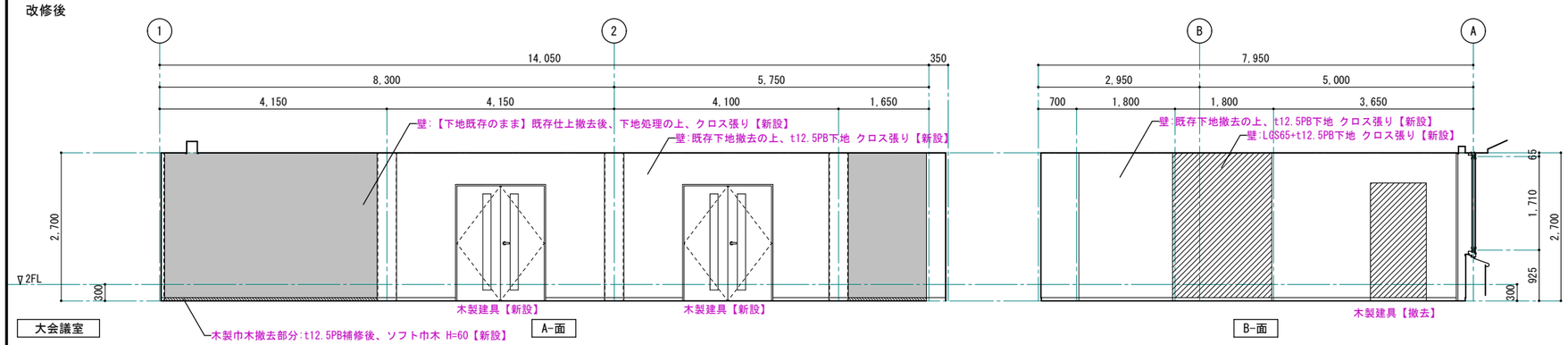
## 改修前




| 大会議室 | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t6パンチカーペット張り【撤去】<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】<br>B面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】<br>C面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】<br>D面 LGS65+t12PB下地 クロス張り【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付【撤去】<br>LGS19+t9PB下地 EP【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 収納棚、飾り棚【撤去】、スクリーン、BOX【撤去】、ブラインド、暗幕【撤去】<br>カーテンBOX:木製 SOP |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

## 改修後




| 大会議室 | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上撤去後、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】<br>ボーダー・家具撤去部:t10セルフレベリング下地 t2ビニル床タイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>B面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>C面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>D面 LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、LGS19下地 t9.5化粧PB【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | カーテンBOX:下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え<br>スクリーンBOX:アルミ製 L=3900【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

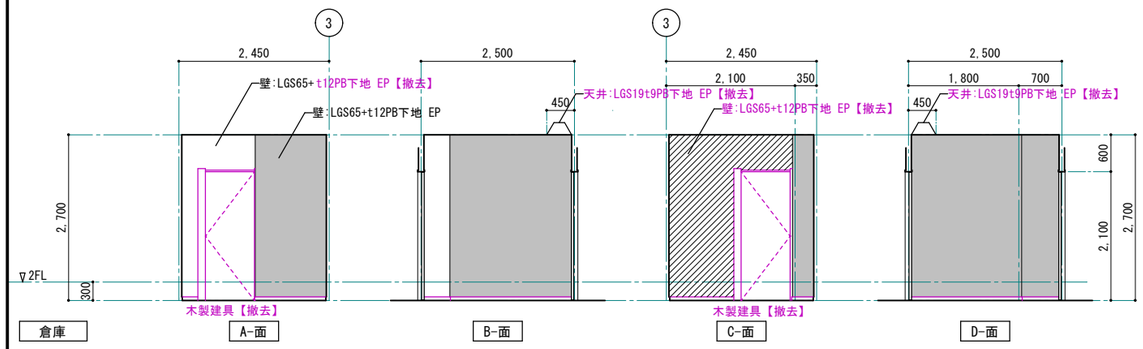
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前・改修後 2階 大会議室 展開図

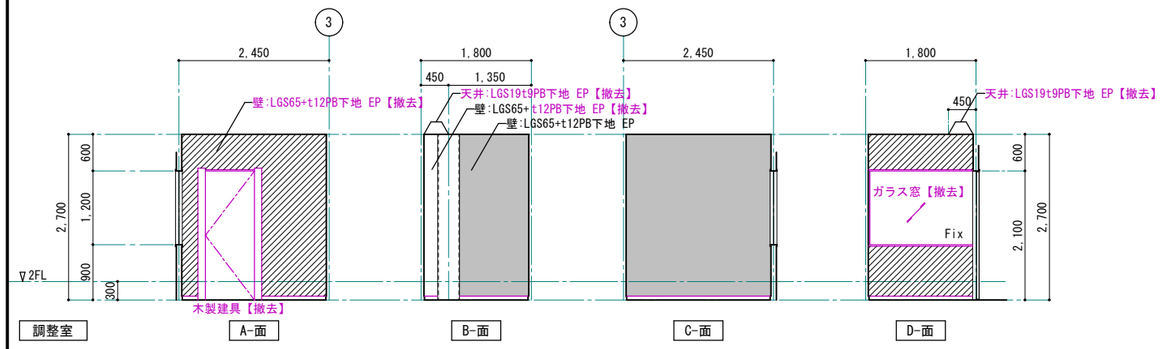
NO. AA-656

## 改修前




| 倉庫 | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t2.5長尺塩ビシート張り【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 EP<br>B面 LGS65+t12PB下地 EP<br>C面 LGS65+t12PB下地 EP【撤去】<br>D面 LGS65+t12PB下地 EP |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 EP 一部 LGS19共【撤去】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | |

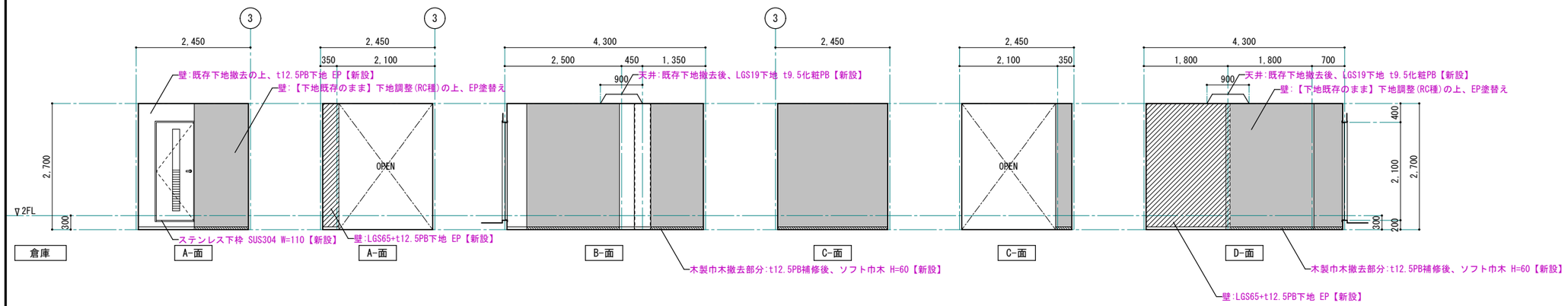
※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。




| 調整室 | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t2.5長尺塩ビシート張り【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 EP【撤去】<br>B面 LGS65+t12PB下地 EP<br>C面 LGS65+t12PB下地 EP<br>D面 LGS65+t12PB下地 EP【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 EP 一部 LGS19共【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

## 改修後




| 倉庫 | CH=2700 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t2ビニル床シート張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、EP塗替え<br>B面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、EP塗替え<br>C面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、EP塗替え<br>D面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、EP塗替え |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5化粧PB 一部 LGS19下地共【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G 塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ 0172－38－1900
ＦＡＸ 0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

設計年月日 2026.06

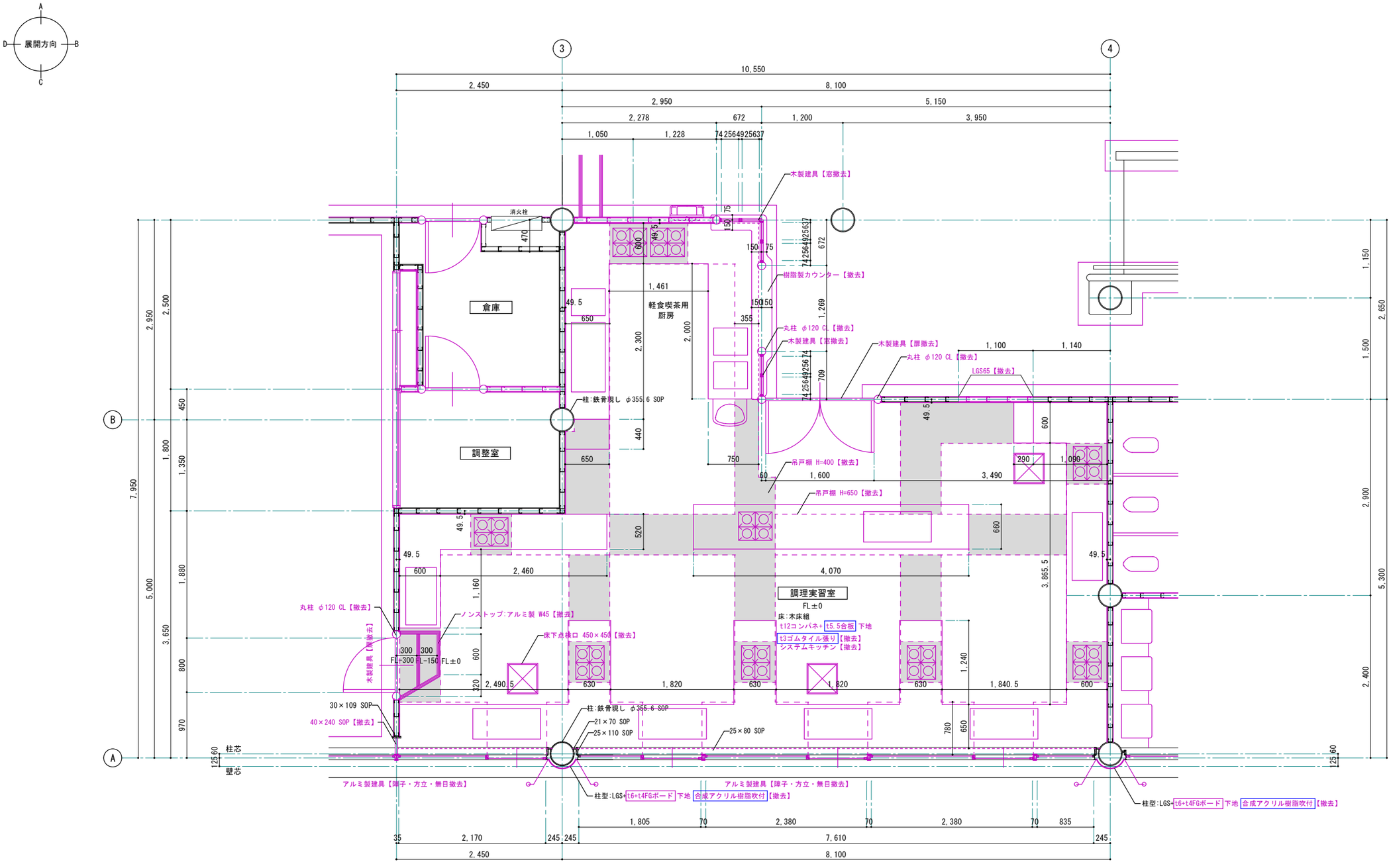
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前 2階 倉庫、調整室 展開図
改修後 2階 倉庫 展開図

AA-657

NO.

改修前




改修前 2階調理実習室 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

※ 特記なき吊戸棚の幅は、W=600とする。

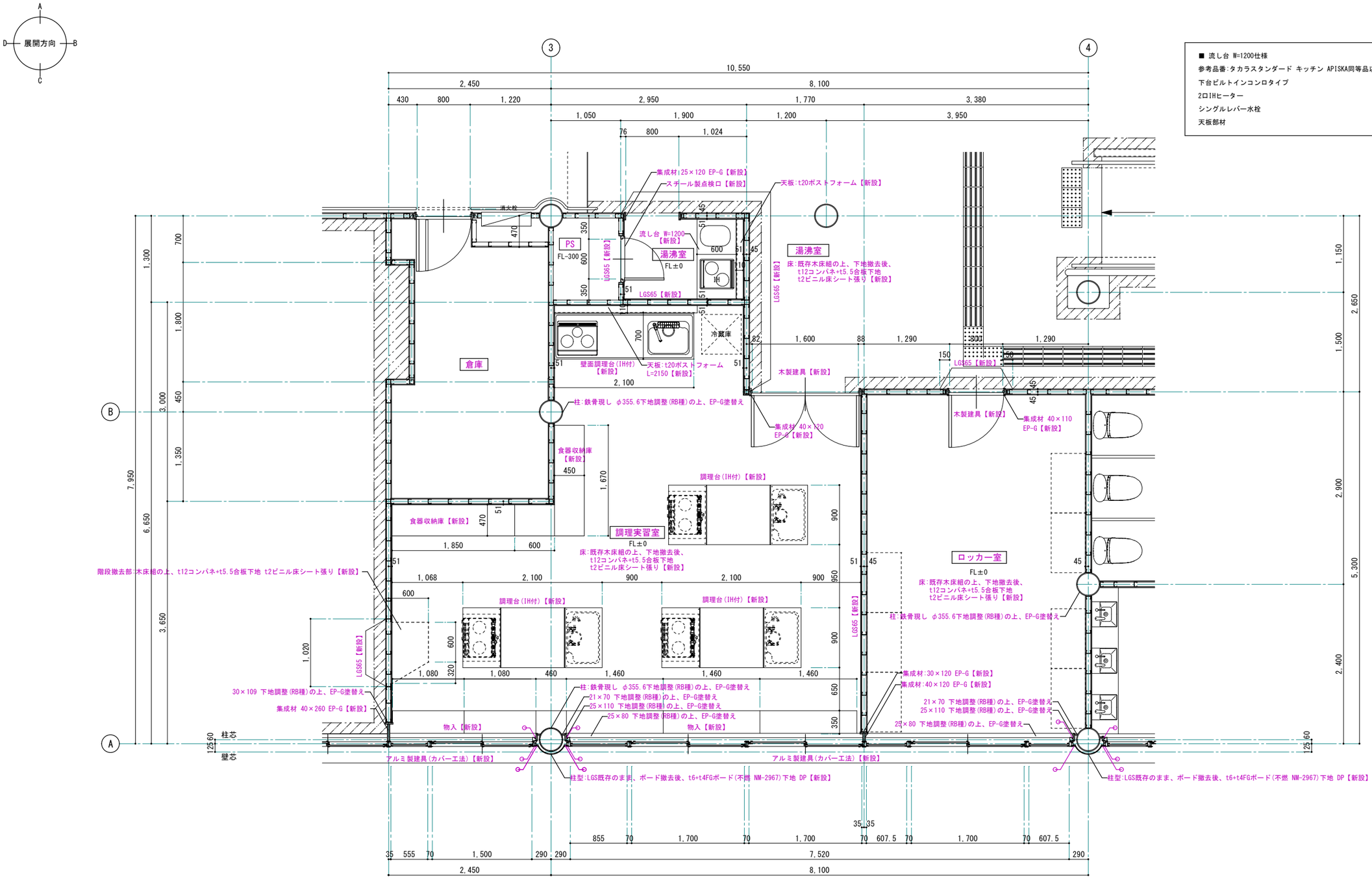
H=400の吊戸棚を現す

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172—38—1900<br>FAX 0172—39—6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:30<br>A3版 1:60 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） |
| 図面名称 | 改修前 2階調理実習室 平面詳細図 |

AA-658
NO.

改修後




■ 流し台 W=1200仕様
参考品番:タカラスタンダード キッチン APISKA同等品以上
下台ビルトインコンロタイプ
2口IHヒーター
シングルレバー水栓
天板部材

改修後 2階調理実習室、湯沸室、ロッカー室 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。

シーリング【新設】

室名 転用室を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168

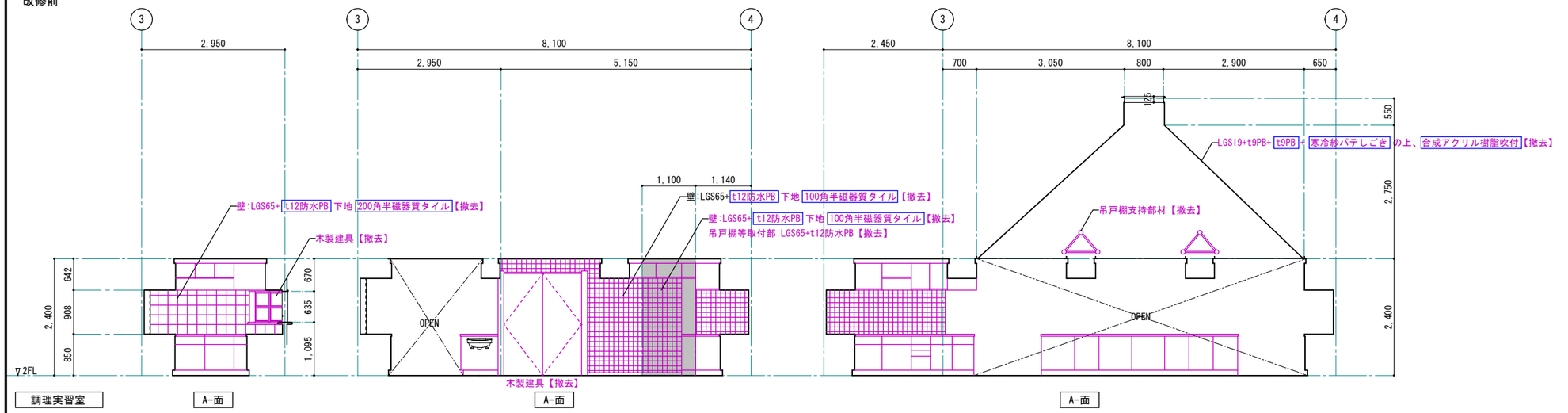

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

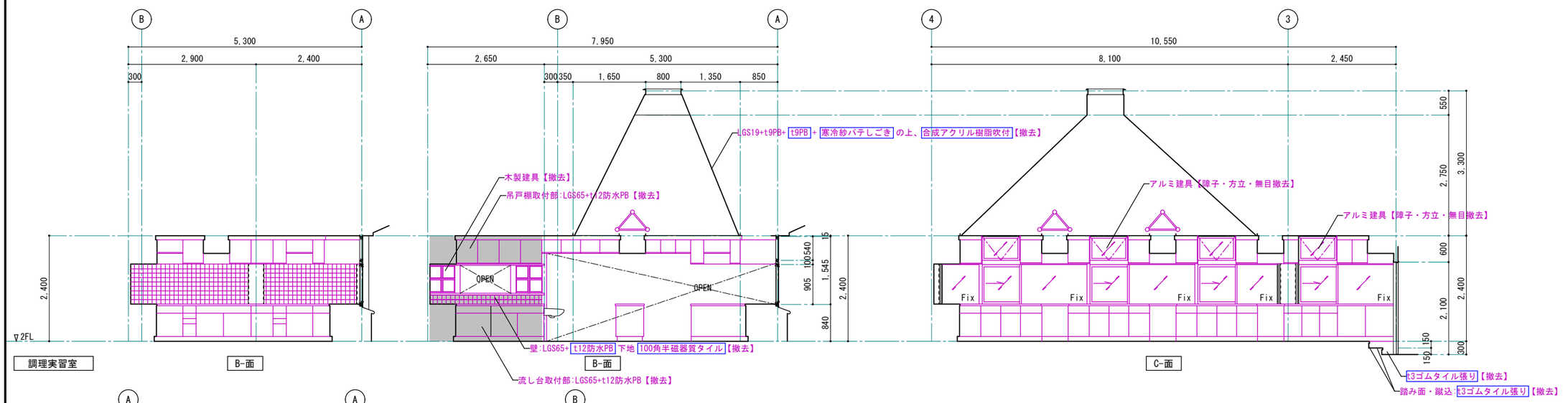
縮尺 A1版 1:30 A3版 1:60
設計年月日 2026.06

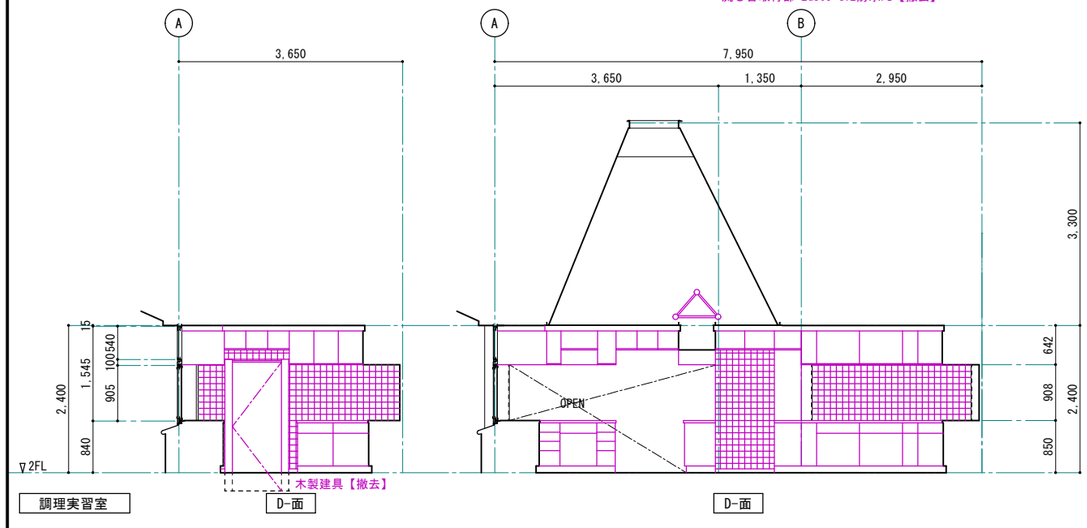
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修後 2階調理実習室、湯沸室、ロッカー室 平面詳細図

NO. AA-659

改修前




| 調理実習室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | 木床組+t12コンパネ+t5.5合板 下地 t3ゴムタイル張り【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12防水PB 下地 100角半磁器質タイル【撤去】<br>B面 LGS65+t12防水PB 下地 100角半磁器質タイル【撤去】<br>C面 LGS65<br>D面 LGS65+t12防水PB 下地 100角半磁器質タイル【撤去】 |
| 天井 | LGS19下地 t6ケイカル板ラッカー塗装【撤去】<br>LGS19+フレーム スチールTバー t6透明フロート【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 調理・流し・ガス台、吊戸棚【撤去】、カウンター【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

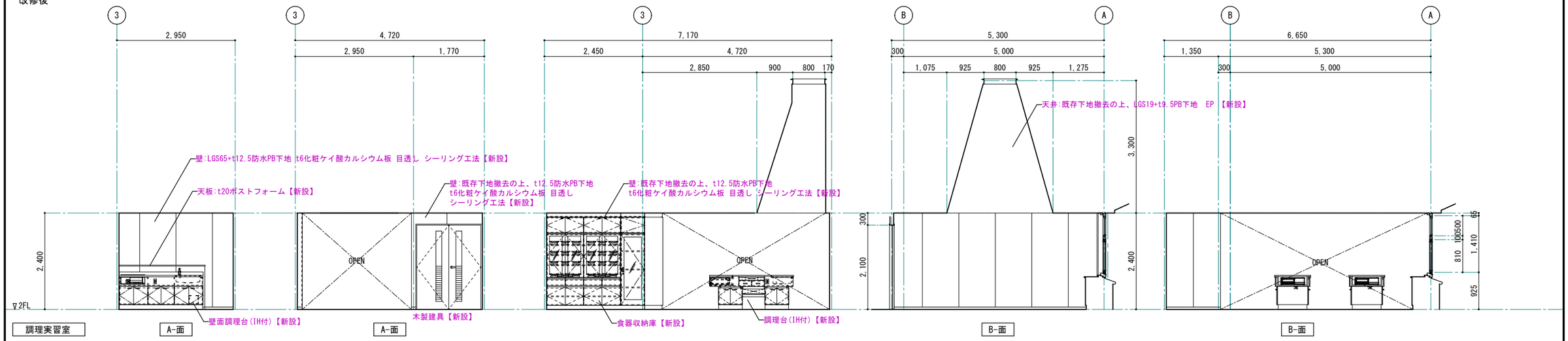
設計年月日 2026.06

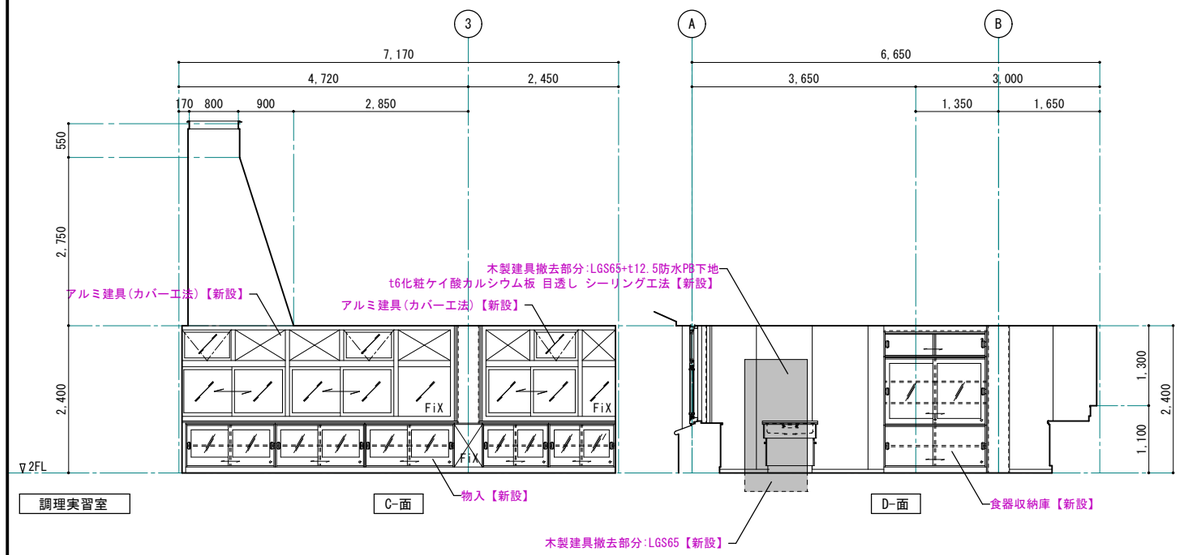
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

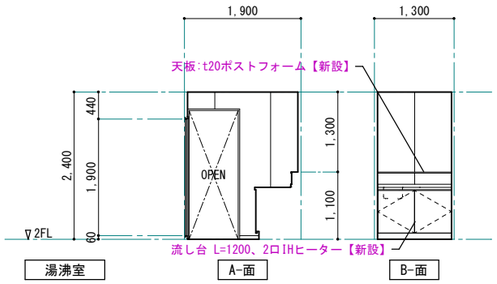
図面名称 改修前 2階 調理実習室 展開図

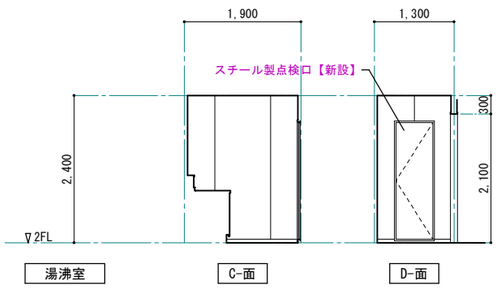
NO. AA-660

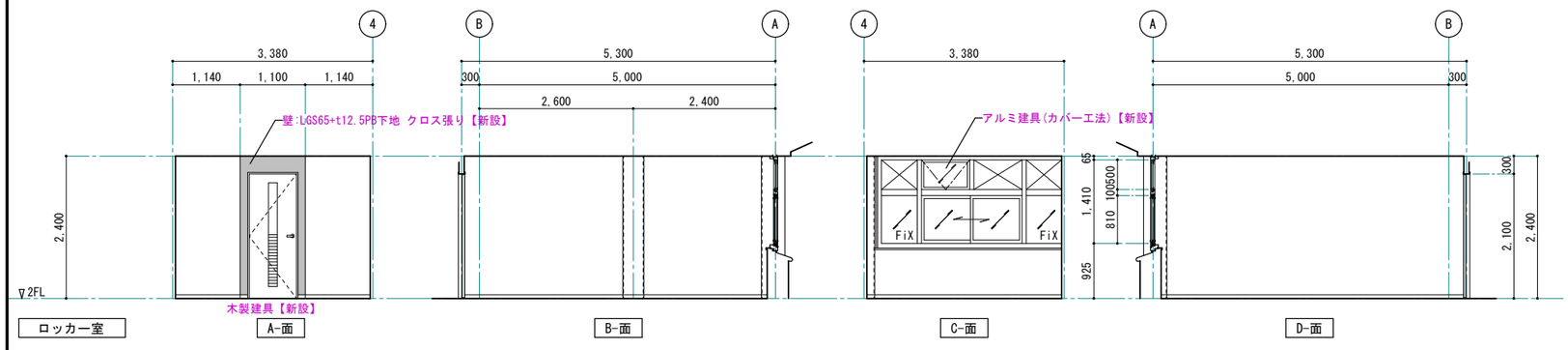
改修後




| 調理実習室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | 既存木床組の上、下地板撤去後、t12コンパネ+t5.5合板下地 t2ビニル床シート張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12.5防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>B面 LGS65+t12.5防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>C面 【下地既存のまま】t12.5防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>D面 既存下地撤去の上、t12.5防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去の上、LGS19+t12.5防水PB下地 t6ケイ酸カルシウム板 目透し EP シーリング工法【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | 壁面調理台(IH付)【新設】、調理台(IH付)【新設】、食器収納庫【新設】、物入【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

| 湯沸室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | 既存木床組の上、下地板撤去後、t12コンパネ+t5.5合板下地 t2ビニル床シート張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>B面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>C面 LGS65+t12.5防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>D面 LGS65+t12.5防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去の上、LGS19+t12.5防水PB下地 t6ケイ酸カルシウム板 目透し EP シーリング工法【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | 流し台 L=1200、2口IHヒーター【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

| ロッカー室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | 既存木床組の上、下地板撤去後、t12コンパネ+t5.5合板下地 t2ビニル床シート張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>B面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>C面 【下地既存のまま】t12.5PB下地 クロス張り【新設】<br>D面 LGS65+t12.5PB下地 クロス張り【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去の上、LGS19下地 t9.5化粧PB【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

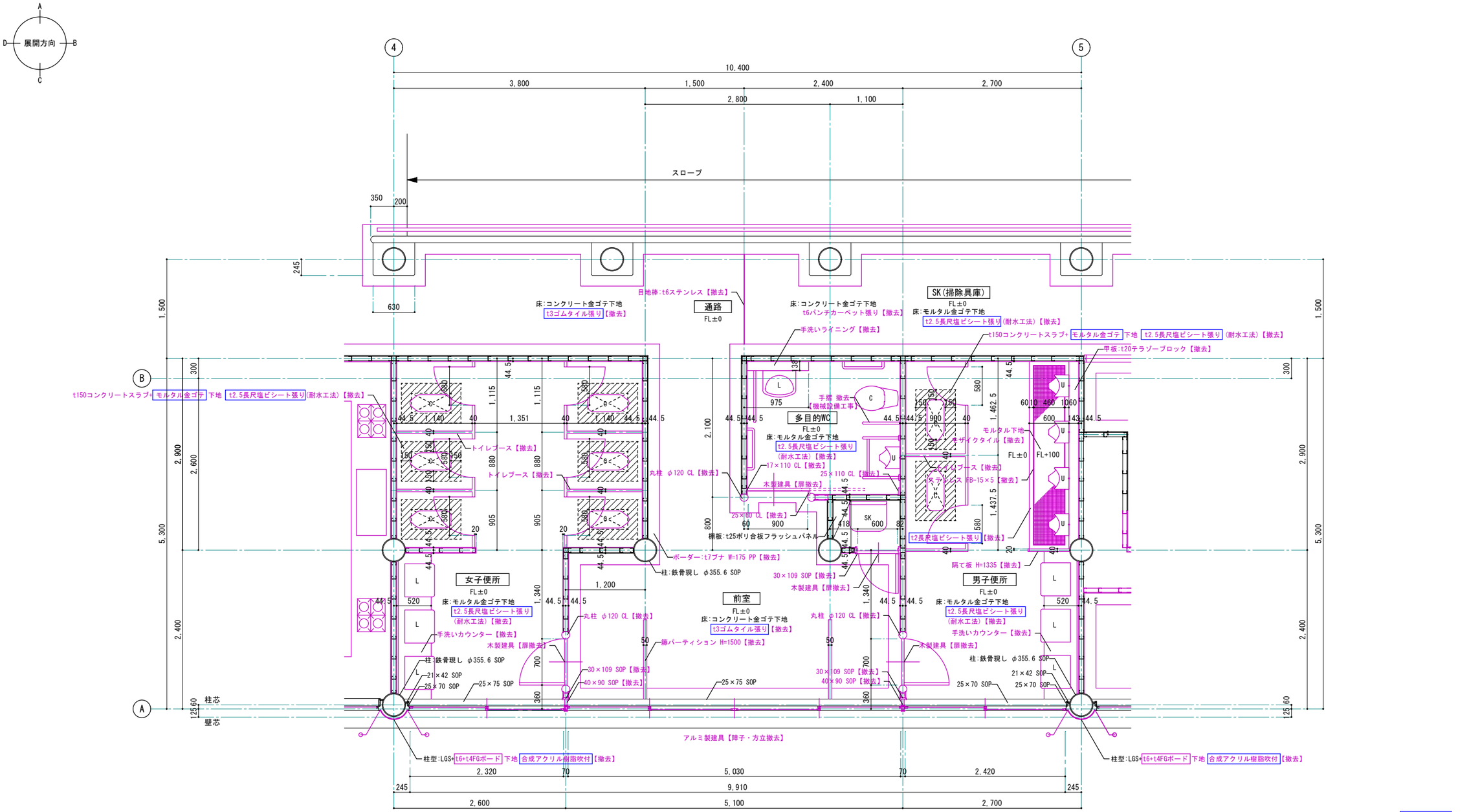
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修後 2階 調理実習室、湯沸室、ロッカー室 展開図

NO. AA-661

改修前

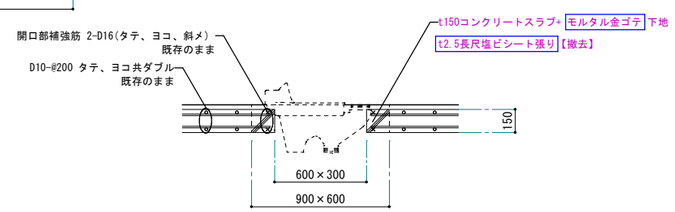



改修前 2階男子便所、女子便所、多目的WC 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

和便器部分スラブ開口(300×600)を表す。




和風便器周囲スラブ撤去図 S=1:20 (1:40)


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60

設計年月日 2026.06

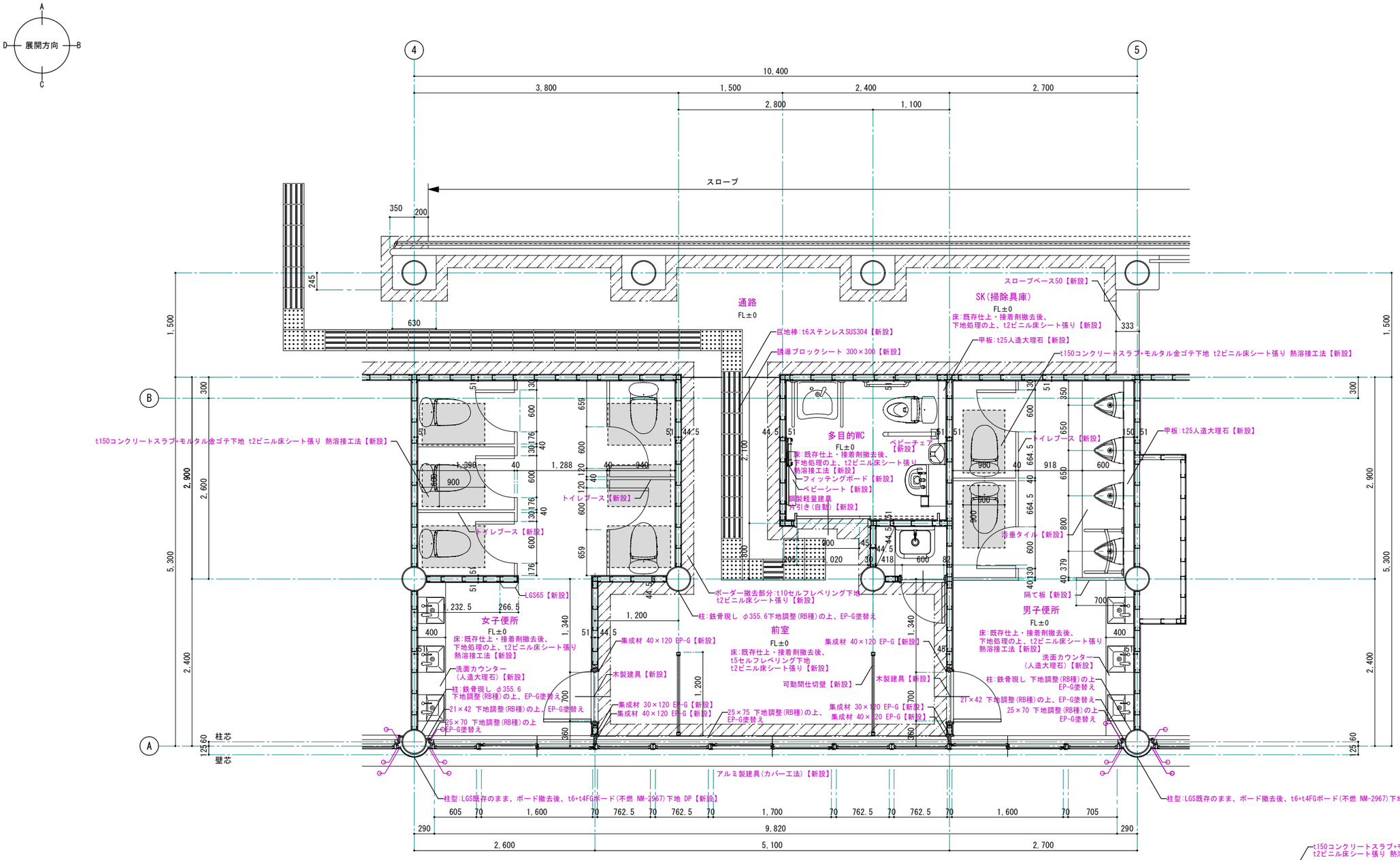
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前 2階男子便所、女子便所、多目的WC 平面詳細図

AA-662

NO.

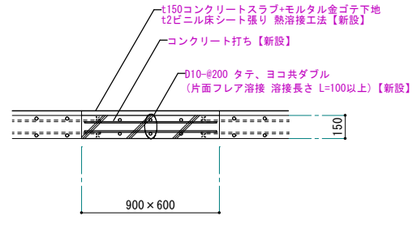
改修後




改修後 2階男子便所、女子便所、多目的WC 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。

シーリング【新設】




和風便器撤去跡 スラブ補修図 S=1:20 (1:40)


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172−38−1900
FAX 0172−39−6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60

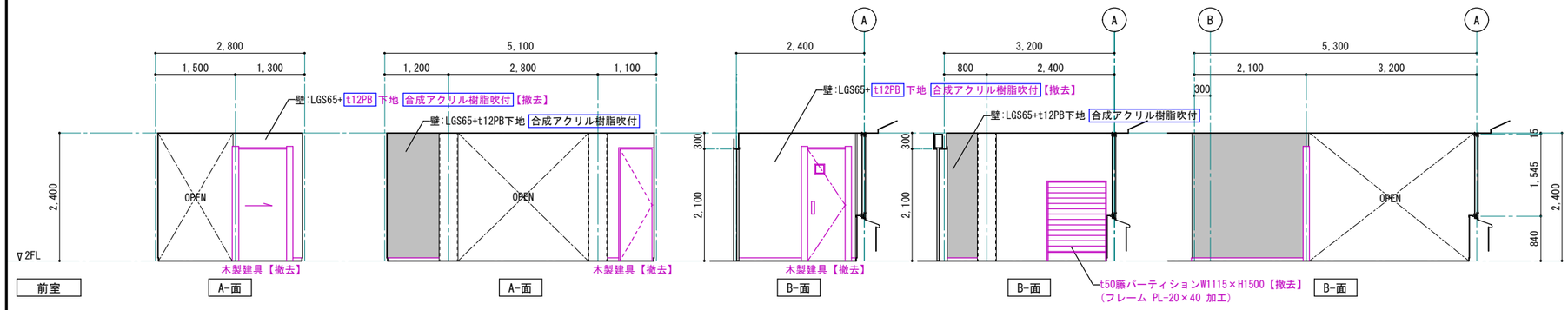
設計年月日 2026.06

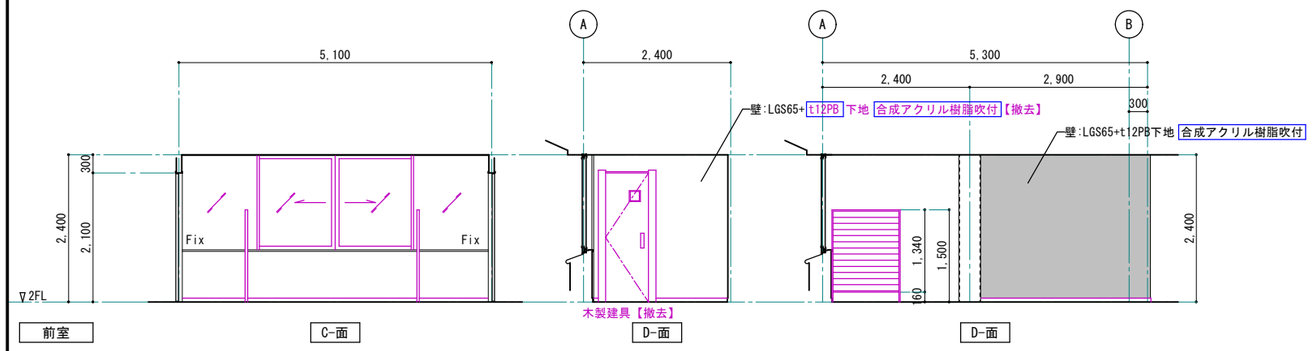
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修後 2階男子便所、女子便所、多目的WC 平面詳細図

NO. AA-663

## 改修前

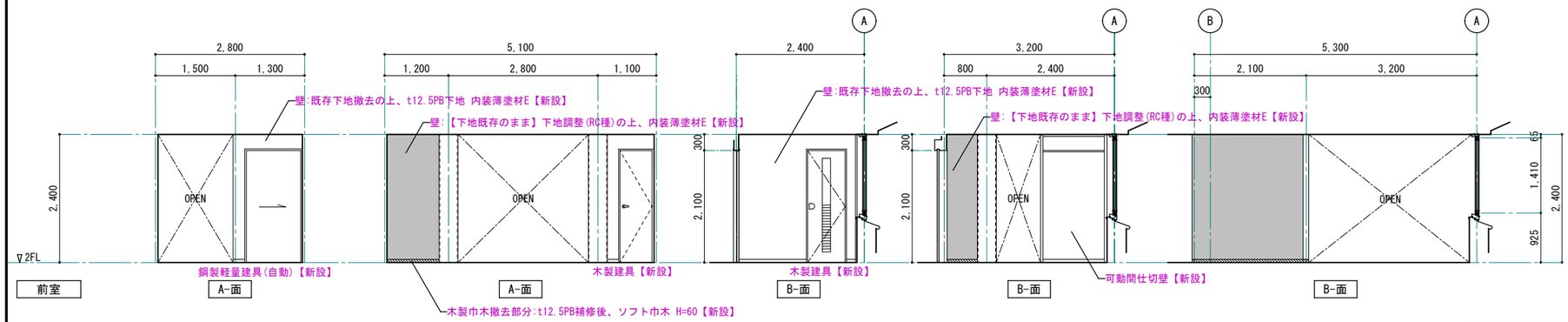


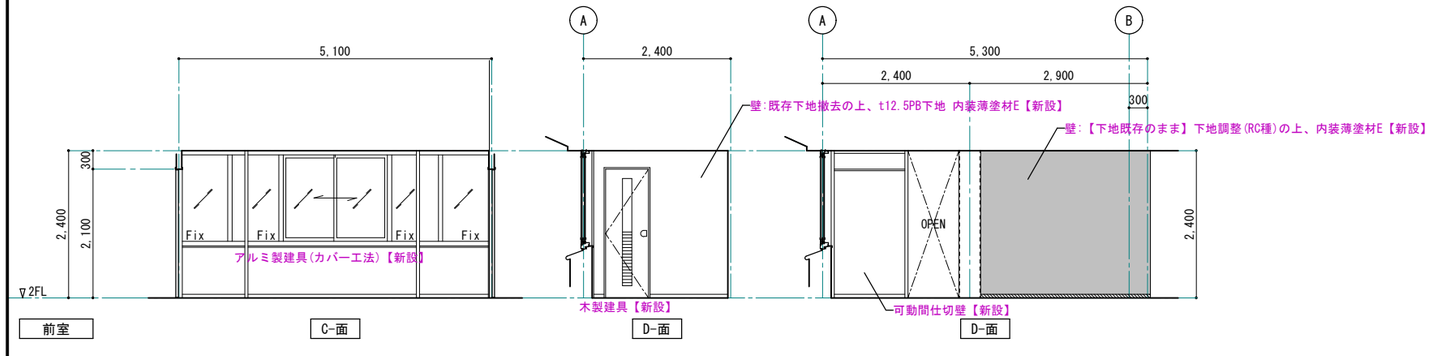




| 前室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>B面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付<br>C面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>D面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | t50腰パーティション H=1500【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

## 改修後




| 前室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、t5セルフレベリング下地 t2ビニル床シート張り【新設】<br>ボーダー撤去部:t10セルフレベリング下地 t2ビニル床シート張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>B面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>C面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>D面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5化粧PB【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | アルミパーティション【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168

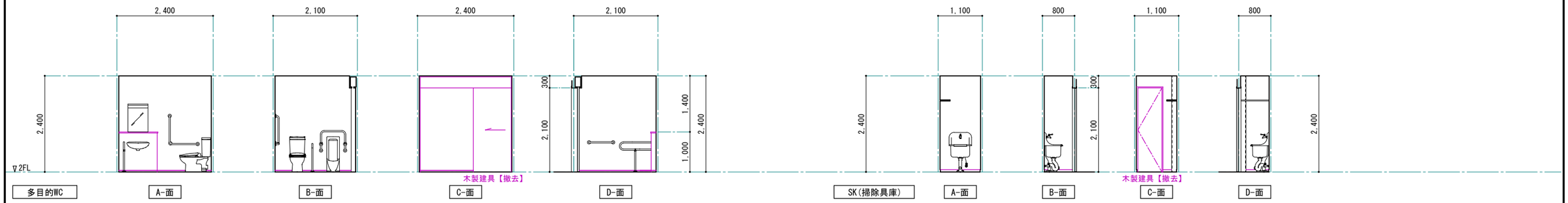

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）
図面名称 改修前・改修後 2階 前室 展開図

AA-664
NO.

## 改修前




※ 手摺・化粧鏡 撤去【機械設備工事】

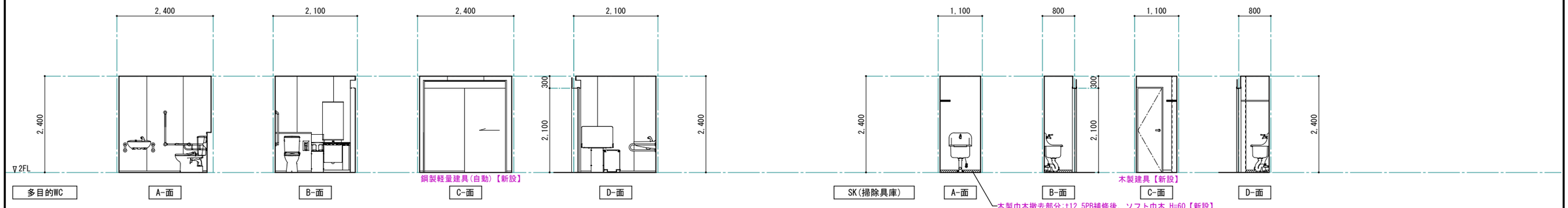
| 多目的WC | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t2.5長尺塩ビシート張り(耐水工法)【撤去】 |
| 巾木 | t2.5ビニル床シート立上げ(耐水工法)H=36【撤去】 SUS目地棒 t5×20【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12防水PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>B面 LGS65+t12防水PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>C面 LGS65+t12防水PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>D面 LGS65+t12防水PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t6ケイカル板目透し EP【撤去】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 自動扉【撤去】<br>ライニング【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

| SK(掃除具庫) | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t2.5長尺塩ビシート張り(耐水工法)【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 SOP【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12防水PB下地 合成アクリル樹脂吹付<br>B面 LGS65+t12防水PB下地 合成アクリル樹脂吹付<br>C面 LGS65+t12防水PB下地 合成アクリル樹脂吹付<br>D面 LGS65+t12防水PB下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 天井 | LGS19+t6ケイカル板目透し EP【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 棚板:t25 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

## 改修後




| 多目的WC | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t2ビニル床シート張り 熱溶接工法【新設】 |
| 巾木 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t2ビニル床シート立上げ 熱溶接工法 H=36【新設】 |
| 壁 | A面 既存下地撤去の上、t12.5防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>B面 既存下地撤去の上、t12.5防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>C面 既存下地撤去の上、t12.5防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>D面 既存下地撤去の上、t12.5防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5化粧PB【新設】 |
| 柱型 | |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | フィッテングボード【新設】、ベビーチェア【新設】、ベビーシート【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

| SK(掃除具庫) | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t2ビニル床シート張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>B面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>C面 既存下地撤去の上、t12.5防水PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>D面 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5化粧PB【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | 棚板:t25 既存のまま |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

設計年月日 2026.06

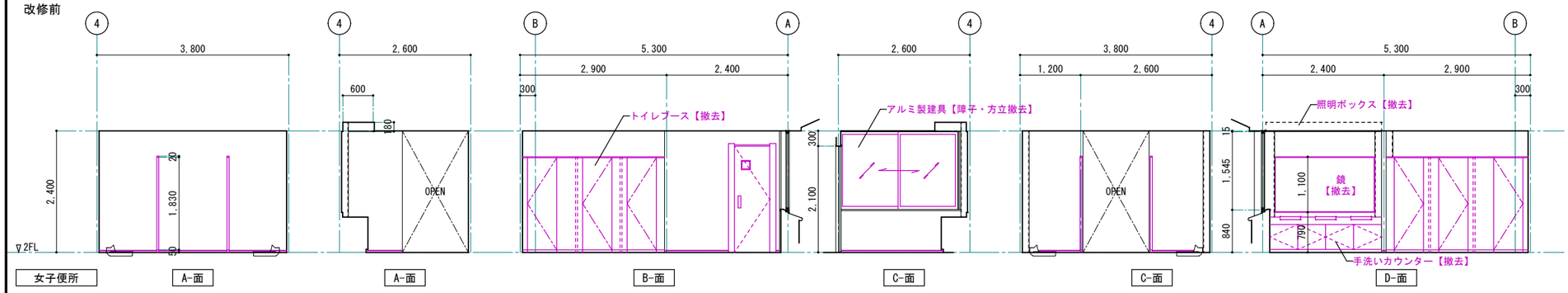
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前・改修後 2階 多目的WC、SK(掃除具庫) 展開図

AA-665

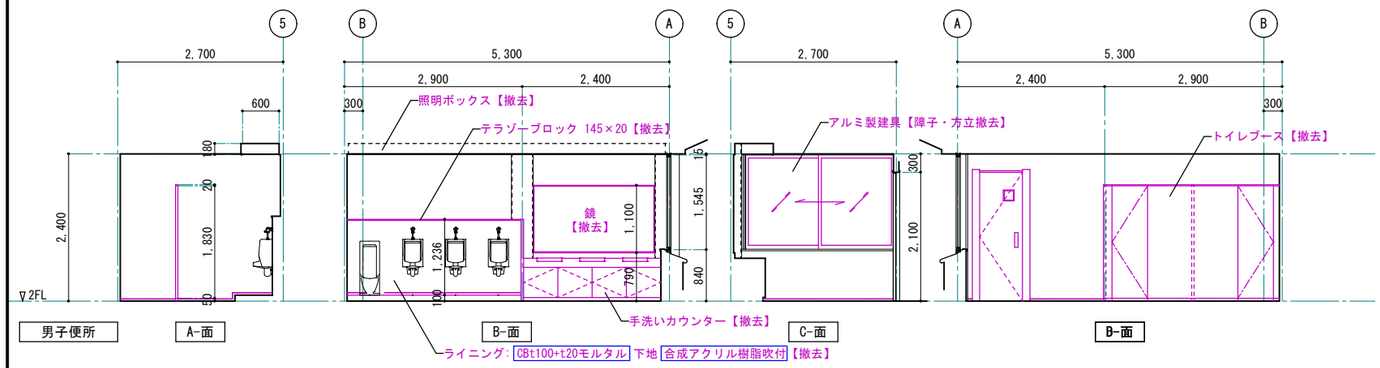
NO.

## 改修前




| 女子便所 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t2.5長尺塩ビシート張り(耐水工法)【撤去】 |
| 巾木 | t2.5ビニル床シート立上げ H=36【撤去】　SUS目地棒 t5×20【撤去】 |
| 壁 | A面　LGS65+t12防水PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>B面　LGS65+t12防水PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>C面　LGS65+t12防水PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>D面　LGS65+t12防水PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t6ケイカル板目透し EP【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 手洗いカウンター:ポストフォームW2225×D520【撤去】<br>鏡:W1980×H1100【撤去】、照明ボックス:PL-1.6加工【撤去】<br>トイレブース:メラミン化粧板【撤去】 |

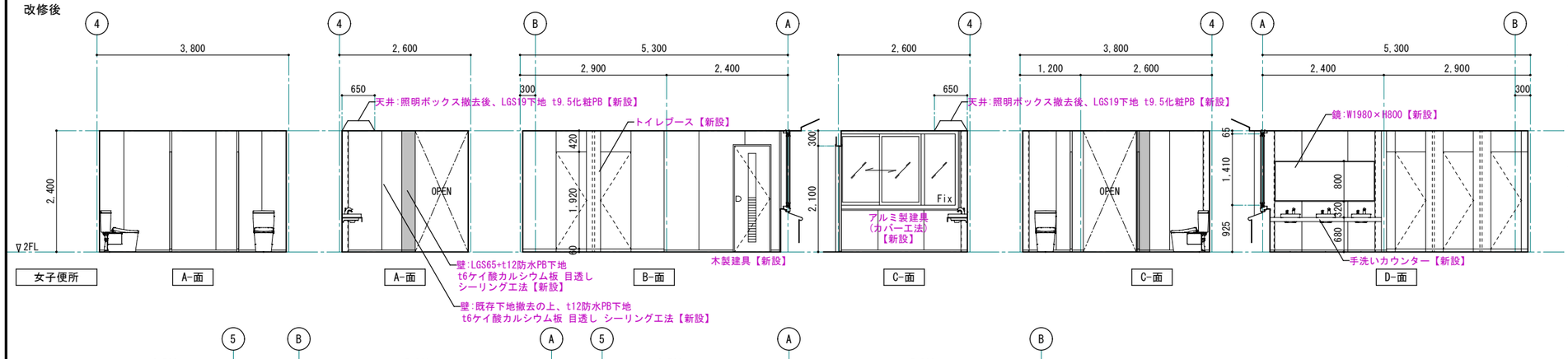
※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。




| 男子便所 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t2.5長尺塩ビシート張り(耐水工法)【撤去】<br>汚垂:モザイクタイル【撤去】 |
| 巾木 | t2.5ビニル床シート立上げ H=36【撤去】　SUS目地棒 t5×20【撤去】 |
| 壁 | A面　LGS65+t12防水PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>B面　LGS65+t12防水PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>C面　LGS65+t12防水PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>D面　LGS65+t12防水PB 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t6ケイカル板目透し EP【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | 手洗いカウンター:ポストフォームW2245×D520【撤去】<br>鏡:W1980×H1100【撤去】、照明ボックス:PL-1.6加工【撤去】<br>トイレブース:メラミン化粧板【撤去】 |

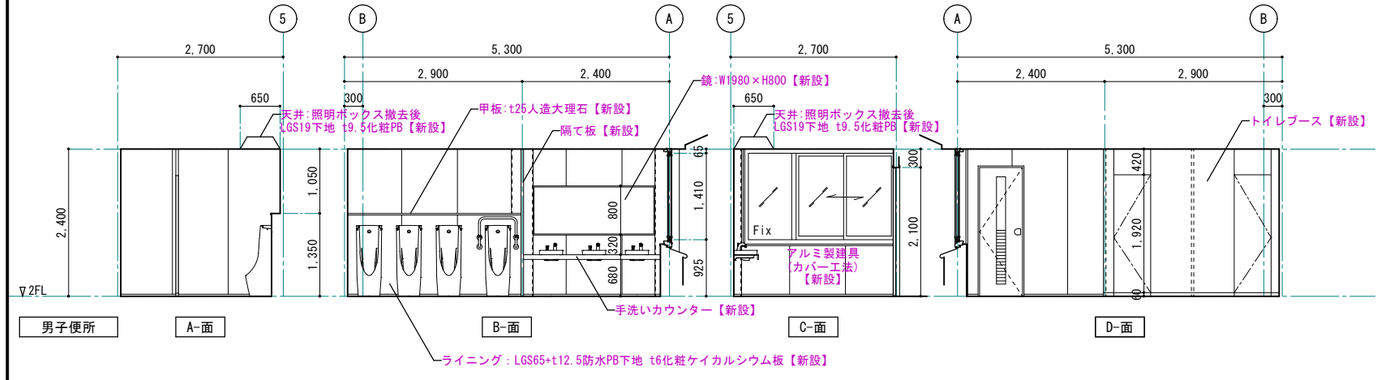
※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

## 改修後




| 女子便所 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t2ビニル床シート張り熱溶接工法【新設】 |
| 巾木 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上<br>t2ビニル床シート張り熱溶接工法 H=36【新設】 |
| 壁 | A面　既存下地撤去の上、t12防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>B面　既存下地撤去の上、t12防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>C面　既存下地撤去の上、t12防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>D面　既存下地撤去の上、t12防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5化粧PB 一部 LGS19下地共【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G 塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | 手洗いカウンター【新設】<br>化粧鏡:W1980×H800【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。




| 男子便所 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t2ビニル床シート張り熱溶接工法【新設】<br>汚垂:汚垂タイル【新設】 |
| 巾木 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上<br>t2ビニル床シート張り熱溶接工法 H=36【新設】 |
| 壁 | A面　既存下地撤去の上、t12防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>B面　既存下地撤去の上、t12防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>C面　既存下地撤去の上、t12防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】<br>D面　既存下地撤去の上、t12防水PB下地 t6化粧ケイ酸カルシウム板 目透し シーリング工法【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5化粧PB 一部 LGS19下地共【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G 塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | 手洗いカウンター【新設】<br>化粧鏡:W1980×H800【新設】 |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:50　A3版 1:100

設計年月日　2026.06

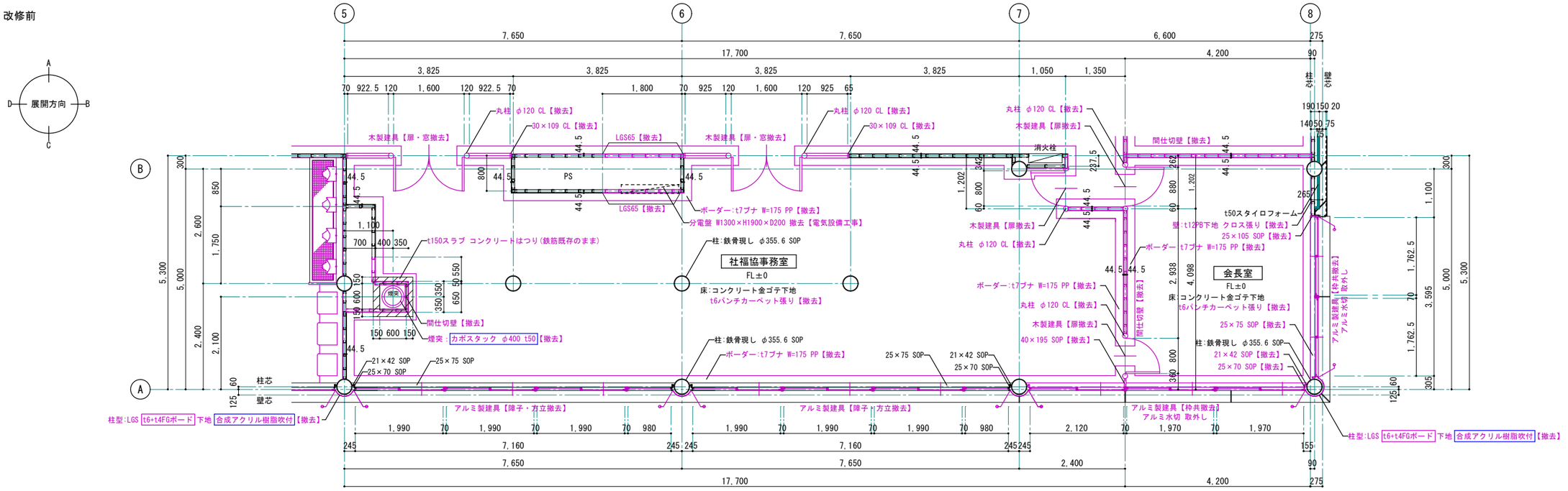
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修前・改修後　2階 女子便所、男子便所 展開図

AA-666

NO.

改修前

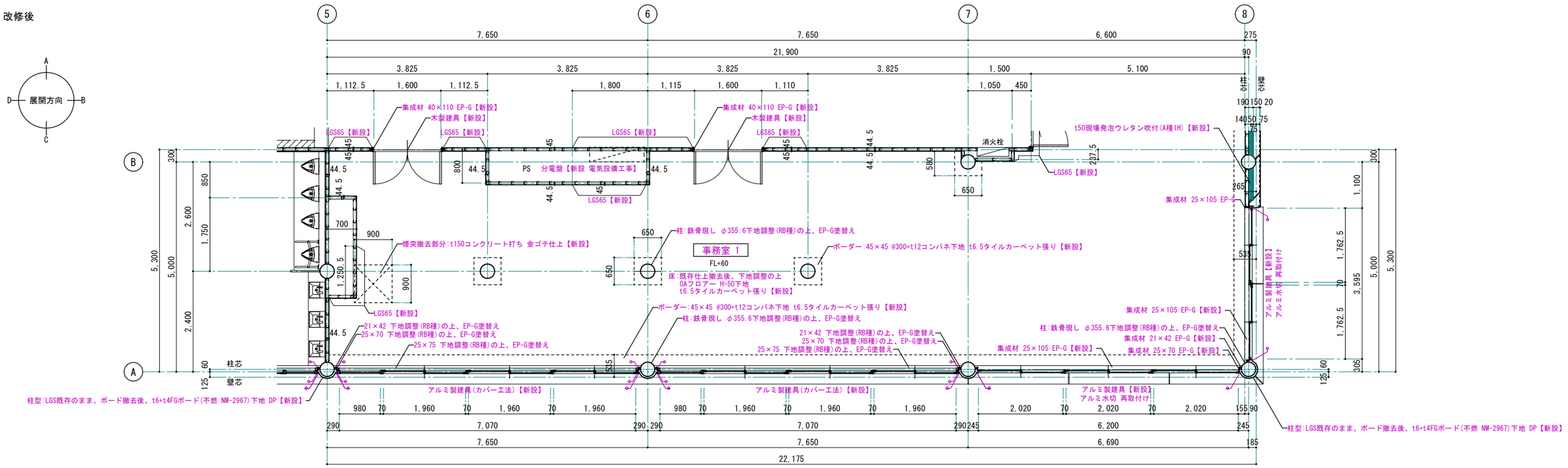



改修前 2階 社福協事務室、会長室 平面詳細図 S=1:50 (1:100)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

改修後



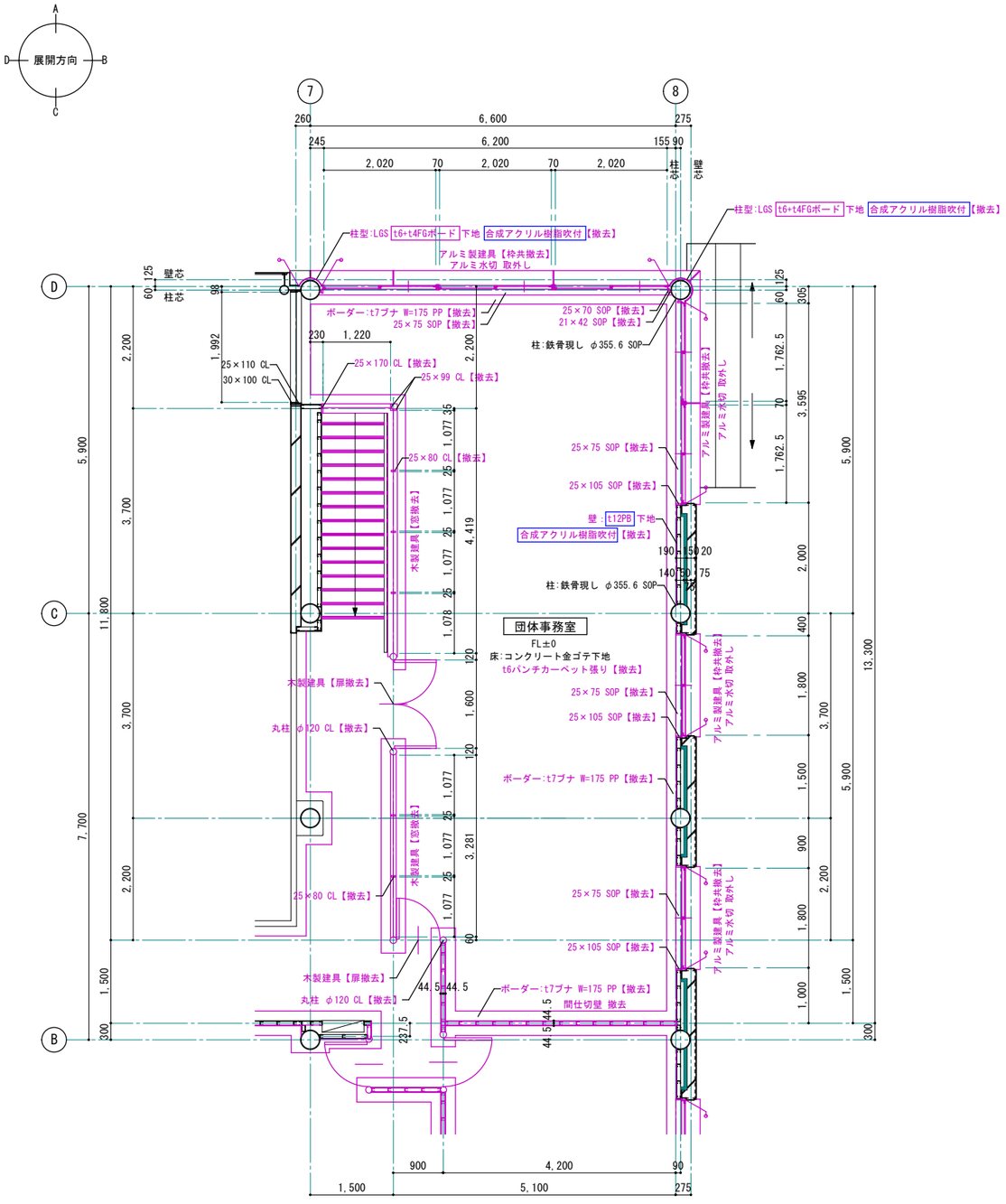

改修後 2階 事務室 1 平面詳細図 S=1:50 (1:100)

※ 赤書きは、改修内容を表す。 室名 転用室を表す。

シーリング【新設】

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172—38—1900<br>FAX 0172—39—6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 A1版 1:50<br>A3版 1:100<br>設計年月日 2026.06 | 工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）<br>図面名称 改修前 2階社福協事務室、会長室 平面詳細図<br>改修後 2階事務室1 平面詳細図 | AA-667<br>NO. |

## 改修前

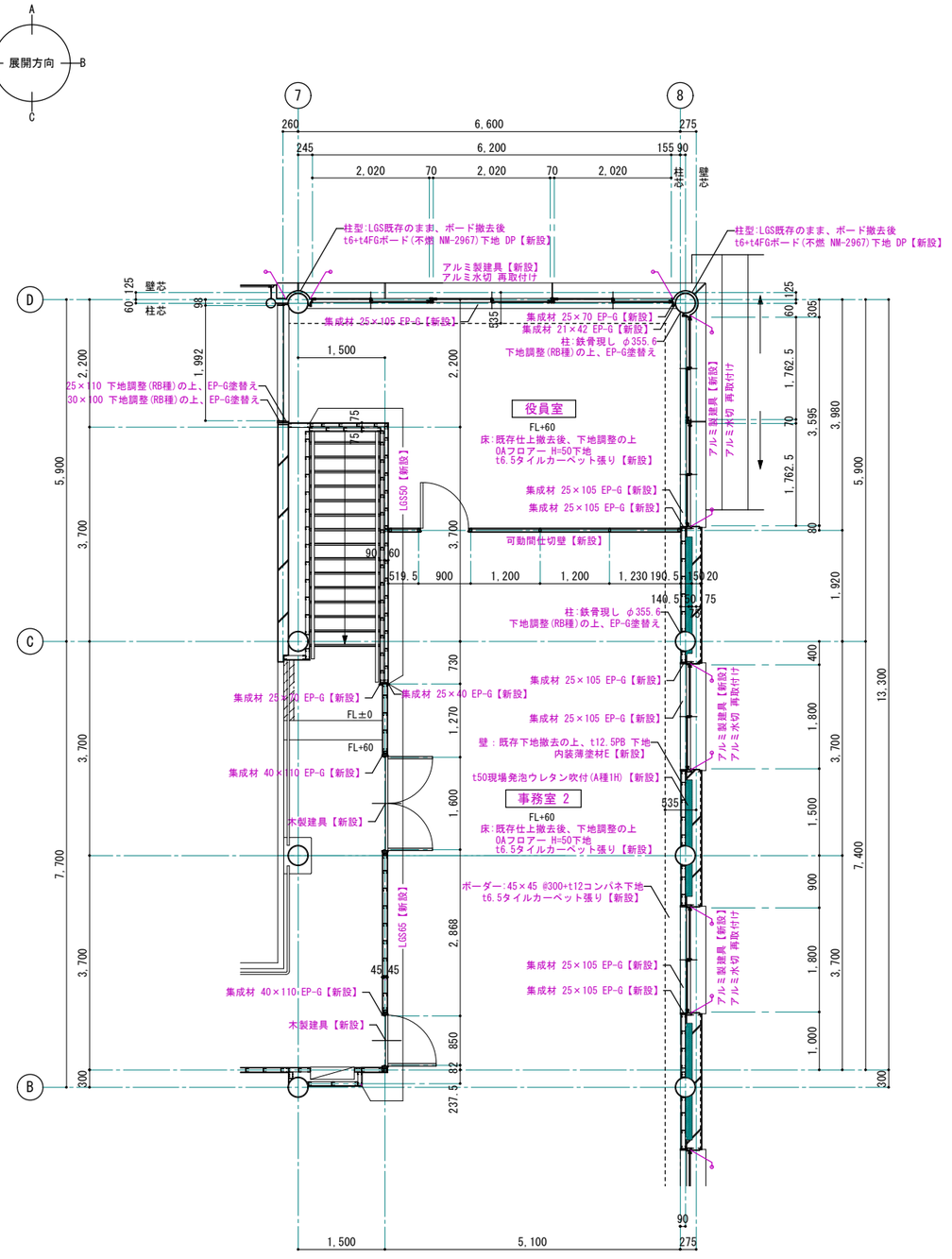



改修前 2階 団体事務室 平面詳細図 S=1:50 (1:100)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

## 改修後




改修後 2階 事務室2、役員室 平面詳細図 S=1:50 (1:100)

※ 赤書きは、改修内容を表す。

シーリング【新設】

室名 転用室を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

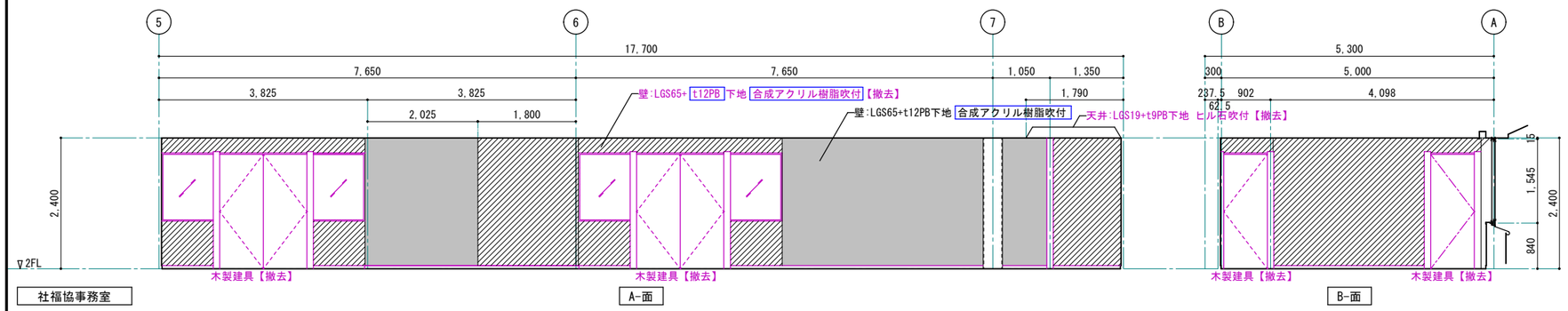
設計年月日 2026.06

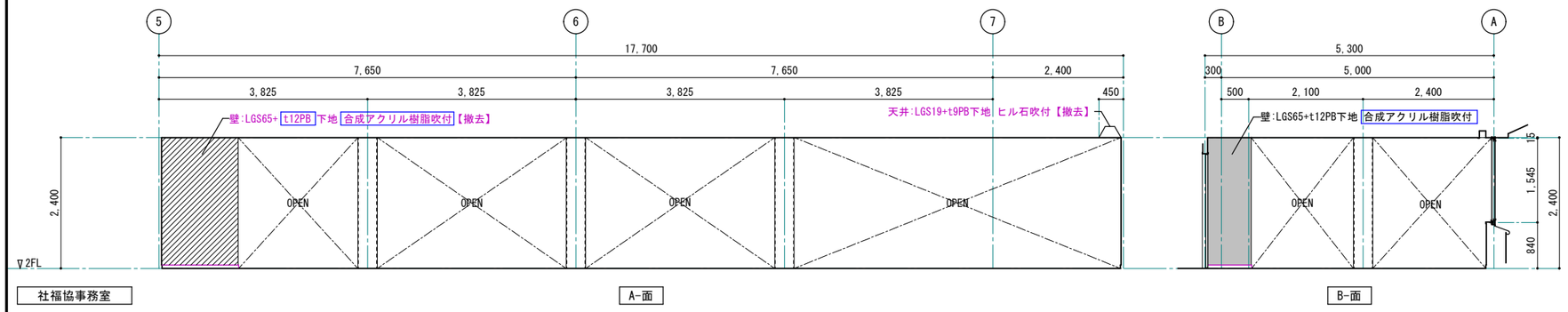
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

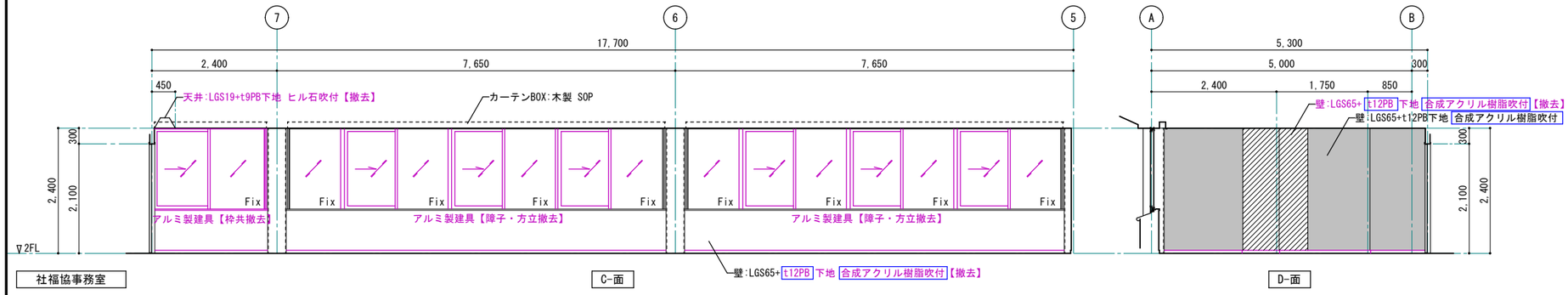
図面名称 改修前 2階団体事務室 平面詳細図 / 改修後 2階事務室2、役員室 平面詳細図

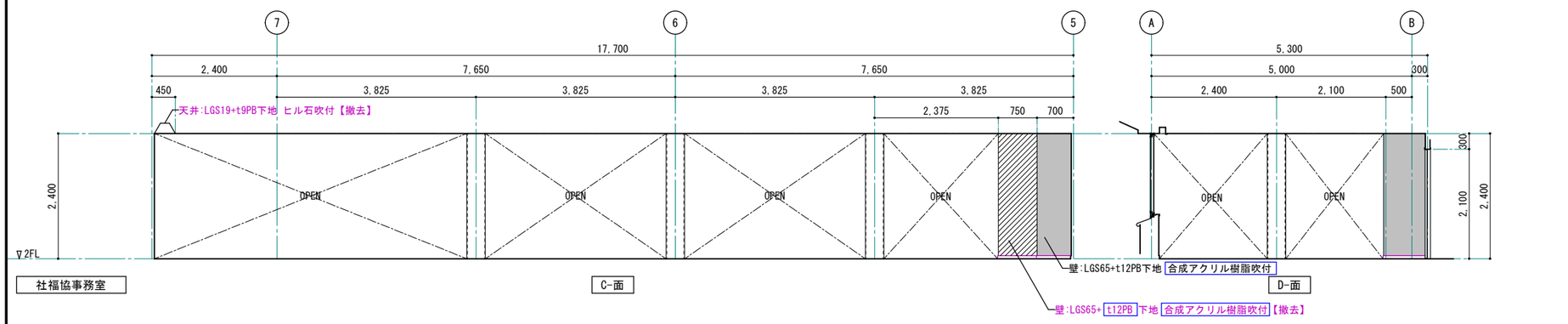
NO. AA-668

改修前




| 社福協事務室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t6パンチカーペット張り【撤去】<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>B面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>C面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>D面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付 一部 LGS19共【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | カーテンBOX:木製 SOP<br>ブラインド【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

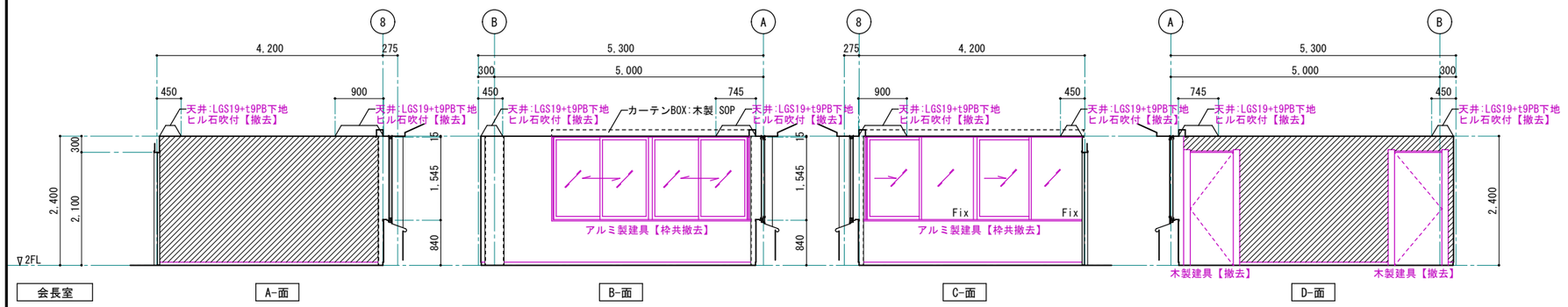
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前 2階 社福協事務室 展開図

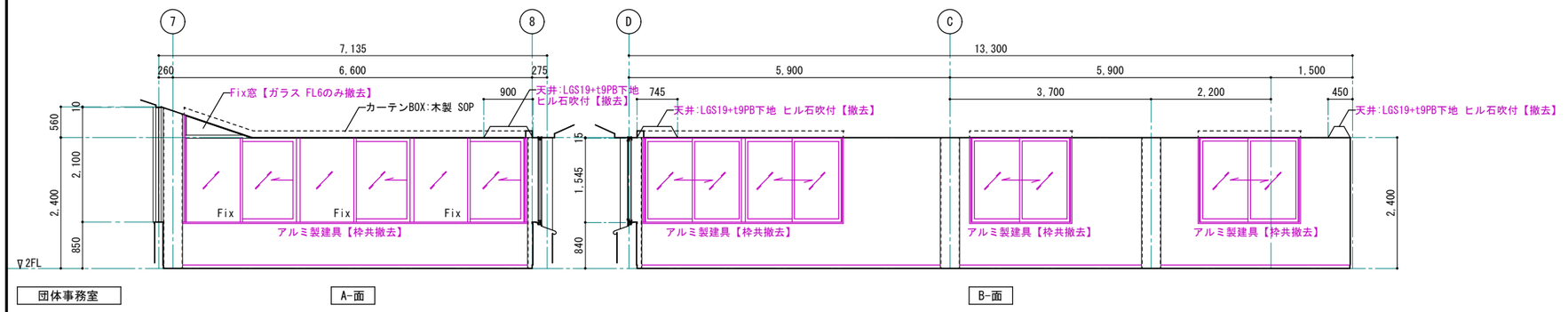
NO. AA-669

改修前



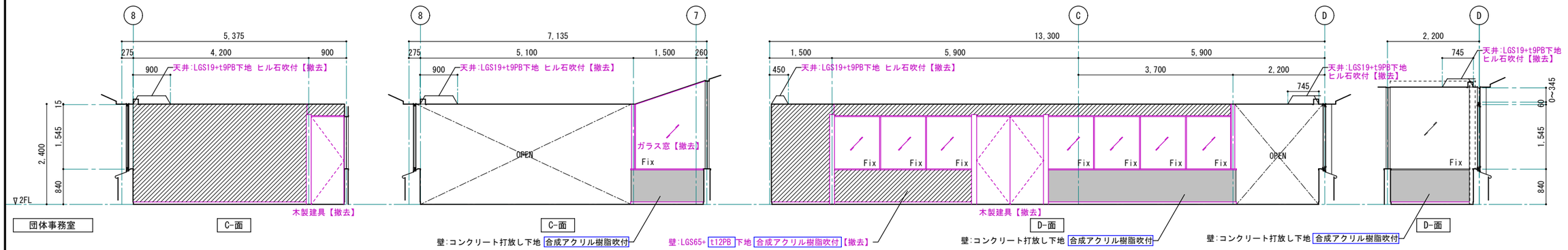

| 会長室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t6パンチカーペット張り【撤去】<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 クロス 張り【撤去】<br>B面 LGS65+t12PB下地 クロス 張り【撤去】<br>C面 LGS65+t12PB下地 クロス 張り【撤去】<br>D面 LGS65+t12PB下地 クロス 張り【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付 一部 LGS19共【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | カーテンBOX:木製 SOP<br>ブラインド【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。




| 団体事務室 | CH=2400 |
|---|---|
| 床 | コンクリート金ゴテ下地 t6パンチカーペット張り【撤去】<br>ボーダー:t7ブナ W=175 PP【撤去】 |
| 巾木 | 木製 米松 H=60 CL【撤去】 |
| 壁 | A面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>B面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>C面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】<br>D面 LGS65+t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| 天井 | LGS19+t9PB下地 ヒル石吹付 一部 LGS19共【撤去】 |
| 柱型 | 鉄骨現し SOP |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | カーテンBOX:木製 SOP<br>ブラインド【撤去】 |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。





1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 / A3版 1:100

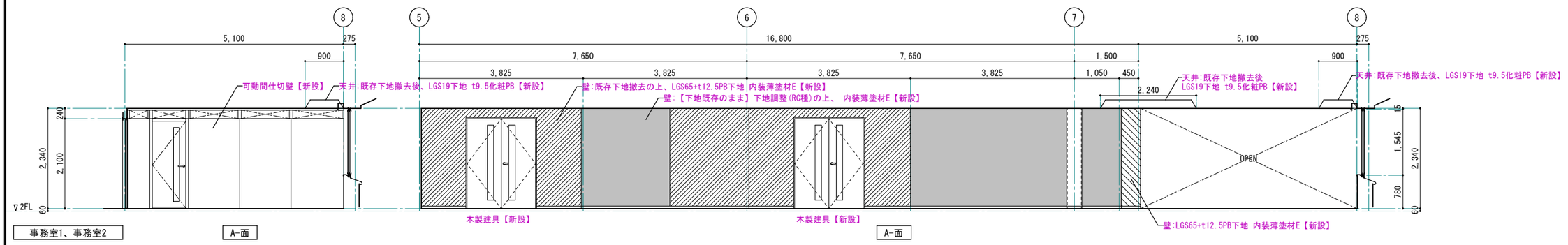
設計年月日 2026.06

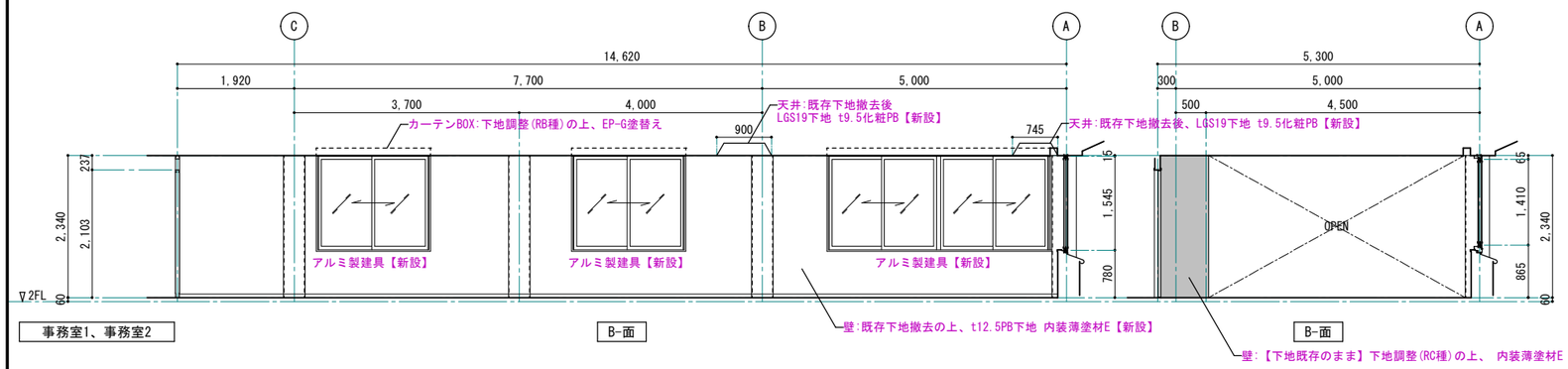
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

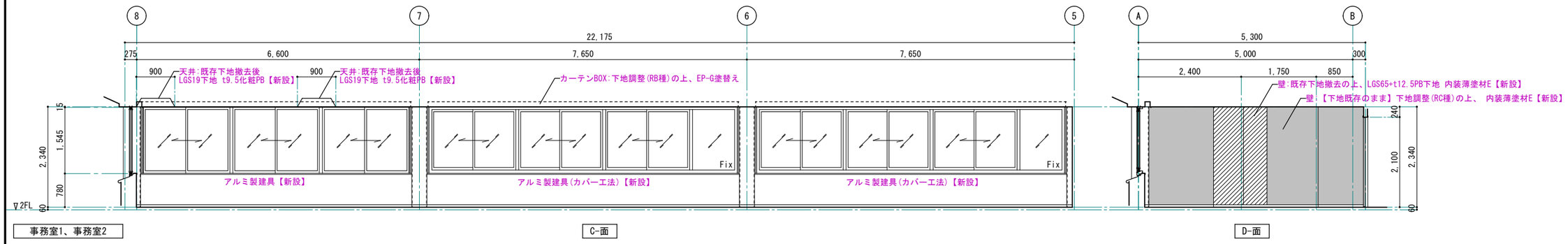
図面名称 改修前 2階 会長室、団体事務室 展開図

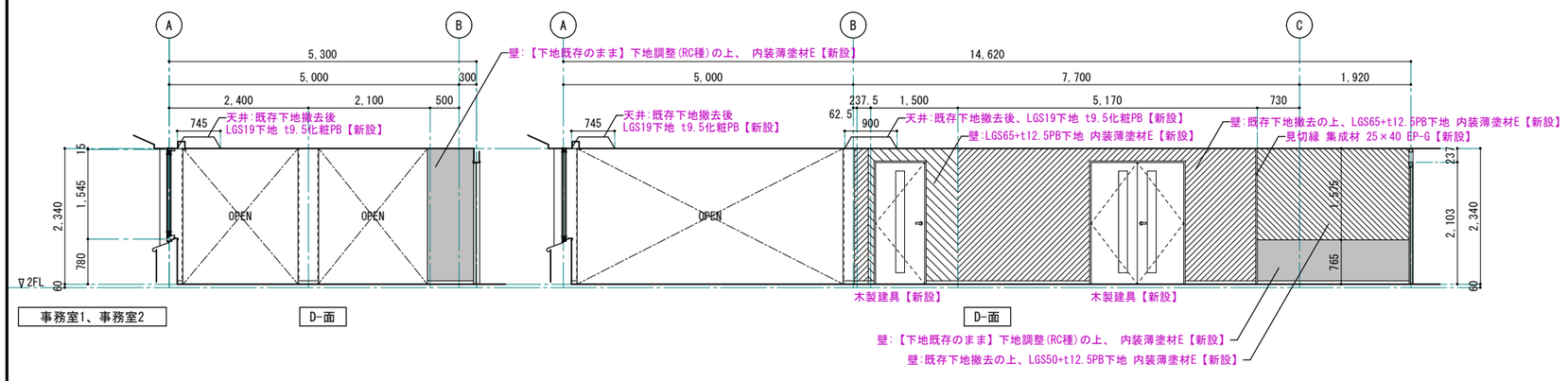
NO. AA-670

改修後




| 事務室1、事務室2 | CH=2340 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上撤去後、下地調整の上、OAフロアーH=50下地 t6.5タイルカーペット張り【新設】<br>ボーダー:45×45 @300+t12コンパネ下地 t6.5タイルカーペット張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>B面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面 既存下地撤去の上、t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>D面 既存下地撤去の上、LGS65+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5化粧PB 一部 LGS19下地共【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | カーテンBOX:下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172−38−1900
FAX 0172−39−6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

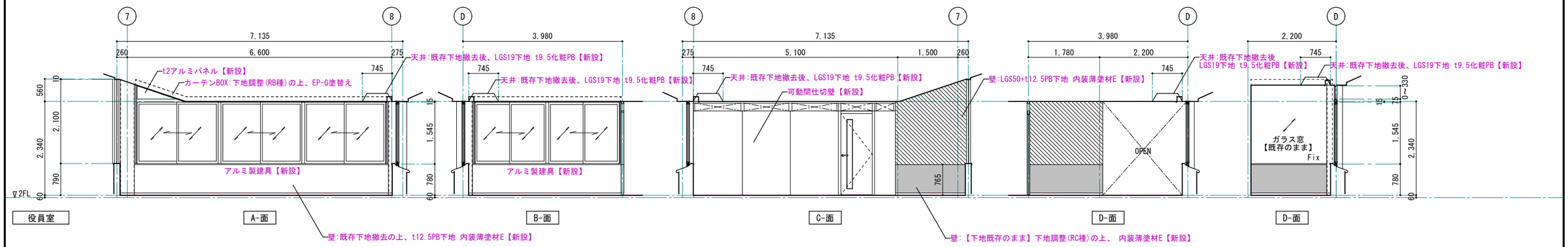
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修後 2階 事務室1、事務室2 展開図

NO. AA-671

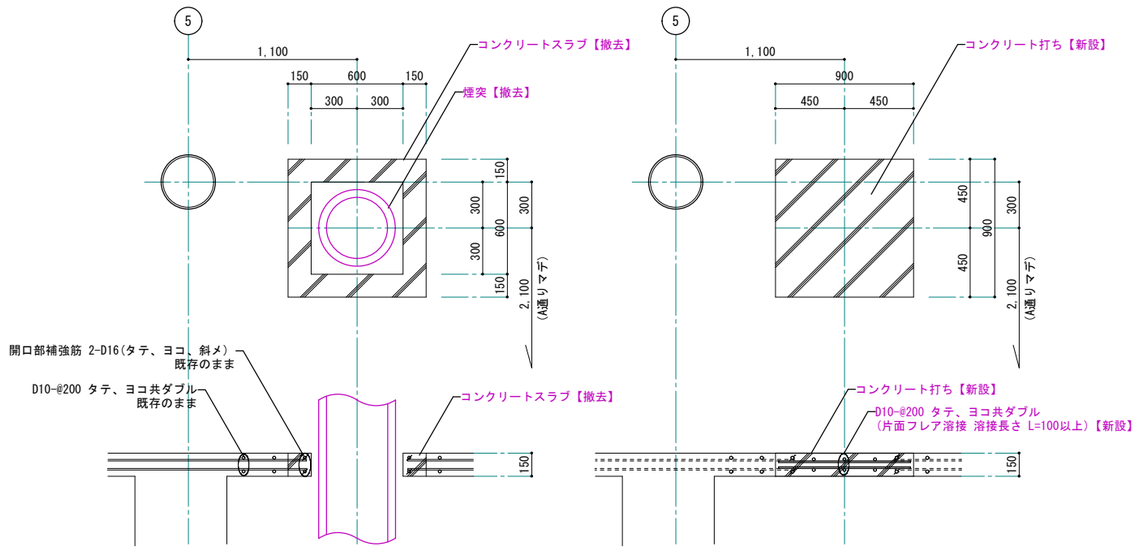
改修後




| 役員室 | CH=2340 |
|---|---|
| 床 | 既存仕上撤去後、下地調整の上、OAフロアーH=50下地 t6.5タイルカーペット張り【新設】<br>ボーダー:45×45 @300+t12コンパネ下地 t6.5タイルカーペット張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面　既存下地撤去の上、t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>B面　既存下地撤去の上、t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面　LGS50+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>D面　LGS50+t12.5PB下地 内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、t9.5化粧PB 一部 LGS19下地共【新設】 |
| 柱型 | 【既存のまま】下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | カーテンBOX:下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え |

※ 赤書きは、改修内容を表す。

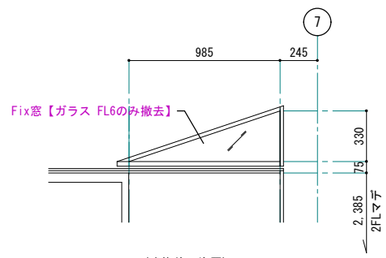
煙突撤去部 床補修図 S=1:20(1:40)



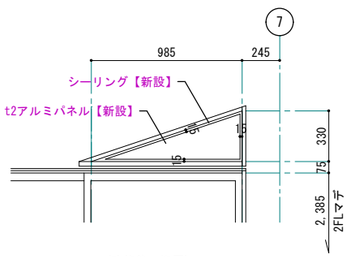

(改修前　平面図・断面図)

(改修後　平面図・断面図)

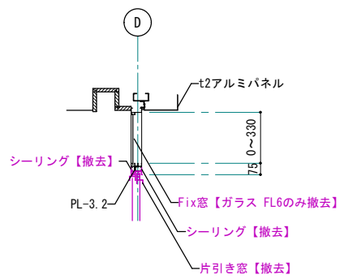
役員室 三角窓改修図 S=1:20(1:40)



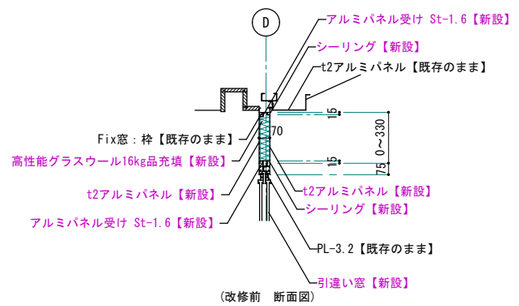

(改修前　姿図)




(改修後　姿図)




(改修前　断面図)




(改修前　断面図)


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺　A1版 1:50　A3版 1:100

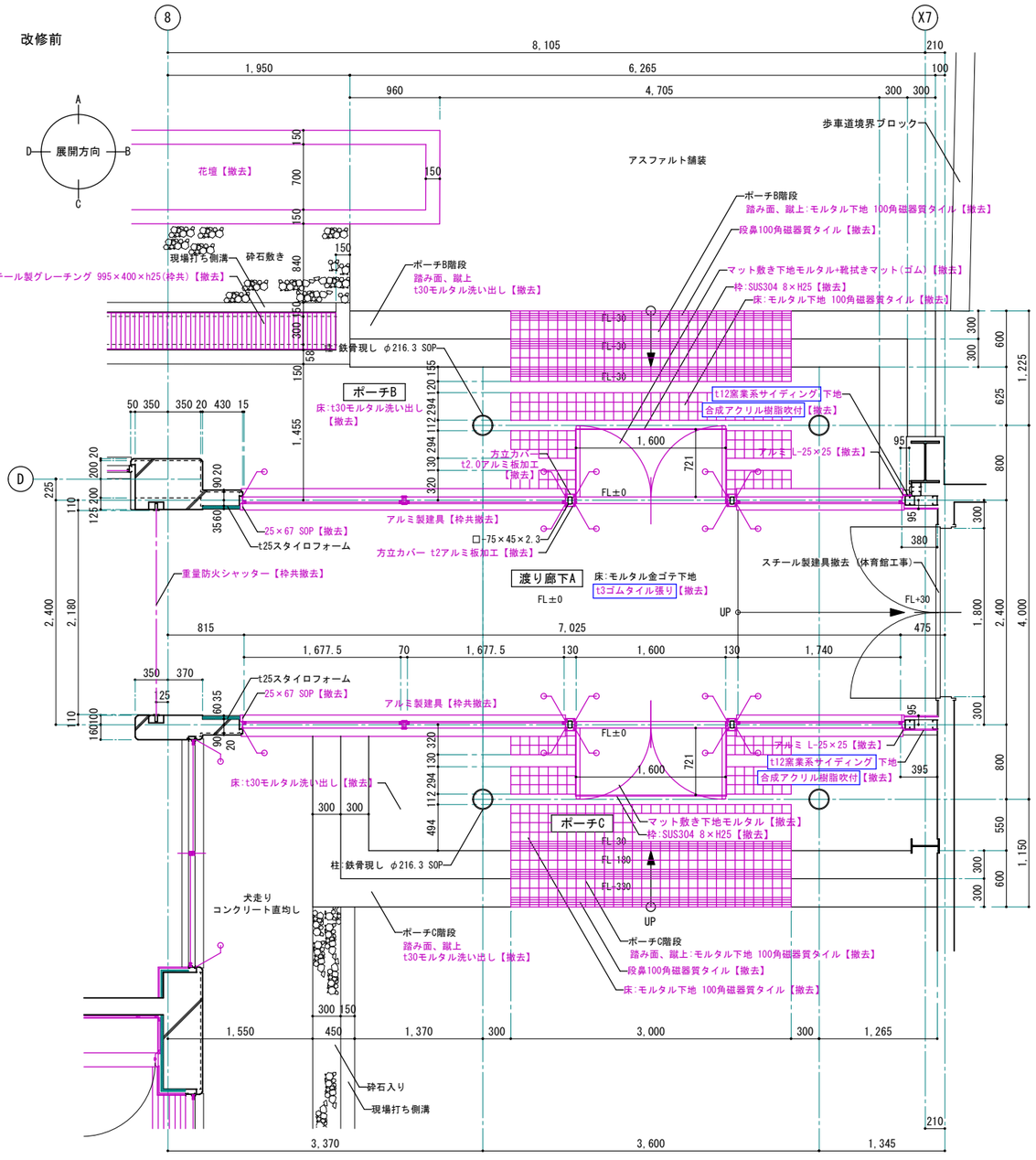
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修後　2階 役員室 展開図

AA-672

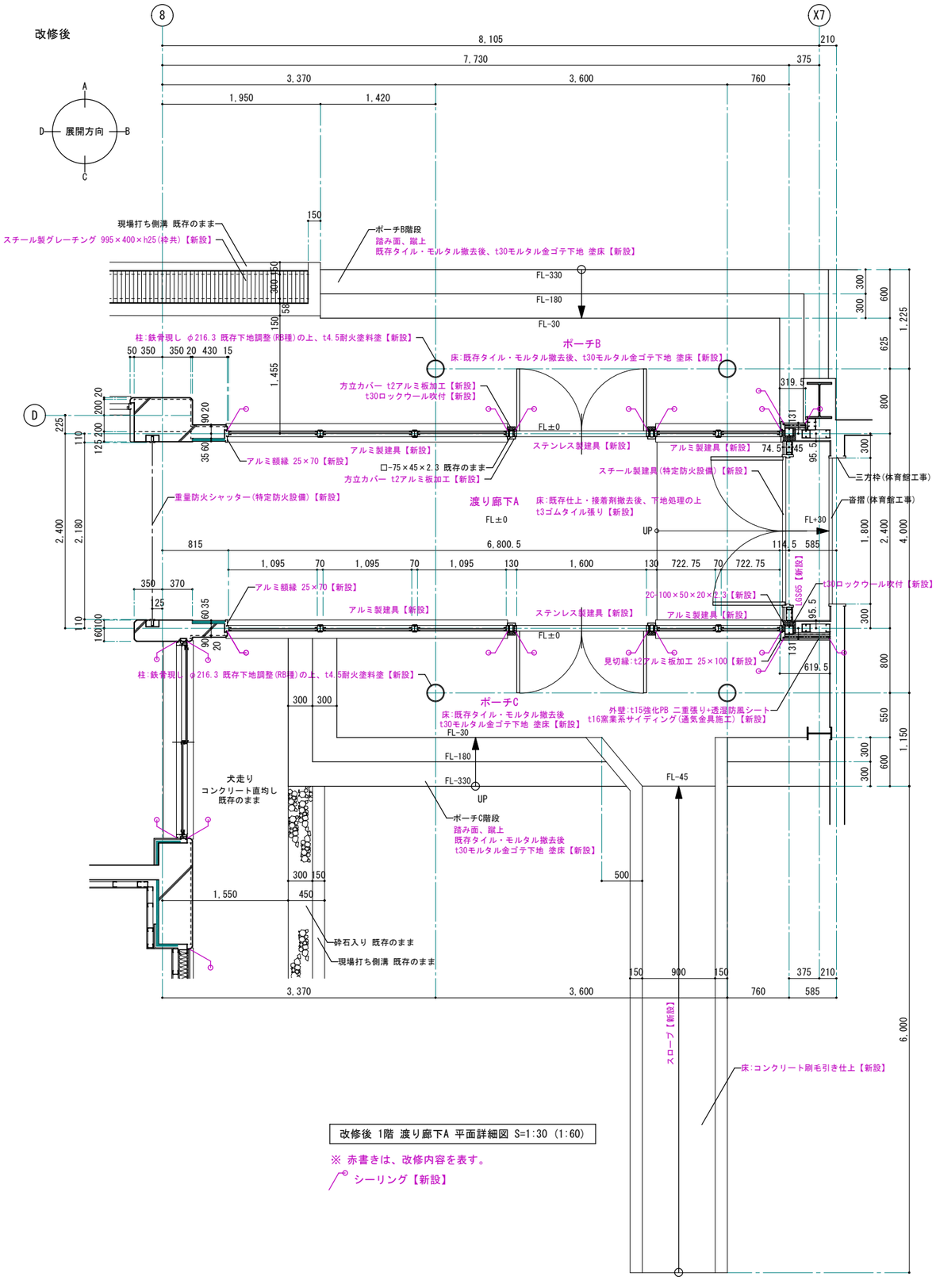
NO.




改修前 1階 渡り廊下A 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分




改修後 1階 渡り廊下A 平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、改修内容を表す。

シーリング【新設】

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172-38-1900
FAX 0172-39-6168

| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60

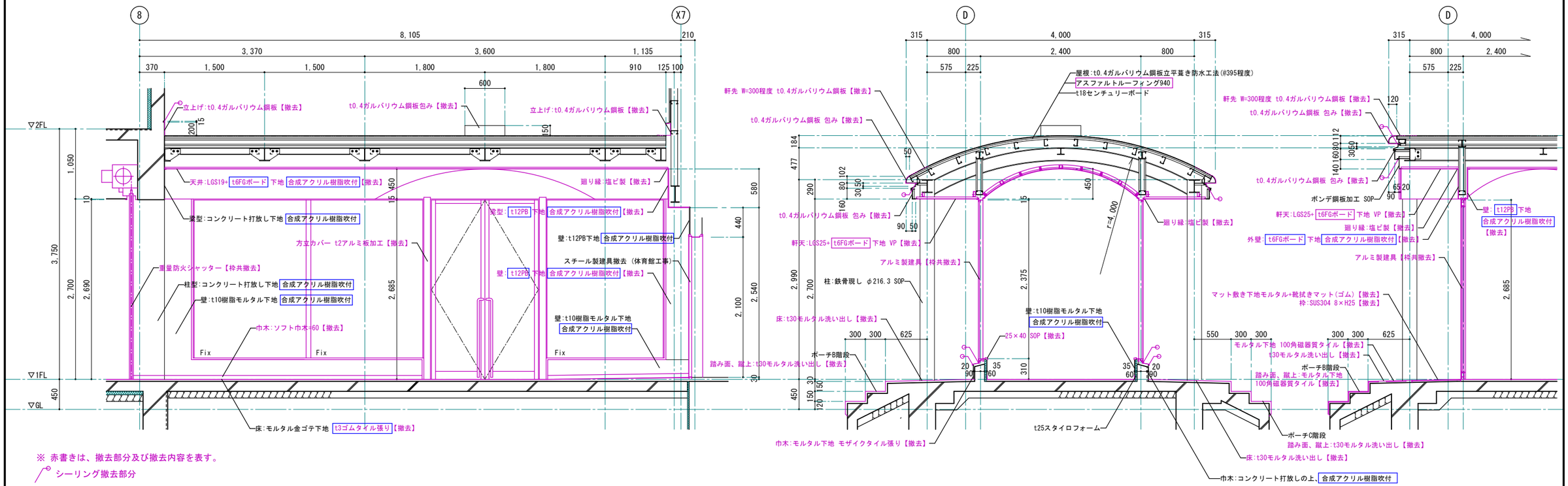
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前・改修後 1階渡り廊下A 平面詳細図

NO. AA-673

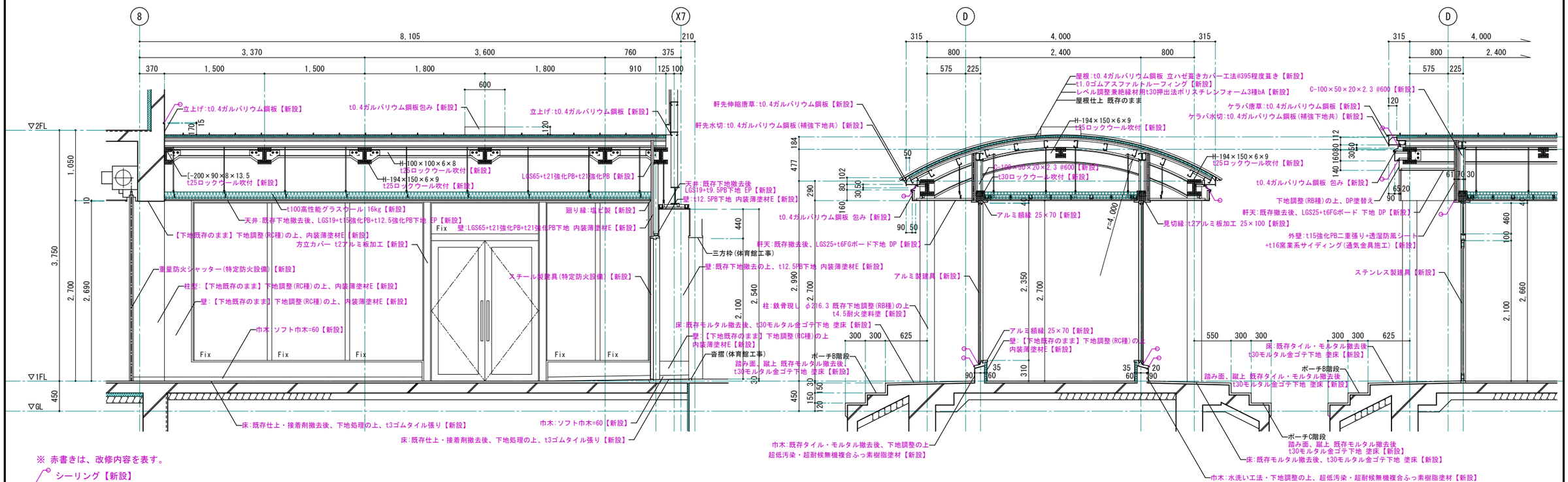
改修前




※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

シーリング撤去部分

改修後




※ 赤書きは、改修内容を表す。

シーリング【新設】


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168
門前 孝治 1級建築士登録第213201号


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 / A3版 1:60

設計年月日 2026.06

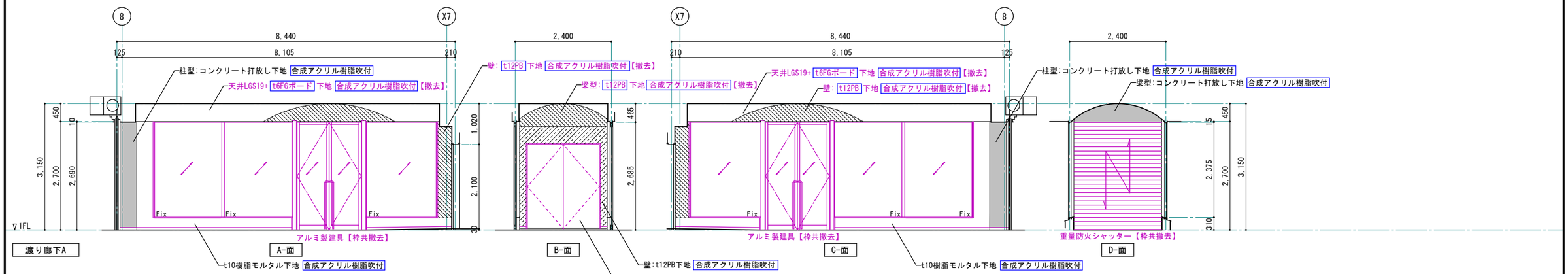
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 改修前・改修後 1階渡り廊下A 断面詳細図

AA-674

NO.

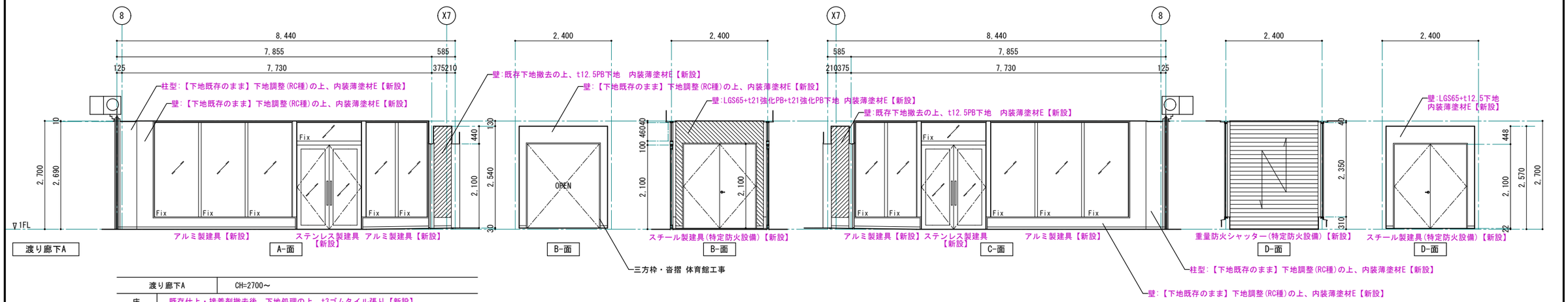
## 改修前




| 渡り廊下A | CH=2700～ |
|---|---|
| 床 | モルタル金ゴテ下地 t3ゴムタイル張り【撤去】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【撤去】 |
| 壁 | A面　t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付<br>B面　t12PB下地 合成アクリル樹脂吹付<br>C面　t10樹脂モルタル下地 合成アクリル樹脂吹付<br>D面 |
| 天井 | LGS19+t6FGボード 下地 合成アクリル樹脂吹付【撤去】 |
| 柱型 | コンクリート打放し下地 合成アクリル樹脂吹付 |
| 廻り縁 | 塩ビ製【撤去】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。

## 改修後




| 渡り廊下A | CH=2700～ |
|---|---|
| 床 | 既存仕上・接着剤撤去後、下地処理の上、t3ゴムタイル張り【新設】 |
| 巾木 | ソフト巾木 H=60【新設】 |
| 壁 | A面　【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>B面　LGS65+t21強化PB+t21強化PB下地 内装薄塗材E【新設】<br>C面　【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】<br>D面　LGS65+t12.5下地 内装薄塗材E【新設】 |
| 天井 | 既存下地撤去後、LGS19+t15強化PB+t12.5強化PB下地 EP【新設】 |
| 柱型 | 【下地既存のまま】下地調整(RC種)の上、内装薄塗材E【新設】 |
| 廻り縁 | 塩ビ製【新設】 |
| 備考 | |

※ 赤書きは、改修内容を表す。


1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

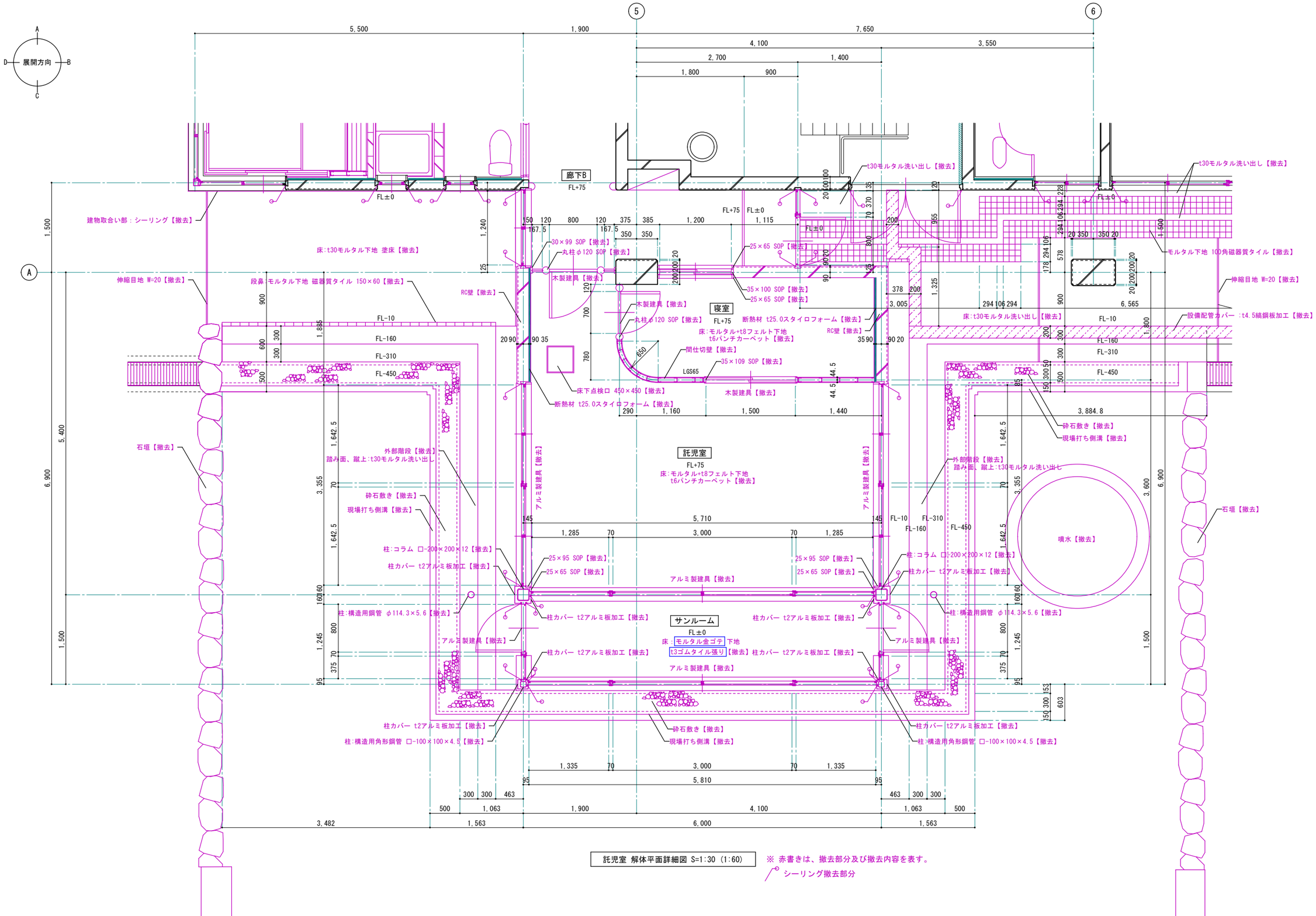
縮尺　A1版 1:50　A3版 1:100

設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称　改修前・改修後　1階 渡り廊下A 展開図

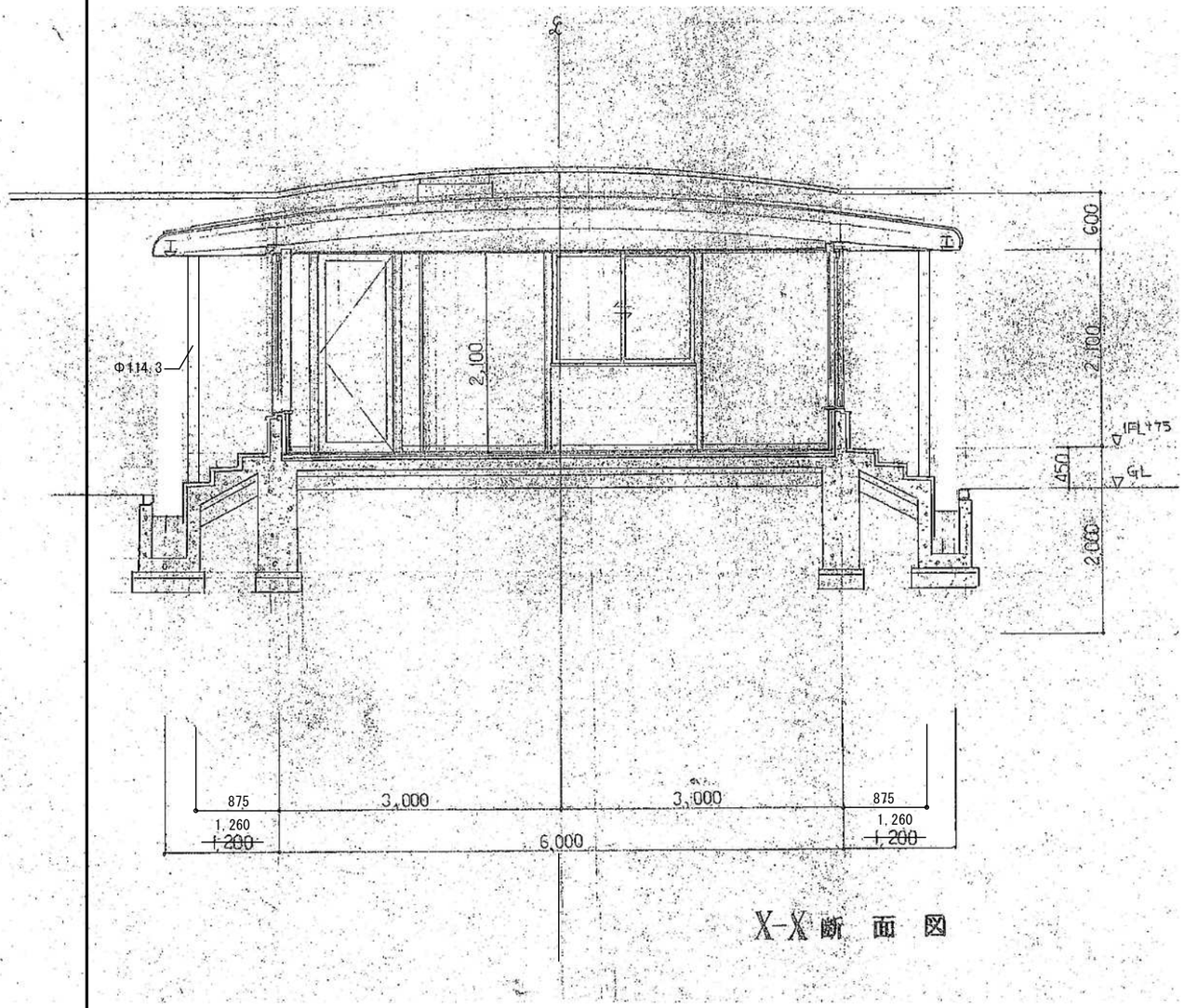
NO. AA-675



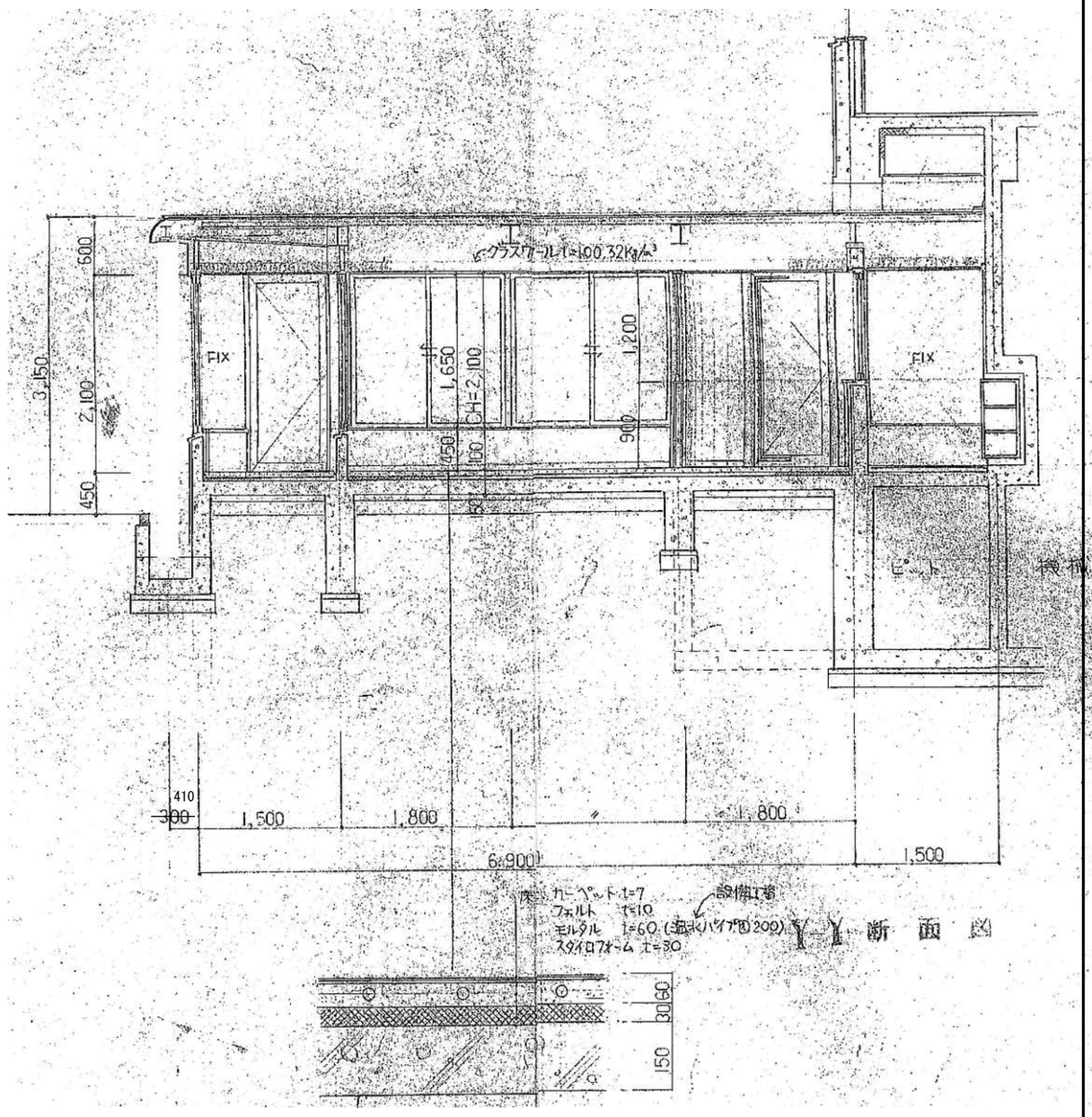

託児室 解体平面詳細図 S=1:30 (1:60)

※ 赤書きは、撤去部分及び撤去内容を表す。
シーリング撤去部分

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172—38—1900<br>FAX 0172—39—6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:30<br>A3版 1:60 | 工事名称 | 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） | AA-676 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 | 図面名称 | 託児室 解体平面詳細図 | NO. |




X-X 断 面 図




Y-Y 断 面 図

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172—38—1900<br>FAX 0172—39—6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:30<br>A3版 1:60 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） |
| 図面名称 | 託児室 解体 断面図 |

AA-677
NO.

特記なき限り下記による

1. 記入なき梁幅はW1とする
   ただし 外周はW15とする
2. ▨ 印基礎底盤は、GL-2,950とする。
3. ▩ 印杭頭部は、GL-2,550とする。
4. ▨ 印地盤改良は、GL-2,250とする。
5. 記入なき基礎底盤は、GL-1,500とする。
6. ZZZZ 印はプラス筋を示す。
7. ////// 印は側溝とする。
8. 記入なき床は 土間コンクリート(6)とする。

※解体部分：A通り柱、地中梁、基礎F2除く
F5基礎の杭各1本は残置とする。

基礎伏図 1/100

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172-38-1900<br>FAX 0172-39-6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:100<br>A3版 1:200 |
| | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 |

工事名称 令和8年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 託児室 解体 基礎伏図

AA-678

NO.

基礎リスト 1/50

F1 400φ×1

F2 400φ×4

F3 400φ×5

F4 400φ×2

F5 400φ×1

F6 400φ×2

F7 400φ×1

※杭残置

地中梁リスト 1/50

| | FG1 (FG1A) | FG2 | FG3 (FG3A) | FG4 | FG5 | FG6 | FG7 | FG8 | FG9 (FG9A) | FG10 (FG10A) | FG11 | FG12 | FG13 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 昇降中央 | 両端 | | | | | | | | | | | |
| 上端筋 | 4 - D25 | 6 - D25 | 4 - D25 | 4 - D25 | 5 - D25 | 6 - D25 | 4 - D25 | 4 - D19 | 3-D19 | 3-D19 | 4 - D25 | 3-D22 | 4 - D19 |
| 下端筋 | 4 - D25 | 6 - D25 | 4 - D25 | 4 - D25 | 5 - D25 | 6 - D25 | 4 - D22 | 4 - D19 | 3-D19 | 3-D19 | 4 - D25 | 3-D22 | 4 - D19 |
| あばら筋 | | | | | | | | 2 - D10 @200 | D10@200 | D10@200 | | 2-D13 | 2 - D13 |
| 腹筋 | | | 12 - D10 | | | | | 4 - D10 | 2-D10 | 6-D10 | | | |

( )内FG9Aを示す。 ( )内FG10Aを示す。

KEY PLAN

| | C1 | C2 | C3 | C4 |
|---|---|---|---|---|
| 主筋 | 16 - D22 | 12 - D22 | 14 - D22 | 36 - D25 |
| アーマ | | 3-D13 @ 100 | | E - D13 @ 100 |


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

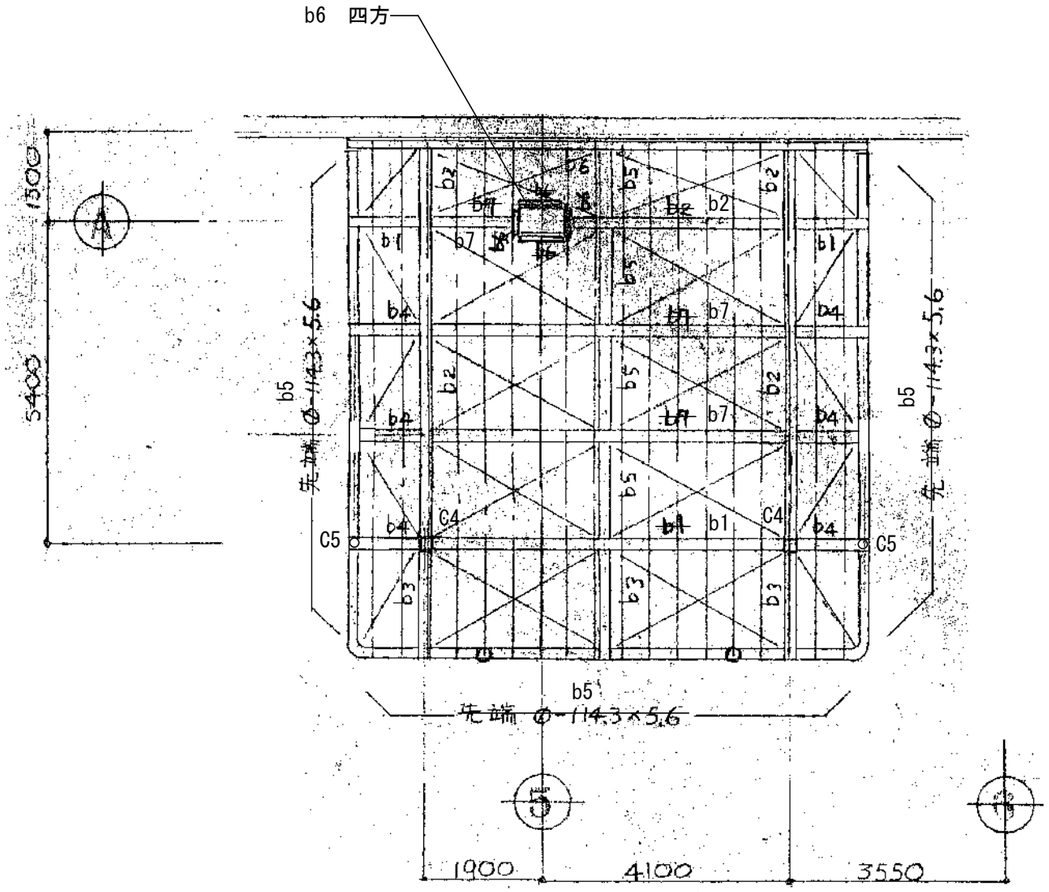
縮尺 A1版 1:50 A3版 1:100

設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 託児室 解体 基礎リスト

NO. AA-679




水平ブレース RB16@タンバックル寸
母ヤ C-100×50×20×3.2 @ 450

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前 孝治 1級建築士登録第213201号 | 〒036-8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>TEL 0172—38—1900<br>FAX 0172—39—6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 A1版 1:50<br>A3版 1:100<br>設計年月日 2026.06 | 工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）<br>図面名称 託児室 解体 梁伏図 | AA-680<br>NO. |

KEY PLAN

鉄骨柱リスト 1/30

| | C1 | C2 | C3 | C4 | C5 | C6 | C7 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 断面 | | | | | | | |
| 柱 | φ-165.2×6 | φ-355.6×12.0 | φ-165.2×6 | □-200×200×12 | φ-114.3×5.6 | φ-216.3×8.0 | □-60×60×3.2 |
| | | | | B. PL-300×300×16 | B. PL-250×250×12 | | |
| | | | | A. BOLT 4-φ16 L=600 Wナット | A. BOLT 4-φ16 L=600 Wナット | | |

鉄骨梁リスト 1/30

| | G1 | G2 | G3 | G4 | G5 | G6 | G7 | G8 | G8A | G9 | G10 | G11 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 断面 | | | | | | | | | | | | |
| 梁 | H-500×200×10×16 | H-500×200×11×19 | H-500×200×10×16 | H-400×200×8×13 | H-350×175×7×11 | H-300×150×6×9 | H-250×125×6×9 | H-700×300×13×24 | H-700×300×13×24 | BH-482×400×200×6×9 | BH-700×200×20×9 | H-200×200×8×12 |

| | b1 | b2 | b3 | b4 | b5 | b6 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 断面 | | | | | | |
| 梁 | H-200×200×8×12 | H-200×200×8×12 | BH-200～100×200×9×12 | H-100×100×6×8 | H-100×100×6×8 | L-200×90×8×13.5 |

| | b7 | b8 | b9 | b10 | b11 | b12 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 断面 | | | | | | |
| 梁 | H-200×200×8×12 | | | | | |


1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172—38—1900
FAX 0172—39—6168


| 承認 | 設計 | 担当 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

縮尺 A1版 1:30 A3版 1:60

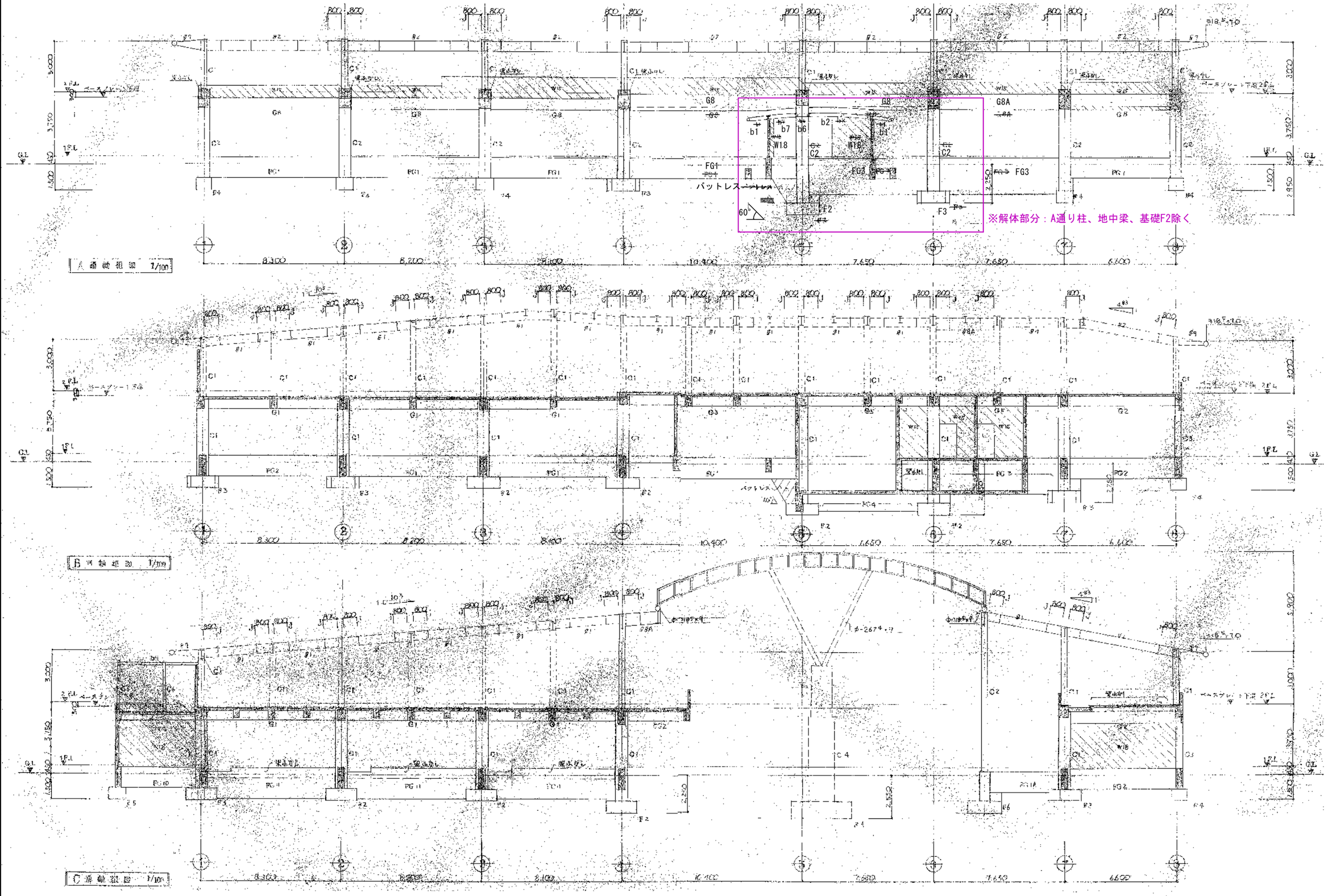
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債）

図面名称 託児室 解体 柱・梁リスト

AA-681

NO.




| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1級建築士事務所　青森県知事登録第A1−1642号<br>株式会社 エクラン 一級建築士事務所<br>門前　孝治　1級建築士登録第213201号 | 〒036−8353<br>青森県弘前市下鞘師町11<br>ＴＥＬ　0172−38−1900<br>ＦＡＸ　0172−39−6168 | 承認 | 設計 | 担当 | | 縮尺 | A1版 1:100<br>A3版 1:200 | 工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（建築工事）（ゼロ市債） | AA−682 |
| | | | | | | | 設計年月日 | 2026.06 | 図面名称　託児室 解体 軸組図 | NO. |